

統計数理研究所
研究レポート89

日本・中国の国民性比較のための基礎研究
—中国北京市における意識調査—

2003年1月

統計数理研究所

〒106-8569 東京都港区南麻布4-6-7

当研究所では,

Annals of the Institute of Statistical Mathematics

統計数理

Computer Science Monographs

統計数理研究所研究レポート

統計数理研究所研究教育活動報告

統計数理研究所共同研究レポート

Research Memorandum

統計計算技術報告

を発行している。統計数理研究所研究レポートは、研究調査のデータの発表を目的とし、必要に応じて発行する。

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopy, recording, or any information storage and retrieval system, without permission in writing from the institute.

統計数理研究所

〒106-8569 東京都港区南麻布 4-6-7

TEL 03-3446-1501(代)

統計数理研究所
研究レポート89

日本・中国の国民性比較のための基礎研究
—中国北京市における意識調査—

2003年1月

統計数理研究所

〒106-8569 東京都港区南麻布4-6-7

研究組織

研究代表者	鄭 躍軍	統計数理研究所	領域統計研究系
共同研究者	村上征勝	統計数理研究所	領域統計研究系
	吉野諒三	統計数理研究所	領域統計研究系
	馬場康維	統計数理研究所	統計科学情報センター
	前田忠彦	統計数理研究所	調査実験解析研究系
研究協力者	王 琪延	中国人民大学	成人教育学院
	趙 彦云	中国人民大学	応用統計研究センター
	袁 衛	中国人民大学	統計学部

はしがき

本研究レポートは、統計数理研究所と中国人民大学を中心に組織した日本・中国の国民性研究委員会が、「データ科学に基づく日中国国民性比較の研究」の一環として2001年11月に実施した北京市民の意識調査の研究成果を取りまとめたものである。研究費として、特に統計数理研究所のプロジェクト研究費（平成13年度）の支援を受けた。

この調査研究プロジェクトは、データ科学に基づいた日本・中国の国民性比較のための基礎研究として、中国での標本調査法を実践的に模索することを目的の一つとした。ここで、「データ科学」というのは、理論ではなくデータによって現象を解明する統計の哲学または方法論のことである。

この問題意識のもとで、層別多段サンプリングで抽出した北京市民を対象とした調査を個別面接聴取法により実施することにした。本研究レポートは、調査の計画とその実施、質問文の単純集計表を中心にした速報である。今回の調査は、現在の中国国内の政治・経済的状况や、厳密な標本抽出法に基づく調査の経験の浅さのために、我々の念頭にあった理想的な調査からは少しずれたものとなった。しかし、まさにこの事実こそが現在の中国における社会調査の問題点を浮き彫りにしているという強い印象を得たことも、重要な成果の一つと考えられる。この経験は、既に世界価値観調査やマスコミが報道している中国調査データをそのまま読み取るべきではないという警告を我々に与えたのであった。この経験を、近い将来、中国の社会調査にとってより適切な標本調査法の開発へつなげることができれば幸いである。

第I部では、総論として調査の背景、構想、計画と実施の手続きを簡単にまとめる。第II部では、質問別の集計方法を説明する。第III部では、質問ごとの単純集計結果および属性別の集計結果を示す。なお、集計結果に関しては、先述の通り、標本調査法に関する諸々の問題点が残っているので、ここでは試行的なものとして捉えていただきたい。第IV部では、付録として調査票（中国語版、日本語訳と英語訳）、調査の仕様書および面接調査員への指示書を載せておく。なお、さらに詳しいデータ解析結果は、2002年2月に実施した上海市民の意識調査結果と合わせて、改めて公表することを考えている。

この調査研究の実施にあたっては、多くの方々に御支援をいただいた。特に、標本設計と標本抽出方法の確立にあたっては、統計数理研究所の故林知己夫名誉教授と鈴木達三名誉教授に貴重な御助言をいただいた。サンプリング資料の収集および調査の実施にあたっては、北京市社会科学研究so Lei Tao 研究員と北京師範大学 Gong Jianghui 講師の御協力を得た。また、調査票の作成と調査データの整理作業にあたっては、五十嵐由紀子、渡辺祥子、大河和夏の皆様に御支援をいただいた。なお、本研究レポートをまと

めるにあたって、2名の審査者の方々より貴重なコメントをいただいた。この場で厚くお礼申し上げたい。

本調査研究の実施は、中国人民大学の王 琪延教授、趙 彦云教授と袁 衛教授の御協力のもとで、鄭 躍軍が主に担当した。なお、本研究レポートの作成には、鄭 躍軍、吉野諒三、村上征勝があたった。

2003年1月

研究代表者 鄭 躍軍

Preface

This report presents parts of the basic results on a statistical sampling survey of the cross-national comparison of Chinese and Japanese, and summarizes some of the tentative analyses based on the survey data.

The main purpose of this research is to attempt establish the basis for sampling survey system in China, based on rigorous sample plan, questionnaire design, and survey process. It is difficult to conduct a sampling survey in China because of a lack of the practical experience of sampling and the basic data necessary for the sampling frame. We adopted the area sampling: an improved stratified sampling based on mapping the household distributions in all sampled resident committees (a kind of neighborhood association). Although we have found that our survey method has to be improved in the future, we have clarified several important problems, which influence the data quality of sampling survey in China, and proposed many references to improve China's sampling system.

The questionnaire in our survey consists of 65 items, which cover the attitudes toward culture, family, daily life, interpersonal relationships, nature and environment, religious faith, and science and technology etc. (see Questionnaire in Part 4). The sampling survey was conducted with the face-to-face interview in Beijing, China in November, 2001 by a team of scholars in the Institute of Statistical Mathematics and Renmin University of China.

Part 1 summarizes the backgrounds, objectives and methods of this research, and then reviews some historical and the current situations of sampling survey in China. Part 2 presents the details of sample design, questionnaire design, and the outlines of data collection process. Part 3 mainly gives the frequency distribution of each question by gender, age, educational level and occupation. In Part 4, as an appendix of this report, it includes the Chinese, Japanese, and English versions of the questionnaire we used, and the manual of interviewer instruction.

Many people have been generous with their encouragement and advices for this research. On behalf of our research team, I wish to express our sincere appreciation to Chikio Hayashi, Tatsuzo Suzuki, and two referees for their comments on previous version. Also we would like to thanks Yukiko Igarashi, Shoko Watanabe, and Waka Ohkawa whose helps in data cleaning and data input.

This project has been partly supported by the project research grant (2001), the Institute of Statistical Mathematics.

Project leader: Yuejun Zheng
The Institute of Statistical Mathematics
January, 2003

目 次

第 1 部 調査研究の構想、計画と実施

第 1 章 調査研究の構想と計画	3
1.1 調査研究の目的.....	3
1.2 調査研究の背景.....	3
1.3 調査研究の特徴.....	5
第 2 章 中国における標本調査の現状	7
2.1 はじめに.....	7
2.2 家計調査の標本抽出法.....	8
2.2.1 農村部家計調査.....	9
2.2.2 都市部家計調査.....	10
2.3 一般的な社会調査の標本抽出法.....	13
2.3.1 第 1 次抽出単位の層別.....	14
2.3.2 第 1 次抽出単位の抽出.....	15
2.3.3 第 2、3 次抽出単位の抽出.....	15
2.3.4 第 4 次抽出単位の抽出.....	16
2.4 中国における標本抽出の問題点.....	16
2.4.1 街道、居民委員会および世帯の情報の入手方法.....	16
2.4.2 街道、居民委員会および世帯の情報の質.....	17
2.5 中国における意識調査の注意項目.....	18
第 3 章 調査研究の計画と方法	20
3.1 調査研究の計画.....	20
3.2 標本抽出の方法.....	21
3.2.1 対象地域と母集団.....	21
3.2.2 標本抽出計画.....	23
3.2.3 第 1 次抽出単位の抽出.....	23

3.2.3.1	居民委員会の層別	23
3.2.3.2	居民委員会の抽出	23
3.2.4	世帯と個人の抽出	23
3.2.4.1	抽出居民委員会の現地調査	24
3.2.4.2	世帯の抽出	25
3.2.4.3	調査対象個人の抽出	25
3.2.5	抽出世帯の代替	26
3.3	調査票	27
3.3.1	調査票の作成・翻訳	27
3.3.2	プリテスト	28

第4章 調査の実施と回収結果の概要 29

4.1	調査の実施	29
4.1.1	訪問調査員の訓練	29
4.1.2	個別訪問調査	29
4.1.3	調査票の審査	29
4.1.4	調査不能の記録	30
4.2	回収結果の概要	30
4.2.1	調査標本に対する完了率	31
4.2.2	計画標本に対する回収率	34
4.3	完了標本の基本的属性に関する分析	37
4.3.1	分析のための準備	37
4.3.2	性別・年齢・学歴・居住地－完了標本と母集団	37

第II部 調査結果の分析

第5章 基本的事項 41

5.1	基本的項目	41
5.2	質問別の集計方法	43

第6章 質問略称早見表 45

6.1	属性略称早見表	45
6.2	質問項目略称早見表	45

第Ⅲ部 資料編

第7章 基本的属性と集計表	51
7.1 集計表の見方.....	51
7.2 基本的属性集計表.....	52
第8章 質問文と集計表	61
8.1 集計表の見方.....	61
8.2 調査の略称.....	61
8.3 質問文と集計表.....	62

第Ⅳ部 付 録

付録A 中国語版調査票.....	175
付録B 中国語版調査票の日本語訳.....	193
付録C 中国語版調査票の英語訳.....	214
付録D 中国語版調査仕様書.....	239
付録E 中国語版調査仕様書の日本語訳.....	242
付録F 中国語版訪問調査員への指示書.....	245
付録G 中国語版訪問調査員への指示書の日本語訳.....	253
参考文献	263

第 I 部
調査研究の構想、計画と実施

第1章 調査研究の構想と計画

1.1 調査研究の目的

本調査研究では、国際比較研究の観点から中国における国民性調査の方法論を実践的に構築し、考案した標本調査法に則って、社会・生活・価値観を中心とした意識調査を行うことによって、国民性国際比較に関する理論的・実証的研究の展開を目指し、統計学的視点から日中国民性の特徴を探索的に明らかにすることを目的とする。

- 1) これまで開発された標本調査理論ならびに国際比較研究方法を踏まえ、中国において国民性に関する先駆的研究を実証的に展開し、国際比較研究の新たな枠組みを模索する。
- 2) 「データを中心に」というデータ科学の観点から、中国における社会調査環境の現状を明らかにし、同国の社会現状に適応した標本調査法を実験的に開発することによって、国民性比較研究に可能なデータ収集法を考案する。
- 3) 1)と2)の方法論のもとで、中国の社会調査環境を代表する複数の都市・地区においてランダム・サンプリング理論に従って調査対象者を抽出し、厳密に設計した調査票による意識調査を試行的に実施し、標本調査に関わる諸問題を検討する。
- 4) 国民性比較の観点から、収集した意識調査データを探索的に解析し、日本人の国民性調査データとの比較を遂行することによって、日中両国の国民性に関する構造的な異同を探究する。

本報告書は、以上の目的のうち、1)～3)に関連する標本調査法の概要および実施した調査の単純集計を中心に紹介する。現実には、2.4節や2.5節で述べるように、標本抽出の実践上の問題に直面し、中国における標本調査遂行の難しさを浮き彫りにすることになった。より詳細なデータ解析結果は別途公表する予定である。

1.2 調査研究の背景

近年「グローバリゼーション」のあり方に関する議論がますます盛んになっているが、本来「グローバリゼーション」とは、自国の考え方を他国に強要することではなく、各国の政治、経済のみならず、歴史、文化、芸術、学問、社会構造などについての多様性を正視し、相互理解を深めた上での国際的交流である。二十一世紀は、まさ

に「グローバル化」の観点から人間活動を取り上げ、国際的視点から人類社会の持続可能性を考えなければならない方向にある。それゆえ従来の地域的協力から全地球規模の営みという国際的交流への広がり、国際社会への理解と協調が一層求められている。このような時代の潮流に乗り、各分野においてさまざまなレベルの国際比較研究が進んでいる。しかし、本当の国際比較研究では、上述の多様性をとらえるようなデータを集積し、統計学の理論に基づき探索的立場からデータに含まれる情報を慎重に取り出し、活用することが必要となっている。

統計数理研究所による日本人の国民性研究は、方法論の開発とともに時系列調査を継続してきた。さらに1970年代より国民性の国際比較に関する意識調査研究へと拡張されてきた。この一連の研究では、異なる文化圏・地理圏・民族圏・言語圏をもつ社会に属する人々の意識構造の比較研究のための方法論を確立し、それを具体的に適用して国際理解、国際協力の基礎となるべき知見を得るために、連鎖的比較調査分析法(CLA: Cultural Link Analysis)とデータ科学(DS: Data Science)という方法論を実践的に開発してきた。これらの方法論は、データによって現象を解明するために、データをどのようにとり、どのように解析するべきかという理論・方法を講究することを中心としている(林, 2001)。

国際比較研究により、各国民の異同を明らかにし、また各国の国民性・民族性の姿を探り、国際相互理解を喚起することが重要な目的の一つである。このような国際比較研究を円滑に展開するためには、対象国の政治的・経済的ならびに文化的特徴に関わる様々な社会現象を偏りなく把握することが要求される。したがって、対象国の国民性データを客観的に集積し、本当の国民意識比較を可能にするための標本調査法の開発を重要な研究課題としなければならない。

日本と中国はアジア地域の重要な隣国として東洋文明を共有しながら、独自の伝統文化や価値観などを創り出した国同士として知られている。日中両国の国民性を理解し合うことが相互交流の促進にとって今後益々重要となることが予測できる。そのため、日本人・中国人の固有性と共通性の相互関連を背景に調査を遂行し、収集されたデータに基づき日中両国の異同の有り様を統計的に解明することが重要である。

ところで、これまでも海外の研究機関・調査機関により中国でさまざまな意識調査が行われてきた。しかし、残念ながら調査現場の状況の実態を把握しないまま現地の関係機関や関係者に委託し、調査結果の手渡しを待つ、というような「人任せの調査」が殆どであった。このような調査で得られた結果は必ずしも信頼性に疑義がないわけではない。そして、このような調査で得られたデータをいくら優れた手法で解析しても、真の姿が見えない。一方で、研究者たちの間には中国における本当の統計的標本調査の意義の理解を欠く調査例もよく見られる。「人任せの調査」に頼り、なおかつ、中国での標本調査の実践的状況が十分に把握できていないということは、少なからず無責任との感を禁じ得ないであろう。だからこそ、中国でどのような標本調査法で意識調査を行うべきかを実証的に研究することは今後の中国研究にとって非常に重要な意義があると思われる。

言うまでもなく、日本でよく利用される住民基本台帳や選挙人名簿は中国では公開されていないのが現状である。しかし、国勢調査データや地方自治体の統計情報など

を基に全国の省（自治区・直轄市）、市（地区・盟）、区・県（旗・県と同じクラスの市）、郷（鎮・街道）、村・居民委員会の人口規模及び世帯の分布状況を把握することは可能である。このような公表データを最大限に活用する前提のもとで、中国で標本調査法に則った意識調査に関する方法論を研究することは有意義であると思われる。

本調査研究のメンバーはかつて長年にわたり、日本および海外での社会調査を経験し、中国における社会調査の研究現状をも調査したことがある。また、中国側の研究協力者との出会いにより、中国人の国民性調査方法論研究の重要性がさらに深く認識されてきた。この問題意識の下で、現地研究協力者との連携をとり、中国での標本調査法による意識調査実施の可能性について探索を続け、まず中国の政治・文化を代表する首都北京市を取りあげることにした。さらに、関連資料の収集、調査地域の視察、標本抽出の方法、調査項目の選定などの準備を経て、標本調査法による意識調査の計画が整えられた。

そこで、この調査研究では日中における国際比較をめぐる諸相を探究する問題意識をもって、両国の国民性比較の基礎研究の一環として、中国において標本調査法に則った意識調査を実験的に行うことにした。これは、現段階で無作為に個人サンプルを直接抽出できる社会態勢は中国ではまだ整っておらず、意識調査のための標本調査法を探索的に構築し、実際の調査を遂行することによって実証することが欠かせないからである。標本調査法の構築においては、対象国の社会構造に対応する標本抽出法、調査票の構成のあり方、調査票の作成・翻訳の問題、調査手段の問題にとどまらず、データ分析のあり方にまで及ぶすべての課題を個別に検討し、最終的に関連する部分を有機的に結合しなくてはならないと考えている。このような標本調査法の実用化の目的が達せられれば、より一層信頼性と妥当性の高い日中比較研究のための情報提供の一助となることが期待されよう。

本報告書は上記のような背景のもとで、中国において将来、より理想的かつ実践的な標本調査法を開発するための情報の一部とするために、調査手続きを可能な限り詳細に報告するものである。

1.3 調査研究の特徴

国際比較研究では、各国・各社会に固有の意識にとどまらず、より広い範囲の人々のものの考え方、見方、感じ方を特定する必要がある。したがって、国際比較調査では、各社会・各民族の文化的特性を考慮し、調査内容に対象社会間の相互関連を具体的に取り入れた上で、調査の企画を立案して初めて意味のある比較調査が実現するわけである。しかし、この思想をいかに日中における国際比較研究に適用させ、比較可能性の高い情報を得るかという具体的な考え方がこれまで少なかった。

本調査研究では、(1) 日本で蓄積されてきたノウハウを基にして、日本と異なる文化・民族・言語・社会構造と地理状況をもつ中国において国民性調査研究を先駆的に展開することにより、真に実用的な標本調査法を実践的に構築することを目指す。(2) 厳格なランダム・サンプリング理論に基づき抽出した代表性のある個人サンプルを土

台にし、個別訪問調査により直接データを収集し、探索的なデータ分析を行うことで、中国人の国民性の特色を明らかにし、相互に理解可能な深い知見を得ることを目指す。(3) 質問項目として、人間として共通と考えられる質問群、両国に共通と考えられる質問群、各国に固有な背景に基づく質問群を作成し、固有性と共通性の相互関連を通して、日中両国の異同のあり方を理解することを目指す。くり返しになるが、(1)～(3)に書いた目標は、1回の調査だけで達成されるものではない。今回の経験を踏まえ、より望ましい標本調査法の構築のために、調査研究を継続していくことが重要と考えている。したがって、この調査研究では、統計的データ解析法をデータ利用上の観点と、調査企画等調査法上の観点とから検討することによって、より一層偏りなく比較可能性の高い比較研究を遂行するという目的を一貫して念頭においてきた。この問題意識は統計数理研究所の国民性国際比較調査委員会における調査への基本的方針を継承したものになっている。

以上の問題意識のもとで、今回は北京市が管轄する13区5県のうち、人口稠密地帯の中心部に限って統計的な標本調査法による社会・生活・価値観に関する意識調査を試行的に実施した。本調査研究の大きな特徴としては、この地域から厳密な層別多段抽出法による調査対象個人を抽出することを基に意識調査を実施した点が挙げられる。これは中国における意識調査としては初めてのものと考えられる。また、国際比較方法論たる連鎖的比較分析法を用いることで、日本人と中国人との比較を行う上で、両国の国民性の特色を明らかにする研究の端緒となることが期待できよう。

次章では、中国における社会調査の現状について総括した上で、意識調査のための標本抽出法および標本調査法に関わる諸問題を具体的に考え、中国の社会調査環境に適応した標本抽出法を探索的に構築する。

第2章 中国における標本調査の現状

2.1 はじめに

標本調査法に関する理論的研究は1930～60年代にきわめて盛んになった。Neyman、Fisher、Mahalanobis、Hansen、Hurwitz、Cochranらは標本調査理論とその応用に多くの画期的な研究成果を挙げ、確率標本抽出法を世界各国に普及させ、統計データの質を画期的に向上させた。

中国における標本調査の理論と応用に関する研究の船出は、当時の統計大国インドと旧ソ連などの近隣諸国に比べ、明らかに遅れた。建国直後の1950年代から旧ソ連の官庁統計体系を援用し、全数調査を主とした定期統計報告制度を導入した。1955年にはインドの農業収量調査方法を参考にし、初めて都市部従業員や農村部家計調査を実施し、1956年には企業従業員調査を遂行した。さらに1957年のMahalanobis氏の招待講演を受け、1963年に全国農業収量の標本調査機関を設置した。しかしながら、60～70年代の「文化大革命」の影響によって、殆どの標本調査機関は解散された。したがって、建国初期の50年代から1980年代までの約30年間にわたり、中国における標本調査理論に関する研究は極めて遅れていた。そのため、計画経済体制のもとでの統計データは標本調査ではなく、ボトムアップ式の統計報告に基づいたものに留まった。

1980年代初めの開放政策の実施にともない、中国では計画経済体制から市場経済体制への転換を果たした。従来のボトムアップ式の報告統計データは、市場経済のマクロな政策分析や社会状況の把握に必要な情報を正確かつ迅速に提供することはできないため、標本調査が重要なデータ収集方法として改めて認識された。1981年に国家統計局は農村標本調査チーム、都市標本調査チームを設立し、さらに1994年に企業調査チームを発足させた。これらの調査機関は農村部家計調査・都市部家計調査・企業調査の担い手となっており、主に全国的な人口、経済、社会、厚生および環境資源に関する定期標本調査を担当している。

1990年代に入ってから、種々の政府系専門調査組織、調査諮問法人および民間市場調査会社が多く設立され、調査業務は様々な分野に広がってきている。1994年に中国では統計体制として、定期の全数調査を基礎とし、不定期の標本調査を主体にして、補足的な定点調査、統計推定を広く運用するという政府統計方針を固めた。しかし、標本調査に基づく都市部家計調査、農業収量調査、市場調査、物価調査および社会調査が広く行われるようになったとは言え、今なお公式発表の政府統計指標の内、標本調査の結果に基づくものはその一部にすぎないと言われている(李, 1996)。こうした背景のもとで、中国の統計データが権威性と信頼性に欠けているという批判を国際的に浴びている。

一方、社会調査については、1980年代から数は少ないとは言え、意識調査の例はある。例えば、中国体制改革委員会が実施した物価改革政策に関する意識調査は建国後初めての社会調査である(1985)。その後、全国研究者状況調査(1982)、全国青少年調査(1987, 1992, 1997)、女性社会地位調査(1990)、科学技術観調査(1990, 1992)、環境意識調査(1997)など全国規模の調査が次々に行われてきた。しかし、こうした意識調査は殆ど政府主導で地方行政機関の協力によって実施されたもので、調査対象が調査主体の行政命令に追随する回答を出したり、調査地点によって異なる標本抽出法が採用されたりすることなど、解決すべき課題が残されていることは否定できない。近年、第三者主導で行われる意識調査は増える傾向にあるとは言え、客観性のある調査をあまり見かけないのが現状である。ここでは、農村部家計調査、都市部家計調査と一般社会調査の標本抽出法の現状を簡単に紹介し、その問題点と本調査研究との関連についても触れる。

2.2 家計調査の標本抽出法

前述したように、中国では1955年に全国の郷、農民世帯を等間隔抽出法で抽出し、約2万の農民世帯を対象に初めての農村部家計調査を実施した。そして1984年には農業収量調査と農村部家計調査の標本抽出の枠を一本化し、多段抽出法で標本抽出を行うことを正式に決めた。一方で、都市部家計調査では1994年に初めて多段抽出法を利用し標本単位を抽出するシステムを確立した。つまり、農村部家計調査と都市部家計調査において、標本抽出法はともに多段抽出法を採用することになっている。本節では、胡・孫(2000)がまとめた中国における家計調査の標本抽出法を概略的に紹介する。

家計調査の標本抽出法について述べる前に、中国における行政区割の体系を説明しておこう。中国では4級区割体系を採用しており、地域によって様々な行政区の名称が使われている(表2.1)。なお、郷クラスの下には、農村部と都市部において、それぞれ村民委員会と居民委員会という自治組織が存在する。

表 2.1 中国の行政区割体系

行政級	行政区	行政区割名称
1	省クラス	省・自治区・直轄市・特別行政区
2	地区クラス	地区・地区と同じクラスの市・自治州・盟
3	県クラス	市が直轄する区・県と同じクラスの市(都市部) 県・自治県・自治旗・旗・特区・林区(農村部)
4	郷クラス	街道(都市部) 郷・鎮・民族郷(農村部)
5	委員会クラス	居民委員会(都市部) } 政府が支援する 村民委員会(農村部) } 自治組織

2.2.1 農村部家計調査

農村部家計調査は全国のすべての県に属する農業世帯を対象とするため、世帯の抽出法として、通常4段階抽出法を採用する。すなわち、県、郷、村民委員会と世帯をそれぞれ第1、第2、第3と第4次抽出単位とする。世帯の抽出手順は次の通りである。

標本抽出については、県クラスの第1次標本を社会経済指標に基づき抽出する。県以下で3段に分けて郷、村民委員会および世帯を順次抽出するのが原則である。標本抽出の手続きとして、まず抽出された県から郷を抽出し、そして抽出された郷から村民委員会を抽出し、さらに抽出された村民委員会から世帯を抽出する。例えば、抽出する県を100と決めたとすると、通常各県から5つの郷を抽出し、各郷から2つの村民委員会を抽出し、各村民委員会から10世帯を順次抽出する、という手続きをとる。このように、計画標本全体の規模は通常10,000世帯程度となっている。

3段階抽出の各段において、原則として単純に等間隔で次の段の抽出単位を次々と選ぶ。なお、郷、村民委員会と世帯の抽出において、前年度の1人あたり所得水準の降順で郷、村民委員会と世帯の抽出単位の枠を並べ替え、抽出起点を無作為に決め、以下等間隔で郷、村民委員会と世帯を順次抽出する。

以下××県の郷クラス標本の抽出方法を示す(表2.2)。まず、××県が管轄する

表 2.2 ××県の郷クラス標本の抽出表

郷・鎮 番号	郷・鎮 名称	前年度の1人 当たり所得(元)	郷・鎮人口 P (人)	累計人口 $\sum P$ (人)	抽出した 郷・鎮	層の 番号
1	A	1,005	31,590	31,509		1
2	B	979	34,713	66,303		
3	C	941	42,148	108,451	# #	
4	D	883	23,595	132,046		
5	E	859	28,705	160,751		2
6	F	838	34,728	195,479	# #	
7	G	832	26,306	221,785		
8	H	828	48,533	270,318		
9	I	809	28,265	298,583		3
10	J	797	17,040	315,623	# #	
11	K	763	23,712	339,335		
12	L	753	12,304	351,639		
13	M	676	19,071	370,710		4
14	N	621	36,450	407,160	# #	
15	O	619	41,540	448,700		
16	P	538	18,747	467,447		
17	Q	520	27,029	494,476		5
18	R	493	18,671	513,147		
19	S	466	27,422	540,569	# #	
20	T	431	27,638	568,208		

すべての郷クラスの単位を前年度の1人あたり所得水準によって並べかえる。この並べかえによって、概念的には表の右端に示したような一種の層別の効果を期待した手続きであると言える。次に、各郷の人口及び人口累計数を計算する。そして××県の農業人口を抽出する郷の数5で割って、郷を抽出するための人口間隔(R)を得る。最後に、1~Rの自然数から無作為に選んだ乱数が含まれる郷を最初の抽出単位とし、人口について等間隔Rで郷を次々と抽出する。類似の手順で村民委員会と世帯を抽出することができる。

農村部家計調査では、県、郷、村、世帯の順に各段の抽出単位を無作為に決める4段抽出法を採用した。しかし、県、郷、村の規模には大きなばらつきがある場合、多段抽出において各段の標本抽出は不等確率となることに注意が必要である。実際に基本抽出単位(世帯)を等確率で抽出できるような標本設計が重要な課題となっている。

2.2.2 都市部家計調査

都市部家計調査の内容は、世帯人口、職業、家庭収入、生活、消費などの実態を含んでいる。調査の内容は場合によって変わるが、標本抽出法としては基本的に多段抽出法を採用している。

調査対象は、都市部および県庁所在地の鎮(町)に居住する非農業世帯としている。しかし、中国では軍隊や大学に入る場合、戸籍が所属機関に移り、集団戸籍として管理される。このような集団戸籍をもつ人々は、一般に標本抽出の枠に含まれていないため、実際の調査対象として抽出することができない。最終抽出単位としては調査内容によって世帯か個人とする。都市部家計調査では、通常抽出する世帯数は県クラス行政単位別に事前に決められているので、これを街道(街道委員会とも言う。区の下にある行政機関として、一定の地理的範囲を管轄する)と居民委員会(町内会に相当する)という単位に割り当てることは、標本抽出時の重要な手続きとなっている。都市部家計調査の標本抽出において、まず全国の県クラス行政単位を抽出する。次に抽出された県クラス行政単位において、管内のすべての区を標本抽出の枠とする。そして、世帯は県クラス行政単位が管轄するすべての区から抽出することを原則とする。なお、この標本抽出法では、各区から抽出する街道の数、各街道から抽出する居民委員会の数がそれぞれ各区の非農業世帯数に比例する。標本抽出の手順は次の通りである。

- ① 既存の統計データを基に、市や県の各区が管轄する非農業世帯数を集計し、さらに市や県の総非農業世帯数を占める比率を計算する。
- ② 抽出された市や県に属する非農業世帯の地理的分布に基づき、各居民委員会から抽出する世帯数を規定する。
- ③ 各区から抽出する居民委員会数は、非農業世帯数に比例して割当される。

都市部各区の世帯の内、非農業世帯の比率を計算し、調査精度ならびに調査費用を配慮した上で、サンプルの県クラス行政単位から抽出する居民委員会の数を決定する。

以下、××市を例として、標本抽出の概要を説明する。

(1) 抽出居民委員会の総数

××市の非農業世帯数を算出した上で、××市家計調査の世帯サンプル配分表（表 2.3）の列 A に記入する。さらに各区の非農業世帯の比率を列 B に書き込む。そして各居民委員会から抽出する世帯数を規定する。

例えば、××市において、計画標本として全市から 1,200 世帯前後（E 列合計欄）、そしてサンプルとして抽出された各居民委員会から 25 世帯ずつを抽出すると決定する場合、抽出居民委員会の数は 48（D 列合計欄）となる。ただし、計画標本数を各居民委員会当たり世帯数で割り切れない場合、元々の計画標本数を増すことによって、余数のないように端数処理する必要がある。

(2) 抽出街道の総数

抽出された居民委員会の数を街道に均等に割り当て、抽出街道の数を計算する。表 2.3 の例では、各街道から 2 つずつ居民委員会を抽出するので、抽出する街道の数は抽出居民委員会の 2 分の 1 に等しく、合計 24 となることわかる（C 列合計欄）。

(3) 街道、居民委員会、世帯のサンプルの大きさ

各区の非農業世帯の比率に基づき、各区に街道の大きさを割り当てることを原則とする。例えば、表 2.3 の W 区において非農業世帯の比率は 22.54% となっているので、W 区に割り当てる街道の数は 24（抽出街道の総数） \times 22.5% \approx 5 となる。そして W 区に割り当てる居民委員会の数は 5 \times 2（街道ごとに割り当てる居民委員会の数） \approx 10 となる。さらに W 区に割り当てる世帯の数は 10 \times 25（戸） \approx 250 となる。他の区においても、同様な計算で抽出する街道、居民委員会、世帯サンプルの大きさを計算する。

(4) 標本抽出の操作

事前作成された街道リスト、さらに居民委員会リストの順番にしたがって、街道、居民委員会をそれぞれ非農業世帯数に比例する確率で抽出されるよう、系統抽出法で順次抽出する。街道サンプルの抽出の世帯間隔は、各区の非農業世帯の数を計画抽

表 2.3 ××市家計調査の世帯サンプル配分表

区名	非農業 世帯数	比率 (%)	計画抽出 街道数	計画抽出居 民委員会数	計画抽出 世帯数
	A	B	C C=24 \times B	D D=C \times 2	E E=25 \times D
合計	550,178	100.00	24	48	1,200
W区	124,010	22.54	5	10	250
X区	152,624	27.74	7	14	350
Y区	138,141	25.11	6	12	300
Z区	135,403	24.61	6	12	300

出街道数で割った値である。事前に決められた街道リストの順に、非農業世帯の累積数を計算し、そしてランダムに決められた抽出起点世帯が所属する街道を1番目の街道サンプルとし、世帯について等間隔で順次街道サンプルを抽出していく。例えば、累計世帯数が152,624で、街道サンプル数を7とする場合、抽出間隔が21,803(152,624÷7)となる。もし、無作為に決められた開始番号が偶々抽出間隔の中心点10,901となったとすれば、表2.4第6列に“V”で示された街道が抽出される。

次に、抽出された街道の居民委員会を決まった順で並べた上で、非農業世帯の累積数を計算する。居民委員会の抽出世帯間隔は、当該街道の非農業世帯の総数を2で割った商となっている。つまり、無作為に決められた起点世帯が属する居民委員会が1番目に抽出される居民委員会となり、2番目の居民委員会サンプルは世帯間隔で決められる(表2.5)。なお、居民委員会から世帯を抽出する際に、居民委員会ごとに整

表 2.4 区における街道の抽出表

番号	街道名称	非農業居民世帯数	累計	累計世帯数区間	抽出記号	抽出された街道の順番
1	街道 1	8,458	8,458	1-8,458		
2	街道 2	7,658	16,116	8,459-16,116	√	1
3	街道 3	7,154	23,270	16,117-23,270		
4	街道 4	1,468	24,738	23,271-24,738		
5	街道 5	7,005	31,743	24,739-31,743		
6	街道 6	6,119	37,862	31,744-37,862	√	2
7	街道 7	9,270	47,132	37,863-47,132		
8	街道 8	7,413	54,545	47,133-54,545	√	3
9	街道 9	6,550	61,095	54,546-61,095		
10	街道 10	8,274	69,369	61,096-69,369		
11	街道 11	7,751	77,120	69,370-77,120	√	4
12	街道 12	8,631	85,751	77,121-85,751		
13	街道 13	5,600	91,351	85,752-91,351		
14	街道 14	6,620	97,971	91,352-97,971		
15	街道 15	9,123	107,094	97,972-107,094		
16	街道 16	6,404	113,498	107,095-113,498	√	5
17	街道 17	10,329	123,827	113,499-123,827	√	6
18	街道 18	8,596	132,423	123,828-132,423		
19	街道 19	8,566	140,989	132,424-140,989		
20	街道 20	6,478	147,467	140,990-147,467	√	7
21	街道 21	5,157	152,624	147,468-152,624		

表 2.5 街道における居民委員会の抽出表

番号	居民委員会名称	各居民委員会の世帯数	世帯数累計 $\sum M_i$	累計世帯数の範囲	抽出記号	抽出された居民委員会の順番
1	第一居民委員会	578	578	1-578		
2	第二居民委員会	795	1,373	579-1,373		
3	第三居民委員会	603	1,976	1,374-1,976		
4	第四居民委員会	605	2,709	1,977-2,709	√	1
5	第五居民委員会	733	3,281	2,710-3,281		
6	第六居民委員会	572	4,213	3,282-4,213		
7	第七居民委員会	932	4,602	4,214-4,602		
8	第八居民委員会	479	5,334	4,603-5,334		
9	第九居民委員会	642	5,919	5,335-5,919		
10	第十居民委員会	585	6,502	5,920-6,502		
11	第十一居民委員会	583	7,177	6,503-7,177	√	2
12	第十二居民委員会	675	7,785	7,178-7,785		
13	第十三居民委員会	608	8,216	7,786-8,216		
14	第十四居民委員会	431	8,670	8,217-8,670		
15	第十五居民委員会	454	9,257	8,671-9,257		
	合計	9,257	—	—		

理された世帯リストから等間隔で抽出する。

2.3 一般的な社会調査の標本抽出法

第1章で述べたように、中国では一般成人を対象とした全国的また局所的な社会調査を行う場合、直接世帯ないし個人をサンプルとして抽出することは、現段階では明らかに不可能である。これは世帯や個人の抽出に必要な世帯リストまたは居民名簿は、全国の街道・郷または居民委員会・村民委員会が管理しているので、それぞれの責任者から許可を得られなければ利用できないからである。なおかつ、統計情報の公開に関する法案がまだ確立されておらず、住民情報公開に関する条例や規則もまだ整備されていないのが現状である。したがって、中国では、まず全国の県・区・県と同じクラスの市を無作為にとり、次に抽出された県クラス行政単位の中から街道・郷・鎮を無作為にとる。そして抽出された街道・郷・鎮の中から居民委員会・村民委員会を無作為にとり、最後に抽出された居民委員会・村民委員会の中から世帯ないし個人サンプルを調査単位として無作為に抽出する、という多段抽出法を採用することになる。一方、調査精度を向上させるには、第1次抽出単位に関する補助情報を活用して母集団を層別するのが原則である。そこで、全国規模の社会調査では、層別多段抽出法を

表 2.6 サンプル抽出の段階および抽出単位

抽出の段階	抽出単位の内容
第 1 次抽出単位	(2000 年 12 月現在全国に 2,861 ある) 県クラス (地区クラス行政単位の下に位置する行政区割の単位) 市が管轄する区 (直轄市や政令指定市が管轄する区) 県と同じクラスの市 旗
第 2 次抽出単位	(2000 年 12 月現在全国に 50,769 ある) 街道 (都市部) 郷・鎮 (農村部)
第 3 次抽出単位	居民委員会 (都市部) 村民委員会 (農村部)
第 4 次抽出単位	世帯

利用して調査サンプルを順次抽出する。本節では、中国人民大学人口研究所によって提案された全国規模の社会調査のための標本抽出法を紹介する(郝, 1999)。

全国規模の社会調査の標本抽出では、世帯サンプル抽出までの段階および抽出単位は、表 2.6 の通りである。(抽出単位となる行政区割については表 2.1 も合わせて参照されたい。)つまり、県クラス行政単位が第 1 次抽出単位、街道・郷・鎮が第 2 次抽出単位、居民委員会・村民委員会が第 3 次抽出単位、世帯が第 4 次抽出単位である。

第 1 次抽出単位に対応する枠は、国家統計局が発行する「中国統計年鑑」または公安部が発行する「全国市県別人口統計資料」の基礎資料を基に構築することができる。

第 2、3 次抽出単位の枠は、基本的に第 1 次抽出単位として抽出された県・区・県級市についてのみ、管轄する街道・郷・鎮から居民統計資料を取得し、これを編集することによって作成する。

第 4 次抽出単位の枠は、原則として第 2、3 次抽出単位として抽出された街道・郷・鎮の居民委員会・村民委員会から世帯リストを入手し、あらためて作成する。

ちなみに、2001 年 11 月第 5 回国勢調査によると、中国全国では 34,847 万世帯、世帯人口 119,839 万人である(注:世帯人口とは集団戸籍ではなく、世帯単位で居住する人口)。

2.3.1 第 1 次抽出単位の層別

調査の精度と調査費用の制限を配慮した上で、第 1 次抽出単位を層別する。その概要は表 2.7 の通りである。

表 2.7 第1次抽出単位(県クラス行政単位)の層別

	層別単位	区分方法
1次区分	経済区	全国の省クラス行政単位を7つの経済区に区分し、第1次区分とした。
2次区分	県クラス行政単位	7つの経済区に属する区、県と同じクラスの市、県の集合をそれぞれ3つに細分する。ただし、西北地区において、県の数が少ないため、市と合併することにした。
3次区分	社会経済特性を配慮した県クラス行政単位	2次区分のうち、大きな7つに対して、社会経済特性に基づき2つに再細分し、さらに北京、上海の区部をそれぞれ単独の区分とし、あわせて29層となった。

通常全国範囲の地理的区画あるいは大経済区でまず第1次抽出単位の枠を7つに区分けする。これらの区分はすべて複数の省クラス行政単位から構成される。そして必要に応じて各区分をさらにそれぞれ県クラス行政単位で新たに3つに細分することによって、全国は20区分となった(西北地域には県級市は少なく、市と併合したため、このような区分になっている)。さらに調査内容および方法の要求に応じて、20区分のうち、北京・上海の区部をそれぞれ独立の区分とし、県クラス行政単位を人口構成、産業構造などの層別変数を利用してさらに区分した。最終的に全国の県クラス行政単位が29層となった。

一般には全国的な社会調査において、少なくとも3,500~4,000前後の世帯サンプルあるいは個人サンプルを必要とする。なお、計画標本の大きさの策定に当たり、標本回収率の予測結果に基づき、総標本の大きさを適当に増加する配慮が必要となる。

2.3.2 第1次抽出単位の抽出

第1次抽出単位(県クラス行政単位)の抽出数は、調査の精度、調査費用に大きな影響を及ぼすので、慎重に計算することが求められる。通常の場合、少なくとも100~150が必要とされる。各層の第1次抽出単位の抽出数は、何らかの基準で割当てることになる。通常は、各層の世帯数を基に、比例割当により決める。

2.3.3 第2、3次抽出単位の抽出

抽出された第1次抽出単位について、第2次抽出単位の街道・郷・鎮のリストおよび管轄する世帯数情報を取得し、街道・郷・鎮の世帯数に基づき、確率比例抽出法で第2次抽出単位を抽出する。そして抽出された街道・郷・鎮の居民委員会・村民委員会の名簿と管轄する世帯数情報を入手し、同様に確率比例抽出法によって第3次抽出

単位を抽出する。なお、各第1次抽出単位からそれぞれ2つの第2次抽出単位、そして各第2次抽出単位からそれぞれ1つの第3次抽出単位を抽出することが想定されている。

2.3.4 第4次抽出単位の抽出

第3次抽出単位として抽出された各居民委員会・村民委員会について、世帯リストを入手し、各居民委員会・村民委員会の計画標本の大きさを基に等間隔で第4次抽出単位の世帯を抽出する。通常、各第3次抽出単位から抽出する世帯数はそれぞれ15～20世帯である。なお、各居民委員会・村民委員会別の成人名簿は実際には存在しないので、個人標本を抽出する必要がある場合、世帯の抽出後に乱数表などで無作為に抽出することになる。

2.4 中国における標本抽出の問題点

これまで、中国における家計調査および社会調査の標本抽出法の概略を述べたが、これらの抽出法は、あくまでも中央政府や地方政府が実施する社会調査に限って利用できるものである。ここで、通常社会調査において上述の標本抽出法は通用しないことをあらためて強調したい。すなわち、2.2節と2.3節で紹介した標本抽出法は、政府主導以外の社会調査にそのまま利用することはできない。

通常は県クラス行政単位の世帯数が急に増減することはあり得ないので、最新の公表資料を入手すれば、世帯数に比例した割当法を利用して、県クラス行政単位の標本を容易に抽出できる。ところが、県クラス行政単位以下の抽出単位の抽出において、様々な予想外の問題がある。これらの問題は中国の特殊な社会制度構造や組織管理体制によるものである。海外でいくら優れた標本抽出法と言われても、そのまま中国で応用できるとは限らない。

そこで、本節では中国における標本抽出に関する現実の問題を分析しながら、その対策を探ってみる。

2.4.1 街道、居民委員会および世帯の情報の入手方法

すべての調査において、第2次抽出単位以降の街道、居民委員会および世帯などの抽出単位に関する情報の入手はもっとも難しい。県クラス行政単位の標本が抽出された後、世帯標本までの抽出には、抽出された県クラス行政単位が管轄するすべての街道、居民委員会および世帯に関する情報が必要となる。しかし、残念ながらこうした情報の獲得は現実の問題としてきわめて困難である。なぜなら、第1次抽出単位の県クラス行政単位が街道、居民委員会および世帯の情報を一般に公開を義務付けすると

いう制度はなく、国として、情報公開に関連する法案・条例もまだ整備されていないからである。中央省庁の紹介状あるいは上部の主管機関の協力がなければ、一般住民にとって、関連する情報の閲覧や入手は基本的に不可能である。なお、各県クラス行政単位において、こうした情報の取り扱いに対しては大きな差があり、全く情報を公開しないところもあれば、数少ないとは言え、街道、居民委員会の情報をインターネット上で公表しているところもある。つまり、公式にはこれらの情報を入手できる保証が全くない。

一方で、中国では世帯リストや戸籍管理は公安部門と民政部門に一任している。当局者以外の利用は原則として認められていない。したがって、世帯リストと住民名簿は居民委員会から入手する以外の方法はないと言ってよい。ちなみに、居民委員会・村民委員会とは中国の都市部・農村部住民の自治組織でありながら、運営上政府の助成を受けており、日本の住民自治会や町内会に相当する。居民委員会・村民委員会の規模としては100世帯前後から数千世帯までの様々なものがある。居民委員会・村民委員会から世帯リストや住民名簿を入手するのが理想的であるが、なかなか入手できない居民委員会・村民委員会が年々増えている。

したがって、標本抽出に当たっては、各街道が管轄する居民委員会の数、居民委員会別の世帯数をどのように入手するか、そして居民委員会が管理する世帯リストと住民名簿はどのように入手するか、という二段階の問題を乗り越えなければ中国で日本のような抽出の枠に基づく標本調査を実施することは考えられないのである。

2.4.2 街道、居民委員会および世帯の情報の質

では、仮に、街道、居民委員会および世帯情報が入手できたとして、入手された居民委員会の数、居民委員会別の世帯数などの情報は質的に見てどうであろうか？ そのまま抽出単位の枠として利用できるものであろうか？ 著者がこれまでに調べた結果によると、県クラス行政単位によって提供されたデータの作成時期はまちまちで、作成方法も様々である。入手した居民委員会別の世帯数は必ずしもすべての世帯がその居民委員会の管内に居住することを意味しない。これは、都市部の戸籍管理制度がまだ不完全であるため、人の居住する住所と戸籍に登録する住所が乖離することがよくあるからである。例えば、北京市では戸籍の住所と実際の住所とが一致しない人口は、160万人にのぼり、総人口の約12%を占めている（北京市第5回国勢調査報告より）。これは標本抽出に大きな影響を与えている。

したがって、入手したデータを慎重にチェックした上で、標本抽出に利用することが重要である。居民委員会の数、居民委員会別の世帯数の質に関しては、次のような問題を挙げることができる。

- ① 作成時期の古い情報や収録方法の違う記録は必ずしも現地の実態とは一致しないという問題が多い。都市部において、このような問題は一層深刻である。
- ② 人口統計データの流動人口については、公安当局は登録済みの流動人口状況を確かに把握しているが、未登録、住所不定、住所変更の流動人口に関する資

料は計上していないのが一般的である。

- ③ 住宅購入、転居による住民の移動が激しくなっている中、実際の居住住所と戸籍登録住所とが一致しない住民が年々増えている。
- ④ 入手した世帯数や一般住民名簿には、前述した集団戸籍をもつ大学生、軍人が含まれていないものが多い。

こうした現実の問題を見極めながら最善の標本抽出法を考案することは、一つの重要な課題である。そこで、本調査研究では、こうした問題を踏まえた上で、中国での標本調査法を実践的に模索するために、まず北京市において標本調査法に則った意識調査を別途第3章で述べるような手続きで実施した。

2.5 中国における意識調査の注意項目

中国に関する意識調査の報告書には、「本調査は、全国で無作為に抽出した成人男女×××名を対象に××調査法で行った。」という記述がよく見られる。しかし、報告書の最後まで標本抽出法および調査法に関する記載は一切ないのが殆どである。調査法不明のまま調査結果だけを信じて良いのかと、いつも不安を抱き、報告書を読み続ける場合が少なくないと推測できる。言うまでもなく、標本抽出法と調査法の厳密性は調査データの命である。しかし、どこの国でも調査において回答の偽りや無原則な標本代替などの問題があり得る。したがって、自ら実査管理を行わず中国の調査機関に意識調査を委託する場合、次の事項を注意深く検討することがきわめて重要である。

(1) 標本抽出状況の把握

一言で全国サンプルと言った場合、標本抽出の枠について確認した上で、標本抽出法について具体的に把握することは非常に重要である。実際の問題としては、計画標本の代わりに、調査しやすい同僚、大学OB、近所の住民から調査対象を選んで、標本抽出の範囲を無断に変更することはあり得る。特に、一般に言う社会調査はランダム・サンプリングによるものではないことに注意を払う必要がある。

(2) 個人サンプルの代替

交通手段やアクセスの不便な調査地点に位置する世帯や個人サンプルを調査しやすいものに変更することは、実際によく行われるようである。計画標本が不在や拒否で回収不能の場合、現地で隣接する家を代替標本とする場合もあり得る。元々の計画標本を調査することができない場合、調査不能の理由を詳細に明記させた上で、標本代替の許可指示を厳しく制限することは効果的だと考えられる。

(3) 調査員の管理

言うまでもなく、意識調査では調査員がとても重要な役割を担っており、調査結果の信頼性に大きな影響を及ぼす。実際に訪問しないで、知り合いや適格ではない調査対象を調査することや、質問の要求に従って調査対象に質問しないといった例がある。したがって、調査員の訓練・監督、調査結果の照合が意識調査にとって重要な一環だと認識すべきである。

(4) 調査結果の監査

実際に調査せずに調査結果をねつ造することは起こり得ることではあるが、調査票の設計を通じて、チェックすることができる。ここで、調査員に調査対象の住所、連絡先と電話番号などを調査票に記録させることによって、調査の実態を調査対象に直接確認することは非常に有効な方法として推奨する。

もちろん、以上の注意事項は中国特有の問題ではなく、各国に共通する問題である。しかし、日本と比べ、中国ではこうした問題を回避する監査の手順は調査機関に根づいていないのが現状である。そこで、本調査研究では、こうした問題点を常に念頭において、標本調査計画を慎重に立て、関連する問題の実態を実証的に考察することを重要な目的とした。

第3章 調査研究の計画と方法

3.1 調査研究の計画

本調査研究では、「データを中心に」という観点から、中国における社会調査環境の現状を明らかにし、同国の社会環境に適応した標本調査法を実験的に開発することによって、国民性比較研究に利用できるデータ収集法を総合的に考案することを研究の重要な目的の一つとしている。この問題意識のもとで、北京市が管轄する13区5県のうち、人口稠密地帯の中心部8区に限って標本調査法による意識調査を実験的に実施した。

調査計画の概要は次の通りである。

(1) 標本設計

- ① 母集団：北京市中心部8区に在住する18歳～75歳の男女
- ② 標本の大きさ：回収1,000人以上を目標に計画標本の大きさを設定
- ③ 抽出方法：層別3段抽出法（居民委員会を2層に区分し、居民委員会、世帯、個人を順次抽出する）

(2) 調査内容

- ① 質問内容：社会・生活・価値観などに関する意識
- ② 質問数：78問（質問は65問で、属性は13問；面接時間40～50分程度）

(3) 調査方法

訪問調査員による個別面接聴取法

(4) 調査時期

2001年11月10日～26日

本調査研究では、標本の大きさとは、実際に調査完了した、有効とした個人サンプルの大きさとしている。この数値は、母集団特性値を推定するために必要な最小限の標本の大きさを検討した上で、あらかじめ決めたものである。なお、質問内容としては中国に固有な質問群と、日本人の国民性調査、国際比較調査、世界価値観調査に用いられた質問から選ばれたものを用いた。

2000年11月1日に実施された第5回国勢調査データによると、北京市在住総人口は約1,357万人となっており、流動人口を除いた総世帯人口は約1,192万人であった（表3.1）。なお、本調査研究の調査地域範囲に分布する総世帯人口は約726万人で、北京市総世帯人口の約61%を占めている。ただし、本調査対象では、流動人口、集団戸籍者および一部の農業地帯住民を対象外とした。この部分の人口がいずれの居民委員会にも属していないからである。

表 3.1 北京市人口の概況(2000年11月現在)*注1)

項 目	第5回国勢調査データ
総土地面積(万 km ²)	1.68
総在住人口(万人)	1,357
総世帯人口(万人)*注2)	1,192
世帯数(万)	418
世帯当たりの人口(人)	2.9
男女比(%)	52:48
15歳以上の人口比率(%)	86.4
都市部人口比率(%)	77.5
大学以上の学歴者(%)	17.5

注1) 中国国家统计局第5回国勢調査報告より

注2) 総在住人口から集団戸籍及び流動人口を除いたもの

3.2 標本抽出の方法

本節では層別3段抽出法による標本抽出の具体的な手順を中心に紹介する。

3.2.1 対象地域と母集団

前述したように、この調査では元々北京市在住の成人を調査対象として計画した。しかし、北京市と言ってもかなり広く、地域によって調査環境に大きな相違があることが事前調査によって明らかになった。総じて言えば、中国では都市部の郊外や農村部において人口密度が比較的低く、一戸建てや長屋建ての世帯が多いため、抽出される調査地点に分布する世帯を容易に名簿化できると同時に、多くの場合に地元の自治体から住民名簿すら入手できる。これに対して、都市部においては自治体の協力が得られにくく、標本抽出に必要な住民データの入手がきわめて困難であるとともに、管理の厳しい共同住宅の割合が多いため、居民委員会による調査阻止、住宅での訪問調査拒否に関わる問題も多くなっている。

そこで、中国における標本調査法の開発にあたっては、都市部の標本抽出法、調査法の確立に焦点を当てて、関連する諸問題を明らかにし、その解決策を探索することが最重要課題であり、その上で都市部を対象に開発した標本調査法が郊外や農村部にも適用できるよう工夫する必要がある。したがって、本調査研究では上記の観点から都市部における適切な標本調査法を構築することを目標とし、北京市全域ではなく、都市中心部8区(東城区・西城区・崇文区・宣武区・朝陽区・豊台区・石景山区・海淀区)を調査地域とした(図3.1)。なお、本調査研究で調査地域としなかった5区5

県は、すべて北京市の郊外に分布している農村部地域である。

調査対象とした母集団については、調査地域在住の成人男女（18歳以上75歳以下）に限定することにした。回収標本の大きさは、調査地域から無作為に抽出した50居民委員会により、1,000名以上とした。現地研究協力者の協力のもとで、次のような手順で標本抽出計画を遂行した。なお、北京市の行政区割としては、地区クラス行政単位はなく、市の下に区と県を直ちに置く。各区の下には地理的な線引きとして複数の街道（街道委員会）があり、さらに各街道が複数の居民委員会を直接管轄するという形式となっている。本調査研究では第1次抽出単位を居民委員会とした。

一方で、北京市統計年鑑2001年版によると、調査地域の非農業世帯数は約210万世帯で、非農業世帯人口は620万人と公表されている。この調査に用いた標本抽出の枠はこの公式統計データから、18歳未満及び75歳以上の世帯人口を除いた後のもので、計588万人となっている。なお、標本抽出用の枠として用いた居民委員会別の世帯数には現状とのずれがあることに注意する必要がある。

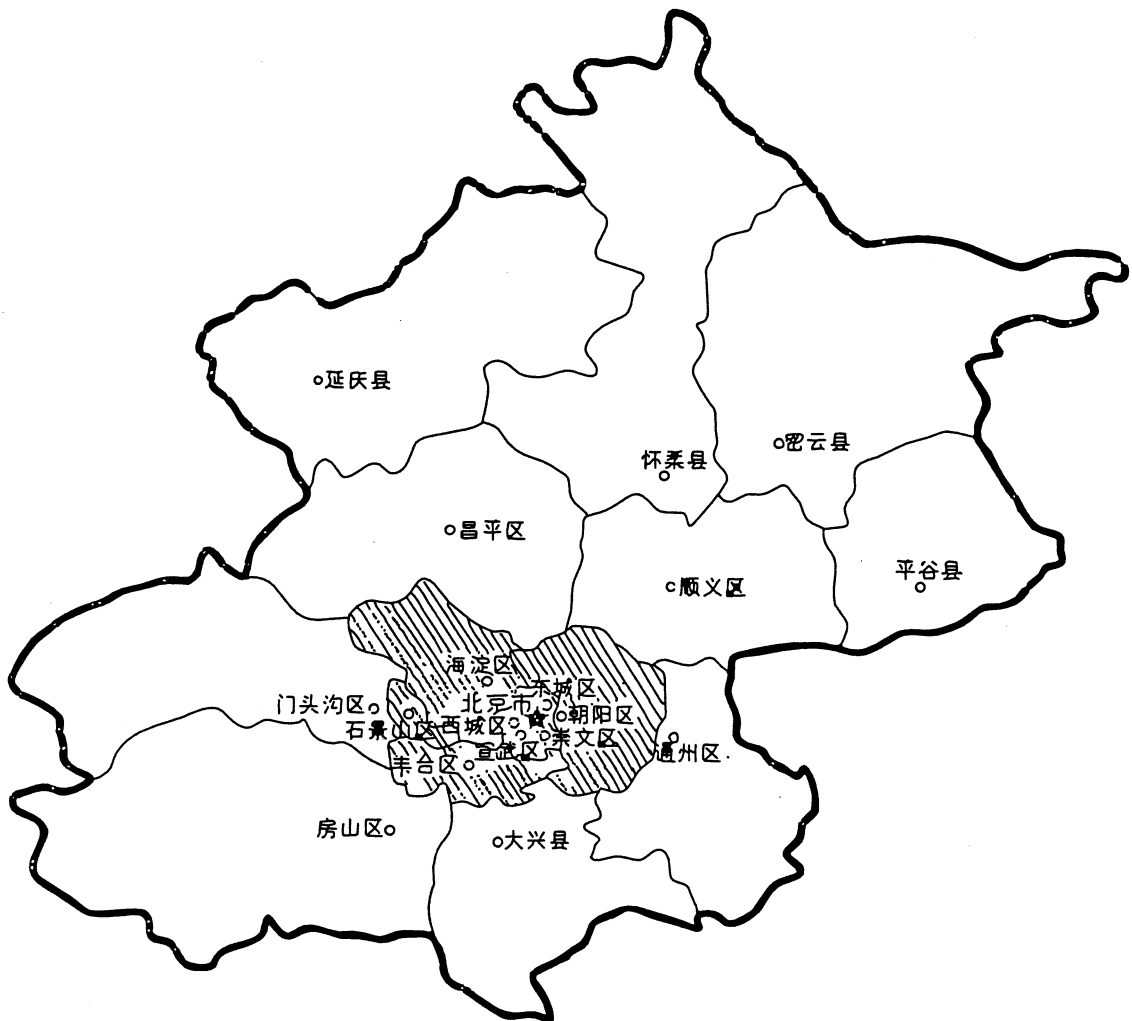


図 3.1 北京市行政区割図および調査地域範囲

3.2.2 標本抽出計画

標本抽出用データとしては、北京市統計局が公表した1998年12月現在の北京市居民委員会リスト（区別の街道・居民委員会・世帯数などを含む）を用いた。調査地域の8区において層別3段階抽出法により、計画標本を抽出した（付録D、Eの調査仕様書を参照されたい）。つまり、第1次抽出単位が居民委員会、第2次抽出単位が世帯、第3次抽出単位が個人である。

抽出方法の構想としては、居民委員会を世帯数に基づき層別した上で、各層から第1次抽出単位を抽出する。そして抽出した居民委員会において世帯数に比例するよう世帯標本を抽出する。最後に、標本世帯から乱数表により個人標本を抽出する。

3.2.3 第1次抽出単位の抽出

3.2.3.1 居民委員会の層別

調査地域に属する3,264個の居民委員会においては、平均管轄世帯数を527世帯（標準偏差：302.0）と計算した。これまでの中国で実施された意識調査の慣行を参考に、調査地域に属するすべての居民委員会を管轄世帯数の規模別に次の2つの層に分けることにした。

- ① 第1層：500世帯以下の居民委員会（計1,656個）
- ② 第2層：501世帯以上の居民委員会（計1,608個）

3.2.3.2 居民委員会の抽出

上記の居民委員会規模の層ごとに、作成した居民委員会リストから世帯数を考慮せず等間隔で居民委員会の抽出作業を行った。しかし、利用された居民委員会リストは3年前に作成されたため、その情報は必ずしも現実の状況と完全に一致しないことが予測できる。したがって、居民委員会の抽出数は調査地域の居民委員会の異動や調査不能に備え、最初に計画標本の大きさの約2倍にあたる数を抽出した。すなわち、500世帯以下の層と501世帯以上の層の抽出間隔をそれぞれ33と32にし、合わせて102個の居民委員会（各層に51個ずつ）を抽出し、第1段サンプルとした。

3.2.4 世帯と個人の抽出

3.2.4.1 抽出居民委員会の現地調査

調査地域から抽出した 102 個の居民委員会に対して、現在の世帯分布状況を調査した。標本抽出員（事前訓練を受けた調査監督員が兼任）が各居民委員会の所在地をそれぞれ訪ね、同居民委員会が管轄するすべての世帯に住所番号をつけ、実際の世帯数の確認作業を行った。さらに確認した結果に基づき、居民委員会ごとに図 3.2 のような世帯配置略図を作成し、交通でのアクセス方法を明記するようにした。こうした現地調査の結果に基づき、抽出された 102 個の居民委員会のうち、19 個の居民委員会が移転、統合・廃止、進入不可などの原因で調査不能であることが明らかになり、これらの居民委員会を直ちに第 1 段サンプルのリストから削除した。この段階で調査に利用可能な居民委員会は 83 個となった。なお、多くの居民委員会においては、実際に管轄している世帯数が公表された数字と異なるため、ここでは実際に確認できた世帯数を基に抽出することにした。これにともない、各居民委員会が属する層について改めて確認し、3.2.3.1 節で述べた層別基準に照らし、すべての居民委員会を再層別した。

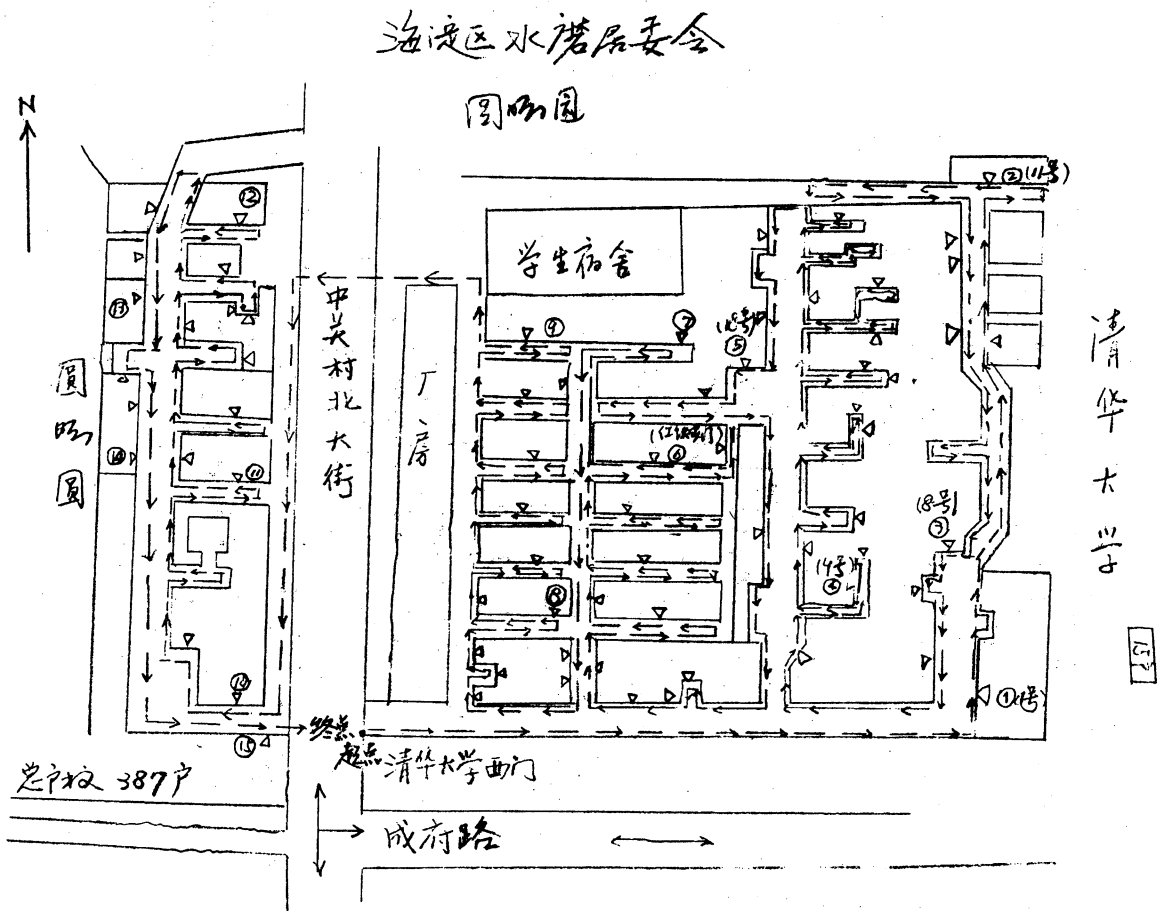


図 3.2 居民委員会内の世帯配置略図例

3.2.4.2 世帯の抽出

調査地域においては、調査不能となった19個の居民委員会を削除した上で、世帯数を確認できた83個の居民委員会だけに対して、層ごとに無作為に順番を改めて並べ換え、標本の使用順とした。

標本計画としては、調査地域から抽出した50個の居民委員会から1,000名以上の標本を回収することにしたが、すでに確認できた居民委員会のうち、まず抽出された居民委員会リストから最初の50個（各層から25個ずつ）を調査地点とした。その総世帯数は計28,611戸となった。ここでは、世帯の抽出については同じく等間隔抽出法で行うことにした。ところで、抽出される世帯において、思わぬ理由で調査不能となる場合に備え、世帯抽出間隔を実際の計算値より、少し小さめな間隔に設定した。すなわち、50居民委員会に対して、世帯抽出間隔を26戸とし、あわせて1,106世帯の計画標本を第2段サンプルとして抽出した。そして調査対象の世帯位置は世帯配置略図の上に○の付いた番号で示し、南東を始点、北西を終点とするように調査実施の進行方向を矢印で標識することにした（図3.2を参照）。

なお、実際調査の段階で何らかの理由である居民委員会全体が調査不能となる場合、その居民委員会を51番以降の33個の居民委員会で代替させるようにした。代替用居民委員会の選択にあたっては、調査不能となった居民委員会に地理的に最も近く、同じ層に属するものにする。ただし、代替原則として、まず代替される予定の居民委員会と同一の街道に属するもの、次いで同一の区に属するもの、最後に隣の区に属するものという優先順位にしたがうように決めた。なお、調査時点で抽出した居民委員会が合併されたことが判明した場合には、元の居民委員会の管轄範囲を基に世帯標本を抽出するようにした。このような標本代替作業を行う際、世帯抽出間隔は従来の通りに26戸としたため、居民委員会の世帯数の変化によって実際に使われた居民委員会の数は54となった。各居民委員会から抽出した世帯数は表4.1を参照されたい。

抽出された各居民委員会において、標本抽出員が無作為に決められた開始世帯住所により、世帯配置略図上に次々等間隔で抽出した世帯に1、2、3、……のように世帯住所番号をつけ、直接訪問調査用の調査対象世帯一覧表を作成することにした。

3.2.4.3 調査対象個人の抽出

調査対象となっている世帯を直接訪問調査を行う際、表3.2のような世帯住所番号（最下位1桁）と成人家族構成員の生年月日順位（降順）を基に発生させた調査対象抽出乱数表により、調査対象個人を第3段サンプルとして抽出するようにした。

たとえば、表3.2のように、住所番号15の標本世帯には成人構成員が4人いる場合、乱数表の第5（住所番号の下位1桁の数字）列と第4行（成人構成員数）が交差するセルには3となっているため、調査対象は3番目の構成員Cと決定される。なお、各居民委員会において、住所番号の下位1桁の数1, 2, 3, …, 9, 0は一様に分布していない可能性があり、1, 2, 3, …, 9, 0の順で生起する確率が減少していくと考えられる。

表 3.2 調査対象抽出用乱数表(A)

構成員 番 号	条件に合う家族構成員				住所番号 (15)									
	氏名	生年月日	性別	選択	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	A	1932.01.02	男		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	B	1934.10.05	女		2	1	1	2	1	2	2	1	1	2
3	C	1960.08.22	男	√	3	2	1	2	1	3	1	2	3	2
4	D	1965.04.10	女		4	1	2	3	3	4	1	2	4	2
5					5	4	3	2	1	2	3	4	5	1
6					6	5	1	2	4	3	1	4	5	6
7					5	3	2	1	6	7	2	4	3	7
8					7	6	5	4	3	2	1	8	1	2
9					8	9	7	6	5	4	3	2	1	6
10					9	8	7	6	5	4	3	2	1	0

注* 調査対象抽出用乱数表の利用手順：

1. 家族構成員の登記番号は年齢の大きい方から小さい方へ順番に記入する。
2. 条件に合う家族構成員とは下記の条件を全て満たすものである。①18歳～75歳である。②北京市に戸籍を置いて1年以上居住する者である。③毎週平均5日以上この家で暮らしている者である。
3. 調査対象の抽出は、抽出された世帯の住所番号最下位1桁の数字と条件に合う家族構成員の人数を合計した数字によって乱数表から該当家族構成員に該当する番号を確定し、その家族構成員の行の“選択”欄に調査対象個人として“√”をつける。

したがって、本調査研究に用いられた調査対象抽出乱数表については、住所番号の分布と家族構成の特性を考慮した上で、合わせてA, B, Cの3種類の乱数表を作成し、調査票に均等に割り当てるように印刷した。

なお、この3種類の乱数表によって、性別・年齢・学歴の構成に偏りがどの程度避けられたかを検証する結果は、別途公表する予定である。

以上の手順により抽出される個人標本を計画標本と呼ぶ。

3.2.5 抽出世帯の代替

近年、多くの社会調査で代替標本が使われるような傾向が強まっている。しかし、ランダム・サンプリング理論に則らない代替標本による非標本誤差の解明は大きな課題となっている。このような現状を踏まえ、本研究調査の一環としては、代替標本による誤差について分析することを念頭に置きつつ、代替標本を導入した。したがって、本研究で代替標本を導入したのは、推奨されるべき手段としてよりも調査バイアスを分析し、今後の無回答対応法を考えるためであることをあらかじめ了承されたい。

移転（転居）、該当者なし（成人なし、北京市住民ではない）、住所不明（尋ね当たらず）、長期不在（出張・旅行・入院・出稼ぎなど）、病気、一時不在（帰宅時間が遅い・休日など）、回答拒否、回答不能（老衰・高齢など）の理由で事前標本計画の手順で抽出した世帯を実際の調査に尋ねたとき、調査対象本人が調査不能となる場合、以下の原則にしたがって、調査不能となった世帯を次のように代替することにした。

- 1) 移転、該当者なし、調査対象個人の長期不在、病気、回答拒否、回答不能の理由で調査不能となった世帯については、直ちに右手原則により代替世帯を決め、調査を行うことにした。右手原則とは、調査不能となった世帯の右隣をまず訪ね、もし、右隣が再び調査不能となったら、さらにその右隣を訪ね、調査対象がとれるまで代替世帯を探し続け、調査するとのことである。
- 2) 一時不在の世帯に対しては、1 回目の訪問時間と違う時間帯に繰り返し再訪問し、調査を行う。もし、3 回目の再訪問までに該当世帯を調査できない場合、同世帯を調査不能と見なし、やはり右手原則で抽出世帯の代替を行うようにした。
- 3) 調査対象個人が一時不在の場合に、在宅時間を確認した上で、次回の訪問時間を予約し、調査を実施するようにした。もし 3 回目の再訪問までに調査対象と会うことが出来なかった場合、調査不能と見なし、同じ世帯から他の個人を抽出するのではなく抽出世帯の代替を行うことにした。

なお、調査データにおいて、計画標本と代替標本を区別するために、居民委員会ごとに抽出標本世帯リストを基に、住宅訪問調査の状況記録表を調査員に作成させることにした。

3.3 調査票

3.3.1 調査票の作成・翻訳

この調査は、一般市民の生活・社会・価値観などに関する質問を中心とした。調査内容としては、関連する国内・国外の調査資料を参考に、中国に固有な質問群、日本人の国民性調査・国際比較調査、世界価値観調査に用いられた質問を集め、検討した上で、それをもとに日本語版調査票の第 1 次案を作成した。これを中国語に翻訳し、中国側の研究協力者と検討を重ねた上で、調査上の妥当性を考え、中国語版調査票を決定した。調査票は家・子供、婚姻、金・仕事、満足感、人間関係、科学文明観、文化、一般的社会問題を含む一般質問項目（65 問）と基本属性（13 項目）から構成された。質問順序によるバイアスを排除するために、質問の順番は関連性の高い質問を意図的に散らせておくようにした。

調査に用いた調査票（付録 A：中国語版調査票）のもとになっている日本語版調査票は付録 B に示してある。なお、構文が長く、回答選択肢が多い質問については、調査対象に見せるための質問カード（回答の選択肢のみ）を作成した。

3.3.2 プリテスト

調査用の中国語版調査票を印刷する前に、質問文に用いられた用語、質問文の理解程度、質問内容の適切さ、選択肢の設定などの妥当性を検討し、翻訳是非の有無や、調査実施の状況をチェックするために、研究協力機関が位置する海淀区から選出した住民を対象に小規模なプリテストを実施した。その結果、調査票を改めて修正した。

第4章 調査の実施と回収結果の概要

4.1 調査の実施

第3章で述べた調査計画および標本抽出法にしたがって抽出された個人を対象に、個別面接聴取法による意識調査を次の調査要領で実施した。

4.1.1 訪問調査員の訓練

調査の訪問調査員は、北京市内の各大学に在籍する大学3、4年生と大学院生から公募した男女である。調査概要、一般面接要領と調査票の質問方法に分けて、訪問調査員に指導し、そして訪問調査員全員に訪問調査のための訓練を行った。さらに、訪問調査員に事前作成した訪問調査員への指示書（付録 F、G）、抽出世帯リスト、詳細な調査対象個人抽出案内を配った。なお、訪問調査員には調査居民委員会の世帯配置略図、訪問調査記録表、質問用カード、調査対象への協力謝礼を与えた。一方で、訪問調査員に起因する非標本誤差を避けるために、標準中国語を話せなかったり、調査要領に従って質問しなかったりする応募者は採用しないよう注意を払った。

4.1.2 個別訪問調査

調査では、比較的在宅率の高い休日、平日の夕方を調査日にするように調査開始日を慎重に選んだ。調査の実施は訪問調査員訓練を実施した直後の11月10日（土曜日）の午前から開始した。訪問調査員は、最初に調査監督員の指示通りに、担当する調査居民委員会の標本世帯を直接訪問し、調査対象抽出用乱数表から調査対象本人を抽出するようにした。次いで調査対象本人と個別に会い、調査票通りの質問を読み上げ、調査対象本人の回答を直ちに調査票に記録するようにした。なお、標本世帯を代替するケースが発生する場合、その必要性があるかどうかを調査監督員が判断を下し、訪問調査員はその指示通りに代替作業を行うようにした。

4.1.3 調査票の審査

調査監督員は回収した調査票について、速やかに回答漏れ、選択ミス、記入ミスなどに対して審査を行い、関連する疑問点を訪問調査員に確認した上で、調査票を保管

するようにした。一方、調査監督員はその日に完了調査票の約6割を無作為に抽出して、調査対象と直接連絡（直接訪問または電話で）を取り、訪問調査員が本当に指示通りに調査を行ったかどうかを照合することにした。

ちなみに、本調査ではこのような照合によって不正行為を行った訪問調査員が4名発見され、こうした不正行為のある訪問調査員が行った調査票をすべて廃棄し、再調査を行った。なお、訪問調査員の不正行為としては次の5点に集中したことがわかった。

- ① 実際に調査せず質問の回答を偽ったり、調査対象の連絡先に親友や仲間の自宅電話番号や携帯電話番号を記入したりする。(4名)
- ② 標本抽出員の指示に従わず恣意的に調査対象を変更する。(2名)
- ③ すべての質問を調査対象に聞かずに残りの質問の回答を偽造する。(1名)
- ④ 調査対象の自宅以外の場所で調査を行う。(1名)
- ⑤ 訪問調査ではなく、調査対象に直接回答を書かせる。(1名)

4.1.4 調査不能の記録

調査不能となった標本世帯あるいは調査対象については、訪問調査員が担当する居民委員会ごとにリストを作成、調査不能の理由について明記するようにした。

4.2 回収結果の概要

本節では標本調査の回収結果について紹介する。なお、ここで、通常の「計画標本」と「回収標本」の概念とともに、本研究であらかじめ定義した「調査標本」と「完了標本」という概念も使うことにしたので、その区別に注意して読んでいただきたい。調査標本とは、調査が完了されたかどうかにかかわらず実際に訪問されたすべての世帯（または個人）で、すなわち、計画標本と調査不能となった計画標本の代替標本をあわせたものである。完了標本とは、調査標本のうち、実際に調査でき、回収した標本を意味している。計画標本と調査標本、回収標本と完了標本との関係については図4.1のように表すことができる。つまり、調査標本には計画標本と代替標本が含まれるが、完了標本は、計画標本と代替標本のうち、回収できた標本からなっている。

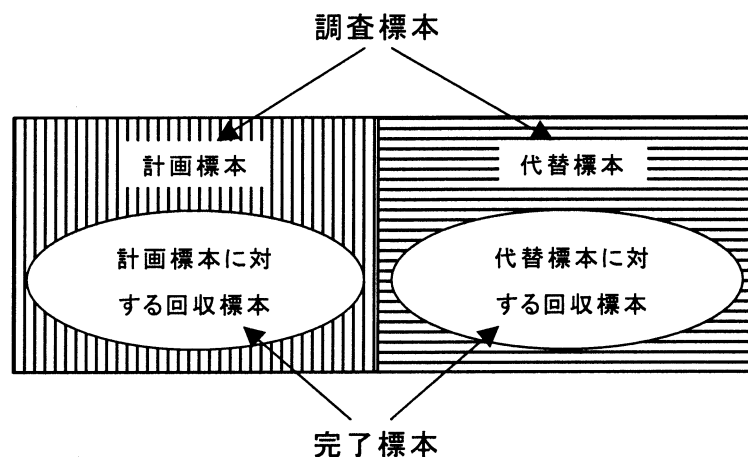


図 4.1 調査標本と完了標本の構成

4.2.1 調査標本に対する完了率

上述の調査計画と調査方法にしたがって、2001年11月10日～26日の17日間に調査が実施された。その結果、抽出された調査標本に対する完了率は調査地域全体で43.9%であった。この完了率は個別面接聴取法として決して高くない数字である。一方で、居民委員会ごとの完了率は19.4%～89.5%の間に激しく変動していることが明らかになった。

ここで注意されたいのは、ここで使われた完了率は回収標本数と計画標本数との比率ではなく、完了標本数と調査標本数との比率としていることである。ただし、本調査研究では調査を行う前に同調査地域の標本回収率は予測できなかったため、標本抽出において計画標本数ではなく、データ解析に必要な完了標本数をあらかじめ決めるような標本計画を立てた。しかし、計画標本の代替による調査バイアスは存在しないとは言えない。これに関連する問題点の考察は、機会を改めて公表する予定である。

ちなみに、居民委員会ごとの計画標本、調査標本、完了標本、調査不能理由、完了率などの状況は表4.1に示す通りである。つまり、全体では2,417名の調査対象者に訪問調査を行ったが、完了標本数は1,061人分となった。

一方で、調査不能となった理由については、回答拒否によるものが総数の約74%を占めており、面会不能と一時不在がそれぞれ14%と5%となっている。ただし、「拒否者」は、「時間がない」、「個人的事情」や「調査内容に興味はなし」などの理由で回答を拒否した調査対象で、「面会不能」とは、調査時点に家庭内喧嘩や予約した時間に3回まで訪ねても在宅していなかった調査対象である。表4.1からわかるように、北京市の標本調査では回答拒否者が予想以上に多かった。一方で、居民委員会ごとの完了率を見てみると、長屋や一戸建ての多い調査地点に比べ、共同住宅が集中する調査地点において完了率が低いことが明らかになった。つまり、共同住宅に対する個別訪問調査は難しくなっていることが確認された。

表 4.1 居民委员会別の計画標本、調査標本、完了標本、調査不能の理由(その1)

居委会番号	層別	区番号	区名	居民委员会名	計画標本	調査標本	完了標本	拒否者	一時不在	面会不能	該当者なし	完了率
1	2	3	崇文	蓑庆居委会	29	50	29	14	1	5		58.0
2	1	1	东城	门楼居委会	11	15	11	2	1			73.3
3	2	7	石景山	杨北居委会	25	58	23	26	3	5		39.7
4	2	2	西城	鼓楼西大街居委会	26	59	22	36				37.3
5	2	6	丰台	槐房村公所	65	142	65	52	4	18	2	45.8
6	1	2	西城	北京电台居委会	5	14	5	4	1	1	2	35.7
7	1	8	海淀	水磨居委会	15	21	15	2		1	1	71.4
8	2	8	海淀	双榆树东里二居委会	23	60	19	26	4	5	4	31.7
10	1	2	西城	机织卫胡同居委会	17	33	16	13	1	2		48.5
11	1	5	朝阳	三里屯太平庄北里东居委	11	26	10	13		2		38.5
16	2	1	东城	和平里东街民旺东居委	23	41	26	18		1		63.4
17	1	1	东城	柴棒居委会	11	22	12	11		1		54.5
18	2	6	丰台	蒲安里二居委会	34	83	29	33	7	10		34.9
21	2	8	海淀	柳林居委会	33	55	31	14	1	6		56.4
22	2	2	西城	煤碳规划设计院居委会	24	47	22	18	4	3		46.8
23	1	6	丰台	大灰厂第三居委会	7	12	7	3		1		58.3
25	1	4	宣武	窑台厂居委会	22	59	17	33	1	6	1	28.8
26	1	1	东城	阳春居委会	14	30	14	12		2		46.7
27	1	5	朝阳	九一七居委会	15	31	16	7	1	5		51.6
28	1	5	朝阳	建国里居委会	13	26	12	12				46.2
29	1	8	海淀	玉海园小区	14	19	11	6	1			57.9
31	1	6	丰台	长辛店农校居委会	13	29	13	14		1		44.8
32	2	8	海淀	索家坟小区居委会	23	49	26	24		2		53.1
33	1	3	崇文	李村南里 居委会	12	24	10	8	4		2	41.7
34	2	1	东城	和平里中街二区居委会	26	62	23	35	2	1		37.1
35	1	5	朝阳	焦庄村居委会	8	21	6	11		3		28.6
36	2	4	宣武	西便门东里第一居委会	25	70	27	27	4	8		38.6
37	1	3	崇文	光明东里居委会	14	40	13	19	2	4		32.5

表 4.1 居民委員会別の計画標本、調査標本、完了標本、調査不能の理由(その2)

居委会番号	層別	区番号	区名	居民委員会名	計画標本	調査標本	完了標本	拒否者	一時不在	面会不能	該当者なし	完了率
39	2	5	朝阳	新源里街第二居委会	25	62	24	29	3	6		38.7
40	2	8	海淀	北京制呢厂	43	93	39	41	1	10		41.9
41	2	1	东城	新中西里南居委会	23	60	19	28	2	7		31.7
43	1	7	石景山	公园北居委会	22	63	18	30	1	10		28.6
45	1	7	石景山	第十居委会	9	28	8	16	1	2		28.6
46	1	1	东城	大学夹道居委会	21	62	12	45	1	1		19.4
47	2	2	西城	前帽胡同居委会	19	33	19	9	2	2		57.6
48	2	4	宣武	红居街二居委会	20	38	22	8		4	2	57.9
49	1	2	西城	义达里居委会	25	55	18	25	1	7		32.7
50	1	4	宣武	粉房琉璃街居委会	17	28	12	10		2	1	42.9
51	1	5	朝阳	垂一居委会	17	42	16	21	1	3		38.1
52	2	7	石景山	老山街道第三居委会	32	84	31	38	5	9		36.9
53	2	5	朝阳	黄杉木店居委会	22	33	23	9				69.7
54	1	5	朝阳	三里屯青印厂家委会	13	40	12	23		3		30.0
55	1	3	崇文	向东新东里	21	45	16	22		4		35.6
56	2	5	朝阳	八里庄村委会	38	47	38	8		1		80.9
57	1	4	宣武	赵锥子居委会	21	37	18	11		4	2	48.6
62	1	5	朝阳	司辛庄村委会	4	7	4	2		1		57.1
63	1	3	崇文	东大街居委会	14	52	12	25	1	11	2	23.1
64	1	6	丰台	万源东里二居委会	15	27	13	10	2	2		48.1
65	2	6	丰台	樊家村居委会	37	38	34	2				89.5
68	2	3	崇文	西晓市居委会	21	45	20	20	3	2		44.4
69	2	6	丰台	关厢居委会	31	62	32	27		3		51.6
70	2	5	朝阳	八区四居委会	50	93	50	35	2	5		53.8
71	1	5	朝阳	索家坟村居委会	6	9	4	4				44.4
72	1	4	宣武	培英胡同居委会	17	36	17	16		3		47.2
合計					1141	2417	1061	1007	68	195	19	43.9

注1：計画標本の大きさは500未満のものは第1層で、500以上のものは第2層である。

表 4.2 北京市意識調査区別の調査標本に対する完了率

区番号	区名	世帯人口 (万)	調査 地点	計画 標本	調査 標本	完了 標本	拒否者	一時 不在	面会 不能	該当者 なし	完了率 (%)	標本抽出率 (万分の1)
1	東城	38.83	7	126	292	122	151	6	13	0	41.8	3.14
2	西城	50.29	6	116	241	97	105	9	15	2	40.2	1.93
3	崇文	26.01	6	111	256	100	108	11	26	4	39.1	3.85
4	宣武	38.50	6	122	268	114	105	5	27	6	42.5	2.96
5	朝陽	162.38	12	222	437	214	174	7	29	0	49.0	1.32
6	豊台	98.52	7	202	393	191	141	13	35	2	48.6	1.94
7	石景山	34.89	4	88	233	81	110	10	26	0	34.8	2.32
8	海淀	138.31	6	151	297	142	113	7	24	5	47.8	1.03
合計		587.73	54	1,138	2,417	1,061	1,007	68	195	19	43.9	1.81

(調査地点は、抽出された居民委員会に対応する。)

一方で、区ごとの調査標本に対する完了率は、表 4.2 に示す通りである。調査対象とした 8 区の完了率については、朝陽区が 49.0%と最も高く、豊台区と海淀区が 48.6%と 47.8%と次いでいる。一方で、石景山区が 34.8%と最も低く、崇文区が 39.1%と次いでいる。石景山区と崇文区に属する 10 居民委員会において、他の区に比べ、いずれも拒否者の割合が高いことが読み取れるので、地域住民の集団特徴と何らかの関連があるように見えるが、これについては今後のデータ解析段階で検討すべき課題である。

なお、第Ⅲ部の質問別の集計を行う際、途中で調査不能となった 8 個の居民委員会に属する 26 件の有効標本も集計表には入れて、計 1,087 人分を利用した。

4.2.2 計画標本に対する回収率

前述したように、調査では計画標本の内、実際に調査不能となる標本世帯に対して、「右手原則」で標本代替を行うことにした。しかし、この代替作業により、完了標本の中には調査を受けやすい世帯や個人の割合が多くなるなど、調査結果に何らかのバイアスをもたらした可能性は否定できない。そのため、ここで計画標本に対する回収率をあらためて計算した。その結果、計 1,141 人分の計画標本(最初の 50 居民委員会に分布するものと代替居民委員会に分布するもの)に対する回収率は全体で 45.0%となり、調査標本に対する完了率より 1.1 ポイント高いことが明らかになった(表 4.3)。それでも、回収率が 5 割を切った結果となり、回収率はそれほど高くないという事実は変わらなかった。なお、多くの居民委員会において、計画標本に対する回収率と調査標本に対する完了率との間には大きな差は見られなかった。しかし、回答結果に対する影響については、計画標本群と代替用標本群に分けて、質問群ごとの回答パター

表 4.3 居民委员会別の計画標本に対する回収状況および回収不能の理由(その1)

居委会番号	層別	区名	居民委員会名	計画標本	回収標本	拒否者	一時不在	面会不能	該当者無し	回収率
1	2	崇文	叁庆居委会	29	14	5	6	1	5	48.3
2	1	东城	门楼居委会	11	9			1	1	81.8
3	2	石景山	杨北居委会	25	10	7	5	3		40.0
4	2	西城	鼓楼西大街居委会	26	11	15				42.3
5	2	丰台	槐房村公所	65	41	22		2		63.1
6	1	西城	北京电台居委会	5	1					20.0
7	1	海淀	水磨居委会	15	13	1	1			86.7
8	2	海淀	双榆树东里二居委会	23	8					34.8
10	1	西城	机织卫胡同居委会	17	7	6	2	1	1	41.2
11	1	朝阳	三里屯太平庄北里东居委	11	4	6	1			36.4
16	2	东城	和平里东街民旺东居委会	23	15	7			1	65.2
17	1	东城	柴棒居委会	11	5	5		1		45.5
18	2	丰台	蒲安里二居委会	34	11					32.4
21	2	海淀	柳林居委会	33	22					66.7
22	2	西城	煤碳规划设计院居委会	24	12	7	1	4		50.0
23	1	丰台	云岗街道大灰厂第三居委会	7	5	2				71.4
25	1	宣武	窑台厂居委会	22	6	14	4	2		27.3
26	1	东城	阳春居委会	14	3					21.4
27	1	朝阳	九一七居委会	15	6	3	5	1		40.0
28	1	朝阳	建国里居委会	13	4	9				30.8
29	1	海淀	玉海园小区	14	7	4		3		50.0
31	1	丰台	长辛店农校居委会	13	13					100.0
32	2	海淀	索家坟小区居委会	23	7					30.4
33	1	崇文	李村南里居委会	12	4	1		5	2	33.3
34	2	东城	和平里中街二区居委会	26	11	12	2	1		42.3
35	1	朝阳	焦庄村居委会	8	2	4	2			25.0
36	2	宣武	西便门东里第一居委会	25	5					20.0
37	1	崇文	光明东里居委会	14	2	5	3	2	2	14.3

表 4.3 居民委员会別の計画標本に対する回収状況および回収不能の理由(その2)

居委会番号	層別	区名	居民委员会名	計画標本	回収標本	拒否者	一時不在	面会不能	該当者無し	回収率
39	2	朝阳	新源里街第二居委会	25	6	12	4	3		24.0
40	2	海淀	北京制呢厂	43	17					39.5
41	2	东城	新中西里南居委会	23	7					30.4
43	1	石景山	公园北居委会	22	6					27.3
45	1	石景山	第十居委会	9	4	4		1		44.4
46	1	东城	大学夹道居委会	21	5					23.8
47	2	西城	前帽胡同居委会	19	6	5	1	7		31.6
48	2	宣武	红居街二居委会	20	12	1	6		2	60.0
49	1	西城	义达里居委会	25	10	11	2	2		40.0
50	1	宣武	粉房琉璃街居委会	17	7	7	2		1	41.2
51	1	朝阳	垂一居委会	17	7	8		2		41.2
52	2	石景山	老山街道第三居委会	32	4	20	2	7		12.5
53	2	朝阳	黄杉木店居委会	22	10	10		2		45.5
54	1	朝阳	三里屯青印厂家委会	13	4	9				30.8
55	1	崇文	向东新东里	21	2	13	3	2	1	9.5
56	2	朝阳	八里庄村委会	38	31	7				81.6
57	1	宣武	赵锥子居委会	21	15	1		3	3	71.4
62	1	朝阳	司辛庄村委会	4	2					50.0
63	1	崇文	东大街居委会	14	1	8	4	1		7.1
64	1	丰台	万源东里二居委会	15	11	5		1		73.3
65	2	丰台	樊家村居委会	37	34		2			91.9
68	2	崇文	西晓市居委会	21	9	8	3	1		42.9
69	2	丰台	关厢居委会	31	12	14	3	1	1	38.7
70	2	朝阳	八区四居委会	50	23	15	10	2		46.0
71	1	朝阳	索家坟村居委会	6	2					33.3
72	1	宣武门	培英胡同居委会	17	8	8	1			47.1
合計				1,141	513	301	72	62	20	45.0

ンを慎重に分析することによって、計画標本の代替によるバイアスを明らかにする必要があると考えている。

4.3 完了標本の基本的属性に関する分析

この節では、完了標本の人口統計学的属性の構成について分析する。

4.3.1 分析のための準備

調査完了した調査票をチェックした上でコード化し、データ入力の作業を行った。データ入力の段階において、3台のコンピュータで独立に入力作業を行い、プログラムによって入力ミスを検出するという方法を採用した。自由回答式の質問については、回答結果をテキストとして入力し、キーワードにより分類することにした。

4.3.2 性別・年齢・学歴・居住地—完了標本と母集団

この調査では、層別3段抽出法で居民委員会、世帯、個人を無作為に抽出したが、標本と母集団の人口統計学的属性の構成を比較することによって、調査精度の一側面を大まかに検討することが必要である。

表4.4は、完了標本と母集団における性別・年齢・学歴・居住地の構成について比較した結果である。ただし、完了標本に関する属性の構成については、家族成人構成員数での重み付け集計を用いたが、層別及び居民委員会ごとの完了率の違いによる重み付けを行わなかった。性別で見ると、北京市の男女比52:48に比べて調査地域の男女比はほぼ半分ずつとなっているが、完了標本の男女比は48:52となっており、女性が男性より多いことを示唆している。また、母集団と比べ、完了標本の若年者と低学歴者が少ない一方で、高年者と高学歴者が多いことは大きな特徴の一つである。さらに、調査地域において個人標本の抽出比にはばらつきがあることが明らかになっている。これは、居民委員会を基にした標本抽出法により、抽出した標本が必ずしも居住地について均等に割り当てられていないことを意味する。その改善策は今後の重要課題である。

表 4.4 完了標本と母集団との基本的属性の比較

属性名	カテゴリー	内 容	母集団	完了標本
性別	M	男	49.1	47.8
	F	女	50.9	52.2
年齢	-19	10代	3.5	3.9
	20-	20代	18.4	13.9
	30-	30代	25.9	20.6
	40-	40代	24.2	23.4
	50-	50代	11.9	16.2
	60-	60代	11.9	16.5
	70+	70代以上	4.2	5.5
学歴	OTHR	学歴なし	3.3 (文盲を含む)	2.3
	ELEM	小学校卒業	9.6	15.2
	MID	中学校卒業	29.3	25.2
	HIGH	高校卒業	31.1	27.9
	UNIV	専門学校・大学卒業	24.9	31.4
	GRAD	大学院修了	1.8	0.8
居住地	DC	東 城	6.6	11.8
	XC	西 城	8.6	8.5
	CW	崇 文	4.4	9.1
	XW	宣 武	6.6	10.9
	CY	朝 陽	27.6	19.7
	FT	豊 台	16.8	19.4
	SJS	石景山	5.9	8.3
	HD	海 淀	23.5	12.3

注：母集団の人口統計学的属性データは北京市第5回国勢調査資料より

第Ⅱ部 調査結果の分析

第5章 基本的事項

5.1 基本的項目

北京市中心部8区における意識調査において、完了標本1087名の基本的属性を集計した結果は、次の①～⑦の通りである。

① 区(DISTRICT)

コード名	区名	回答者数	比率(%)
DC	東城	130	12.0
XC	西城	97	8.9
CW	崇文	103	9.5
XW	宣武	114	10.5
CY	朝陽	222	20.4
FT	豊台	191	17.8
SJS	石景山	83	7.6
HD	海淀	147	13.5

② 性*年齢 (GENDER/AGE)

GENDER/AGE		年齢(Age)							Total	
		-19	20-	30-	40-	50-	60-	70+		
(Gender)	M	3.7	16.8	20.7	23.0	13.3	16.1	6.4	100	(517)
	F	3.2	11.4	20.0	26.3	16.7	17.4	5.1	100	(570)
Total		3.4	14.0	20.3	24.7	15.1	16.7	5.7	100	(1,087)

③ 学歴(EDUCATION)

コード名	学歴	回答者数	比率(%)
ELEM	小学校卒業	130	12.0
MID	中学校卒業	264	24.3
HIGH	高校卒業	302	27.8
UNIV	専門学校・大学卒業	353	32.5
GRAD	大学院(修士・博士)	13	1.2
UNKN	不明	20	1.8
OTHR	その他	5	0.5

④ 職業 (OCCUPATION)

コード名	職業	回答者数	比率 (%)
AGRI	農林漁業	8	0.7
SHOP	商工サービス業	32	2.9
SELF	自営者・自由業	56	5.2
MANG	管理職	113	10.4
PROF	専門・技術職	197	18.1
TECH	事務職	94	8.6
WORK	労務職	143	13.2
HOUS	専業主婦	49	4.5
STUD	学生	44	4.0
OTHR	その他	351	32.3

⑤ 本人収入 (INCOME)

コード名	収入区分	回答者数	比率 (%)
-10,000	10,000 RMB 未満	575	52.9
10,001-20,000	10,001-20,000 RMB	310	28.5
20,001-30,000	20,001-30,000 RMB	91	8.4
30,001-40,000	30,001-40,000 RMB	21	1.9
40,000+	40,001 RMB 以上	24	2.2
D. K.	わからない	66	6.1

⑥ 世帯構成 (HOUSE_COMP)

コード名	世帯構造	回答者数	比率 (%)
SINGLE	1人世帯	79	7.3
COUP	1世代世帯 (夫婦だけ)	179	16.5
2GENE	2世代世帯 (親と子)	546	50.2
3GENE	3世代世帯 (親と子と孫)	234	21.5
GRAND	祖父母と孫	28	2.6
OTHR	その他の世帯	20	1.8

⑦ 住宅形式 (HOUSE_FORM)

コード名	住宅形式	回答者数	比率 (%)
HOUSE	持ち家	582	53.5
GOVER	国・地方政府の賃貸住宅	285	26.2
LEASE	民間会社の賃貸住宅	19	1.7
APART	民営の借家・アパート	38	3.5
COMPA	社宅・公務員住宅	117	10.8
ROOM	住宅に間借り	30	2.8
DOMIT	会社等の独身寮・寄宿舍	4	0.4
OTHR	その他	12	1.1

以上の①～⑦は完了標本の比率を基本的属性別にまとめたものである。しかし、調査の標本抽出においては、調査地域にある居民委員会、世帯、調査対象個人の順で調査標本を決めるような層別3段階抽出法を採用したため、調査対象個人の性別、年齢などの属性は実際に調査完了まで特定することが不可能である。したがって、完了標本と調査標本において各種属性の分布に関する比較はできないのが実情である。なお、完了標本個人の職業については、「職員」、「業務員」、「医務人員」、「運転手」などのような回答が3割強を占めているが、調査票に想定した職業区分に当てはめることのできないケースが多かった。こうした回答については、集計上「その他」として処理することにした。

なお、男女比、年齢、学歴、居住地などの属性別の人口統計データに基づき、母集団と完了標本の属性構成との比較についてはすでに4.3節で述べた。

5.2 質問別の集計方法

調査では、居民委員会リストと世帯配置略図から等間隔で世帯標本を抽出した後、名簿化された世帯を次々に訪問し、乱数表により調査対象個人を抽出している。つまり、世帯構成員数（18歳以上の成人に限定する）にかかわらず、各世帯から選ばれる調査対象は1人だけである。しかし、このような抽出法では、ある個人が調査対象となる確率は世帯構成員数によって異なる。すなわち、世帯構成員の多い大世帯に属する個人が世帯内で調査対象となりやすく、逆に小世帯に属する個人が調査対象となりやすい。したがって、母集団の成人人口に比べて、完了された標本全体では大世帯に属する標本対象の割合が低くなり、小世帯に属する調査対象の割合が高くなる傾向がある。この世帯構成員数の分布による影響を補正するために、質問別の集計において、理論的に次のように世帯構成員数で重み付け平均を計算することが必要となる。

調査対象 i が属する世帯構成員数を a_i 、回答結果を r_i 、回答者数を n とすれば、単純平均 $R_s = \sum_{i=1}^n r_i / n$ の代わりに、重み付け平均 $R_w = \sum_{i=1}^n a_i r_i / \sum_{i=1}^n a_i$ を用いることによって、世帯構成員数については回収標本の分布は母集団に近づくような結果が得られる。

そのために、この調査では世帯構成員数での重み付け集計値 R_w と回収標本の単純集計値 R_s を質問項目ごとに比較した。94%のカテゴリーにおいては、 R_s と R_w との差は1ポイント以内となっており、65質問項目に属する695有効カテゴリーに対応する R_s と R_w の散布図は図5.1の通りに示している。すなわち、図5.1から見るとほとんどの点は対角線の近傍に位置していることがわかる。なお、質問項目全体で R_s と R_w との差の最大値は2.3ポイントであり、差の標準偏差は0.5となっている。以上の分析結果によれば、結局、 R_s と R_w はそれほど離れていないことが明らかになった。

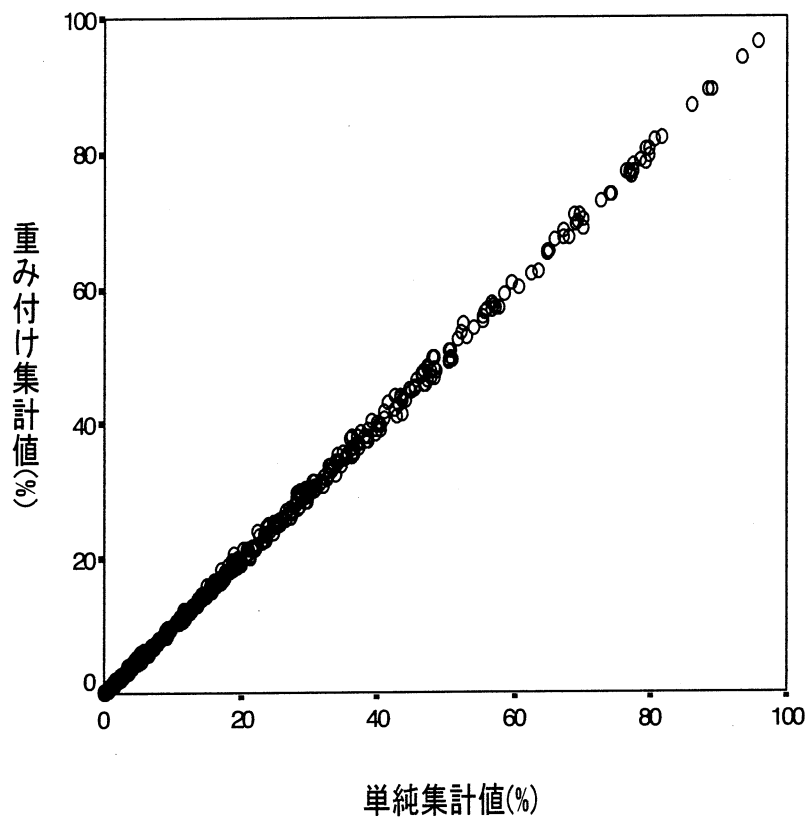


図 5.1 重み付け集計値と単純集計値との比較

したがって、理論的には質問別の集計において家族構成員数での重み付け平均を用いるべきであるが、実際に少なくとも今回のデータに関しては単純集計値を使っても解釈を誤ることは少ないであろう。そこで、本研究レポートでは質問別集計において全体で単純集計値と重み付け集計値を同時に掲載することにした。一方で、性別、年齢、学歴、職業、個人収入などの属性別にまとめたクロス集計表には、重み付けを行わない単純集計値だけを提示することにした。

第6章 質問略称早見表

6.1 属性略称早見表

属性コード	属性内容
F1	性別
F2	年齢
F3	学歴
F4	本人職業
F5	家族人数
F6	世帯構成
F7	世帯内の地位
F8	世帯主職業
F9	家事担当者
F10	本人収入
F11	世帯収入
F12	住宅の所有形態
F13	乗用車の有無

6.2 質問項目略称早見表

質問番号	見出し
問1	子供を育てる目的
問2	結婚相手の条件
問3	両親のめんどろ
問4	結婚後の居住方式
問5	家庭内のもめごと
問6	男の子と女の子
問7	5年前との比較
問8	国家目標
問9	不安感
問10	子供の将来の性質

問 11	先祖を尊ぶか
問 12	他人の子供を養子にするか
問 13	望ましい子供の数
問 14	お金の使い道
問 15	健康に満足か
問 16	社会的階層
問 17	収入か余暇か
問 18	一生働くか
問 19	お金と仕事
問 20	就職の第一条件
問 21	伝統文化に対する認識
問 22	くらし方
問 23	生活環境に満足か
問 24	法律の役割
問 25	アリとキリギリス
問 26	一番大切なもの
問 27	生活領域の重要性
問 28	家庭に満足か
問 29	生活に満足か
問 30	人間関係を左右するもの
問 31	「メンツ」は重要か
問 32	人間らしさはへるか
問 33	子供に「金は大切」と教えるか
問 34	政治家にまかせるか
問 35	家庭でのもめごとの解決
問 36	心の豊かさはへらないか
問 37	家庭はくつろぐ場所か
問 38	離婚すべきではないか
問 39	家事や子供の世話
問 40	仕事への態度
問 41	恩人がキトクするとき
問 42	親がキトクするとき
問 43	自然と人間との関係
問 44	国と個人の幸福
問 45	大切な道徳
問 46	仕事に満足か
問 47	昇進の条件
問 48	仕事仲間の資質

- 問 49 リーダーの条件
問 50 めんどろをみる課長
問 51 他人のためか自分のためか
問 52 すきがあれば利用されるか
問 53 人は信頼できるか
問 54 現代生活の個人態度
問 55 科学の発見・利用は生活に役立つか
問 56 コンピュータ社会は望ましいか
問 57 科学技術
問 58 今後の 25 年間
問 59 省エネルギーは重要か
問 60 環境保護は重要か
問 61 自国文化
問 62 環境保護と経済成長の論議
問 63 科学の進歩は利か害か
問 64 子供の育て方
問 65 人間は善か悪か

第Ⅲ部
資料編

第7章 基本的属性と集計表

本章では、完了標本の基本的属性に関する集計表、属性間のクロス集計表を示す。

7.1 集計表の見方

本章では、実際に調査した13項目の属性のうち、基本的属性として性別(F1)、年齢(F2)、学歴(F3)、本人職業(F4)、家族人数(F5)、家事担当者(F9)、本人収入(F10)、住宅(F12)と乗用車所有(F13)の8項目を示す。

調査票では、年齢と本人収入をそれぞれ12段階と9段階に区分したが、集計表には、それぞれ7段階と5段階に併合している。

家事分担者については、調査票では(1)対象者本人と(2)対象本人以外の選択肢だけを設計したが、約14%の回答者は「共同で分担」を答えたため、集計表には改めてコード3を設けている。

集計表には、まず完了標本全体での単純集計(BJ01S)と家族成人構成員数での重み付け集計(BJ01W)の結果を示し、その下に性別、年齢、学歴、職業および本人収入での単純集計も示している。

なお、表の一番右端の欄は、表中で四捨五入して表示した百分率(%)の単純合計であり、100%に調整をしていない。

一方、第7章と第8章にわたって、重み付け集計BJ01Wの列Totalの値2,640は標本の大きさではなく、標本1,087人に対応する家族成人構成員数の合計であることに注意されたい。

7.2 基本的屬性集計表

F 1 【性別】

		1 男性		2 女性	
TOTAL		1	2	Total	
	BJ01S	47.6	52.4	1,087	100.0
	BJ01W	47.8	52.2	2,640	100.0
AGE	-19	51.4	48.6	37	100.0
	20-	57.2	42.8	152	100.0
	30-	48.4	51.6	221	100.0
	40-	44.2	55.8	269	100.0
	50-	42.1	57.9	164	100.0
	60-	45.6	54.4	182	100.0
	70+	53.2	46.8	62	100.0
EDUCATION	ELEM	33.1	66.9	130	100.0
	MID	45.8	54.2	264	100.0
	HIGH	45.4	54.6	302	100.0
	UNIV	57.2	42.8	353	100.0
	GRAD	61.5	38.5	13	100.0
	UNKN	25.0	75.0	20	100.0
	OTHR	20.0	80.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	37.5	62.5	8	100.0
	SHOP	43.8	56.3	32	100.1
	SELF	69.6	30.4	56	100.0
	MANG	58.4	41.6	113	100.0
	PROF	56.3	43.7	197	100.0
	TECH	42.6	57.4	94	100.0
	WORK	43.4	56.6	143	100.0
	HOUS	-	100.0	49	100.0
	STUD	63.6	36.4	44	100.0
	OTHR	43.9	56.1	351	100.0
INCOME	-10,000	38.8	61.2	575	100.0
	-20,000	57.7	42.3	310	100.0
	-30,000	54.9	45.1	91	100.0
	-40,000	71.4	28.6	21	100.0
	40,000+	75.0	25.0	24	100.0
	D. K.	48.5	51.5	66	100.0

F 2 【年齢】あなたのお年は満でいくつですか。

記入 歳

1 18～19 歳	2 20～24 歳	3 25～29 歳	4 30～34 歳	5 35～39 歳	6 40～44 歳
7 45～49 歳	8 50～54 歳	9 55～59 歳	10 60～64 歳	11 65～69 歳	12 70 歳以上

*) 実際の集計のコーディングには下記を使用

1 18～19 歳 2 20～29 歳 3 30～39 歳 4 40～49 歳 5 50～59 歳 6 60～69 歳 7 70 歳以上

TOTAL		1	2	3	4	5	6	7	Total	
	BJ01S	3.4	14.0	20.3	24.7	15.1	16.7	5.7	1,087	99.9
	BJ01W	3.9	13.9	20.6	23.4	16.2	16.5	5.5	2,640	100.0
GENDER	MALE	3.7	16.8	20.7	23.0	13.3	16.1	6.4	517	100.0
	FEMALE	3.2	11.4	20.0	26.3	16.7	17.4	5.1	570	100.1
EDUCATION	ELEM	-	1.5	6.2	11.5	18.5	46.2	16.2	130	100.1
	MID	1.9	5.3	20.5	31.1	23.5	14.0	3.8	264	100.1
	HIGH	6.0	12.3	23.8	36.1	9.3	9.6	3.0	302	100.1
	UNIV	4.0	27.5	23.5	15.9	13.3	12.2	3.7	353	100.1
	GRAD	-	15.4	30.8	30.8	7.7	7.7	7.7	13	100.1
	UNKN	-	-	-	15.0	5.0	50.0	30.0	20	100.0
	OTHR	-	-	-	-	20.0	40.0	40.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	-	37.5	-	37.5	25.0	-	8	100.0
	SHOP	3.1	21.9	21.9	40.6	6.3	6.3	-	32	100.1
	SELF	5.4	25.0	50.0	14.3	3.6	1.8	-	56	100.1
	MANG	2.7	23.0	24.8	28.3	11.5	8.0	1.8	113	100.1
	PROF	1.0	22.8	26.9	25.4	15.2	8.1	0.5	197	99.9
	TECH	-	22.3	28.7	22.3	18.1	6.4	2.1	94	99.9
	WORK	1.4	9.1	23.1	43.4	16.1	6.3	0.7	143	100.1
	HOUS	-	2.0	20.4	24.5	24.5	20.4	8.2	49	100.0
	STUD	56.8	43.2	-	-	-	-	-	44	100.0
	OTHR	0.3	1.7	9.1	20.2	17.7	36.2	14.8	351	100.0
INCOME	-10,000	4.5	9.2	17.0	26.1	17.4	19.3	6.4	575	99.9
	-20,000	0.6	16.8	18.4	25.8	14.2	18.1	6.1	310	100.0
	-30,000	-	22.0	29.7	20.9	16.5	8.8	2.2	91	100.1
	-40,000	-	28.6	38.1	19.0	9.5	4.8	-	21	100.0
	40,000+	4.2	16.7	66.7	12.5	-	-	-	24	100.1
	D. K.	12.1	25.8	22.7	19.7	4.5	9.1	6.1	66	100.0

F 3 【学歴】あなたが最後に卒業された学校はどちらですか。(中途・在学中は卒業とみなす)

1 小学校卒業	2 中学校卒業	3 高校卒業	4 専門学校・大学卒業
5 大学院(修士・博士)	6 不明	7 その他	

TOTAL		1	2	3	4	5	6	7	Total	
	BJ01S	12.0	24.3	27.8	32.5	1.2	1.8	0.5	1,087	100.1
	BJ01W	12.5	25.2	27.9	31.4	0.8	2.0	0.3	2,640	100.1
GENDER	MALE	8.3	23.4	26.5	39.1	1.5	1.0	0.2	517	100.0
	FEMALE	15.3	25.1	28.9	26.5	0.9	2.6	0.7	570	100.0
AGE	-19	-	13.5	48.6	37.8	-	-	-	37	99.9
	20-	1.3	9.2	24.3	63.8	1.3	-	-	152	99.9
	30-	3.6	24.4	32.6	37.6	1.8	-	-	221	100.0
	40-	5.6	30.5	40.5	20.8	1.5	1.1	-	269	100.0
	50-	14.6	37.8	17.1	28.7	0.6	0.6	0.6	164	100.0
	60-	33.0	20.3	15.9	23.6	0.5	5.5	1.1	182	99.9
	70+	33.9	16.1	14.5	21.0	1.6	9.7	3.2	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	-	5.3	47.4	47.4	-	-	-	19	100.1
	M20-	-	9.2	23.0	66.7	1.1	-	-	87	100.0
	M30-	0.9	29.9	27.1	40.2	1.9	-	-	107	100.0
	M40-	5.0	29.4	35.3	27.7	1.7	0.8	-	119	99.9
	M50-	13.0	33.3	17.4	33.3	1.4	-	1.4	69	99.8
	M60-	19.3	19.3	21.7	34.9	1.2	3.6	-	83	100.0
	M70+	33.3	18.2	21.2	21.2	3.0	3.0	-	33	99.9
	F-19	-	22.2	50.0	27.8	-	-	-	18	100.0
	F20-	3.1	9.2	26.2	60.0	1.5	-	-	65	100.0
	F30-	6.1	19.3	37.7	35.1	1.8	-	-	114	100.0
	F40-	6.0	31.3	44.7	15.3	1.3	1.3	-	150	99.9
	F50-	15.8	41.1	16.8	25.3	-	1.1	-	95	100.1
	F60-	44.4	21.2	11.1	14.1	-	7.1	2.0	99	99.9
	F70+	34.5	13.8	6.9	20.7	-	17.2	6.9	29	100.0
OCCUPATION	AGRI	62.5	25.0	12.5	-	-	-	-	8	100.0
	SHOP	9.4	25.0	43.8	21.9	-	-	-	32	100.1
	SELF	1.8	30.4	26.8	39.3	1.8	-	-	56	100.1
	MANG	0.9	15.0	32.7	50.4	0.9	-	-	113	99.9
	PROF	3.6	12.7	26.4	52.8	3.6	1.0	-	197	100.1
	TECH	1.1	13.8	24.5	59.6	1.1	-	-	94	100.1
	WORK	13.3	38.5	42.0	5.6	-	0.7	-	143	100.1
	HOUS	28.6	26.5	26.5	8.2	-	8.2	2.0	49	100.0
	STUD	-	-	34.1	65.9	-	-	-	44	100.0
	OTHR	22.5	32.5	20.5	18.8	0.9	3.7	1.1	351	100.0
INCOME	-10,000	17.9	33.7	26.8	17.6	0.2	3.0	0.9	575	100.1
	-20,000	5.2	15.8	31.0	45.8	1.3	1.0	-	310	100.1
	-30,000	2.2	7.7	23.1	65.9	1.1	-	-	91	100.0
	-40,000	-	9.5	9.5	76.2	4.8	-	-	21	100.0
	40,000+	-	8.3	12.5	54.2	25.0	-	-	24	100.0
	D. K.	13.6	15.2	39.4	31.8	-	-	-	66	100.0

F 4 【本人職業】あなたのご職業は何ですか。

(具体的に記入して下の該当する項目に○をつける)

1 自営者・農林漁業	2 自営者・商工サービス業	3 自営者・自由業	4 被雇用者・管理職
5 被雇用者・専門・技術職	6 被雇用者・事務職	7 被雇用者・労務職	8 家族従業者・農林漁業
9 家族従業者・商工サービス業	10 家族従業者・自由業	11 無職・専業主婦	
12 無職・学生	13 無職・その他		

*) 実際の集計のコーディングには下記を使用

		1 農林漁業		2 商工サービス		3 自由業		4 管理職		5 専門・技術職			
		6 事務職		7 労務職		8 専業主婦		9 学生		10 その他			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Total	
TOTAL													
	BJ01S	0.7	2.9	5.2	10.4	18.1	8.6	13.2	4.5	4.0	32.3	1087	99.9
	BJ01W	0.8	2.7	4.7	9.8	17.0	8.2	13.8	4.8	5.1	33.0	2,640	99.9
GENDER	MALE	0.6	2.7	7.5	12.8	21.5	7.7	12.0	-	5.4	29.8	517	100.0
	FEMALE	0.9	3.2	3.0	8.2	15.1	9.5	14.2	8.6	2.8	34.6	570	100.1
AGE	-19	-	2.7	8.1	8.1	5.4	-	5.4	-	67.6	2.7	37	100.0
	20-	-	4.6	9.2	17.1	29.6	13.8	8.6	0.7	12.5	3.9	152	100.0
	30-	1.4	3.2	12.7	12.7	24.0	12.2	14.9	4.5	-	14.5	221	100.1
	40-	-	4.8	3.0	11.9	18.6	7.8	23.0	4.5	-	26.4	269	100.0
	50-	1.8	1.2	1.2	7.9	18.3	10.4	14.0	7.3	-	37.8	164	99.9
	60-	1.1	1.1	0.5	4.9	8.8	3.3	4.9	5.5	-	69.8	182	99.9
	70+	-	-	-	3.2	1.6	3.2	1.6	6.5	-	83.9	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	-	-	5.3	5.3	10.5	-	5.3	-	73.7	-	19	100.1
	M20-	-	4.6	11.5	19.5	32.2	8.0	4.6	-	16.1	3.4	87	99.9
	M30-	0.9	0.9	18.7	15.0	29.0	4.7	15.9	-	-	15.0	107	100.1
	M40-	-	5.0	4.2	13.4	21.8	9.2	21.8	-	-	24.4	119	99.8
	M50-	-	2.9	2.9	11.6	23.2	13.0	17.4	-	-	29.0	69	100.0
	M60-	2.4	1.2	1.2	7.2	9.6	7.2	2.4	-	-	68.7	83	99.9
	M70+	-	-	-	6.1	-	6.1	-	-	-	87.9	33	100.1
	F-19	-	5.6	11.1	11.1	-	-	5.6	-	61.1	5.6	18	100.1
	F20-	-	4.6	6.2	13.8	26.2	21.5	13.8	1.5	7.7	4.6	65	99.9
	F30-	1.8	5.3	7.0	10.5	19.3	19.3	14.0	8.8	-	14.0	114	100.0
	F40-	-	4.7	2.0	10.7	16.0	6.7	24.0	8.0	-	28.0	150	100.1
	F50-	3.2	-	-	5.3	14.7	8.4	11.6	12.6	-	44.2	95	100.0
	F60-	-	1.0	-	3.0	8.1	-	7.1	10.1	-	70.7	99	100.0
	F70+	-	-	-	-	3.4	-	3.4	13.8	-	79.3	29	99.9
EDUCATION	ELEM	3.8	2.3	0.8	0.8	5.4	0.8	14.6	10.8	-	60.8	130	100.1
	MID	0.8	3.0	6.4	6.4	9.5	4.9	20.8	4.9	-	43.2	264	99.9
	HIGH	0.3	4.6	5.0	12.3	17.2	7.6	19.9	4.3	5.0	23.8	302	100.0
	UNIV	-	2.0	6.2	16.1	29.5	15.9	2.3	1.1	8.2	18.7	353	100.0
	GRAD	-	-	7.7	7.7	53.8	7.7	-	-	-	23.1	13	100.0
	UNKN	-	-	-	-	10.0	-	5.0	20.0	-	65.0	20	100.0
	OTHR	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	80.0	5	100.0
INCOME	-10,000	1.4	2.8	4.0	5.7	10.8	6.4	15.5	6.6	5.4	41.4	575	100.0
	-20,000	-	4.2	3.5	13.5	28.7	9.4	13.2	1.3	0.3	25.8	310	99.9
	-30,000	-	2.2	6.6	22.0	26.4	20.9	7.7	1.1	-	13.2	91	100.1
	-40,000	-	4.8	14.3	33.3	23.8	23.8	-	-	-	-	21	100.0
	40,000+	-	-	20.8	37.5	33.3	-	-	4.2	4.2	-	24	100.0
	D. K.	-	-	12.1	3.0	13.6	6.1	9.1	7.6	16.7	31.8	66	100.0

F 5 【家族人数】ご家族は、あなたも含めて、何人ですか。

1	1人	2	2人	3	3人	4	4人
5	5人	6	6人	7	7人以上	(9	N.A.)

TOTAL		1	2	3	4	5	6	7	9	Total	
	BJ01S	8.3	22.2	43.8	14.4	8.0	2.0	1.3	0.1	1,087	100.1
	BJ01W	4.0	17.3	43.1	17.9	11.4	3.5	2.7	0.0	2,640	99.9
GENDER	MALE	9.9	20.5	43.7	14.9	8.7	1.4	1.0	-	517	100.1
	FEMALE	6.8	23.7	43.9	13.9	7.4	2.6	1.6	0.2	570	100.1
AGE	-19	16.2	5.4	51.4	18.9	8.1	-	-	-	37	100.0
	20-	17.1	28.3	40.8	9.9	3.3	-	0.7	-	152	100.1
	30-	5.4	15.4	47.1	15.4	10.9	3.6	1.8	0.5	221	100.1
	40-	1.9	14.9	62.8	14.1	5.6	0.7	-	-	269	100.0
	50-	6.7	17.1	48.2	15.2	7.9	3.0	1.8	-	164	99.9
	60-	12.1	39.6	18.1	13.7	10.4	3.3	2.7	-	182	99.9
	70+	12.9	35.5	16.1	19.4	12.9	1.6	1.6	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	10.5	-	63.2	21.1	5.3	-	-	-	19	100.1
	M20-	17.2	26.4	41.4	12.6	2.3	-	-	-	87	99.9
	M30-	9.3	14.0	44.9	16.8	11.2	2.8	0.9	-	107	99.9
	M40-	3.4	13.4	60.5	15.1	7.6	-	-	-	119	100.0
	M50-	10.1	15.9	50.7	11.6	7.2	2.9	1.4	-	69	99.8
	M60-	10.8	34.9	20.5	15.7	14.5	1.2	2.4	-	83	100.0
	M70+	12.1	36.4	18.2	15.2	12.1	3.0	3.0	-	33	100.0
	F-19	22.2	11.1	38.9	16.7	11.1	-	-	-	18	100.0
	F20-	16.9	30.8	40.0	6.2	4.6	-	1.5	-	65	100.0
	F30-	1.8	16.7	49.1	14.0	10.5	4.4	2.6	0.9	114	100.0
	F40-	0.7	16.0	64.7	13.3	4.0	1.3	-	-	150	100.0
	F50-	4.2	17.9	46.3	17.9	8.4	3.2	2.1	-	95	100.0
	F60-	13.1	43.4	16.2	12.1	7.1	5.1	3.0	-	99	100.0
	F70+	13.8	34.5	13.8	24.1	13.8	-	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	10.0	30.0	23.1	16.9	10.8	3.8	5.4	-	130	100.0
	MID	6.4	20.5	47.0	16.3	7.2	1.9	0.8	-	264	100.1
	HIGH	5.3	15.6	53.0	13.6	9.3	2.3	1.0	-	302	100.1
	UNIV	10.5	25.2	42.5	13.0	6.8	1.4	0.3	0.3	353	100.0
	GRAD	23.1	46.2	30.8	-	-	-	-	-	13	100.1
	UNKN	10.0	20.0	40.0	20.0	5.0	-	5.0	-	20	100.0
	OTHR	40.0	40.0	-	-	20.0	-	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	8	100.0
	SHOP	3.1	18.8	53.1	15.6	9.4	-	-	-	32	100.0
	SELF	10.7	23.2	42.9	19.6	1.8	1.8	-	-	56	100.0
	MANG	9.7	21.2	44.2	13.3	9.7	1.8	-	-	113	99.9
	PROF	10.7	19.8	51.3	10.7	6.6	1.0	-	-	197	100.1
	TECH	9.6	23.4	48.9	8.5	7.4	1.1	-	1.1	94	100.0
	WORK	5.6	14.0	51.0	16.1	7.7	2.8	2.8	-	143	100.0
	HOUS	2.0	28.6	40.8	10.2	10.2	2.0	6.1	-	49	99.9
	STUD	6.8	4.5	59.1	18.2	11.4	-	-	-	44	100.0
	OTHR	8.5	28.2	33.3	16.5	8.3	3.1	2.0	-	351	99.9
INCOME	-10,000	7.5	21.2	42.8	16.3	8.5	1.9	1.7	-	575	99.9
	-20,000	7.7	23.9	47.4	11.6	6.8	1.9	0.6	-	310	99.9
	-30,000	9.9	28.6	38.5	13.2	5.5	3.3	-	1.1	91	100.1
	-40,000	14.3	4.8	42.9	23.8	14.3	-	-	-	21	100.1
	40,000+	16.7	33.3	37.5	4.2	8.3	-	-	-	24	100.0
	D. K.	10.6	15.2	45.5	12.1	10.6	3.0	3.0	-	66	100.0

F 9 【家事担当者】 家事のきりもりをしているのはあなたですか、他の方ですか。

1 対象者本人	2 対象者本人以外	(3 共同で分担)
---------	-----------	-----------

TOTAL		1	2	3	Total	
	BJ01S	50.2	35.9	13.9	1,087	100.0
	BJ01W	45.6	40.4	14.1	2,640	100.1
GENDER						
	MALE	28.2	55.3	16.4	517	99.9
	FEMALE	70.2	18.2	11.6	570	100.0
AGE						
	-19	21.6	75.7	2.7	37	100.0
	20-	40.1	52.0	7.9	152	100.0
	30-	52.0	36.2	11.8	221	100.0
	40-	52.0	31.2	16.7	269	99.9
	50-	61.6	23.8	14.6	164	100.0
	60-	50.5	33.0	16.5	182	100.0
	70+	46.8	32.3	21.0	62	100.1
AGE/GENDER						
	M-19	15.8	78.9	5.3	19	100.0
	M20-	27.6	66.7	5.7	87	100.0
	M30-	30.8	57.0	12.1	107	99.9
	M40-	26.1	52.9	21.0	119	100.0
	M50-	31.9	49.3	18.8	69	100.0
	M60-	27.7	47.0	25.3	83	100.0
	M70+	30.3	48.5	21.2	33	100.0
	F-19	27.8	72.2	-	18	100.0
	F20-	56.9	32.3	10.8	65	100.0
	F30-	71.9	16.7	11.4	114	100.0
	F40-	72.7	14.0	13.3	150	100.0
	F50-	83.2	5.3	11.6	95	100.1
	F60-	69.7	21.2	9.1	99	100.0
	F70+	65.5	13.8	20.7	29	100.0
EDUCATION						
	ELEM	63.8	25.4	10.8	130	100.0
	MID	54.2	31.1	14.8	264	100.1
	HIGH	50.0	37.7	12.3	302	100.0
	UNIV	42.2	42.8	15.0	353	100.0
	GRAD	38.5	38.5	23.1	13	100.1
	UNKN	65.0	15.0	20.0	20	100.0
	OTHR	40.0	40.0	20.0	5	100.0
OCCUPATION						
	AGRI	62.5	37.5	-	8	100.0
	SHOP	53.1	25.0	21.9	32	100.0
	SELF	42.9	57.1	-	56	100.0
	MANG	43.4	43.4	13.3	113	100.1
	PROF	43.1	39.1	17.8	197	100.0
	TECH	51.1	36.2	12.8	94	100.1
	WORK	57.3	30.1	12.6	143	100.0
	HOUS	87.8	6.1	6.1	49	100.0
	STUD	11.4	84.1	4.5	44	100.0
	OTHR	53.6	29.6	16.8	351	100.0
INCOME						
	-10,000	57.9	30.6	11.5	575	100.0
	-20,000	42.3	39.4	18.4	310	100.1
	-30,000	41.8	46.2	12.1	91	100.1
	-40,000	38.1	47.6	14.3	21	100.0
	40,000+	37.5	33.3	29.2	24	100.0
	D. K.	40.9	48.5	10.6	66	100.0

F10〔カード F10〕【本人収入】あなたご自身の収入は、去年1年間で、およそどれくらいになりましたか。この中ではどうでしょうか。ボーナスも含め、税込みでお答え下さい。

1 5,000 元未満	2 5,001～10,000 元	3 10,001～15,000 元	4 15,001～20,000 元
5 20,001～25,000 元	6 25,001～30,000 元	7 30,001～35,000 元	8 35,001～40,000 元
9 40,001 元以上	10 わからない (D. K.)		

*) 実際の集計のコーディングには下記を使用

1 10,000 元以下	2 10,001～20,000 元	3 20,001～30,000 元							
4 30,001～40,000 元	5 40,001 元以上	6 わからない							
TOTAL	1	2	3	4	5	6	Total		
BJ01S	52.9	28.5	8.4	1.9	2.2	6.1	1,087	100.0	
BJ01W	54.4	27.7	7.6	1.9	1.9	6.6	2,640	100.1	
GENDER	MALE	43.1	34.6	9.7	2.9	3.5	6.2	517	100.0
	FEMALE	61.8	23.0	7.2	1.1	1.1	6.0	570	100.2
AGE	-19	70.3	5.4	-	-	2.7	21.6	37	100.0
	20-	34.9	34.2	13.2	3.9	2.6	11.2	152	100.0
	30-	44.3	25.8	12.2	3.6	7.2	6.8	221	99.9
	40-	55.8	29.7	7.1	1.5	1.1	4.8	269	100.0
	50-	61.0	26.8	9.1	1.2	-	1.8	164	99.9
	60-	61.0	30.8	4.4	0.5	-	3.3	182	100.0
	70+	59.7	30.6	3.2	-	-	6.5	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	73.7	5.3	-	-	5.3	15.8	19	100.1
	M20-	28.7	34.5	14.9	5.7	4.6	11.5	87	99.9
	M30-	37.4	28.0	11.2	4.7	10.3	8.4	107	100.0
	M40-	45.4	38.7	6.7	2.5	1.7	5.0	119	100.0
	M50-	46.4	34.8	15.9	1.4	-	1.4	69	99.9
	M60-	53.0	38.6	6.0	1.2	-	1.2	83	100.0
	M70+	42.4	48.5	3.0	-	-	6.1	33	100.0
	F-19	66.7	5.6	-	-	-	27.8	18	100.1
	F20-	43.1	33.8	10.8	1.5	-	10.8	65	100.0
	F30-	50.9	23.7	13.2	2.6	4.4	5.3	114	100.1
	F40-	64.0	22.7	7.3	0.7	0.7	4.7	150	100.1
	F50-	71.6	21.1	4.2	1.1	-	2.1	95	100.1
	F60-	67.7	24.2	3.0	-	-	5.1	99	100.0
	F70+	79.3	10.3	3.4	-	-	6.9	29	99.9
EDUCATION	ELEM	79.2	12.3	1.5	-	-	6.9	130	99.9
	MID	73.5	18.6	2.7	0.8	0.8	3.8	264	100.2
	HIGH	51.0	31.8	7.0	0.7	1.0	8.6	302	100.1
	UNIV	28.6	40.2	17.0	4.5	3.7	5.9	353	99.9
	GRAD	7.7	30.8	7.7	7.7	46.2	-	13	100.1
	UNKN	85.0	15.0	-	-	-	-	20	100.0
	OTHR	100.0	-	-	-	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	100.0	-	-	-	-	-	8	100.0
	SHOP	50.0	40.6	6.3	3.1	-	-	32	100.0
	SELF	41.1	19.6	10.7	5.4	8.9	14.3	56	100.0
	MANG	29.2	37.2	17.7	6.2	8.0	1.8	113	100.1
	PROF	31.5	45.2	12.2	2.5	4.1	4.6	197	100.1
	TECH	39.4	30.9	20.2	5.3	-	4.3	94	100.1
	WORK	62.2	28.7	4.9	-	-	4.2	143	100.0
	HOUS	77.6	8.2	2.0	-	2.0	10.2	49	100.0
	STUD	70.5	2.3	-	-	2.3	25.0	44	100.1
	OTHR	67.8	22.8	3.4	-	-	6.0	351	100.0

F12〔カード F12〕〔住宅の所有形態〕お住まいはどのようにわけると、どれにあたりますか。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1 持ち家 | 2 国家あるいは地方行政の所有する賃貸住宅 |
| 3 民間会社の経営する賃貸住宅 | 4 民営の借家または賃貸アパート |
| 5 会社の宿舎（社宅・公務員住宅など） | 6 住宅に間借り |
| 7 会社等の独身寮・寄宿舎 | 8 その他 |

TOTAL		1	2	3	4	5	6	7	8	Total	
	BJ01S	53.5	26.2	1.7	3.5	10.8	2.8	0.4	1.1	1,087	100.0
	BJ01W	56.6	25.3	1.3	2.7	10.8	2.1	0.2	1.0	2,640	100.0
GENDER	MALE	57.4	25.3	1.4	2.5	9.7	2.7	0.4	0.6	517	100.0
	FEMALE	50.0	27.0	2.1	4.4	11.8	2.8	0.4	1.6	570	100.1
AGE	-19	48.6	32.4	8.1	2.7	8.1	-	-	-	37	99.9
	20-	52.6	12.5	4.6	9.2	8.6	9.9	1.3	1.3	152	100.0
	30-	46.2	29.4	0.9	3.6	15.8	2.3	0.5	1.4	221	100.1
	40-	48.0	32.0	1.1	2.6	13.0	1.9	0.4	1.1	269	100.1
	50-	56.7	25.0	1.8	3.0	9.1	3.0	-	1.2	164	99.8
	60-	64.8	26.4	0.5	1.1	6.0	-	-	1.1	182	99.9
	70+	67.7	22.6	-	1.6	8.1	-	-	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	36.8	42.1	5.3	-	15.8	-	-	-	19	100.0
	M20-	55.2	9.2	3.4	8.0	14.9	9.2	-	-	87	99.9
	M30-	48.6	32.7	0.9	3.7	10.3	2.8	0.9	-	107	99.9
	M40-	52.1	29.4	1.7	1.7	11.8	2.5	0.8	-	119	100.0
	M50-	66.7	24.6	-	-	5.8	-	-	2.9	69	100.0
	M60-	71.1	24.1	-	-	3.6	-	-	1.2	83	100.0
	M70+	69.7	24.2	-	-	6.1	-	-	-	33	100.0
	F-19	61.1	22.2	11.1	5.6	-	-	-	-	18	100.0
	F20-	49.2	16.9	6.2	10.8	-	10.8	3.1	3.1	65	100.1
	F30-	43.9	26.3	0.9	3.5	21.1	1.8	-	2.6	114	100.1
	F40-	44.7	34.0	0.7	3.3	14.0	1.3	-	2.0	150	100.0
	F50-	49.5	25.3	3.2	5.3	11.6	5.3	-	-	95	100.2
	F60-	59.6	28.3	1.0	2.0	8.1	-	-	1.0	99	100.0
	F70+	65.5	20.7	-	3.4	10.3	-	-	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	60.8	23.8	0.8	3.1	6.9	3.8	-	0.8	130	100.0
	MID	47.3	29.9	3.4	2.3	12.1	3.4	0.4	1.1	264	99.9
	HIGH	47.0	30.5	1.7	3.6	13.9	1.7	0.3	1.3	302	100.0
	UNIV	60.3	20.7	1.1	4.2	9.1	3.1	0.6	0.8	353	99.9
	GRAD	61.5	7.7	-	15.4	7.7	-	-	7.7	13	100.0
	UNKN	60.0	35.0	-	-	5.0	-	-	-	20	100.0
	OTHR	60.0	40.0	-	-	-	-	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	62.5	12.5	-	-	12.5	12.5	-	-	8	100.0
	SHOP	50.0	25.0	3.1	-	18.8	-	-	3.1	32	100.0
	SELF	55.4	26.8	3.6	12.5	-	1.8	-	-	56	100.1
	MANG	54.9	22.1	3.5	3.5	9.7	4.4	0.9	0.9	113	99.9
	PROF	49.7	24.9	1.5	6.1	13.7	2.5	-	1.5	197	99.9
	TECH	46.8	27.7	1.1	2.1	13.8	4.3	2.1	2.1	94	100.0
	WORK	39.9	30.1	2.1	5.6	16.8	4.9	-	0.7	143	100.1
	HOUS	55.1	26.5	4.1	2.0	10.2	2.0	-	-	49	99.9
	STUD	61.4	27.3	-	-	9.1	-	2.3	-	44	100.1
	OTHR	61.3	26.5	0.9	1.1	7.4	1.7	-	1.1	351	100.0
INCOME	-10,000	50.3	30.1	1.7	3.0	10.4	3.1	0.5	0.9	575	100.0
	-20,000	60.0	19.7	1.6	3.5	11.0	2.6	0.3	1.3	310	100.0
	-30,000	49.5	27.5	2.2	3.3	13.2	3.3	-	1.1	91	100.1
	-40,000	38.1	14.3	-	14.3	33.3	-	-	-	21	100.0
	40,000+	62.5	16.7	4.2	8.3	4.2	-	-	4.2	24	100.1
	D. K.	59.1	28.8	1.5	3.0	4.5	1.5	-	1.5	66	99.9

F13【乗用車所有】お宅では自家用乗用車をお持ちですか。

		1 持っている			2 持っていない		(9 N.A.)	
		1	2	9	Total			
TOTAL	BJ01S	7.6	92.3	0.1	1,087	100.0		
	BJ01W	8.1	91.9	0.1	2,640	100.1		
GENDER	MALE	8.1	91.9	-	517	100.0		
	FEMALE	7.2	92.6	0.2	570	100.0		
AGE	-19	10.8	89.2	-	37	100.0		
	20-	9.9	90.1	-	152	100.0		
	30-	10.4	89.6	-	221	100.0		
	40-	9.3	90.3	0.4	269	100.0		
	50-	3.7	96.3	-	164	100.0		
	60-	4.4	95.6	-	182	100.0		
	70+	3.2	96.8	-	62	100.0		
AGE/GENDER	M-19	10.5	89.5	-	19	100.0		
	M20-	8.0	92.0	-	87	100.0		
	M30-	10.3	89.7	-	107	100.0		
	M40-	11.8	88.2	-	119	100.0		
	M50-	2.9	97.1	-	69	100.0		
	M60-	4.8	95.2	-	83	100.0		
	M70+	6.1	93.9	-	33	100.0		
	F-19	11.1	88.9	-	18	100.0		
	F20-	12.3	87.7	-	65	100.0		
	F30-	10.5	89.5	-	114	100.0		
	F40-	7.3	92.0	0.7	150	100.0		
	F50-	4.2	95.8	-	95	100.0		
	F60-	4.0	96.0	-	99	100.0		
	F70+	-	100.0	-	29	100.0		
	EDUCATION	ELEM	0.8	99.2	-	130	100.0	
MID		4.2	95.8	-	264	100.0		
HIGH		8.6	91.1	0.3	302	100.0		
UNIV		11.6	88.4	-	353	100.0		
GRAD		30.8	69.2	-	13	100.0		
UNKN		-	100.0	-	20	100.0		
OTHR		-	100.0	-	5	100.0		
OCCUPATION	AGRI	-	100.0	-	8	100.0		
	SHOP	6.3	93.8	-	32	100.1		
	SELF	21.4	78.6	-	56	100.0		
	MANG	16.8	83.2	-	113	100.0		
	PROF	6.6	93.4	-	197	100.0		
	TECH	12.8	86.2	1.1	94	100.1		
	WORK	2.8	97.2	-	143	100.0		
	HOUS	2.0	98.0	-	49	100.0		
	STUD	9.1	90.9	-	44	100.0		
	OTHR	4.6	95.4	-	351	100.0		
INCOME	-10,000	4.0	96.0	-	575	100.0		
	-20,000	9.0	91.0	-	310	100.0		
	-30,000	14.3	85.7	-	91	100.0		
	-40,000	9.5	85.7	4.8	21	100.0		
	40,000+	37.5	62.5	-	24	100.0		
	D. K.	12.1	87.9	-	66	100.0		

第8章 質問文と集計表

8.1 集計表の見方

本章では、質問文別の単純集計、重み付け集計および属性とのクロス集計表を示す。本章で示した日本語版質問文は、この調査に使われた中国語版調査票の翻訳である。質問文の原文については、本研究レポートに付した中国語版調査票を参照されたい。

D.K.(Don't Know)は、「わからない」の意味であり、調査票の質問文に印刷されていない。N.A.(No Answer)は「無回答」を表わす。なお、集計表に用いられた属性は英語の略称を使っているが、質問の英語詳細については、中国語調査票の英語訳(付録C)を参照されたい。

表頭の数字は、上に示した質問の選択肢番号を示している。質問文の選択肢以外の番号は、各質問の注釈を参考されたい。表側の属性は以下のことを表す。右側に示した数字はそれぞれの属性の人数である。この人数が少ないカテゴリーについては、各質問の回答比率の標準誤差が大きくなるので、無理に解釈をすべきではない。なお、あるカテゴリーに該当する回答者がいない場合、集計表には“-”印を付した。

8.2 調査の略称

これまで実施された同種類の調査と比較分析を行うために、集計表には以下の調査結果を示している。

略 称	内容説明
BJ01S:	2001年実施の北京市民意識調査の単純集計結果
BJ01W:	2001年実施の北京市民意識調査の重み付け集計結果
JCS98:	1998年実施の第10次日本人国民性調査の結果(中村, 1999)
SFS97:	1997年実施の上海工場従業員意識調査の結果(鮑戸, 1997)
SPS95:	1995年実施の上海浦東意識調査の結果(鮑戸, 1997)
WVS-C95:	1995年実施の世界価値観調査の結果(電通総研, 1999)
SCNS:	1987~1992年実施の世界七か国国民性調査の結果(林, 1997)

注意：北京市民意識調査(BJ01S)と(BJ01W)以外の調査結果について、関連する文献の調査方法を参照した上での利用を強く勧める。

なお、これらの調査に用いられた選択肢の構成が本調査のものに完全に一致していない質問については、必要な注釈は各質問集計表の下に付け加えている。一方で、各質問の略称に続き、その調査に対応する質問番号を示している。例えば、JCS#6.2eは日本人国民性調査の質問#6.2eを意味する。また、SCNSの結果は集計表に示さなかったが、この調査の質問に対応するSCNCの質問番号のみを記している。

8.3 質問文と集計表

問1 子供を育てる目的

〔カード1〕 現在あなたに子供がいる、いないに関わらず、子供を育てる主な目的は何だとお考えですか？（一つ選択）

1 子孫を伝える	2 社会的責任	3 自分の生活改善のため
4 老後のため	5 その他（記入）	9 わからない(D.K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	12.9	47.0	7.4	24.0	6.0	2.8	1,087	100.1
	BJ01W	13.2	45.8	7.5	25.1	5.9	2.5	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	15.9	42.7	7.9	22.4	7.7	3.3	517	99.9
	FEMALE	10.2	50.9	6.8	25.4	4.4	2.3	570	100.0
AGE	-19	10.8	45.9	13.5	16.2	-	13.5	37	99.9
	20-	17.8	42.8	11.2	13.2	10.5	4.6	152	100.1
	30-	16.7	43.0	9.0	19.0	8.6	3.6	221	99.9
	40-	10.8	49.4	7.1	24.5	6.3	1.9	269	100.0
	50-	7.3	52.4	7.3	28.7	3.0	1.2	164	99.9
	60-	13.7	46.2	3.3	33.5	1.6	1.6	182	99.9
	70+	9.7	50.0	1.6	30.6	8.1	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	21.1	52.6	5.3	10.5	-	10.5	19	100.0
	M20-	20.7	40.2	10.3	13.8	10.3	4.6	87	99.9
	M30-	21.5	34.6	8.4	16.8	12.1	6.5	107	99.9
	M40-	13.4	42.0	10.1	23.5	8.4	2.5	119	99.9
	M50-	7.2	52.2	8.7	27.5	2.9	1.4	69	99.9
	M60-	15.7	44.6	3.6	33.7	2.4	-	83	100.0
	M70+	9.1	48.5	3.0	27.3	12.1	-	33	100.0
	F-19	-	38.9	22.2	22.2	-	16.7	18	100.0
	F20-	13.8	46.2	12.3	12.3	10.8	4.6	65	100.0
	F30-	12.3	50.9	9.6	21.1	5.3	0.9	114	100.1
	F40-	8.7	55.3	4.7	25.3	4.7	1.3	150	100.0
	F50-	7.4	52.6	6.3	29.5	3.2	1.1	95	100.1
	F60-	12.1	47.5	3.0	33.3	1.0	3.0	99	99.9
	F70+	10.3	51.7	-	34.5	3.4	-	29	99.9
	EDUCATION	ELEM	13.1	29.2	2.3	53.8	-	1.5	130
MID		14.8	42.4	8.3	27.7	5.3	1.5	264	100.0
HIGH		12.6	49.3	7.6	21.9	5.3	3.3	302	100.0
UNIV		12.5	55.5	8.2	11.0	8.8	4.0	353	100.0
GRAD		-	38.5	15.4	15.4	30.8	-	13	100.1
UNKN		10.0	45.0	-	45.0	-	-	20	100.0
OTHR		-	40.0	20.0	40.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	37.5	-	62.5	-	-	8	100.0
	SHOP	6.3	56.3	21.9	9.4	6.3	-	32	100.2
	SELF	10.7	44.6	14.3	17.9	8.9	3.6	56	100.0
	MANG	16.8	53.1	2.7	13.3	9.7	4.4	113	100.0
	PROF	13.7	50.3	9.1	16.8	8.6	1.5	197	100.0
	TECH	16.0	52.1	6.4	14.9	5.3	5.3	94	100.0
	WORK	13.3	45.5	9.1	23.1	4.2	4.9	143	100.1
	HOUS	22.4	30.6	2.0	44.9	-	-	49	99.9
	STUD	9.1	43.2	11.4	27.3	2.3	6.8	44	100.1
OTHR	10.5	45.0	5.4	32.5	5.1	1.4	351	99.9	
INCOME	-10,000	13.6	43.7	6.6	30.6	4.0	1.6	575	100.1
	10,001-20,000	11.3	52.6	8.1	19.4	5.8	2.9	310	100.1
	20,001-30,000	11.0	52.7	7.7	11.0	13.2	4.4	91	100.0
	30,001-40,000	14.3	61.9	9.5	-	9.5	4.8	21	100.0
	40,000+	20.8	37.5	12.5	4.2	20.8	4.2	24	100.0
	D. K.	13.6	40.9	7.6	21.2	7.6	9.1	66	100.0

問2 結婚相手の条件 (TFS90#Q6/SFS97#Q4)

(カード2) 次のうち、若者が結婚相手を選ぶ時に重要なことはどれだと思いますか。(三つ選択)

1 外見	2 学歴	3 職業	4 仕事の能力
5 家庭の経済的状況	6 家庭の社会的地位	7 趣味が合うこと	8 気が合うこと
9 道徳的にしっかりしていること	10 愛情	11 年齢	12 その他(記入)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	Total		
SURVEY NAME	BJ01S	19.5	42.7	18.2	28.4	25.8	6.3	30.2	48.4	55.3	16.1	5.2	0.8	1,087	296.9	
	BJ01W	19.7	41.1	19.0	27.4	25.2	6.0	30.6	49.9	55.9	16.5	5.1	0.6	2,640	297.0	
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SFS97	22.0	42.3	26.8	20.8	21.0	6.2	36.5	50.3	41.9	19.4	8.3	0.8	1,054	296.3	
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GENDER	MALE	24.8	39.7	18.4	23	25.3	7.2	31.1	49.1	52.2	17.8	6	1.0	517	295.6	
	FEMALE	14.7	45.4	18.1	33.3	26.1	5.4	29.3	47.7	58.1	14.6	4.6	0.7	570	298.0	
AGE	-19	21.6	40.5	18.9	16.2	8.1	-	45.9	54.1	56.8	32.4	5.4	-	37	299.9	
	20-	23.7	34.2	11.2	27.6	15.1	3.3	37.5	61.8	52	26.3	4.6	-	152	297.3	
	30-	20.8	35.3	17.6	26.2	31.2	5.4	32.6	47.1	56.1	16.3	8.1	0.5	221	297.2	
	40-	16.0	48.3	19.3	32.7	30.9	8.2	27.1	40.9	50.6	16.4	5.2	1.5	269	297.1	
	50-	18.3	43.9	22.6	28.0	26.8	3.0	25.6	52.4	59.1	11.0	3.0	0.6	164	294.3	
	60-	17.6	49.5	19.2	27.5	28	11.5	24.2	43.4	58.8	11.0	4.9	1.1	182	296.7	
	70+	27.4	43.5	17.7	30.6	11.3	4.8	37.1	53.2	59.7	8.1	3.2	1.6	62	298.2	
AGE/GENDER	M-19	31.6	36.8	15.8	10.5	5.3	-	36.8	57.9	47.4	47.4	10.5	-	19	300.0	
	M20-	28.7	35.6	12.6	16.1	11.5	3.4	37.9	66.7	49.4	29.9	5.7	-	87	297.5	
	M30-	29.0	33.6	13.1	15.0	29.0	4.7	33.6	45.8	61.7	18.7	12.1	-	107	296.3	
	M40-	18.5	43.7	20.2	31.1	32.8	7.6	31.1	43.7	43.7	16.0	5.0	2.5	119	295.9	
	M50-	23.2	34.8	21.7	30.4	27.5	2.9	27.5	53.6	53.6	14.5	2.9	-	69	292.6	
	M60-	22.9	51.8	24.1	22.9	32.5	18.1	16.9	37.3	53.0	8.4	3.6	1.2	83	292.7	
	M70+	27.3	36.4	24.2	30.3	12.1	9.1	45.5	48.5	57.6	3.0	-	3.0	33	297.0	
	F-19	11.1	44.4	22.2	22.2	11.1	-	55.6	50.0	66.7	16.7	-	-	-	18	300.0
	F20-	16.9	32.3	9.2	43.1	20.0	3.1	36.9	55.4	55.4	21.5	3.1	-	-	65	296.9
	F30-	13.2	36.8	21.9	36.8	33.3	6.1	31.6	48.2	50.9	14.0	4.4	0.9	-	114	298.1
	F40-	14.0	52.0	18.7	34.0	29.3	8.7	24.0	38.7	56.0	16.7	5.3	0.7	-	150	298.1
	F50-	14.7	50.5	23.2	26.3	26.3	3.2	24.2	51.6	63.2	8.4	3.2	1.1	-	95	295.9
	F60-	13.1	47.5	15.2	31.3	24.2	6.1	30.3	48.5	63.6	13.1	6.1	1.0	-	99	300.0
	F70+	27.6	51.7	10.3	31.0	10.3	-	27.6	58.6	62.1	13.8	6.9	-	-	29	299.9
	EDUCATION	ELEM	13.8	46.9	14.6	30.8	27.7	6.9	20.8	52.3	62.3	12.3	4.6	1.5	130	294.5
MID		17.4	34.5	20.5	26.9	28.8	8.7	30.7	47.7	61.4	14.4	6.4	1.1	264	298.5	
HIGH		20.5	44.4	20.5	35.1	27.8	6.3	30.8	44.7	48.0	13.9	5.0	1.0	302	298.0	
UNIV		21.8	45.6	16.4	24.6	21	4.8	32.3	51.0	53.5	20.4	4.5	0.3	353	296.2	
GRAD		38.5	38.5	7.7	15.4	30.8	-	46.2	46.2	53.8	23.1	-	-	-	13	300.2
UNKN		20.0	40.0	15.0	10.0	20.0	-	30.0	55.0	70.0	15.0	15.0	-	-	20	290.0
OTHR	-	80.0	20.0	20.0	40.0	-	20.0	-	60.0	20.0	-	-	-	5	260.0	
OCCUPATION	AGRI	12.5	25.0	25.0	25.0	12.5	12.5	-	50.0	75.0	25.0	12.5	-	-	8	275.0
	SHOP	21.9	46.9	18.8	40.6	28.1	3.1	28.1	43.8	50.0	15.6	3.1	-	-	32	300.0
	SELF	17.9	35.7	16.1	25.0	33.9	7.1	32.1	42.9	60.7	19.6	3.6	1.8	-	56	296.4
	MANG	23.9	36.3	16.8	32.7	26.5	8.0	27.4	49.6	54.0	15.9	5.3	-	-	113	296.4
	PROF	20.3	45.2	15.7	28.4	21.8	3.6	37.1	52.3	48.7	21.3	4.1	0.5	-	197	299.0
	TECH	13.8	51.1	17.0	30.9	25.5	6.4	27.7	45.7	55.3	17.0	2.1	1.1	-	94	293.6
	WORK	15.4	33.6	23.1	29.4	32.9	5.6	33.6	48.3	52.4	14.7	10.5	0.7	-	143	300.2
	HOUS	20.4	42.9	18.4	14.3	20.4	10.2	28.6	53.1	69.4	10.2	6.1	2.0	-	49	296.0
	STUD	36.4	43.2	11.4	20.5	6.8	-	34.1	65.9	45.5	31.8	4.5	-	-	44	300.1
OTHR	18.8	45.9	19.4	28.5	26.8	7.7	26.8	45.0	59.0	11.7	4.8	1.1	-	351	295.5	
INCOME	-10,000	19.8	42.3	20.2	27.3	26.3	6.6	25.6	47.8	58.4	14.6	6.4	1.0	575	296.3	
	10,001-20,000	19.4	44.8	19.0	30.6	26.1	6.1	33.9	48.4	48.4	16.1	3.2	1.0	310	297.0	
	20,001-30,000	16.5	51.6	13.2	28.6	30.8	5.5	35.2	47.3	51.6	16.5	3.3	-	91	300.1	
	30,001-40,000	33.3	19.0	4.8	42.9	14.3	9.5	19.0	66.7	52.4	14.3	4.8	-	21	281.0	
	40,000+	20.8	20.8	4.2	16.7	25.0	4.2	37.5	37.5	83.3	37.5	12.5	-	24	300.0	
	D. K.	16.7	39.4	13.6	27.3	16.7	4.5	47.0	53.0	56.1	21.2	4.5	-	66	300.0	

問3 両親のめんどう (TFS90#Q1/SFS97#Q8)

年とった親は子どもが面倒を見るべきだと思いますか、それとも親が自分でなんとかすべきだと思いますか。あえて言うと、あなたの意見は次のどちらでしょうか。(一つ選択)

1	子供が面倒をみるべき	2	親が自分でなんとかすべき	3	場合による
9	わからない (D. K.)	(10	N. A.)		

		1	2	3	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	39.0	27.6	32.9	0.4	0.1	1,087	100.0
	BJ01W	40.6	26.8	32.3	0.3	0.1	2,640	100.1
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	48.9	3.5	43.9	3.7	-	1,054	100.0
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	41.6	27.1	30.8	0.6	-	517	100.1
	FEMALE	36.7	28.1	34.9	0.2	0.2	570	100.1
AGE	-19	75.7	2.7	21.6	-	-	37	100.0
	20-	58.6	13.2	27.6	0.7	-	152	100.1
	30-	45.7	19.5	33.9	0.5	0.5	221	100.1
	40-	36.4	29.0	34.2	0.4	-	269	100.0
	50-	27.4	39.0	33.5	-	-	164	99.9
	60-	24.7	36.8	37.9	0.5	-	182	99.9
	70+	29.0	43.5	27.4	-	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	78.9	5.3	15.8	-	-	19	100.0
	M20-	66.7	11.5	21.8	-	-	87	100.0
	M30-	41.1	17.8	40.2	0.9	-	107	100.0
	M40-	43.7	27.7	27.7	0.8	-	119	99.9
	M50-	26.1	39.1	34.8	-	-	69	100.0
	M60-	22.9	42.2	33.7	1.2	-	83	100.0
	M70+	27.3	45.5	27.3	-	-	33	100.1
	F-19	72.2	-	27.8	-	-	18	100.0
	F20-	47.7	15.4	35.4	1.5	-	65	100.0
	F30-	50.0	21.1	28.1	-	0.9	114	100.1
	F40-	30.7	30.0	39.3	-	-	150	100.0
	F50-	28.4	38.9	32.6	-	-	95	99.9
	F60-	26.3	32.3	41.4	-	-	99	100.0
	F70+	31.0	41.4	27.6	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	39.2	30.0	30.0	0.8	-	130	100.0
	MID	37.5	25.8	36.7	-	-	264	100.0
	HIGH	42.4	27.2	30.5	-	-	302	100.1
	UNIV	37.4	28.6	32.9	0.8	0.3	353	100.0
	GRAD	23.1	38.5	38.5	-	-	13	100.1
	UNKN	45.0	25.0	30.0	-	-	20	100.0
	OTHR	40.0	-	60.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	25.0	50.0	12.5	-	8	100.0
	SHOP	37.5	25.0	37.5	-	-	32	100.0
	SELF	53.6	14.3	32.1	-	-	56	100.0
	MANG	38.9	23.9	35.4	1.8	-	113	100.0
	PROF	43.1	21.8	34.0	0.5	0.5	197	99.9
	TECH	41.5	28.7	29.8	-	-	94	100.0
	WORK	40.6	32.2	27.3	-	-	143	100.1
	HOUS	46.9	18.4	34.7	-	-	49	100.0
	STUD	70.5	9.1	20.5	-	-	44	100.1
OTHR	28.8	35.9	35.3	-	-	351	100.0	
INCOME	-10,000	40.9	27.8	31.1	0.2	-	575	100.0
	10,001-20,000	31.6	31.3	35.8	1.0	0.3	310	100.0
	20,001-30,000	45.1	27.5	27.5	-	-	91	100.1
	30,001-40,000	38.1	33.3	28.6	-	-	21	100.0
	40,000+	41.7	16.7	41.7	-	-	24	100.1
	D. K.	48.5	10.6	40.9	-	-	66	100.0

問4 結婚後の理想的な居住方式 (SFS97#Q9)

〔カード4〕 結婚後の理想的な居住方式についてどう思いますか。(一つ選択)

1 夫婦独立して住む	2 父母(義父母)と一緒に住む
3 父母とは別居だが近くに住む	9 わからない(D.K.)

		1	2	3	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	40.4	15.0	43.1	1.5	1,087	100.0
	BJ01W	39.8	16.0	42.8	1.4	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-
	SFS97	24.2	20.1	55.3	0.4	1,054	100.0
	SPS95	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	39.7	16.2	42.4	1.7	517	100.0
	FEMALE	41.1	13.9	43.9	1.2	570	100.1
AGE	-19	54.1	10.8	32.4	2.7	37	100.0
	20-	36.8	15.1	46.7	1.3	152	99.9
	30-	39.8	10.0	48.4	1.8	221	100.0
	40-	43.5	13.4	42.0	1.1	269	100.0
	50-	37.2	17.1	45.7	-	164	100.0
	60-	37.9	18.7	40.7	2.7	182	100.0
	70+	45.2	25.8	27.4	1.6	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	57.9	-	42.1	-	19	100.0
	M20-	35.6	21.8	41.4	1.1	87	99.9
	M30-	35.5	13.1	49.5	1.9	107	100.0
	M40-	45.4	17.6	34.5	2.5	119	100.0
	M50-	39.1	11.6	49.3	-	69	100.0
	M60-	39.8	13.3	44.6	2.4	83	100.1
	M70+	33.3	33.3	30.3	3.0	33	99.9
	F-19	50.0	22.2	22.2	5.6	18	100.0
	F20-	38.5	6.2	53.8	1.5	65	100.0
	F30-	43.9	7.0	47.4	1.8	114	100.1
	F40-	42.0	10.0	48.0	-	150	100.0
	F50-	35.8	21.1	43.2	-	95	100.1
	F60-	36.4	23.2	37.4	3.0	99	100.0
	F70+	58.6	17.2	24.1	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	37.7	26.2	33.8	2.3	130	100.0
	MID	36.4	22.7	38.6	2.3	264	100.0
	HIGH	41.4	11.9	46.0	0.7	302	100.0
	UNIV	42.5	7.6	48.4	1.4	353	99.9
	GRAD	46.2	-	53.8	-	13	100.0
	UNKN	50.0	25.0	25.0	-	20	100.0
	OTHR	60.0	20.0	20.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	75.0	12.5	12.5	-	8	100.0
	SHOP	37.5	12.5	46.9	3.1	32	100.0
	SELF	44.6	16.1	37.5	1.8	56	100.0
	MANG	29.2	16.8	52.2	1.8	113	100.0
	PROF	40.6	11.7	47.7	-	197	100.0
	TECH	38.3	7.4	53.2	1.1	94	100.0
	WORK	44.8	16.1	37.8	1.4	143	100.1
	HOUS	34.7	20.4	42.9	2.0	49	100.0
	STUD	59.1	2.3	34.1	4.5	44	100.0
OTHR	39.9	18.8	39.6	1.7	351	100.0	
INCOME	-10,000	40.9	18.1	39.3	1.7	575	100.0
	10,001-20,000	39.0	11.6	49.0	0.3	310	99.9
	20,001-30,000	40.7	12.1	45.1	2.2	91	100.1
	30,001-40,000	23.8	14.3	52.4	9.5	21	100.0
	40,000+	58.3	4.2	37.5	-	24	100.0
	D. K.	40.9	12.1	45.5	1.5	66	100.0

問5 家庭のなかのもめごと (TFS90#Q13/ SFS97#Q13/SPS95#Q11)

[カード5] 家庭の中で、もめごとが起こることは避けがたいことです。あなたの親戚や友達の間では、どんなことで問題が多く起こるでしょうか。(三つ選択)

1 住居問題	2 嫁姑(婿舅)問題	3 夫婦間の感情の問題	4 子供の教育問題
5 親子関係	6 日常生活の問題	7 両親の扶養問題	8 娯楽
9 性格の不一致	10 財産問題	11 その他(記入)	12 わからない(D.K.)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	33.1	38.7	27.4	34.1	13.2	51.7	21.5	9.2	27.0	19.0	4.5	3.8	1,087	283.2
	BJ01W	33.7	39.1	26.3	34.2	13.1	52.5	21.5	9.1	27.5	19.1	4.8	3.4	2,640	284.3
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	44.4	57.0	49.1	42.0	26.6	30.1	42.8	20.5	47.7	25.7	-	9.3	1,054	395.2
	SPS95	45.1	42.9	-	24.8	-	20.4	22.9	12.2	26.0	15.1	-	-	1,000	209.4
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	34.2	38.7	28.4	33.3	12.6	53.2	22.6	7.4	28.8	21.3	3.1	3.1	517	286.7
	FEMALE	32.1	38.8	26.5	34.9	13.9	50.4	20.5	10.9	25.3	17.0	5.8	4.4	570	280.5
AGE	-19	16.2	43.2	18.9	27.0	27.0	56.8	10.8	21.6	35.1	24.3	-	2.7	37	283.6
	20-	29.6	42.1	34.9	24.3	13.8	58.6	24.3	9.9	29.6	21.7	1.3	2.0	152	292.1
	30-	32.6	42.5	28.1	44.8	9.5	53.8	14.5	9.5	29.0	14.5	3.2	4.1	221	286.1
	40-	34.9	36.1	29.7	39.8	12.6	53.9	17.1	8.9	24.9	16.7	6.3	2.6	269	283.5
	50-	40.9	34.1	20.7	34.1	14.6	48.8	31.1	9.8	23.8	22.0	2.4	4.3	164	286.6
	60-	32.4	40.7	27.5	28.6	13.2	42.3	27.5	8.2	26.4	24.2	4.9	4.4	182	280.3
	70+	27.4	32.3	19.4	16.1	16.1	50.0	22.6	1.6	27.4	12.9	16.1	9.7	62	251.6
AGE/GENDER	M-19	21.1	36.8	21.1	26.3	31.6	52.6	15.8	21.1	26.3	21.1	-	5.3	19	279.1
	M20-	29.9	37.9	35.6	20.7	18.4	60.9	23.0	3.4	32.2	25.3	1.1	2.3	87	290.7
	M30-	32.7	44.9	27.1	42.1	9.3	57.9	17.8	10.3	31.8	13.1	0.9	0.9	107	288.8
	M40-	32.8	39.5	31.9	37.8	10.9	55.5	19.3	8.4	27.7	18.5	3.4	2.5	119	288.2
	M50-	46.4	30.4	21.7	34.8	11.6	46.4	30.4	7.2	23.2	29.0	-	5.8	69	286.9
	M60-	36.1	41.0	28.9	33.7	12.0	43.4	26.5	4.8	28.9	28.9	4.8	3.6	83	292.6
	M70+	33.3	30.3	18.2	21.2	6.1	48.5	27.3	3.0	27.3	12.1	18.2	6.1	33	251.6
	F-19	11.1	50.0	16.7	27.8	22.2	61.1	5.6	22.2	44.4	27.8	-	-	18	288.9
	F20-	29.2	47.7	33.8	29.2	7.7	55.4	26.2	18.5	26.2	16.9	1.5	1.5	65	293.8
	F30-	32.5	40.4	28.9	47.4	9.6	50.0	11.4	8.8	26.3	15.8	5.3	7.0	114	283.4
	F40-	36.7	33.3	28.0	41.3	14.0	52.7	15.3	9.3	22.7	15.3	8.7	2.7	150	280.0
	F50-	36.8	36.8	20.0	33.7	16.8	50.5	31.6	11.6	24.2	16.8	4.2	3.2	95	286.2
	F60-	29.3	40.4	26.3	24.2	14.1	41.4	28.3	11.1	24.2	20.2	5.1	5.1	99	269.7
	F70+	20.7	34.5	20.7	10.3	27.6	51.7	17.2	-	27.6	13.8	13.8	13.8	29	251.7
EDUCATION	ELEM	25.4	42.3	23.8	28.5	15.4	50.0	26.2	3.1	18.5	23.1	8.5	3.8	130	268.6
	MID	34.8	36.7	24.2	36.0	12.5	53.8	24.2	7.6	28.0	20.5	5.7	1.5	264	285.5
	HIGH	37.1	41.4	25.5	35.4	13.9	54.3	19.2	13.9	24.5	16.9	3.3	4.0	302	289.4
	UNIV	31.7	37.1	32.6	35.4	13.0	50.1	19.8	8.8	31.7	17.8	3.1	4.2	353	285.3
	GRAD	23.1	38.5	38.5	15.4	7.7	30.8	30.8	7.7	46.2	23.1	7.7	-	13	269.5
	UNKN	30.0	40.0	30.0	25.0	10.0	35.0	20.0	10.0	10.0	25.0	5.0	10.0	20	250.0
	OTHR	40.0	-	-	-	-	60.0	-	-	20.0	20.0	-	60.0	5	200.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	62.5	37.5	25.0	-	62.5	37.5	-	12.5	12.5	-	-	8	275.0
	SHOP	31.3	62.5	21.9	31.3	12.5	68.8	28.1	9.4	9.4	12.5	-	6.3	32	294.0
	SELF	37.5	39.3	32.1	32.1	7.1	57.1	12.5	14.3	32.1	21.4	1.8	3.6	56	290.9
	MANG	36.3	37.2	30.1	36.3	10.6	38.1	23.9	15.9	31.0	19.5	1.8	2.7	113	283.4
	PROF	25.4	39.6	27.9	38.6	13.2	49.2	20.8	7.1	34.0	20.3	4.6	3.6	197	284.3
	TECH	37.2	41.5	33.0	35.1	16.0	52.1	16.0	7.4	23.4	19.1	2.1	3.2	94	286.1
	WORK	37.1	44.1	27.3	37.8	14.0	52.4	19.6	7.0	21.0	15.4	2.1	3.5	143	281.3
	HOUS	30.6	32.7	22.4	30.6	18.4	69.4	20.4	16.3	20.4	20.4	2.0	4.1	49	287.7
	STUD	20.5	38.6	25.0	31.8	31.8	61.4	13.6	11.4	36.4	15.9	2.3	2.3	44	291.0
	OTHR	35.3	33.9	25.4	30.8	11.4	50.7	25.1	7.7	25.9	20.2	8.5	4.6	351	279.5
	INCOME	-10,000	35.7	37.7	25.6	32.9	14.3	49.9	23.1	8.3	24.7	19.1	4.9	4.3	575
10,001-20,000		33.5	41.0	27.1	37.1	12.3	53.9	18.1	9.4	30.6	19.7	4.2	2.9	310	289.8
20,001-30,000		26.4	46.2	38.5	35.2	16.5	50.5	22.0	9.9	25.3	19.8	-	3.3	91	293.6
30,001-40,000		19.0	23.8	38.1	23.8	4.8	57.1	28.6	4.8	33.3	14.3	9.5	4.8	21	261.9
40,000+		16.7	16.7	41.7	33.3	-	50.0	29.2	20.8	50.0	16.7	-	-	24	275.1
D. K.		28.8	39.4	21.2	33.3	12.1	57.6	18.2	12.1	21.2	16.7	9.1	4.5	66	274.2

問6 男の子と女の子 (JCS#6.2e)

もし子供が一人だけいるとしたら、あなたは男の子か女の子かどちらがいいですか。(一つ選択)

		1	2	3	9	10	Total	
		1 男の子	2 女の子	3 (男女) どちらでもいい	9	10		(10 N.A.)
SURVEY NAME	BJ01S	13.7	12.6	69.6	1.9	2.1	1,087	99.8
	BJ01W	13.1	12.1	71.0	1.7	2.0	2,640	99.9
	JCS98	28.0	47.0	23.0	1.0	-	1,341	99.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	15.5	8.7	71.9	2.1	1.7	517	99.9
	FEMALE	12.1	16.1	67.5	1.8	2.5	570	100.0
AGE	-19	21.6	8.1	62.2	-	8.1	37	100.0
	20-	18.4	8.6	71.1	1.3	0.7	152	100.1
	30-	17.2	10.4	66.1	5.0	1.4	221	100.1
	40-	12.6	16.4	67.7	1.1	2.2	269	100.0
	50-	9.8	12.8	72.6	1.2	3.7	164	100.1
	60-	9.4	14.9	71.8	1.7	2.2	182	100.0
	70+	12.9	9.7	77.4	-	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	26.3	-	68.4	-	5.3	19	100.0
	M20-	20.7	5.7	72.4	1.1	-	87	99.9
	M30-	19.6	10.3	64.5	3.7	1.9	107	100.0
	M40-	14.3	9.2	72.3	2.5	1.7	119	100.0
	M50-	10.1	7.2	78.3	1.4	2.9	69	99.9
	M60-	9.8	14.6	70.7	2.4	2.4	83	99.9
	M70+	12.1	3.0	84.8	-	-	33	99.9
	F-19	16.7	16.7	55.6	-	11.1	18	100.1
	F20-	15.4	12.3	69.2	1.5	1.5	65	99.9
	F30-	14.9	10.5	67.5	6.1	0.9	114	99.9
	F40-	11.3	22.0	64.0	-	2.7	150	100.0
	F50-	9.5	16.8	68.4	1.1	4.2	95	100.0
	F60-	9.1	15.2	72.7	1.0	2.0	99	100.0
	F70+	13.8	17.2	69.0	-	-	29	100.0
	EDUCATION	ELEM	13.1	12.3	70.0	2.3	2.3	130
MID		12.9	11.7	73.9	1.1	0.4	264	100.0
HIGH		13.0	15.0	67.1	2.3	2.7	302	100.1
UNIV		15.6	11.0	68.0	2.3	3.1	353	100.0
GRAD		23.1	15.4	61.5	-	-	13	100.0
UNKN		5.0	20.0	75.0	-	-	20	100.0
OTHR		-	-	100.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	37.5	62.5	-	-	8	100.0
	SHOP	3.1	9.4	87.5	-	-	32	100.0
	SELF	21.4	10.7	60.7	5.4	1.8	56	100.0
	MANG	16.8	13.3	67.3	2.7	-	113	100.1
	PROF	13.7	13.2	69.0	2.0	2.0	197	99.9
	TECH	16.0	9.6	64.9	5.3	4.3	94	100.1
	WORK	11.2	11.9	74.1	0.7	2.1	143	100.0
	HOUS	14.3	22.4	61.2	-	2.0	49	99.9
	STUD	25.0	9.1	59.1	2.3	4.5	44	100.0
OTHR	11.7	12.3	72.6	1.1	2.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	12.5	13.4	69.9	1.9	2.3	575	100.0
	10,001-20,000	13.5	12.3	71.0	1.3	1.9	310	100.0
	20,001-30,000	17.6	12.1	64.8	4.4	1.1	91	100.0
	30,001-40,000	19.0	4.8	76.2	-	-	21	100.0
	40,000+	20.8	12.5	66.7	-	-	24	100.0
	D. K.	15.2	10.6	66.7	3.0	4.5	66	100.0

問 7-1 現在と5年前との比較-交通事情 (SPS95#Q8)

「交通事情」について現在と5年前を比較して変化がありましたか。

1	かなり改善した	2	やや改善した	3	変わらない
4	やや悪くなった	5	かなり悪化した	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	56.6	30.6	4.4	5.8	1.8	0.7	1,087	99.9
	BJ01W	56.9	30.8	4.2	5.8	1.7	0.6	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	41.1	40.2	14.3	4.1	0.3	0.0	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	53.2	32.7	5.2	6.6	2.3	-	517	100.0
	FEMALE	59.6	28.8	3.7	5.1	1.4	1.4	570	100.0
AGE	AGE								
	-19	56.8	35.1	-	8.1	-	-	37	100.0
	20-	49.3	34.2	3.3	9.9	2.6	0.7	152	100.0
	30-	51.1	37.1	3.6	4.5	2.3	1.4	221	100.0
	40-	58.7	28.3	4.8	6.3	1.9	-	269	100.0
	50-	53.0	29.9	8.5	6.7	0.6	1.2	164	99.9
	60-	67.6	23.1	1.6	3.8	2.7	1.1	182	99.9
	70+	61.3	30.6	8.1	-	-	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	57.9	36.8	-	5.3	-	-	19	100.0
	M20-	46.0	35.6	3.4	10.3	5.0	-	87	100.3
	M30-	57.0	31.8	5.6	4.7	1.0	-	107	100.1
	M40-	52.1	31.1	6.7	7.6	3.0	-	119	100.5
	M50-	46.4	37.7	7.2	8.7	-	-	69	100.0
	M60-	60.2	27.7	2.4	4.8	5.0	-	83	100.1
	M70+	57.6	33.3	9.1	-	-	-	33	100.0
	F-19	55.6	33.3	-	11.1	-	-	18	100.0
	F20-	53.8	32.3	3.1	9.2	-	1.5	65	99.9
	F30-	45.6	42.1	1.8	4.4	3.5	2.6	114	100.0
	F40-	64.0	26.0	3.3	5.3	1.3	-	150	99.9
	F50-	57.9	24.2	9.5	5.3	1.1	2.1	95	100.1
	F60-	73.7	19.2	1.0	3.0	1.0	2.0	99	99.9
	F70+	65.5	27.6	6.9	-	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	69.2	22.3	3.1	3.1	1.5	0.8	130	100.0
	MID	58.7	29.5	4.9	4.5	2.3	-	264	99.9
	HIGH	54.0	32.5	3.3	7.9	1.3	1.0	302	100.0
	UNIV	53.0	33.7	5.1	5.9	1.7	0.6	353	100.0
	GRAD	30.8	38.5	7.7	7.7	7.7	7.7	13	100.1
	UNKN	75.0	10.0	5.0	5.0	5.0	-	20	100.0
	OTHR	20.0	40.0	20.0	-	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	50.0	37.5	-	-	12.5	-	8	100.0
	SHOP	43.8	53.1	-	3.1	-	-	32	100.0
	SELF	66.1	26.8	1.8	3.6	1.8	-	56	100.1
	MANG	56.6	31.9	5.3	4.4	1.8	-	113	100.0
	PROF	58.9	27.4	3.6	7.1	1.0	2.0	197	100.0
	TECH	54.3	25.5	4.3	9.6	4.3	2.1	94	100.1
	WORK	55.9	30.1	8.4	3.5	2.1	-	143	100.0
	HOUS	67.3	22.4	-	6.1	-	4.1	49	99.9
	STUD	47.7	34.1	2.3	11.4	4.5	-	44	100.0
	OTHR	55.6	32.8	4.8	5.4	1.4	-	351	100.0
INCOME	-10,000	59.1	26.6	4.7	6.6	2.1	0.9	575	100.0
	10,001-20,000	55.2	33.2	4.2	5.2	1.3	1.0	310	100.1
	20,001-30,000	53.8	34.1	3.3	6.6	2.2	-	91	100.0
	30,001-40,000	47.6	42.9	-	9.5	-	-	21	100.0
	40,000+	41.7	50.0	-	-	8.3	-	24	100.0
	D. K.	53.0	37.9	7.6	1.5	-	-	66	100.0

問7-2 現在と5年前との比較—治安 (SPS95#Q8)

「治安」について現在と5年前を比較して変化がありましたか。

1	かなり改善した	2	やや改善した	3	変わらない
4	やや悪くなった	5	かなり悪化した	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	14.7	32.8	14.2	28.2	9.0	1.0	1,087	99.9
	BJ01W	14.3	32.6	14.3	28.9	9.0	0.9	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	11.3	37.9	27.9	20.9	2.0	0.0	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	13.9	31.3	15.7	28.2	10.3	0.6	517	100.0
	FEMALE	15.4	34.2	12.8	28.2	7.9	1.4	570	99.9
AGE	-19	13.5	54.1	18.9	13.5	-	-	37	100.0
	20-	23.0	36.2	10.5	25.7	3.9	0.7	152	100.0
	30-	14.9	29.0	17.2	28.5	9.0	1.4	221	100.0
	40-	12.3	33.5	15.2	28.3	9.7	1.1	269	100.1
	50-	9.1	30.5	15.2	32.3	11.6	1.2	164	99.9
	60-	15.9	33.0	9.3	28.0	12.6	1.1	182	99.9
	70+	16.1	29.0	16.1	32.3	6.5	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	5.3	68.4	21.1	5.3	-	-	19	100.1
	M20-	25.3	35.6	12.6	19.5	6.9	-	87	99.9
	M30-	15.0	26.2	17.8	31.8	8.4	0.9	107	100.1
	M40-	10.1	33.6	17.6	27.7	10.1	0.8	119	99.9
	M50-	8.7	27.5	15.9	34.8	13.0	-	69	99.9
	M60-	12.0	27.7	13.3	28.9	16.9	1.2	83	100.0
	M70+	15.2	24.2	12.1	39.4	9.1	-	33	100.0
	F-19	22.2	38.9	16.7	22.2	-	-	18	100.0
	F20-	20.0	36.9	7.7	33.8	-	1.5	65	99.9
	F30-	14.9	31.6	16.7	25.4	9.6	1.8	114	100.0
	F40-	14.0	33.3	13.3	28.7	9.3	1.3	150	99.9
	F50-	9.5	32.6	14.7	30.5	10.5	2.1	95	99.9
	F60-	19.2	37.4	6.1	27.3	9.1	1.0	99	100.1
	F70+	17.2	34.5	20.7	24.1	3.4	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	15.4	21.5	11.5	39.2	10.0	2.3	130	99.9
	MID	15.5	31.4	12.9	26.5	13.6	-	264	99.9
	HIGH	12.6	40.4	15.6	24.8	5.6	1.0	302	100.0
	UNIV	16.4	31.2	14.4	28.3	8.5	1.1	353	99.9
	GRAD	-	30.8	23.1	30.8	7.7	7.7	13	100.1
	UNKN	15.0	35.0	15.0	30.0	5.0	-	20	100.0
	OTHR	-	60.0	20.0	20.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	37.5	-	50.0	12.5	-	8	100.0
	SHOP	3.1	31.3	12.5	43.8	9.4	-	32	100.1
	SELF	21.4	28.6	21.4	28.6	-	-	56	100.0
	MANG	13.3	38.1	15.9	19.5	12.4	0.9	113	100.1
	PROF	12.2	37.6	16.8	25.4	6.6	1.5	197	100.1
	TECH	21.3	23.4	11.7	30.9	11.7	1.1	94	100.1
	WORK	14.7	30.8	15.4	28.7	9.8	0.7	143	100.1
	HOUS	16.3	28.6	18.4	26.5	8.2	2.0	49	100.0
	STUD	20.5	45.5	18.2	13.6	2.3	-	44	100.1
OTHR	14.2	31.6	10.5	31.9	10.5	1.1	351	99.8	
INCOME	-10,000	14.6	33.4	13.6	27.7	9.9	0.9	575	100.1
	10,001-20,000	14.5	32.9	14.8	28.4	8.1	1.3	310	100.0
	20,001-30,000	13.2	36.3	11.0	27.5	11.0	1.1	91	100.1
	30,001-40,000	14.3	33.3	23.8	19.0	9.5	-	21	99.9
	40,000+	8.3	29.2	29.2	25.0	8.3	-	24	100.0
	D. K.	21.2	24.2	12.1	37.9	3.0	1.5	66	99.9

問 7-3 現在と5年前との比較—経済状況 (SPS95#Q8)

「経済状況」について現在と5年前を比較して変化がありましたか。

1	かなり改善した	2	やや改善した	3	変わらない	4	やや悪くなった
5	かなり悪化した	9	わからない (D. K.)	(10	N.A.)		

		1	2	3	4	5	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	33.8	42.5	12.9	8.5	0.9	1.4	0.1	1,087	100.1
	BJ01W	32.4	44.3	12.5	8.4	0.9	1.3	0.1	2,640	99.9
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	10.7	49.7	28.2	9.7	1.7	0.0	-	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	32.3	41.8	13.0	9.5	1.4	1.9	0.2	517	100.1
	FEMALE	35.1	43.2	12.8	7.5	0.5	0.9	-	570	100.0
AGE	-19	48.6	40.5	8.1	-	-	2.7	-	37	99.9
	20-	40.8	42.8	10.5	2.6	1.3	2.0	-	152	100.0
	30-	28.5	43.4	14.9	10.4	0.9	1.4	0.5	221	100.0
	40-	26.8	39.8	17.1	14.1	1.9	0.4	-	269	100.1
	50-	31.7	42.1	13.4	10.4	-	2.4	-	164	100.0
	60-	42.3	45.1	7.7	3.8	0.5	0.5	-	182	99.9
	70+	37.1	45.2	9.7	4.8	-	3.2	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	42.1	47.4	10.5	-	-	-	-	19	100.0
	M20-	39.1	46.0	8.0	2.3	2.3	2.3	-	87	100.0
	M30-	29.0	38.3	15.0	13.1	1.9	1.9	0.9	107	100.1
	M40-	23.5	40.3	18.5	15.1	1.7	0.8	-	119	99.9
	M50-	27.5	37.7	17.4	14.5	-	2.9	-	69	100.0
	M60-	42.2	43.4	7.2	4.8	1.2	1.2	-	83	100.0
	M70+	36.4	48.5	6.1	3.0	-	6.1	-	33	100.1
	F-19	55.6	33.3	5.6	-	-	5.6	-	18	100.1
	F20-	43.1	38.5	13.8	3.1	-	1.5	-	65	100.0
	F30-	28.1	48.2	14.9	7.9	-	0.9	-	114	100.0
	F40-	29.3	39.3	16.0	13.3	2.0	-	-	150	99.9
	F50-	34.7	45.3	10.5	7.4	-	2.1	-	95	100.0
	F60-	42.4	46.5	8.1	3.0	-	-	-	99	100.0
	F70+	37.9	41.4	13.8	6.9	-	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	36.9	44.6	8.5	9.2	-	0.8	-	130	100.0
	MID	29.2	40.5	14.8	12.9	1.5	1.1	-	264	100.0
	HIGH	27.5	43.4	16.6	10.3	1.0	1.3	-	302	100.1
	UNIV	40.8	42.2	10.2	4.0	0.6	2.0	0.3	353	100.1
	GRAD	53.8	46.2	-	-	-	-	-	13	100.0
	UNKN	40.0	45.0	10.0	-	5.0	-	-	20	100.0
	OTHR	-	40.0	40.0	20.0	-	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	62.5	12.5	12.5	-	-	-	8	100.0
	SHOP	18.8	56.3	15.6	9.4	-	-	-	32	100.1
	SELF	37.5	48.2	3.6	8.9	1.8	-	-	56	100.0
	MANG	37.2	47.8	11.5	2.7	-	0.9	-	113	100.1
	PROF	38.1	40.1	14.2	6.1	1.0	0.5	-	197	100.0
	TECH	38.3	39.4	10.6	6.4	2.1	3.2	-	94	100.0
	WORK	30.1	34.3	18.2	14.7	1.4	0.7	0.7	143	100.1
	HOUS	42.9	30.6	14.3	8.2	-	4.1	-	49	100.1
	STUD	45.5	43.2	6.8	-	-	4.5	-	44	100.0
OTHR	29.1	45.3	12.8	10.5	0.9	1.4	-	351	100.0	
INCOME	-10,000	28.3	40.7	15.3	12.2	1.6	1.7	0.2	575	100.0
	10,001-20,000	37.4	45.2	11.3	5.2	0.3	0.6	-	310	100.0
	20,001-30,000	41.8	48.4	7.7	1.1	-	1.1	-	91	100.1
	30,001-40,000	52.4	33.3	-	9.5	-	4.8	-	21	100.0
	40,000+	45.8	41.7	8.3	4.2	-	-	-	24	100.0
	D. K.	42.4	40.9	12.1	3.0	-	1.5	-	66	99.9

問7-4 現在と5年前との比較-居住条件 (SPS95#Q8)

「居住条件」について現在と5年前を比較して変化がありましたか。

1	かなり改善した	2	やや改善した	3	変わらない
4	やや悪くなった	5	かなり悪化した	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	23.4	35.5	32.8	5.6	1.6	1.2	1,087	100.1
	BJ01W	22.8	35.0	33.9	5.7	1.5	1.1	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	12.5	29.6	39.1	15.6	3.2	0.0	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	22.1	37.9	31.3	5.8	2.1	0.8	517	100.0
	FEMALE	24.6	33.3	34.0	5.4	1.1	1.6	570	100.0
AGE	-19	32.4	35.1	27.0	-	-	5.4	37	99.9
	20-	23.0	42.8	25.0	7.2	0.7	1.3	152	100.0
	30-	20.8	29.9	41.2	5.4	1.4	1.4	221	100.1
	40-	21.6	32.7	34.9	7.4	3.0	0.4	269	100.0
	50-	23.8	37.2	30.5	4.9	1.2	2.4	164	100.0
	60-	24.7	40.7	30.2	2.2	1.6	0.5	182	99.9
	70+	30.6	30.6	29.0	9.7	-	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	31.6	36.8	31.6	-	-	-	19	100.0
	M20-	21.8	46.0	24.1	5.7	1.1	1.1	87	99.8
	M30-	21.5	29.0	39.3	8.4	1.9	-	107	100.1
	M40-	16.8	39.5	31.9	6.7	4.2	0.8	119	99.9
	M50-	24.6	33.3	30.4	7.2	1.4	2.9	69	99.8
	M60-	25.3	41.0	30.1	1.2	2.4	-	83	100.0
	M70+	24.2	42.4	27.3	6.1	-	-	33	100.0
	F-19	33.3	33.3	22.2	-	-	11.1	18	99.9
	F20-	24.6	38.5	26.2	9.2	-	1.5	65	100.0
	F30-	20.2	30.7	43.0	2.6	0.9	2.6	114	100.0
	F40-	25.3	27.3	37.3	8.0	2.0	-	150	99.9
	F50-	23.2	40.0	30.5	3.2	1.1	2.1	95	100.1
	F60-	24.2	40.4	30.3	3.0	1.0	1.0	99	99.9
	F70+	37.9	17.2	31.0	13.8	-	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	27.7	31.5	29.2	6.9	1.5	3.1	130	99.9
	MID	20.5	40.2	29.5	7.2	1.5	1.1	264	100.0
	HIGH	20.5	27.5	44.0	5.3	2.0	0.7	302	100.0
	UNIV	26.3	40.8	26.3	4.2	1.1	1.1	353	99.8
	GRAD	38.5	46.2	15.4	-	-	-	13	100.1
	UNKN	20.0	25.0	45.0	5.0	5.0	-	20	100.0
	OTHR	-	20.0	60.0	20.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	62.5	25.0	-	-	-	8	100.0
	SHOP	21.9	28.1	43.8	3.1	-	3.1	32	100.0
	SELF	26.8	37.5	32.1	3.6	-	-	56	100.0
	MANG	29.2	35.4	26.5	6.2	1.8	0.9	113	100.0
	PROF	24.9	33.0	34.0	6.1	1.0	1.0	197	100.0
	TECH	27.7	31.9	35.1	2.1	1.1	2.1	94	100.0
	WORK	14.7	29.4	44.8	7.7	1.4	2.1	143	100.1
	HOUS	26.5	34.7	26.5	8.2	2.0	2.0	49	99.9
	STUD	27.3	50.0	20.5	-	-	2.3	44	100.1
OTHR	21.9	38.5	30.2	6.3	2.6	0.6	351	100.1	
INCOME	-10,000	20.9	35.8	35.0	5.4	1.7	1.2	575	100.0
	10,001-20,000	25.5	35.8	31.0	5.5	1.6	0.6	310	100.0
	20,001-30,000	29.7	37.4	24.2	4.4	1.1	3.3	91	100.1
	30,001-40,000	33.3	38.1	23.8	4.8	-	-	21	100.0
	40,000+	33.3	41.7	20.8	4.2	-	-	24	100.0
	D. K.	19.7	25.8	40.9	10.6	1.5	1.5	66	100.0

問 7-5 現在と5年前との比較-教育条件 (SPS95#Q8)

「教育条件」について現在と5年前を比較して変化がありましたか。

1	かなり改善した	2	やや改善した	3	変わらない	4	やや悪くなった
5	かなり悪化した	9	わからない (D. K.)	(10	N. A.)		

		1	2	3	4	5	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	40.3	41.0	11.6	3.6	0.7	2.7	0.1	1,087	100.0
	BJ01W	39.1	41.7	12.3	3.5	0.8	2.7	0.0	2,640	100.1
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	8.4	32.4	51.7	6.5	0.9	0.1	-	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	38.1	41.2	13.5	4.1	0.8	2.1	0.2	517	100.0
	FEMALE	42.3	40.9	9.8	3.2	0.7	3.2	-	570	100.1
AGE	-19	54.1	40.5	5.4	-	-	-	-	37	100.0
	20-	51.3	38.2	6.6	-	1.3	2.6	-	152	100.0
	30-	36.2	43.9	15.8	2.7	0.5	0.9	-	221	100.0
	40-	38.7	42.0	11.5	4.8	0.4	2.6	-	269	100.0
	50-	37.8	36.0	15.9	6.1	1.2	3.0	-	164	100.0
	60-	40.1	41.8	8.8	3.8	0.5	4.4	0.5	182	99.9
	70+	33.9	45.2	9.7	4.8	1.6	4.8	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	57.9	36.8	5.3	-	-	-	-	19	100.0
	M20-	50.6	42.5	4.6	-	2.3	-	-	87	100.0
	M30-	35.5	41.1	16.8	3.7	0.9	1.9	-	107	99.9
	M40-	34.5	44.5	14.3	5.0	0.8	0.8	-	119	99.9
	M50-	33.3	34.8	21.7	7.2	-	2.9	-	69	99.9
	M60-	34.9	39.8	12.0	6.0	-	6.0	1.2	83	99.9
	M70+	33.3	45.5	15.2	3.0	-	3.0	-	33	100.0
	F-19	50.0	44.4	5.6	-	-	-	-	18	100.0
	F20-	52.3	32.3	9.2	-	-	6.2	-	65	100.0
	F30-	36.8	46.5	14.9	1.8	-	-	-	114	100.0
	F40-	42.0	40.0	9.3	4.7	-	4.0	-	150	100.0
	F50-	41.1	36.8	11.6	5.3	2.1	3.2	-	95	100.1
	F60-	44.4	43.4	6.1	2.0	1.0	3.0	-	99	99.9
	F70+	34.5	44.8	3.4	6.9	3.4	6.9	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	36.9	35.4	16.2	6.2	0.8	3.8	0.8	130	100.1
	MID	41.7	42.0	9.5	4.2	1.1	1.5	-	264	100.0
	HIGH	39.4	40.4	14.6	2.6	0.3	2.6	-	302	99.9
	UNIV	42.8	41.4	10.2	3.1	0.6	2.0	-	353	100.1
	GRAD	23.1	61.5	-	7.7	-	7.7	-	13	100.0
	UNKN	35.0	45.0	-	-	5.0	15.0	-	20	100.0
	OTHR	-	80.0	-	-	-	20.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	50.0	37.5	-	-	-	-	8	100.0
	SHOP	34.4	50.0	15.6	-	-	-	-	32	100.0
	SELF	50.0	37.5	10.7	-	-	1.8	-	56	100.0
	MANG	42.5	46.9	8.8	1.8	-	-	-	113	100.0
	PROF	40.1	40.1	13.7	4.6	-	1.5	-	197	100.0
	TECH	50.0	37.2	7.4	2.1	2.1	1.1	-	94	99.9
	WORK	38.5	40.6	11.2	3.5	0.7	5.6	-	143	100.1
	HOUS	51.0	28.6	8.2	6.1	-	6.1	-	49	100.0
	STUD	52.3	45.5	2.3	-	-	-	-	44	100.1
OTHR	34.5	41.6	13.4	5.1	1.4	3.7	0.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	40.7	39.1	12.7	4.2	0.9	2.3	0.2	575	100.1
	10,001-20,000	41.9	39.4	11.0	3.5	0.6	3.5	-	310	99.9
	20,001-30,000	36.3	51.6	7.7	1.1	1.1	2.2	-	91	100.0
	30,001-40,000	61.9	28.6	9.5	-	-	-	-	21	100.0
	40,000+	25.0	58.3	12.5	4.2	-	-	-	24	100.0
	D. K.	33.3	48.5	10.6	3.0	-	4.5	-	66	99.9

問 7-6 現在と5年前との比較—住居の周辺の商店 (SPS95#Q8)

「住居の周辺の商店」について現在と5年前を比較して変化がありましたか。

1	かなり改善した	2	やや改善した	3	変わらない	4	やや悪くなった
5	かなり悪化した	9	わからない (D. K.)	10	N. A.)		

		1	2	3	4	5	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	55.3	29.8	7.2	3.3	0.6	3.8	0.1	1,087	100.1
	BJ01W	55.3	30.5	6.9	2.9	0.5	3.9	0.0	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	17.1	45.9	28.8	7.4	0.8	0.0	-	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	54.4	29.8	8.7	3.7	0.2	3.3	-	517	100.1
	FEMALE	56.1	29.8	5.8	3.0	0.9	4.2	0.2	570	100.0
AGE	-19	67.6	27.0	-	-	-	5.4	-	37	100.0
	20-	63.2	28.3	4.6	1.3	0.7	2.0	-	152	100.1
	30-	56.6	30.3	8.1	1.8	0.5	2.7	-	221	100.0
	40-	53.5	28.6	7.1	6.3	0.7	3.7	-	269	99.9
	50-	53.7	32.9	6.7	1.8	0.6	4.3	-	164	100.0
	60-	52.7	30.2	8.2	2.2	0.5	5.5	0.5	182	99.8
	70+	43.5	29.0	12.9	9.7	-	4.8	-	62	99.9
	AGE/GENDER	M-19	68.4	26.3	-	-	-	5.3	-	19
	M20-	62.1	26.4	5.7	1.1	1.1	3.4	-	87	99.8
	M30-	60.7	27.1	9.3	1.9	-	0.9	-	107	99.9
	M40-	47.9	33.6	7.6	8.4	-	2.5	-	119	100.0
	M50-	52.2	33.3	10.1	2.9	-	1.4	-	69	99.9
	M60-	50.6	30.1	10.8	1.2	-	7.2	-	83	99.9
	M70+	42.4	27.3	15.2	9.1	-	6.1	-	33	100.1
	F-19	66.7	27.8	-	-	-	5.6	-	18	100.1
	F20-	64.6	30.8	3.1	1.5	-	-	-	65	100.0
	F30-	52.6	33.3	7.0	1.8	0.9	4.4	-	114	100.0
	F40-	58.0	24.7	6.7	4.7	1.3	4.7	-	150	100.1
	F50-	54.7	32.6	4.2	1.1	1.1	6.3	-	95	100.0
	F60-	54.5	30.3	6.1	3.0	1.0	4.0	1.0	99	99.9
	F70+	44.8	31.0	10.3	10.3	-	3.4	-	29	99.8
EDUCATION	ELEM	50.8	26.9	12.3	3.1	-	6.9	-	130	100.0
	MID	46.6	32.2	7.6	5.3	0.8	7.2	0.4	264	100.1
	HIGH	57.3	30.1	6.0	3.3	1.0	2.3	-	302	100.0
	UNIV	61.5	28.9	5.9	2.0	0.3	1.4	-	353	100.0
	GRAD	61.5	30.8	7.7	-	-	-	-	13	100.0
	UNKN	60.0	25.0	10.0	5.0	-	-	-	20	100.0
	OTHR	40.0	40.0	-	-	-	20.0	-	5	100.0
	OCCUPATION	AGRI	62.5	25.0	-	-	-	12.5	-	8
SHOP		59.4	28.1	6.3	3.1	-	3.1	-	32	100.0
SELF		67.9	19.6	8.9	3.6	-	-	-	56	100.0
MANG		61.9	29.2	3.5	2.7	0.9	1.8	-	113	100.0
PROF		61.9	27.4	5.6	2.0	0.5	2.5	-	197	99.9
TECH		55.3	34.0	4.3	3.2	-	3.2	-	94	100.0
WORK		51.7	28.7	7.0	3.5	1.4	7.7	-	143	100.0
HOUS		59.2	22.4	8.2	2.0	-	8.2	-	49	100.0
STUD		63.6	29.5	6.8	-	-	-	-	44	99.9
OTHR		46.7	33.6	10.0	4.8	0.6	4.0	0.3	351	100.0
INCOME	-10,000	53.2	28.3	9.2	3.3	0.7	5.0	0.2	575	99.9
	10,001-20,000	60.3	29.4	3.2	4.5	0.6	1.9	-	310	99.9
	20,001-30,000	52.7	33.0	11.0	1.1	-	2.2	-	91	100.0
	30,001-40,000	76.2	19.0	-	-	-	4.8	-	21	100.0
	40,000+	54.2	41.7	4.2	-	-	-	-	24	100.1
	D. K.	47.0	39.4	6.1	3.0	-	4.5	-	66	100.0

問 7-7 現在と5年前との比較-公的サービス (SPS95#Q8)

「公的サービス」について現在と5年前を比較して変化がありましたか。

1	かなり改善した	2	やや改善した	3	変わらない
4	やや悪くなった	5	かなり悪化した	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	24.1	36.6	30.7	3.6	0.8	4.1	1,087	99.9
	BJ01W	24.2	36.3	31.4	3.4	0.7	4.0	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	4.5	26.4	56.7	10.8	1.3	0.3	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	22.2	35.4	32.9	4.4	1.0	4.1	517	100.0
	FEMALE	25.8	37.7	28.8	2.8	0.7	4.2	570	100.0
AGE	-19	27.0	45.9	27.0	-	-	-	37	99.9
	20-	32.2	42.1	19.1	3.3	0.7	2.6	152	100.0
	30-	20.4	42.5	30.8	2.3	-	4.1	221	100.1
	40-	27.5	34.6	27.9	3.7	2.2	4.1	269	100.0
	50-	17.1	37.8	36.6	3.0	1.2	4.3	164	100.0
	60-	23.1	26.9	37.4	5.5	-	7.1	182	100.0
	70+	22.6	30.6	38.7	6.5	-	1.6	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	26.3	36.8	36.8	-	-	-	19	99.9
	M20-	31.0	39.1	19.5	5.7	1.1	3.4	87	99.8
	M30-	16.8	43.9	31.8	2.8	-	4.7	107	100.0
	M40-	24.4	37.8	27.7	4.2	3.4	2.5	119	100.0
	M50-	15.9	30.4	46.4	2.9	-	4.3	69	99.9
	M60-	21.7	22.9	43.4	4.8	-	7.2	83	100.0
	M70+	21.2	30.3	33.3	12.1	-	3.0	33	99.9
	F-19	27.8	55.6	16.7	-	-	-	18	100.1
	F20-	33.8	46.2	18.5	-	-	1.5	65	100.0
	F30-	23.7	41.2	29.8	1.8	-	3.5	114	100.0
	F40-	30.0	32.0	28.0	3.3	1.3	5.3	150	99.9
	F50-	17.9	43.2	29.5	3.2	2.1	4.2	95	100.1
	F60-	24.2	30.3	32.3	6.1	-	7.1	99	100.0
	F70+	24.1	31.0	44.8	-	-	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	23.8	26.2	36.2	8.5	-	5.4	130	100.1
	MID	22.7	38.3	30.7	3.0	1.1	4.2	264	100.0
	HIGH	24.5	37.4	30.1	2.3	1.0	4.6	302	99.9
	UNIV	25.2	38.8	28.9	3.1	0.8	3.1	353	99.9
	GRAD	23.1	38.5	30.8	7.7	-	-	13	100.1
	UNKN	25.0	35.0	30.0	5.0	-	5.0	20	100.0
	OTHR	-	20.0	60.0	-	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	37.5	25.0	12.5	-	-	8	100.0
	SHOP	25.0	43.8	21.9	6.3	-	3.1	32	100.1
	SELF	28.6	46.4	19.6	1.8	-	3.6	56	100.0
	MANG	23.9	48.7	23.0	2.7	0.9	0.9	113	100.1
	PROF	20.3	39.1	30.5	2.0	-	8.1	197	100.0
	TECH	28.7	33.0	29.8	1.1	-	7.4	94	100.0
	WORK	27.3	35.7	27.3	2.8	1.4	5.6	143	100.1
	HOUS	40.8	26.5	28.6	-	-	4.1	49	100.0
	STUD	40.9	38.6	18.2	2.3	-	-	44	100.0
OTHR	18.5	31.6	39.6	6.3	1.7	2.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	25.2	33.2	33.0	3.5	1.0	4.0	575	99.9
	10,001-20,000	22.9	38.4	29.4	4.2	0.6	4.5	310	100.0
	20,001-30,000	20.9	39.6	35.2	2.2	1.1	1.1	91	100.1
	30,001-40,000	33.3	38.1	19.0	-	-	9.5	21	99.9
	40,000+	16.7	45.8	25.0	12.5	-	-	24	100.0
	D. K.	24.2	50.0	16.7	1.5	-	7.6	66	100.0

問7-8 現在と5年前との比較-隣人との助け合い (SPS95#Q8)

「隣人との助け合い」について現在と5年前を比較して変化がありましたか。

1	かなり改善した	2	やや改善した	3	変わらない	4	やや悪くなった
5	かなり悪化した	9	わからない (D. K.)	(10	N. A.)		

		1	2	3	4	5	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	9.1	28.0	38.0	17.5	3.5	3.7	0.3	1,087	100.1
	BJ01W	8.9	28.2	38.2	17.4	3.5	3.4	0.3	2,640	99.9
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	6.0	32.7	52.3	8.3	0.7	0.0	-	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	7.4	24.8	38.9	19.9	5.2	3.9	-	517	100.1
	FEMALE	10.7	30.9	37.2	15.3	1.9	3.5	0.5	570	100.0
AGE	-19	10.8	54.1	32.4	2.7	-	-	-	37	100.0
	20-	7.2	27.6	38.8	18.4	3.3	4.6	-	152	99.9
	30-	6.8	19.9	41.6	21.7	3.6	6.3	-	221	99.9
	40-	10.4	28.3	34.2	17.5	5.6	4.1	-	269	100.1
	50-	9.1	26.8	39.0	19.5	1.2	3.0	1.2	164	99.8
	60-	11.0	28.6	40.7	14.3	3.8	1.1	0.5	182	100.0
	70+	9.7	41.9	32.3	12.9	1.6	1.6	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	5.3	47.4	42.1	5.3	-	-	-	19	100.1
	M20-	6.9	26.4	37.9	19.5	5.7	3.4	-	87	99.8
	M30-	6.5	15.9	41.1	23.4	5.6	7.5	-	107	100.0
	M40-	6.7	24.4	37.0	20.2	7.6	4.2	-	119	100.1
	M50-	8.7	31.9	34.8	20.3	1.4	2.9	-	69	100.0
	M60-	4.8	22.9	47.0	18.1	6.0	1.2	-	83	100.0
	M70+	18.2	27.3	27.3	21.2	3.0	3.0	-	33	100.0
	F-19	16.7	61.1	22.2	-	-	-	-	18	100.0
	F20-	7.7	29.2	40.0	16.9	-	6.2	-	65	100.0
	F30-	7.0	23.7	42.1	20.2	1.8	5.3	-	114	100.1
	F40-	13.3	31.3	32.0	15.3	4.0	4.0	-	150	99.9
	F50-	9.5	23.2	42.1	18.9	1.1	3.2	2.1	95	100.1
	F60-	16.2	33.3	35.4	11.1	2.0	1.0	1.0	99	100.0
	F70+	-	58.6	37.9	3.4	-	-	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	13.8	26.2	38.5	15.4	2.3	3.1	0.8	130	100.1
	MID	11.4	34.5	30.7	17.0	3.4	2.7	0.4	264	100.1
	HIGH	8.6	30.1	39.4	12.6	4.3	5.0	-	302	100.0
	UNIV	6.2	20.7	43.3	22.7	3.4	3.4	0.3	353	100.0
	GRAD	-	23.1	46.2	15.4	-	15.4	-	13	100.1
	UNKN	15.0	45.0	15.0	20.0	5.0	-	-	20	100.0
OTHR	-	60.0	20.0	20.0	-	-	-	5	100.0	
OCCUPATION	AGRI	-	62.5	25.0	-	-	-	12.5	8	100.0
	SHOP	9.4	21.9	40.6	18.8	6.3	3.1	-	32	100.1
	SELF	5.4	26.8	37.5	21.4	5.4	3.6	-	56	100.1
	MANG	8.8	20.4	40.7	21.2	5.3	3.5	-	113	99.9
	PROF	7.1	23.4	40.1	20.8	3.0	5.6	-	197	100.0
	TECH	5.3	31.9	34.0	20.2	4.3	4.3	-	94	100.0
	WORK	9.1	34.3	36.4	13.3	0.7	5.6	0.7	143	100.1
	HOUS	22.4	22.4	36.7	16.3	-	2.0	-	49	99.8
	STUD	6.8	45.5	38.6	6.8	2.3	-	-	44	100.0
OTHR	10.5	27.9	37.9	16.5	4.3	2.6	0.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	11.3	29.4	35.5	17.2	3.0	3.3	0.3	575	100.0
	10,001-20,000	6.1	27.7	43.5	15.8	3.2	3.2	0.3	310	99.8
	20,001-30,000	7.7	18.7	42.9	22.0	5.5	3.3	-	91	100.1
	30,001-40,000	9.5	23.8	23.8	38.1	-	4.8	-	21	100.0
	40,000+	4.2	8.3	54.2	16.7	12.5	4.2	-	24	100.1
	D. K.	7.6	37.9	25.8	15.2	4.5	9.1	-	66	100.1

問 7-9 現在と5年前との比較-封建的風潮、迷信 (SPS95#Q8)

「封建的風潮、迷信」について現在と5年前を比較して変化がありましたか。

1	かなり改善した	2	やや改善した	3	変わらない
4	やや悪くなった	5	かなり悪化した	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	20.2	20.0	32.1	13.0	3.4	11.3	1,087	100.0
	BJ01W	21.3	19.7	32.1	13.1	3.2	10.6	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	5.5	26.5	44.2	20.6	2.8	0.4	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	20.3	19.7	31.7	12.8	5.0	10.4	517	99.9
	FEMALE	20.2	20.2	32.5	13.2	1.9	12.1	570	100.1
AGE	-19	27.0	16.2	29.7	21.6	-	5.4	37	99.9
	20-	19.7	25.7	29.6	13.8	3.9	7.2	152	99.9
	30-	19.5	14.9	37.6	10.4	4.5	13.1	221	100.0
	40-	18.6	20.8	31.2	13.4	3.7	12.3	269	100.0
	50-	20.1	20.1	30.5	12.8	2.4	14.0	164	99.9
	60-	20.9	20.3	30.8	14.3	3.3	10.4	182	100.0
	70+	25.8	21.0	32.3	9.7	1.6	9.7	62	100.1
AGE/GENDER	M-19	21.1	21.1	42.1	15.8	-	-	19	100.1
	M20-	20.7	27.6	21.8	16.1	6.9	6.9	87	100.0
	M30-	20.6	13.1	39.3	10.3	6.5	10.3	107	100.1
	M40-	16.8	20.2	35.3	12.6	3.4	11.8	119	100.1
	M50-	21.7	20.3	21.7	13.0	5.8	17.4	69	99.9
	M60-	19.3	18.1	34.9	13.3	6.0	8.4	83	100.0
	M70+	30.3	21.2	27.3	9.1	-	12.1	33	100.0
	F-19	33.3	11.1	16.7	27.8	-	11.1	18	100.0
	F20-	18.5	23.1	40.0	10.8	-	7.7	65	100.1
	F30-	18.4	16.7	36.0	10.5	2.6	15.8	114	100.0
	F40-	20.0	21.3	28.0	14.0	4.0	12.7	150	100.0
	F50-	18.9	20.0	36.8	12.6	-	11.6	95	99.9
	F60-	22.2	22.2	27.3	15.2	1.0	12.1	99	100.0
	F70+	20.7	20.7	37.9	10.3	3.4	6.9	29	99.9
EDUCATION	ELEM	32.3	17.7	29.2	10.8	3.1	6.9	130	100.0
	MID	22.3	23.5	33.3	10.2	3.4	7.2	264	99.9
	HIGH	19.5	17.2	30.5	13.6	2.6	16.6	302	100.0
	UNIV	14.7	19.8	33.1	15.9	4.2	12.2	353	99.9
	GRAD	-	30.8	53.8	7.7	-	7.7	13	100.0
	UNKN	30.0	25.0	25.0	10.0	5.0	5.0	20	100.0
	OTHR	40.0	20.0	40.0	-	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	12.5	50.0	25.0	-	-	8	100.0
	SHOP	21.9	21.9	31.3	12.5	3.1	9.4	32	100.1
	SELF	14.3	26.8	32.1	14.3	3.6	8.9	56	100.0
	MANG	11.5	29.2	30.1	11.5	6.2	11.5	113	100.0
	PROF	15.7	18.8	33.0	14.2	3.0	15.2	197	99.9
	TECH	17.0	22.3	25.5	13.8	6.4	14.9	94	99.9
	WORK	23.8	18.9	32.9	14.7	1.4	8.4	143	100.1
	HOUS	32.7	14.3	40.8	8.2	-	4.1	49	100.1
	STUD	27.3	15.9	31.8	15.9	2.3	6.8	44	100.0
OTHR	23.4	17.7	32.2	11.7	3.4	11.7	351	100.1	
INCOME	-10,000	25.2	17.9	31.3	12.2	3.3	10.1	575	100.0
	10,001-20,000	14.5	19.7	34.5	15.2	3.5	12.6	310	100.0
	20,001-30,000	13.2	31.9	25.3	17.6	2.2	9.9	91	100.1
	30,001-40,000	19.0	33.3	23.8	9.5	4.8	9.5	21	99.9
	40,000+	4.2	16.7	66.7	-	-	12.5	24	100.1
	D. K.	19.7	19.7	27.3	9.1	6.1	18.2	66	100.1

問7-10 現在と5年前との比較—文化施設 (SPS95#Q8)

「文化施設」について現在と5年前を比較して変化がありましたか。

1	かなり改善した	2	やや改善した	3	変わらない	4	やや悪くなった
5	かなり悪化した	9	わからない (D. K.)	(10	N. A.)		

		1	2	3	4	5	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	33.3	39.8	20.8	2.0	1.0	2.9	0.2	1,087	100.0
	BJ01W	33.0	40.3	21.4	2.0	0.9	2.3	0.2	2,640	100.1
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	13.1	33.7	30.9	19.9	2.2	0.2	-	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	30.4	40.6	22.6	3.5	1.0	1.7	0.2	517	100.0
	FEMALE	36.0	39.1	19.1	0.7	1.1	3.9	0.2	570	100.1
AGE	-19	45.9	45.9	8.1	-	-	-	-	37	99.9
	20-	44.7	47.4	4.6	1.3	0.7	1.3	-	152	100.0
	30-	31.2	43.4	19.5	2.7	0.5	2.7	-	221	100.0
	40-	34.9	37.5	20.4	2.2	1.9	2.6	0.4	269	99.9
	50-	27.4	31.7	31.7	3.0	1.8	3.7	0.6	164	99.9
	60-	31.3	36.8	25.8	1.1	0.5	4.4	-	182	99.9
	70+	19.4	45.2	30.6	1.6	-	3.2	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	52.6	42.1	5.3	-	-	-	-	19	100.0
	M20-	39.1	54.0	3.4	2.3	-	1.1	-	87	99.9
	M30-	29.9	42.1	20.6	4.7	0.9	1.9	-	107	100.1
	M40-	30.3	38.7	22.7	3.4	2.5	1.7	0.8	119	100.1
	M50-	23.2	30.4	37.7	5.8	-	2.9	-	69	100.0
	M60-	28.9	33.7	32.5	2.4	1.2	1.2	-	83	99.9
	M70+	15.2	45.5	33.3	3.0	-	3.0	-	33	100.0
	F-19	38.9	50.0	11.1	-	-	-	-	18	100.0
	F20-	52.3	38.5	6.2	-	1.5	1.5	-	65	100.0
	F30-	32.5	44.7	18.4	0.9	-	3.5	-	114	100.0
	F40-	38.7	36.7	18.7	1.3	1.3	3.3	-	150	100.0
	F50-	30.5	32.6	27.4	1.1	3.2	4.2	1.1	95	100.1
	F60-	33.3	39.4	20.2	-	-	7.1	-	99	100.0
	F70+	24.1	44.8	27.6	-	-	3.4	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	33.1	33.1	26.9	1.5	0.8	4.6	-	130	100.0
	MID	34.1	36.4	22.0	2.3	1.9	2.7	0.8	264	100.2
	HIGH	33.1	38.7	23.2	1.7	0.7	2.6	-	302	100.0
	UNIV	35.4	43.9	15.0	2.5	0.8	2.3	-	353	99.9
	GRAD	7.7	69.2	23.1	-	-	-	-	13	100.0
	UNKN	15.0	50.0	30.0	-	-	5.0	-	20	100.0
	OTHR	-	60.0	20.0	-	-	20.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	25.0	37.5	-	12.5	12.5	-	8	100.0
	SHOP	34.4	40.6	12.5	6.3	-	6.3	-	32	100.1
	SELF	48.2	33.9	16.1	1.8	-	-	-	56	100.0
	MANG	38.1	46.0	13.3	-	0.9	1.8	-	113	100.1
	PROF	31.5	46.2	15.7	2.0	-	4.1	0.5	197	100.0
	TECH	37.2	36.2	17.0	3.2	2.1	4.3	-	94	100.0
	WORK	33.6	37.1	21.7	4.2	1.4	2.1	-	143	100.1
	HOUS	36.7	30.6	28.6	-	-	4.1	-	49	100.0
	STUD	47.7	50.0	2.3	-	-	-	-	44	100.0
	OTHR	27.4	37.6	29.1	1.7	1.4	2.6	0.3	351	100.1
INCOME	-10,000	33.4	35.8	23.7	1.7	1.4	3.7	0.3	575	100.0
	10,001-20,000	32.9	42.9	18.4	3.2	0.3	2.3	-	310	100.0
	20,001-30,000	28.6	47.3	20.9	-	2.2	1.1	-	91	100.1
	30,001-40,000	61.9	33.3	4.8	-	-	-	-	21	100.0
	40,000+	25.0	58.3	16.7	-	-	-	-	24	100.0
	D. K.	34.8	45.5	13.6	3.0	-	3.0	-	66	99.9

問 8 国家目標 (SCNC#Q8/WVS#Q36,Q37)

〔カード 8〕 わが国の向こう 10 年から 15 年間の国家目標をどう設定したらよいかについて、最近盛んに議論されています。ここにいろいろな人が最も重視する目標がいくつかあげてあります。あなたはこれらの中で何が最も重要だと思いますか。(一つ選択)

1 国家・社会の安定	2 経済の安定と成長	3 清廉潔白	4 公平な分配	5 就職問題
6 物価上昇の抑制	7 言論の自由の保護	8 その他 (記入)	9 わからない (D. K.)	10 N. A.)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	36.0	13.4	27.4	3.3	13.6	4.0	0.9	0.6	0.6	0.1	1,087	99.9
	BJ01W	37.8	13.3	26.7	3.0	13.3	3.9	1.1	0.4	0.6	0.0	2,640	100.1
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	69.2	-	-	-	-	22.0	5.9	-	2.9	-	1,500	100.0
GENDER	MALE	34.2	14.1	30.2	3.9	11.4	2.9	1.7	1.0	0.6	-	517	100.0
	FEMALE	37.5	12.8	24.9	2.8	15.6	4.9	0.2	0.4	0.7	0.2	570	100.0
AGE	-19	32.4	10.8	24.3	2.7	18.9	2.7	8.1	-	-	-	37	99.9
	20-	32.2	25.0	24.3	1.3	12.5	3.3	0.7	0.7	-	-	152	100.0
	30-	32.1	16.3	24.4	3.6	17.6	3.6	1.4	0.9	-	-	221	99.9
	40-	38.3	11.5	23.8	4.5	16.0	4.5	0.7	0.4	0.4	-	269	100.1
	50-	39.6	7.9	28.7	1.8	15.9	4.3	-	1.2	0.6	-	164	100.0
	60-	41.2	9.3	32.4	4.9	5.5	3.8	-	0.5	2.2	-	182	99.8
	70+	25.8	11.3	45.2	1.6	6.5	4.8	1.6	-	1.6	1.6	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	31.6	15.8	15.8	5.3	15.8	5.3	10.5	-	-	-	19	100.1
	M20-	28.7	29.9	26.4	2.3	6.9	3.4	1.1	1.1	-	-	87	99.8
	M30-	31.8	15.9	26.2	1.9	16.8	2.8	2.8	1.9	-	-	107	100.1
	M40-	38.7	10.1	26.1	5.9	15.1	2.5	1.7	-	-	-	119	100.1
	M50-	40.6	7.2	30.4	2.9	14.5	2.9	-	1.4	-	-	69	99.9
	M60-	34.9	4.8	44.6	6.0	3.6	2.4	-	1.2	2.4	-	83	99.9
	M70+	27.3	18.2	39.4	3.0	3.0	3.0	3.0	-	3.0	-	33	99.9
	F-19	33.3	5.6	33.3	-	22.2	-	5.6	-	-	-	18	100.0
	F20-	36.9	18.5	21.5	-	20.0	3.1	-	-	-	-	65	100.0
	F30-	32.5	16.7	22.8	5.3	18.4	4.4	-	-	-	-	114	100.1
	F40-	38.0	12.7	22.0	3.3	16.7	6.0	-	0.7	0.7	-	150	100.1
	F50-	38.9	8.4	27.4	1.1	16.8	5.3	-	1.1	1.1	-	95	100.1
	F60-	46.5	13.1	22.2	4.0	7.1	5.1	-	-	2.0	-	99	100.0
	F70+	24.1	3.4	51.7	-	10.3	6.9	-	-	-	3.4	29	99.8
EDUCATION	ELEM	42.3	6.2	27.7	3.1	10.0	6.2	-	0.8	3.1	0.8	130	100.2
	MID	38.6	10.6	23.1	3.0	17.8	6.1	-	0.4	0.4	-	264	100.0
	HIGH	32.8	14.6	27.5	2.3	16.6	3.6	1.7	1.0	-	-	302	100.1
	UNIV	36.5	16.7	30.3	4.0	8.8	1.7	1.4	0.6	-	-	353	100.0
	GRAD	15.4	38.5	30.8	7.7	7.7	-	-	-	-	-	13	100.1
	UNKN	20.0	10.0	25.0	10.0	20.0	10.0	-	-	5.0	-	20	100.0
	OTHR	-	-	40.0	-	40.0	-	-	-	20.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	-	50.0	12.5	-	12.5	-	-	-	-	8	100.0
	SHOP	46.9	18.8	21.9	-	9.4	3.1	-	-	-	-	32	100.1
	SELF	33.9	17.9	35.7	1.8	5.4	3.6	1.8	-	-	-	56	100.1
	MANG	29.2	19.5	28.3	6.2	13.3	1.8	0.9	0.9	-	-	113	100.1
	PROF	37.6	16.8	25.9	2.5	12.7	2.0	2.0	0.5	-	-	197	100.0
	TECH	36.2	16.0	27.7	5.3	13.8	1.1	-	-	-	-	94	100.1
	WORK	40.6	9.1	25.2	1.4	18.2	4.2	-	1.4	-	-	143	100.1
	HOUS	32.7	10.2	16.3	8.2	16.3	12.2	-	-	4.1	-	49	100.0
	STUD	31.8	11.4	27.3	2.3	20.5	-	6.8	-	-	-	44	100.1
	OTHR	35.9	10.5	29.1	2.8	13.1	5.7	0.3	0.9	1.4	0.3	351	100.0
INCOME	-10,000	34.8	9.9	25.7	3.7	16.9	6.3	0.7	0.7	1.2	0.2	575	100.1
	10,001-20,000	37.1	13.5	32.9	2.3	11.0	1.9	1.3	-	-	-	310	100.0
	20,001-30,000	40.7	18.7	28.6	3.3	6.6	-	-	2.2	-	-	91	100.1
	30,001-40,000	28.6	42.9	14.3	-	9.5	4.8	-	-	-	-	21	100.1
	40,000+	25.0	29.2	25.0	4.2	12.5	-	4.2	-	-	-	24	100.1
	D. K.	40.9	21.2	19.7	6.1	9.1	-	1.5	1.5	-	-	66	100.0

問9-A 不安感-「重い病気」(SCNC#Q9/JCS#2.30)

〔カード9〕ときどき、自分自身のことや家族のことで不安になることがあります。あなたは次のような危険について不安を感じるがありますか。

A. まず、「重い病気」の不安はどの程度でしょうか。

1	非常に感じる	2	かなり感じる	3	少しは感じる
4	全く感じない	5	その他	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	50.4	18.7	18.4	11.9	0.2	0.5	1,087	100.1
	BJ01W	50.7	18.9	17.9	11.9	0.2	0.5	2,640	100.1
	JCS98	27.0	23.0	35.0	15.0	-	0.0	1,341	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	47.4	19.0	19.3	13.5	0.2	0.6	517	100.0
	FEMALE	53.2	18.4	17.5	10.4	0.2	0.4	570	100.1
AGE	-19	32.4	32.4	27.0	8.1	-	-	37	99.9
	20-	44.7	21.7	20.4	12.5	-	0.7	152	100.0
	30-	59.7	16.3	16.3	7.2	-	0.5	221	100.0
	40-	53.9	17.1	19.3	8.2	0.4	1.1	269	100.0
	50-	48.8	22.0	17.7	11.0	0.6	-	164	100.1
	60-	46.7	17.6	17.0	18.7	-	-	182	100.0
	70+	41.9	12.9	17.7	27.4	-	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	26.3	42.1	26.3	5.3	-	-	19	100.0
	M20-	41.4	20.7	21.8	14.9	-	1.1	87	99.9
	M30-	57.9	15.9	16.8	8.4	-	0.9	107	99.9
	M40-	54.6	17.6	18.5	7.6	0.8	0.8	119	99.9
	M50-	43.5	24.6	21.7	10.1	-	-	69	99.9
	M60-	41.0	15.7	19.3	24.1	-	-	83	100.1
	M70+	39.4	12.1	15.2	33.3	-	-	33	100.0
	F-19	38.9	22.2	27.8	11.1	-	-	18	100.0
	F20-	49.2	23.1	18.5	9.2	-	-	65	100.0
	F30-	61.4	16.7	15.8	6.1	-	-	114	100.0
	F40-	53.3	16.7	20.0	8.7	-	1.3	150	100.0
	F50-	52.6	20.0	14.7	11.6	1.1	-	95	100.0
	F60-	51.5	19.2	15.2	14.1	-	-	99	100.0
	F70+	44.8	13.8	20.7	20.7	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	53.1	13.1	16.2	17.7	-	-	130	100.1
	MID	56.4	15.2	19.3	8.0	-	1.1	264	100.0
	HIGH	49.0	19.9	18.2	12.3	0.3	0.3	302	100.0
	UNIV	46.7	21.5	19.0	12.5	0.3	-	353	100.0
	GRAD	30.8	38.5	15.4	7.7	-	7.7	13	100.1
	UNKN	45.0	20.0	20.0	15.0	-	-	20	100.0
	OTHR	80.0	20.0	-	-	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	75.0	12.5	-	-	-	12.5	8	100.0
	SHOP	53.1	12.5	25.0	9.4	-	-	32	100.0
	SELF	66.1	14.3	14.3	3.6	1.8	-	56	100.1
	MANG	42.5	19.5	27.4	10.6	-	-	113	100.0
	PROF	45.7	17.3	24.9	11.2	0.5	0.5	197	100.1
	TECH	55.3	19.1	16.0	9.6	-	-	94	100.0
	WORK	50.3	20.3	18.2	9.1	-	2.1	143	100.0
	HOUS	53.1	18.4	16.3	12.2	-	-	49	100.0
	STUD	40.9	38.6	13.6	6.8	-	-	44	99.9
OTHR	51.9	17.4	14.0	16.8	-	-	351	100.1	
INCOME	-10,000	56.3	16.3	16.0	10.6	-	0.7	575	99.9
	10,001-20,000	43.2	22.9	20.6	12.9	0.3	-	310	99.9
	20,001-30,000	48.4	16.5	20.9	14.3	-	-	91	100.1
	30,001-40,000	42.9	14.3	23.8	19.0	-	-	21	100.0
	40,000+	16.7	20.8	50.0	8.3	-	4.2	24	100.0
	D. K.	50.0	22.7	12.1	13.6	1.5	-	66	99.9

問9-B 不安感-「交通事故」(SCNC#Q9/JCS#2.30)

B. では、「交通事故」についてはどうでしょうか。

1 非常に感じる	2 かなり感じる	3 少しは感じる
4 全く感じない	5 その他	9 わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	46.4	19.0	17.6	15.1	0.6	1.5	1,087	100.2
	BJ01W	47.2	18.8	17.2	15.1	0.6	1.2	2,640	100.1
	JCS98	30.0	38.0	27.0	6.0	0.0	0.0	1,341	101.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	44.1	17.8	18.6	17.4	0.8	1.4	517	100.1
	FEMALE	48.4	20.0	16.7	13.0	0.4	1.6	570	100.1
AGE	-19	35.1	37.8	13.5	13.5	-	-	37	99.9
	20-	46.1	17.8	22.4	11.2	-	2.6	152	100.1
	30-	53.8	16.7	14.5	13.6	0.5	0.9	221	100.0
	40-	45.4	19.7	16.7	16.0	0.4	1.9	269	100.1
	50-	45.1	21.3	18.3	12.2	1.2	1.8	164	99.9
	60-	42.9	18.1	19.8	18.1	1.1	-	182	100.0
	70+	45.2	11.3	14.5	25.8	-	3.2	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	36.8	42.1	10.5	10.5	-	-	19	99.9
	M20-	36.8	19.5	21.8	18.4	-	3.4	87	99.9
	M30-	49.5	15.9	20.6	12.1	0.9	0.9	107	99.9
	M40-	46.2	18.5	16.8	16.8	0.8	0.8	119	99.9
	M50-	42.0	20.3	21.7	11.6	1.4	2.9	69	99.9
	M60-	43.4	13.3	18.1	24.1	1.2	-	83	100.1
	M70+	48.5	9.1	9.1	33.3	-	-	33	100.0
	F-19	33.3	33.3	16.7	16.7	-	-	18	100.0
	F20-	58.5	15.4	23.1	1.5	-	1.5	65	100.0
	F30-	57.9	17.5	8.8	14.9	-	0.9	114	100.0
	F40-	44.7	20.7	16.7	15.3	-	2.7	150	100.1
	F50-	47.4	22.1	15.8	12.6	1.1	1.1	95	100.1
	F60-	42.4	22.2	21.2	13.1	1.0	-	99	99.9
	F70+	41.4	13.8	20.7	17.2	-	6.9	29	100.0
EDUCATION	ELEM	46.9	17.7	13.8	20.0	-	1.5	130	99.9
	MID	49.6	18.2	15.9	14.0	0.4	1.9	264	100.0
	HIGH	47.4	18.2	16.6	14.9	0.7	2.3	302	100.1
	UNIV	42.8	20.1	21.5	14.7	0.6	0.3	353	100.0
	GRAD	46.2	30.8	7.7	7.7	-	7.7	13	100.1
	UNKN	50.0	20.0	15.0	10.0	5.0	-	20	100.0
	OTHR	40.0	20.0	20.0	20.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	50.0	25.0	25.0	-	-	-	8	100.0
	SHOP	46.9	3.1	21.9	21.9	-	6.3	32	100.1
	SELF	55.4	23.2	12.5	7.1	1.8	-	56	100.0
	MANG	45.1	20.4	16.8	15.9	-	1.8	113	100.0
	PROF	40.6	19.8	22.3	14.2	1.5	1.5	197	99.9
	TECH	51.1	22.3	8.5	17.0	-	1.1	94	100.0
	WORK	48.3	18.2	20.3	9.8	-	3.5	143	100.1
	HOUS	51.0	20.4	8.2	18.4	-	2.0	49	100.0
	STUD	38.6	31.8	22.7	6.8	-	-	44	99.9
OTHR	46.7	16.2	17.4	18.5	0.6	0.6	351	100.0	
INCOME	-10,000	48.0	17.2	16.5	16.0	0.2	2.1	575	100.0
	10,001-20,000	46.5	19.7	18.1	14.2	1.0	0.6	310	100.1
	20,001-30,000	45.1	23.1	17.6	13.2	1.1	-	91	100.1
	30,001-40,000	42.9	23.8	9.5	23.8	-	-	21	100.0
	40,000+	16.7	29.2	29.2	20.8	-	4.2	24	100.1
	D. K.	45.5	19.7	22.7	9.1	1.5	1.5	66	100.0

9-C 不安感-「失業」(SCNC#Q9/JCS#2.30)

C. では、「失業」についてはどうでしょうか。

1	非常に感じる	2	かなり感じる	3	少しは感じる
4	全く感じない	5	その他	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	37.0	15.8	23.7	21.3	0.9	1.3	1,087	100.0
	BJ01W	37.1	15.9	24.6	20.2	1.1	0.9	2,640	99.8
	JCS98	20.0	25.0	31.0	21.0	0.0	3.0	1,341	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	32.5	14.5	26.9	23.2	1.4	1.5	517	100.0
	FEMALE	41.1	17.0	20.9	19.5	0.5	1.1	570	100.1
AGE	-19	21.6	24.3	40.5	13.5	-	-	37	99.9
	20-	27.6	13.2	39.5	19.7	-	-	152	100.0
	30-	40.7	14.5	23.5	19.9	0.5	0.9	221	100.0
	40-	48.3	16.7	19.0	14.5	0.4	1.1	269	100.0
	50-	37.8	20.1	19.5	20.7	1.8	-	164	99.9
	60-	28.6	14.8	19.2	32.4	1.1	3.8	182	99.9
	70+	29.0	9.7	21.0	32.3	4.8	3.2	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	15.8	21.1	52.6	10.5	-	-	19	100.0
	M20-	21.8	12.6	37.9	27.6	-	-	87	99.9
	M30-	35.5	15.0	24.3	23.4	-	1.9	107	100.1
	M40-	43.7	16.0	18.5	18.5	0.8	2.5	119	100.0
	M50-	42.0	14.5	26.1	14.5	2.9	-	69	100.0
	M60-	25.3	14.5	24.1	30.1	2.4	3.6	83	100.0
	M70+	18.2	9.1	30.3	36.4	6.1	-	33	100.1
	F-19	27.8	27.8	27.8	16.7	-	-	18	100.1
	F20-	35.4	13.8	41.5	9.2	-	-	65	99.9
	F30-	45.6	14.0	22.8	16.7	0.9	-	114	100.0
	F40-	52.0	17.3	19.3	11.3	-	-	150	99.9
	F50-	34.7	24.2	14.7	25.3	1.1	-	95	100.0
	F60-	31.3	15.2	15.2	34.3	-	4.0	99	100.0
	F70+	41.4	10.3	10.3	27.6	3.4	6.9	29	99.9
EDUCATION	ELEM	46.9	12.3	20.0	18.5	0.8	1.5	130	100.0
	MID	47.0	14.8	16.7	19.3	0.4	1.9	264	100.1
	HIGH	40.4	16.2	24.8	17.2	1.0	0.3	302	99.9
	UNIV	23.5	17.0	29.7	28.3	0.8	0.6	353	99.9
	GRAD	23.1	7.7	30.8	15.4	7.7	15.4	13	100.1
	UNKN	30.0	30.0	20.0	5.0	5.0	10.0	20	100.0
	OTHR	60.0	20.0	-	20.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	62.5	12.5	12.5	12.5	-	-	8	100.0
	SHOP	37.5	18.8	18.8	21.9	3.1	-	32	100.1
	SELF	35.7	10.7	32.1	14.3	1.8	5.4	56	100.0
	MANG	28.3	15.9	27.4	27.4	0.9	-	113	99.9
	PROF	33.0	14.2	28.9	22.8	0.5	0.5	197	99.9
	TECH	34.0	16.0	33.0	17.0	-	-	94	100.0
	WORK	48.3	17.5	17.5	15.4	1.4	-	143	100.1
	HOUS	44.9	18.4	14.3	18.4	2.0	2.0	49	100.0
	STUD	27.3	20.5	40.9	11.4	-	-	44	100.1
	OTHR	37.9	15.7	18.2	24.8	0.9	2.6	351	100.1
INCOME	-10,000	43.8	15.1	22.1	17.6	0.3	1.0	575	99.9
	10,001-20,000	28.7	19.0	24.2	24.8	1.6	1.6	310	99.9
	20,001-30,000	29.7	11.0	27.5	30.8	1.1	-	91	100.1
	30,001-40,000	28.6	19.0	23.8	23.8	-	4.8	21	100.0
	40,000+	12.5	8.3	37.5	33.3	-	8.3	24	99.9
	D. K.	37.9	15.2	25.8	18.2	3.0	-	66	100.1

問9-D 不安感-「戦争」(SCNC#Q9/JCS#2.30)

D. では、「戦争」についてはどうでしょうか。

1 非常に感じる	2 かなり感じる	3 少しは感じる
4 全く感じない	5 その他	9 わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	33.9	11.4	14.6	35.1	1.1	3.9	1,087	100.0
	BJ01W	34.4	11.2	14.5	34.8	1.3	3.8	2,640	100.0
	JCS98	26.0	16.0	34.0	23.0	-	1.0	1,341	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	29.0	10.3	15.1	40.2	1.0	4.4	517	100.0
	FEMALE	38.4	12.5	14.2	30.4	1.2	3.3	570	100.0
AGE	-19	35.1	13.5	27.0	21.6	2.7	-	37	99.9
	20-	32.2	11.8	15.8	35.5	1.3	3.3	152	99.9
	30-	38.5	8.6	10.0	35.7	1.4	5.9	221	100.1
	40-	32.3	8.2	17.1	37.5	0.7	4.1	269	99.9
	50-	36.0	13.4	9.8	37.8	1.2	1.8	164	100.0
	60-	31.9	17.6	17.6	29.7	0.5	2.7	182	100.0
	70+	29.0	9.7	14.5	37.1	1.6	8.1	62	100.0
	AGE/GENDER	M-19	31.6	15.8	26.3	26.3	-	-	19
	M20-	23.0	10.3	16.1	44.8	1.1	4.6	87	99.9
	M30-	29.0	7.5	8.4	45.8	0.9	8.4	107	100.0
	M40-	30.3	8.4	19.3	37.8	0.8	3.4	119	100.0
	M50-	36.2	11.6	8.7	40.6	1.4	1.4	69	99.9
	M60-	25.3	15.7	20.5	33.7	1.2	3.6	83	100.0
	M70+	33.3	6.1	12.1	42.4	-	6.1	33	100.0
	F-19	38.9	11.1	27.8	16.7	5.6	-	18	100.1
	F20-	44.6	13.8	15.4	23.1	1.5	1.5	65	99.9
	F30-	47.4	9.6	11.4	26.3	1.8	3.5	114	100.0
	F40-	34.0	8.0	15.3	37.3	0.7	4.7	150	100.0
	F50-	35.8	14.7	10.5	35.8	1.1	2.1	95	100.0
	F60-	37.4	19.2	15.2	26.3	-	2.0	99	100.1
	F70+	24.1	13.8	17.2	31.0	3.4	10.3	29	99.8
EDUCATION	ELEM	38.5	16.2	10.8	26.9	1.5	6.2	130	100.1
	MID	37.1	12.5	11.7	34.1	1.1	3.4	264	99.9
	HIGH	33.8	8.3	14.6	37.7	1.0	4.6	302	100.0
	UNIV	29.2	11.3	18.4	37.7	1.1	2.3	353	100.0
	GRAD	46.2	-	30.8	23.1	-	-	13	100.1
	UNKN	45.0	25.0	5.0	15.0	-	10.0	20	100.0
	OTHR	20.0	-	-	60.0	-	20.0	5	100.0
	OCCUPATION	AGRI	25.0	25.0	-	37.5	-	12.5	8
	SHOP	31.3	6.3	15.6	46.9	-	-	32	100.1
	SELF	48.2	8.9	8.9	26.8	1.8	5.4	56	100.0
	MANG	31.9	12.4	13.3	37.2	1.8	3.5	113	100.1
	PROF	32.0	11.7	14.7	38.6	0.5	2.5	197	100.0
	TECH	34.0	10.6	17.0	35.1	-	3.2	94	99.9
	WORK	36.4	11.2	13.3	32.9	2.8	3.5	143	100.1
	HOUS	40.8	18.4	4.1	32.7	-	4.1	49	100.1
	STUD	31.8	11.4	29.5	22.7	4.5	-	44	99.9
	OTHR	32.2	10.8	15.7	35.3	0.6	5.4	351	100.0
INCOME	-10,000	35.8	10.6	13.6	34.3	1.0	4.7	575	100.0
	10,001-20,000	34.2	12.6	16.5	34.2	0.6	1.9	310	100.0
	20,001-30,000	25.3	15.4	14.3	44.0	1.1	-	91	100.1
	30,001-40,000	23.8	4.8	33.3	28.6	-	9.5	21	100.0
	40,000+	29.2	-	16.7	54.2	-	-	24	100.1
	D. K.	33.3	13.6	9.1	28.8	4.5	10.6	66	99.9

問9-E 不安感-「原子力施設の事故」(SCNC#Q9/JCS#2.30)

E. では、「原子力施設の事故」についてはどうでしょうか。

1 非常に感じる	2 かなり感じる	3 少しは感じる
4 全く感じない	5 その他	9 わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	33.6	12.0	12.3	32.5	0.7	8.9	1,087	100.0
	BJ01W	33.9	11.6	12.3	31.8	0.9	9.4	2,640	99.9
	JCS98	26.0	26.0	32.0	14.0	-	2.0	1,341	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	31.1	11.8	12.4	36.9	1.0	6.8	517	100.0
	FEMALE	35.8	12.1	12.3	28.4	0.5	10.9	570	100.0
AGE	-19	29.7	21.6	27.0	21.6	-	-	37	99.9
	20-	30.3	13.2	19.7	33.6	-	3.3	152	100.1
	30-	36.2	11.8	10.9	29.4	1.4	10.4	221	100.1
	40-	36.1	9.3	10.8	34.9	-	8.9	269	100.0
	50-	36.0	8.5	11.6	34.8	1.8	7.3	164	100.0
	60-	31.9	15.9	9.9	29.1	0.5	12.6	182	99.9
	70+	22.6	12.9	6.5	40.3	1.6	16.1	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	36.8	31.6	15.8	15.8	-	-	19	100.0
	M20-	26.4	11.5	17.2	42.5	-	2.3	87	99.9
	M30-	29.9	10.3	11.2	36.4	0.9	11.2	107	99.9
	M40-	34.5	10.9	10.9	37.8	-	5.9	119	100.0
	M50-	33.3	8.7	15.9	29.0	4.3	8.7	69	99.9
	M60-	30.1	13.3	8.4	38.6	1.2	8.4	83	100.0
	M70+	30.3	12.1	9.1	45.5	-	3.0	33	100.0
	F-19	22.2	11.1	38.9	27.8	-	-	18	100.0
	F20-	35.4	15.4	23.1	21.5	-	4.6	65	100.0
	F30-	42.1	13.2	10.5	22.8	1.8	9.6	114	100.0
	F40-	37.3	8.0	10.7	32.7	-	11.3	150	100.0
	F50-	37.9	8.4	8.4	38.9	-	6.3	95	99.9
	F60-	33.3	18.2	11.1	21.2	-	16.2	99	100.0
	F70+	13.8	13.8	3.4	34.5	3.4	31.0	29	99.9
EDUCATION	ELEM	29.2	15.4	9.2	25.4	0.8	20.0	130	100.0
	MID	35.2	10.2	10.6	33.7	1.5	8.7	264	99.9
	HIGH	34.1	10.3	13.6	31.8	1.0	9.3	302	100.1
	UNIV	33.7	13.9	13.3	36.0	-	3.1	353	100.0
	GRAD	30.8	15.4	30.8	15.4	-	7.7	13	100.1
	UNKN	35.0	5.0	5.0	20.0	-	35.0	20	100.0
OTHR	20.0	-	20.0	40.0	-	20.0	5	100.0	
OCCUPATION	AGRI	50.0	-	-	25.0	-	25.0	8	100.0
	SHOP	40.6	15.6	15.6	28.1	-	-	32	99.9
	SELF	48.2	10.7	7.1	25.0	-	8.9	56	99.9
	MANG	40.7	8.8	8.8	36.3	-	5.3	113	99.9
	PROF	33.0	10.7	14.2	37.1	0.5	4.6	197	100.1
	TECH	31.9	9.6	18.1	33.0	2.1	5.3	94	100.0
	WORK	35.0	12.6	13.3	25.2	2.8	11.2	143	100.1
	HOUS	36.7	18.4	10.2	26.5	-	8.2	49	100.0
	STUD	34.1	18.2	25.0	22.7	-	-	44	100.0
OTHR	27.6	12.5	10.0	35.3	0.3	14.2	351	99.9	
INCOME	-10,000	32.2	11.8	11.5	32.5	0.7	11.3	575	100.0
	10,001-20,000	37.4	10.3	12.3	34.8	0.6	4.5	310	99.9
	20,001-30,000	30.8	17.6	15.4	31.9	-	4.4	91	100.1
	30,001-40,000	33.3	4.8	23.8	33.3	-	4.8	21	100.0
	40,000+	20.8	20.8	12.5	41.7	-	4.2	24	100.0
	D. K.	36.4	12.1	12.1	18.2	3.0	18.2	66	100.0

問 10 子供の将来の性質 (JCS#4.16)

〔カード 10〕 子供がいるとしたら、あなたは、将来、どのような性質を持つ大人になってほしいと思いますか。つぎの中から、特に重要だと思うものを3つ選んでください。

1 礼儀正しい	2 公共の規則を守る	3 公正で正義感がある
4 寛容な心 (他人の意見を尊重する)	5 沈着冷静・情緒安定である	6 責任感がある
7 想像力・創造力に富む	8 節約心 (お金や物を大切にする)	9 決断力・忍耐力がある
10 その他 (記入)		

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	29.3	29.4	45.8	38.4	23.6	60.5	24.8	15.5	29.4	1.5	1,087	298.2
	BJ01W	30.6	29.3	46.6	37.6	23.4	60.3	25.0	15.9	28.3	1.4	2,640	298.4
	JCS98	38.0	62.0	18.0	66.0	9.0	47.0	-	-	-	2.0	2,680	295.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	66.8	-	28.2	43.0	-	34.5	22.1	62.2	36.3	0.1	1,500	293.2
* JCS98 :		7/8/9 選択肢になし。		【その他選択肢】		人前で意見を言う (30.0)		実行する力 (23.0)					
* WVS_C95 :		【その他選択肢】		自主性(50.1)		勤勉さ (72.7)		信仰心 (3.3)		従順さ(29.3)			
GENDER	MALE	29.0	32.9	44.3	34.0	27.5	60.3	24.4	14.7	28.6	1.9	517	297.6
	FEMALE	29.5	26.3	47.2	42.3	20.0	60.7	25.3	16.3	30.2	1.1	570	298.9
AGE	-19	18.9	24.3	45.9	37.8	37.8	59.5	29.7	16.2	27.0	2.7	37	299.8
	20-	16.4	17.8	41.4	41.4	32.2	57.2	40.1	11.2	40.8	-	152	298.5
	30-	28.1	22.2	32.6	35.3	30.3	63.8	33.0	16.3	35.3	1.4	221	298.3
	40-	30.5	29.4	44.2	40.9	24.5	61.3	23.0	14.5	29.7	1.1	269	299.1
	50-	31.7	32.3	49.4	40.2	17.7	62.2	18.9	17.1	28.7	0.6	164	298.8
	60-	32.4	42.9	59.3	37.4	13.2	60.4	12.1	16.5	20.9	2.2	182	297.3
	70+	50.0	40.3	61.3	29.0	11.3	50.0	16.1	21.0	8.1	6.5	62	293.6
AGE/GENDER	M-19	21.1	36.8	42.1	31.6	42.1	57.9	26.3	15.8	21.1	5.3	19	300.1
	M20-	14.9	19.5	36.8	35.6	41.4	57.5	43.7	9.2	39.1	-	87	297.7
	M30-	29.0	26.2	29.0	33.6	35.5	61.7	29.9	15.9	33.6	1.9	107	296.3
	M40-	29.4	32.8	46.2	37.8	26.9	62.2	21.0	13.4	28.6	1.7	119	300.0
	M50-	30.4	33.3	44.9	40.6	18.8	63.8	14.5	18.8	30.4	1.4	69	296.9
	M60-	38.6	48.2	59.0	27.7	13.3	61.4	13.3	16.9	19.3	2.4	83	300.1
	M70+	42.4	48.5	69.7	21.2	12.1	48.5	15.2	15.2	9.1	6.1	33	288.0
	F-19	16.7	11.1	50.0	44.4	33.3	61.1	33.3	16.7	33.3	-	18	299.9
	F20-	18.5	15.4	47.7	49.2	20.0	56.9	35.4	13.8	43.1	-	65	300.0
	F30-	27.2	18.4	36.0	36.8	25.4	65.8	36.0	16.7	36.8	0.9	114	300.0
	F40-	31.3	26.7	42.7	43.3	22.7	60.7	24.7	15.3	30.7	0.7	150	298.8
	F50-	32.6	31.6	52.6	40.0	16.8	61.1	22.1	15.8	27.4	-	95	300.0
	F60-	27.3	38.4	59.6	45.5	13.1	59.6	11.1	16.2	22.2	2.0	99	295.0
	F70+	58.6	31.0	51.7	37.9	10.3	51.7	17.2	27.6	6.9	6.9	29	299.8
EDUCATION	ELEM	45.4	35.4	58.5	32.3	16.9	50.0	16.9	20.0	19.2	1.5	130	296.1
	MID	36.4	29.5	48.1	38.6	22.3	61.0	21.6	16.7	22.7	1.5	264	298.4
	HIGH	22.5	28.8	44.7	39.4	24.8	62.9	25.2	17.2	33.1	0.7	302	299.3
	UNIV	23.2	27.2	40.8	38.5	25.8	62.3	30.9	10.8	38.0	0.8	353	298.3
	GRAD	15.4	38.5	46.2	53.8	23.1	69.2	23.1	-	7.7	7.7	13	284.7
	UNKN	50.0	30.0	45.0	50.0	25.0	50.0	10.0	30.0	-	10.0	20	300.0
	OTHR	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	60.0	20.0	60.0	-	40.0	5	300.0
OCCUPATION	AGRI	75.0	62.5	50.0	12.5	12.5	62.5	-	12.5	12.5	-	8	300.0
	SHOP	28.1	21.9	56.3	34.4	28.1	56.3	28.1	25.0	21.9	-	32	300.1
	SELF	26.8	30.4	39.3	55.4	35.7	41.1	30.4	17.9	17.9	1.8	56	296.7
	MANG	25.7	25.7	36.3	37.2	23.0	68.1	27.4	15.9	37.2	-	113	296.5
	PROF	25.4	28.4	40.1	36.5	24.9	69.0	25.4	7.1	40.6	2.5	197	299.9
	TECH	18.1	20.2	41.5	40.4	26.6	61.7	30.9	8.5	47.9	2.1	94	297.9
	WORK	30.8	26.6	46.9	38.5	21.7	56.6	30.1	16.8	28.0	0.7	143	296.7
	HOUS	44.9	26.5	44.9	38.8	26.5	53.1	20.4	24.5	12.2	4.1	49	295.9
	STUD	15.9	20.5	45.5	38.6	40.9	65.9	27.3	11.4	31.8	2.3	44	300.1
OTHR	33.9	36.2	53.0	37.3	18.2	58.4	19.7	19.7	21.4	1.1	351	298.9	
INCOME	-10,000	33.6	31.5	48.5	39.8	21.4	57.6	21.6	19.7	23.1	1.9	575	298.7
	10,001-20,000	25.5	29.0	46.5	35.8	25.8	64.5	27.1	10.0	34.2	0.6	310	299.0
	20,001-30,000	19.8	26.4	38.5	36.3	26.4	69.2	25.3	11.0	42.9	2.2	91	298.0
	30,001-40,000	9.5	19.0	42.9	14.3	38.1	47.6	47.6	14.3	57.1	-	21	290.4
	40,000+	20.8	16.7	20.8	54.2	29.2	70.8	37.5	-	37.5	4.2	24	291.7
	D. K.	31.8	25.8	39.4	42.4	21.2	56.1	30.3	18.2	31.8	-	66	297.0

問 11 先祖を尊ぶか (SCNC#Q11/JCS#4.11/TFS90#Q24)

あなたはどちらかといえば、普通より先祖を尊ぶ方ですか、それとも普通より尊ばない方ですか。(一つ選択)

1 普通より尊ぶ方	2 普通より尊ばない方	3 普通
4 その他(記入)	9 わからない	

		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	43.3	8.5	42.4	1.0	4.8	1,087	100.0
	BJ01W	44.1	8.3	42.2	1.0	4.4	2,640	100.0
	JCS98	60.0	12.0	27.0	0.0	1.0	1,339	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	46.8	8.3	38.7	1.5	4.6	517	99.9
	FEMALE	40.2	8.6	45.8	0.5	4.9	570	100.0
AGE	-19	27.0	13.5	45.9	-	13.5	37	99.9
	20-	32.2	13.8	46.1	1.3	6.6	152	100.0
	30-	38.9	7.7	47.1	0.5	5.9	221	100.1
	40-	49.8	8.2	37.5	0.7	3.7	269	99.9
	50-	45.1	8.5	40.9	1.8	3.7	164	100.0
	60-	48.9	5.5	41.8	-	3.8	182	100.0
	70+	46.8	4.8	41.9	4.8	1.6	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	31.6	10.5	47.4	-	10.5	19	100.0
	M20-	31.0	17.2	41.4	2.3	8.0	87	99.9
	M30-	43.0	7.5	42.1	0.9	6.5	107	100.0
	M40-	55.5	9.2	31.1	0.8	3.4	119	100.0
	M50-	47.8	2.9	40.6	2.9	5.8	69	100.0
	M60-	56.6	4.8	38.6	-	-	83	100.0
	M70+	51.5	3.0	39.4	6.1	-	33	100.0
	F-19	22.2	16.7	44.4	-	16.7	18	100.0
	F20-	33.8	9.2	52.3	-	4.6	65	99.9
	F30-	35.1	7.9	51.8	-	5.3	114	100.1
	F40-	45.3	7.3	42.7	0.7	4.0	150	100.0
	F50-	43.2	12.6	41.1	1.1	2.1	95	100.1
	F60-	42.4	6.1	44.4	-	7.1	99	100.0
	F70+	41.4	6.9	44.8	3.4	3.4	29	99.9
	EDUCATION	ELEM	46.9	3.1	45.4	0.8	3.8	130
MID		51.1	5.3	40.9	0.4	2.3	264	100.0
HIGH		41.4	9.3	43.0	2.6	3.6	302	99.9
UNIV		38.0	11.3	42.8	0.3	7.6	353	100.0
GRAD		30.8	15.4	46.2	-	7.7	13	100.1
UNKN		50.0	15.0	30.0	-	5.0	20	100.0
OTHR		40.0	20.0	20.0	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	87.5	-	12.5	-	-	8	100.0
	SHOP	46.9	3.1	50.0	-	-	32	100.0
	SELF	42.9	10.7	42.9	-	3.6	56	100.1
	MANG	45.1	13.3	32.7	1.8	7.1	113	100.0
	PROF	36.5	11.2	44.7	2.0	5.6	197	100.0
	TECH	38.3	8.5	46.8	1.1	5.3	94	100.0
	WORK	51.7	3.5	41.3	-	3.5	143	100.0
	HOUS	53.1	8.2	36.7	-	2.0	49	100.0
	STUD	18.2	20.5	43.2	-	18.2	44	100.1
OTHR	45.0	6.3	44.2	1.1	3.4	351	100.0	
INCOME	-10,000	45.7	8.0	41.2	1.0	4.0	575	99.9
	10,001-20,000	42.3	8.4	43.2	1.3	4.8	310	100.0
	20,001-30,000	42.9	7.7	42.9	-	6.6	91	100.1
	30,001-40,000	33.3	9.5	57.1	-	-	21	99.9
	40,000+	25.0	20.8	41.7	-	12.5	24	100.0
	D. K.	37.9	9.1	43.9	1.5	7.6	66	100.0

問 12 他人の子供を養子にするか (SCNC#Q12/JCS#4.10)

子供がないときは、血のつながりがない他人の子供を、養子にとって家をつがせた方がよいと思いますか、それとも、つがせる必要はないと思いますか。(一つ選択)

1	つがせた方がよい	2	つがせてもよいが意味はない	3	つがせる必要はない
4	場合による	5	その他 (記入)	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	21.6	10.9	44.9	17.9	1.5	3.1	1,087	99.9
	BJ01W	21.8	11.1	44.7	17.8	1.6	3.0	2,640	100.0
	JCS98	22.0	-	58.0	16.0	0.0	4.0	1,339	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	21.3	11.0	44.9	17.8	1.5	3.5	517	100.0
	FEMALE	21.9	10.9	44.9	18.1	1.4	2.8	570	100.0
AGE	-19	16.2	16.2	32.4	32.4	-	2.7	37	99.9
	20-	16.4	14.5	40.1	24.3	1.3	3.3	152	99.9
	30-	17.2	9.5	45.7	21.7	1.4	4.5	221	100.0
	40-	20.1	12.3	47.6	14.9	1.5	3.7	269	100.1
	50-	28.0	11.0	45.1	14.0	0.6	1.2	164	99.9
	60-	23.6	7.1	48.9	15.9	2.2	2.2	182	99.9
	70+	37.1	9.7	37.1	9.7	3.2	3.2	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	15.8	26.3	26.3	26.3	-	5.3	19	100.0
	M20-	16.1	9.2	47.1	23.0	1.1	3.4	87	99.9
	M30-	21.5	10.3	44.9	16.8	0.9	5.6	107	100.0
	M40-	18.5	14.3	46.2	16.0	1.7	3.4	119	100.1
	M50-	27.5	11.6	42.0	17.4	-	1.4	69	99.9
	M60-	19.3	7.2	50.6	18.1	2.4	2.4	83	100.0
	M70+	39.4	6.1	36.4	9.1	6.1	3.0	33	100.1
	F-19	16.7	5.6	38.9	38.9	-	-	18	100.1
	F20-	16.9	21.5	30.8	26.2	1.5	3.1	65	100.0
	F30-	13.2	8.8	46.5	26.3	1.8	3.5	114	100.1
	F40-	21.3	10.7	48.7	14.0	1.3	4.0	150	100.0
	F50-	28.4	10.5	47.4	11.6	1.1	1.1	95	100.1
	F60-	27.3	7.1	47.5	14.1	2.0	2.0	99	100.0
	F70+	34.5	13.8	37.9	10.3	-	3.4	29	99.9
	EDUCATION	ELEM	33.8	10.0	40.8	11.5	1.5	2.3	130
MID		24.6	12.1	38.3	20.1	1.9	3.0	264	100.0
HIGH		19.2	10.6	48.0	18.2	1.3	2.6	302	99.9
UNIV		16.7	11.3	47.6	19.3	1.1	4.0	353	100.0
GRAD		7.7	7.7	61.5	15.4	7.7	-	13	100.0
UNKN		40.0	5.0	45.0	10.0	-	-	20	100.0
OTHR		-	-	80.0	-	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	25.0	50.0	12.5	-	-	8	100.0
	SHOP	12.5	15.6	43.8	28.1	-	-	32	100.0
	SELF	25.0	19.6	33.9	17.9	1.8	1.8	56	100.0
	MANG	18.6	10.6	48.7	19.5	0.9	1.8	113	100.1
	PROF	13.2	10.7	49.7	20.3	1.0	5.1	197	100.0
	TECH	21.3	13.8	41.5	19.1	1.1	3.2	94	100.0
	WORK	22.4	11.2	45.5	15.4	2.1	3.5	143	100.1
	HOUS	34.7	10.2	36.7	14.3	2.0	2.0	49	99.9
	STUD	13.6	13.6	38.6	27.3	-	6.8	44	99.9
OTHR	26.8	8.0	45.3	15.4	2.0	2.6	351	100.1	
INCOME	-10,000	24.7	11.5	44.0	15.8	1.4	2.6	575	100.0
	10,001-20,000	18.7	11.6	46.5	19.4	0.6	3.2	310	100.0
	20,001-30,000	17.6	5.5	50.5	20.9	3.3	2.2	91	100.0
	30,001-40,000	14.3	19.0	42.9	19.0	-	4.8	21	100.0
	40,000+	12.5	8.3	58.3	16.7	-	4.2	24	100.0
	D. K.	19.7	9.1	33.3	25.8	4.5	7.6	66	100.0

問 13 望ましい子供の数 (SCNC#Q13/WVS#Q28)

現在、一般的な家庭にとって望ましい子供の数は何人だと思いますか。

1 (記入: 1~8) 人	9 わからない (D. K.)
---------------	-----------------

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	3.4	43.6	50.6	1.0	0.1	0.1	0.1	-	0.1	1.0	1,087	100.0
	BJ01W	3.4	43.6	50.9	0.9	0.0	0.1	0.0	-	0.1	0.9	2,640	99.9
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	2.1	29.7	60.1	4.7	2.5	0.4	-	0.1	0.3	-	1,500	99.9
GENDER	MALE	2.9	45.1	48.9	0.8	-	0.2	0.2	-	0.2	1.7	517	100.0
	FEMALE	3.9	42.3	52.1	1.2	0.2	-	-	-	-	0.4	570	100.1
AGE	-19	8.1	64.9	27.0	-	-	-	-	-	-	-	37	100.0
	20-	5.9	57.2	31.6	2.0	-	-	-	-	-	3.3	152	100.0
	30-	1.8	40.7	55.2	1.8	-	-	-	-	-	0.5	221	100.0
	40-	3.3	45.4	50.2	0.4	-	-	-	-	0.4	0.4	269	100.1
	50-	2.4	39.6	54.3	1.2	-	-	0.6	-	-	1.8	164	99.9
	60-	3.3	33.5	62.1	-	0.5	-	-	-	-	0.5	182	99.9
	70+	3.2	40.3	53.2	1.6	-	1.6	-	-	-	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	-	68.4	31.6	-	-	-	-	-	-	-	19	100.0
	M20-	6.9	57.5	28.7	2.3	-	-	-	-	-	4.6	87	100.0
	M30-	1.9	43.0	52.3	1.9	-	-	-	-	-	0.9	107	100.0
	M40-	3.4	45.4	49.6	-	-	-	-	-	0.8	0.8	119	100.0
	M50-	1.4	44.9	47.8	-	-	-	1.4	-	-	4.3	69	99.8
	M60-	2.4	31.3	66.3	-	-	-	-	-	-	-	83	100.0
	M70+	-	39.4	57.6	-	-	3.0	-	-	-	-	33	100.0
	F-19	16.7	61.1	22.2	-	-	-	-	-	-	-	18	100.0
	F20-	4.6	56.9	35.4	1.5	-	-	-	-	-	1.5	65	99.9
	F30-	1.8	38.6	57.9	1.8	-	-	-	-	-	-	114	100.1
	F40-	3.3	45.3	50.7	0.7	-	-	-	-	-	-	150	100.0
	F50-	3.2	35.8	58.9	2.1	-	-	-	-	-	-	95	100.0
	F60-	4.0	35.4	58.6	-	1.0	-	-	-	-	1.0	99	100.0
	F70+	6.9	41.4	48.3	3.4	-	-	-	-	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	2.3	44.6	49.2	0.8	0.8	0.8	-	-	-	1.5	130	100.0
	MID	2.7	47.7	48.5	0.4	-	-	-	-	0.4	0.4	264	100.1
	HIGH	3.3	48.0	48.0	-	-	-	0.3	-	-	0.3	302	99.9
	UNIV	4.0	38.5	53.8	1.7	-	-	-	-	-	2.0	353	100.0
	GRAD	-	7.7	76.9	15.4	-	-	-	-	-	-	13	100.0
	UNKN	5.0	35.0	60.0	-	-	-	-	-	-	-	20	100.0
	OTHR	40.0	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	62.5	37.5	-	-	-	-	-	-	-	8	100.0
	SHOP	3.1	50.0	46.9	-	-	-	-	-	-	-	32	100.0
	SELF	3.6	57.1	35.7	3.6	-	-	-	-	-	-	56	100.0
	MANG	3.5	38.1	55.8	0.9	-	-	-	-	-	1.8	113	100.1
	PROF	2.5	42.1	51.8	1.5	-	-	0.5	-	-	1.5	197	99.9
	TECH	5.3	42.6	50.0	1.1	-	-	-	-	-	1.1	94	100.1
	WORK	2.8	50.3	44.8	-	0.7	-	-	-	0.7	0.7	143	100.0
	HOUS	6.1	36.7	55.1	2.0	-	-	-	-	-	-	49	99.9
	STUD	9.1	56.8	27.3	2.3	-	-	-	-	-	4.5	44	100.0
OTHR	2.6	39.9	56.1	0.6	-	0.3	-	-	-	0.6	351	100.1	
INCOME	-10,000	4.0	44.2	49.9	0.7	0.2	-	0.2	-	0.2	0.7	575	100.1
	10,001-20,000	3.2	44.2	51.3	0.6	-	-	-	-	-	0.6	310	99.9
	20,001-30,000	1.1	31.9	62.6	2.2	-	-	-	-	-	2.2	91	100.0
	30,001-40,000	-	61.9	38.1	-	-	-	-	-	-	-	21	100.0
	40,000+	-	29.2	54.2	12.5	-	-	-	-	-	4.2	24	100.1
	D. K.	4.5	51.5	39.4	-	-	1.5	-	-	-	3.0	66	99.9

問 14 お金の使い道 (SFS97#Q16)

もし、まとまったお金があるとしたら、あなたはどのように使いますか。(一つ選択)

1 高級品を買う	2 子供の結婚式に使う	3 子供の教育に使う
4 家を建てる	5 貸して利子を得る	6 投資する
7 旅行する	8 その他(記入)	9 わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	1.2	4.8	36.4	22.4	2.9	19.6	5.0	6.4	1.4	1,087	100.1
	BJ01W	1.3	5.2	35.6	24.1	2.8	19.2	4.3	6.2	1.4	2,640	100.1
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	4.0	7.0	34.8	14.2	3.6	-	-	36.4	-	1,054	100.0
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	1.5	3.3	31.9	21.1	2.9	25.1	5.8	6.6	1.7	517	99.9
	FEMALE	0.9	6.1	40.5	23.5	2.8	14.6	4.2	6.3	1.1	570	100.0
AGE	-19	2.7	-	18.9	18.9	-	40.5	16.2	-	2.7	37	99.9
	20-	3.3	2.6	22.4	15.1	0.7	46.7	5.9	2.0	1.3	152	100.0
	30-	0.5	3.2	48.0	17.6	0.5	24.9	3.2	1.4	0.9	221	100.2
	40-	0.4	3.3	49.1	22.3	0.7	15.2	4.1	3.7	1.1	269	99.9
	50-	1.8	9.1	25.0	36.0	4.3	11.0	6.7	5.5	0.6	164	100.0
	60-	1.1	8.2	29.1	24.2	8.8	6.0	3.3	16.5	2.7	182	99.9
	70+	-	3.2	37.1	17.7	6.5	3.2	6.5	24.2	1.6	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	5.3	-	15.8	15.8	-	47.4	10.5	-	5.3	19	100.1
	M20-	3.4	-	17.2	14.9	-	52.9	5.7	3.4	2.3	87	99.8
	M30-	0.9	1.9	44.9	15.0	0.9	30.8	3.7	0.9	0.9	107	99.9
	M40-	0.8	0.8	40.3	26.9	-	20.2	5.9	3.4	1.7	119	100.0
	M50-	1.4	11.6	24.6	30.4	4.3	13.0	7.2	7.2	-	69	99.7
	M60-	1.2	7.2	24.1	20.5	10.8	9.6	4.8	18.1	3.6	83	99.9
	M70+	-	-	42.4	21.2	6.1	3.0	9.1	18.2	-	33	100.0
	F-19	-	-	22.2	22.2	-	33.3	22.2	-	-	18	99.9
	F20-	3.1	6.2	29.2	15.4	1.5	38.5	6.2	-	-	65	100.1
	F30-	-	4.4	50.9	20.2	-	19.3	2.6	1.8	0.9	114	100.1
	F40-	-	5.3	56.0	18.7	1.3	11.3	2.7	4.0	0.7	150	100.0
	F50-	2.1	7.4	25.3	40.0	4.2	9.5	6.3	4.2	1.1	95	100.1
	F60-	1.0	9.1	33.3	27.3	7.1	3.0	2.0	15.2	2.0	99	100.0
	F70+	-	6.9	31.0	13.8	6.9	3.4	3.4	31.0	3.4	29	99.8
EDUCATION	ELEM	0.8	11.5	26.9	30.8	6.9	7.7	1.5	11.5	2.3	130	99.9
	MID	0.8	5.3	40.5	25.0	3.0	12.5	4.5	7.6	0.8	264	100.0
	HIGH	0.7	4.0	41.7	23.2	3.0	18.9	4.6	3.3	0.7	302	100.1
	UNIV	2.3	2.3	33.1	17.6	1.4	29.7	6.5	5.1	2.0	353	100.0
	GRAD	-	-	23.1	7.7	-	46.2	23.1	-	-	13	100.1
	UNKN	-	15.0	40.0	15.0	-	10.0	-	20.0	-	20	100.0
	OTHR	-	-	-	20.0	-	-	-	60.0	20.0	5	100.0
	OCCUPATION	AGRI	-	25.0	37.5	25.0	-	12.5	-	-	-	8
SHOP		-	3.1	46.9	18.8	-	18.8	6.3	6.3	-	32	100.2
SELF		-	3.6	35.7	25.0	-	28.6	7.1	-	-	56	100.0
MANG		0.9	4.4	35.4	16.8	1.8	31.9	3.5	3.5	1.8	113	100.0
PROF		2.5	1.0	35.0	20.3	1.0	26.9	5.1	6.1	2.0	197	99.9
TECH		3.2	3.2	34.0	24.5	-	22.3	7.4	3.2	2.1	94	99.9
WORK		-	7.0	40.6	27.3	4.9	16.1	1.4	2.8	-	143	100.1
HOUS		-	8.2	44.9	18.4	2.0	6.1	2.0	14.3	4.1	49	100.0
STUD		4.5	2.3	22.7	11.4	-	40.9	15.9	-	2.3	44	100.0
OTHR	0.6	6.3	36.2	24.5	5.4	10.3	4.8	10.8	1.1	351	100.0	
INCOME	-10,000	1.2	6.1	37.4	23.8	3.0	16.0	3.3	7.8	1.4	575	100.0
	10,001-20,000	1.3	3.2	34.8	23.5	3.2	20.0	6.5	6.1	1.3	310	99.9
	20,001-30,000	-	2.2	42.9	14.3	2.2	25.3	6.6	4.4	2.2	91	100.1
	30,001-40,000	-	9.5	38.1	4.8	-	47.6	-	-	-	21	100.0
	40,000+	4.2	-	29.2	12.5	-	45.8	8.3	-	-	24	100.0
	D. K.	1.5	4.5	28.8	24.2	3.0	22.7	10.6	3.0	1.5	66	99.8

問 15 健康状態満足か (SCNC#Q15/JCS#2.3k)

あなたと同じ年の人と比べて、あなたの健康状態はいかがですか。(一つ選択)

1	非常に満足している	2	満足している	3	あまり満足していない
4	満足していない	5	その他 (記入)	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	13.9	58.5	20.7	6.3	0.5	0.2	1,087	100.1
	BJ01W	13.8	59.1	20.6	5.9	0.4	0.2	2,640	100.0
	JCS98	27.0	41.0	24.0	7.0	-	0.0	1,341	99.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	18.0	59.0	16.6	5.4	0.6	0.4	517	100.0
	FEMALE	10.2	58.1	24.4	7.0	0.4	-	570	100.1
AGE	-19	21.6	67.6	8.1	2.7	-	-	37	100.0
	20-	13.2	64.5	21.7	0.7	-	-	152	100.1
	30-	20.8	53.4	19.5	6.3	-	-	221	100.0
	40-	9.7	62.5	20.4	6.7	0.7	-	269	100.0
	50-	11.0	54.9	26.2	5.5	1.2	1.2	164	100.0
	60-	9.9	60.4	18.7	10.4	0.5	-	182	99.9
	70+	24.2	43.5	22.6	9.7	-	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	26.3	63.2	5.3	5.3	-	-	19	100.1
	M20-	18.4	60.9	19.5	1.1	-	-	87	99.9
	M30-	23.4	55.1	17.8	3.7	-	-	107	100.0
	M40-	12.6	61.3	17.6	8.4	-	-	119	99.9
	M50-	15.9	62.3	11.6	4.3	2.9	2.9	69	99.9
	M60-	12.0	61.4	15.7	9.6	1.2	-	83	99.9
	M70+	33.3	42.4	21.2	3.0	-	-	33	99.9
	F-19	16.7	72.2	11.1	-	-	-	18	100.0
	F20-	6.2	69.2	24.6	-	-	-	65	100.0
	F30-	18.4	51.8	21.1	8.8	-	-	114	100.1
	F40-	7.3	63.3	22.7	5.3	1.3	-	150	99.9
	F50-	7.4	49.5	36.8	6.3	-	-	95	100.0
	F60-	8.1	59.6	21.2	11.1	-	-	99	100.0
	F70+	13.8	44.8	24.1	17.2	-	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	12.3	56.9	20.8	9.2	0.8	-	130	100.0
	MID	14.0	59.5	18.9	6.1	1.1	0.4	264	100.0
	HIGH	14.9	54.3	24.5	6.0	0.3	-	302	100.0
	UNIV	13.0	63.2	18.4	5.1	-	0.3	353	100.0
	GRAD	23.1	61.5	15.4	-	-	-	13	100.0
	UNKN	20.0	50.0	15.0	15.0	-	-	20	100.0
	OTHR	-	-	80.0	20.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	75.0	12.5	12.5	-	-	8	100.0
	SHOP	9.4	68.8	15.6	6.3	-	-	32	100.1
	SELF	21.4	60.7	16.1	1.8	-	-	56	100.0
	MANG	15.9	64.6	16.8	2.7	-	-	113	100.0
	PROF	11.2	61.9	20.8	5.1	0.5	0.5	197	100.0
	TECH	18.1	48.9	25.5	7.4	-	-	94	99.9
	WORK	13.3	59.4	20.3	4.9	2.1	-	143	100.0
	HOUS	12.2	44.9	30.6	12.2	-	-	49	99.9
	STUD	20.5	68.2	9.1	2.3	-	-	44	100.1
OTHR	12.8	55.8	22.2	8.5	0.3	0.3	351	99.9	
INCOME	-10,000	12.9	57.7	21.6	7.0	0.5	0.3	575	100.0
	10,001-20,000	14.2	57.7	20.6	6.8	0.6	-	310	99.9
	20,001-30,000	16.5	60.4	17.6	5.5	-	-	91	100.0
	30,001-40,000	19.0	66.7	14.3	-	-	-	21	100.0
	40,000+	12.5	58.3	29.2	-	-	-	24	100.0
	D. K.	16.7	63.6	16.7	3.0	-	-	66	100.0

問 16 社会的階層 (SCNC#Q16/WVS#F12/JCS#1.8)

かりに現在の中国社会全体を、ここに書いてあるように5つの層に分けるとすれば、お宅はこのどれにはいると思いますか。(一つ選択)

1 上	2 中の上	3 中の中	4 中の下
5 下	6 その他 (記入)	9 わからない (D.K.)	

		1	2	3	4	5	6	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	0.9	7.8	45.4	32.9	11.3	0.3	1.4	1,087	100.0
	BJ01W	1.1	7.5	45.5	33.2	11.4	0.2	1.2	2,640	100.1
	JCS98	1.0	10.0	57.0	26.0	4.0	-	2.0	1,341	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	0.7	22.1	34.9	20.8	16.7	-	4.8	1,500	100.0
GENDER	MALE	0.8	7.4	42.0	35.0	13.5	0.2	1.2	517	100.1
	FEMALE	1.1	8.2	48.4	31.1	9.3	0.4	1.6	570	100.1
AGE	-19	-	10.8	64.9	13.5	8.1	-	2.7	37	100.0
	20-	-	14.5	55.3	25.0	3.9	0.7	0.7	152	100.1
	30-	0.5	8.6	49.3	29.4	10.9	0.5	0.9	221	100.1
	40-	-	6.7	40.1	33.5	17.5	-	2.2	269	100.0
	50-	3.0	4.9	41.5	39.0	11.0	-	0.6	164	100.0
	60-	2.2	6.0	41.8	35.2	12.6	0.5	1.6	182	99.9
	70+	-	4.8	38.7	51.6	3.2	-	1.6	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	-	10.5	63.2	10.5	15.8	-	-	19	100.0
	M20-	-	16.1	51.7	26.4	4.6	-	1.1	87	99.9
	M30-	0.9	5.6	43.9	32.7	15.0	0.9	0.9	107	99.9
	M40-	-	4.2	37.0	34.5	23.5	-	0.8	119	100.0
	M50-	2.9	4.3	40.6	40.6	10.1	-	1.4	69	99.9
	M60-	1.2	6.0	39.8	38.6	13.3	-	1.2	83	100.1
	M70+	-	9.1	24.2	60.6	3.0	-	3.0	33	99.9
	F-19	-	11.1	66.7	16.7	-	-	5.6	18	100.1
	F20-	-	12.3	60.0	23.1	3.1	1.5	-	65	100.0
	F30-	-	11.4	54.4	26.3	7.0	-	0.9	114	100.0
	F40-	-	8.7	42.7	32.7	12.7	-	3.3	150	100.1
	F50-	3.2	5.3	42.1	37.9	11.6	-	-	95	100.1
	F60-	3.0	6.1	43.4	32.3	12.1	1.0	2.0	99	99.9
	F70+	-	-	55.2	41.4	3.4	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	2.3	3.1	40.0	36.2	16.2	-	2.3	130	100.1
	MID	0.8	5.7	39.4	36.0	17.8	-	0.4	264	100.1
	HIGH	0.7	7.3	42.4	36.1	11.3	-	2.3	302	100.1
	UNIV	0.8	10.8	55.0	26.9	4.8	0.8	0.8	353	99.9
	GRAD	-	30.8	69.2	-	-	-	-	13	100.0
	UNKN	-	10.0	25.0	50.0	15.0	-	-	20	100.0
	OTHR	-	-	20.0	40.0	20.0	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	-	25.0	75.0	-	-	-	8	100.0
	SHOP	-	6.3	65.6	12.5	12.5	-	3.1	32	100.0
	SELF	-	12.5	51.8	30.4	5.4	-	-	56	100.1
	MANG	-	13.3	54.0	24.8	6.2	-	1.8	113	100.1
	PROF	1.0	9.6	46.7	29.4	10.7	0.5	2.0	197	99.9
	TECH	1.1	11.7	54.3	24.5	7.4	1.1	-	94	100.1
	WORK	-	6.3	37.1	37.8	17.5	-	1.4	143	100.1
	HOUS	4.1	10.2	36.7	30.6	16.3	-	2.0	49	99.9
	STUD	-	15.9	63.6	15.9	2.3	-	2.3	44	100.0
OTHR	1.4	2.8	39.3	41.6	13.4	0.3	1.1	351	99.9	
INCOME	-10,000	0.5	5.4	38.8	38.4	15.5	-	1.4	575	100.0
	10,001-20,000	1.9	6.8	51.9	31.0	7.1	0.6	0.6	310	99.9
	20,001-30,000	1.1	16.5	54.9	19.8	6.6	-	1.1	91	100.0
	30,001-40,000	-	19.0	71.4	9.5	-	-	-	21	99.9
	40,000+	-	29.2	54.2	16.7	-	-	-	24	100.1
	D. K.	-	10.6	47.0	25.8	9.1	1.5	6.1	66	100.1

問17 収入か余暇か (SCNC#Q17)

あなたは次のうちどちらが好ましいと思いますか。(一つ選択)

1	収入が増えること	2	余暇(自由な時間)が増えること	3	その他(記入)
9	わからない (D. K.)	(10	N. A.)		

		1	2	3	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	80.7	15.6	2.2	1.4	0.1	1,087	100.0
	BJ01W	81.8	15.1	2.0	1.0	0.0	2,640	99.9
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	78.5	18.4	1.9	1.2	-	517	100.0
	FEMALE	82.6	13.2	2.5	1.6	0.2	570	100.1
AGE	-19	56.8	43.2	-	-	-	37	100.0
	20-	77.6	21.1	1.3	-	-	152	100.0
	30-	83.7	14.9	0.5	0.9	-	221	100.0
	40-	85.9	11.9	1.9	0.4	-	269	100.1
	50-	81.7	15.2	1.8	1.2	-	164	99.9
	60-	76.9	13.2	5.5	3.8	0.5	182	99.9
	70+	77.4	12.9	4.8	4.8	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	52.6	47.4	-	-	-	19	100.0
	M20-	77.0	23.0	-	-	-	87	100.0
	M30-	81.3	16.8	-	1.9	-	107	100.0
	M40-	83.2	16.0	0.8	-	-	119	100.0
	M50-	81.2	13.0	2.9	2.9	-	69	100.0
	M60-	72.3	19.3	7.2	1.2	-	83	100.0
	M70+	81.8	12.1	3.0	3.0	-	33	99.9
	F-19	61.1	38.9	-	-	-	18	100.0
	F20-	78.5	18.5	3.1	-	-	65	100.1
	F30-	86.0	13.2	0.9	-	-	114	100.1
	F40-	88.0	8.7	2.7	0.7	-	150	100.1
	F50-	82.1	16.8	1.1	-	-	95	100.0
	F60-	80.8	8.1	4.0	6.1	1.0	99	100.0
	F70+	72.4	13.8	6.9	6.9	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	81.5	13.1	3.8	1.5	-	130	99.9
	MID	87.5	11.4	0.4	0.4	0.4	264	100.1
	HIGH	84.8	12.3	2.0	1.0	-	302	100.1
	UNIV	73.7	22.9	2.3	1.1	-	353	100.0
	GRAD	46.2	23.1	23.1	7.7	-	13	100.1
	UNKN	75.0	5.0	5.0	15.0	-	20	100.0
	OTHR	60.0	20.0	-	20.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	100.0	-	-	-	-	8	100.0
	SHOP	84.4	15.6	-	-	-	32	100.0
	SELF	78.6	19.6	-	1.8	-	56	100.0
	MANG	76.1	20.4	2.7	0.9	-	113	100.1
	PROF	78.2	19.8	2.0	-	-	197	100.0
	TECH	78.7	18.1	2.1	1.1	-	94	100.0
	WORK	88.8	8.4	0.7	2.1	-	143	100.0
	HOUS	77.6	16.3	4.1	2.0	-	49	100.0
	STUD	61.4	38.6	-	-	-	44	100.0
OTHR	83.2	10.8	3.4	2.3	0.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	83.1	13.6	1.9	1.2	0.2	575	100.0
	10,001-20,000	82.6	13.9	2.3	1.3	-	310	100.1
	20,001-30,000	69.2	26.4	3.3	1.1	-	91	100.0
	30,001-40,000	90.5	9.5	-	-	-	21	100.0
	40,000+	66.7	25.0	4.2	4.2	-	24	100.1
	D. K.	68.2	25.8	3.0	3.0	-	66	100.0

問 18 一生働くか (SCNC#Q18/JCS#2.8)

もし、一生、楽に生活できるだけのお金がたまったら、あなたはずっと働きますか、それとも働くのをやめますか。(一つ選択)

1	ずっと働く	2	働くのをやめる	3	その他 (記入)
9	わからない (D.K.)	(10	N.A.)		

		1	2	3	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	78.6	15.5	3.1	2.7	0.2	1,087	100.1
	BJ01W	78.8	15.7	2.9	2.4	0.1	2,640	99.9
	JCS98	64.0	31.0	1.0	4.0	-	1,341	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	79.3	14.7	3.1	2.7	0.2	517	100.0
	FEMALE	77.9	16.1	3.2	2.6	0.2	570	100.0
AGE	-19	70.3	18.9	8.1	2.7	-	37	100.0
	20-	83.6	11.2	2.6	2.6	-	152	100.0
	30-	83.3	10.0	3.6	2.7	0.5	221	100.1
	40-	81.4	15.6	1.5	1.1	0.4	269	100.0
	50-	76.8	18.3	2.4	2.4	-	164	99.9
	60-	72.5	19.2	3.8	4.4	-	182	99.9
	70+	64.5	24.2	6.5	4.8	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	68.4	21.1	10.5	-	-	19	100.0
	M20-	86.2	10.3	1.1	2.3	-	87	99.9
	M30-	83.2	9.3	3.7	2.8	0.9	107	99.9
	M40-	80.7	16.0	1.7	1.7	-	119	100.1
	M50-	76.8	17.4	1.4	4.3	-	69	99.9
	M60-	72.3	19.3	4.8	3.6	-	83	100.0
	M70+	72.7	18.2	6.1	3.0	-	33	100.0
	F-19	72.2	16.7	5.6	5.6	-	18	100.1
	F20-	80.0	12.3	4.6	3.1	-	65	100.0
	F30-	83.3	10.5	3.5	2.6	-	114	99.9
	F40-	82.0	15.3	1.3	0.7	0.7	150	100.0
	F50-	76.8	18.9	3.2	1.1	-	95	100.0
	F60-	72.7	19.2	3.0	5.1	-	99	100.0
	F70+	55.2	31.0	6.9	6.9	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	70.8	19.2	5.4	4.6	-	130	100.0
	MID	81.4	14.8	2.3	1.5	-	264	100.0
	HIGH	79.5	15.6	2.3	2.3	0.3	302	100.0
	UNIV	78.8	14.7	3.4	2.8	0.3	353	100.0
	GRAD	69.2	15.4	15.4	-	-	13	100.0
	UNKN	85.0	15.0	-	-	-	20	100.0
	OTHR	60.0	-	-	40.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	87.5	12.5	-	-	-	8	100.0
	SHOP	90.6	3.1	3.1	3.1	-	32	99.9
	SELF	85.7	12.5	-	1.8	-	56	100.0
	MANG	80.5	15.0	3.5	0.9	-	113	99.9
	PROF	80.7	13.7	2.0	3.6	-	197	100.0
	TECH	71.3	21.3	6.4	1.1	-	94	100.1
	WORK	85.3	9.8	2.1	2.1	0.7	143	100.0
	HOUS	77.6	18.4	-	4.1	-	49	100.1
	STUD	77.3	11.4	6.8	4.5	-	44	100.0
OTHR	73.8	19.1	3.7	3.1	0.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	79.8	14.8	2.8	2.6	-	575	100.0
	10,001-20,000	77.7	15.5	3.9	2.6	0.3	310	100.0
	20,001-30,000	79.1	17.6	3.3	-	-	91	100.0
	30,001-40,000	85.7	14.3	-	-	-	21	100.0
	40,000+	70.8	20.8	4.2	4.2	-	24	100.0
	D. K.	71.2	16.7	3.0	7.6	1.5	66	100.0

問 19 お金と仕事 (SCNC#Q19/JCS#7.25)

[カード 19] 仕事について、次の2つの意見があります。どちらがあなたの気持ちに近いですか。(一つ選択)

1	いくらお金があっても、仕事が無ければ、人生はつまらない	
2	お金があれば、仕事が無くても、人生がつまらないとは思わない	
3	その他 (記入)	9 わからない (D. K.) (10 N. A.)

		1	2	3	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	79.9	15.1	2.3	2.5	0.2	1,087	100.0
	BJ01W	79.5	15.5	2.7	2.0	0.2	2,640	99.9
	JCS98	76.0	21.0	1.0	2.0	-	1,341	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	81.4	13.7	2.5	2.3	-	517	99.9
	FEMALE	78.6	16.3	2.1	2.6	0.4	570	100.0
AGE	-19	86.5	13.5	-	-	-	37	100.0
	20-	87.5	9.2	1.3	2.0	-	152	100.0
	30-	73.8	19.9	3.6	2.3	0.5	221	100.1
	40-	78.8	18.2	1.9	1.1	-	269	100.0
	50-	82.3	13.4	1.2	2.4	0.6	164	99.9
	60-	79.1	12.1	2.7	6.0	-	182	99.9
	70+	80.6	12.9	4.8	1.6	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	78.9	21.1	-	-	-	19	100.0
	M20-	86.2	10.3	1.1	2.3	-	87	99.9
	M30-	76.6	15.9	4.7	2.8	-	107	100.0
	M40-	79.0	19.3	-	1.7	-	119	100.0
	M50-	82.6	11.6	2.9	2.9	-	69	100.0
	M60-	81.9	10.8	3.6	3.6	-	83	99.9
	M70+	90.9	3.0	6.1	-	-	33	100.0
	F-19	94.4	5.6	-	-	-	18	100.0
	F20-	89.2	7.7	1.5	1.5	-	65	99.9
	F30-	71.1	23.7	2.6	1.8	0.9	114	100.1
	F40-	78.7	17.3	3.3	0.7	-	150	100.0
	F50-	82.1	14.7	-	2.1	1.1	95	100.0
	F60-	76.8	13.1	2.0	8.1	-	99	100.0
	F70+	69.0	24.1	3.4	3.4	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	76.2	16.2	3.8	3.8	-	130	100.0
	MID	78.4	18.2	1.5	1.5	0.4	264	100.0
	HIGH	77.8	16.2	2.6	3.0	0.3	302	99.9
	UNIV	85.3	11.6	1.7	1.4	-	353	100.0
	GRAD	84.6	-	15.4	-	-	13	100.0
	UNKN	70.0	15.0	-	15.0	-	20	100.0
	OTHR	40.0	40.0	-	20.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	37.5	62.5	-	-	-	8	100.0
	SHOP	84.4	6.3	3.1	6.3	-	32	100.1
	SELF	80.4	16.1	1.8	1.8	-	56	100.1
	MANG	86.7	8.0	3.5	1.8	-	113	100.0
	PROF	84.8	12.7	2.0	0.5	-	197	100.0
	TECH	80.9	17.0	2.1	-	-	94	100.0
	WORK	78.3	15.4	2.8	3.5	-	143	100.0
	HOUS	63.3	24.5	-	12.2	-	49	100.0
	STUD	81.8	15.9	-	2.3	-	44	100.0
OTHR	78.1	16.2	2.6	2.6	0.6	351	100.1	
INCOME	-10,000	78.3	17.6	1.2	2.6	0.3	575	100.0
	10,001-20,000	81.0	13.5	3.5	1.9	-	310	99.9
	20,001-30,000	86.8	6.6	2.2	4.4	-	91	100.0
	30,001-40,000	85.7	9.5	4.8	-	-	21	100.0
	40,000+	79.2	12.5	8.3	-	-	24	100.0
	D. K.	78.8	15.2	3.0	3.0	-	66	100.0

問 20 就職の第一条件 (WVS#Q21/JCS#7.24)

[カード 20] ここに仕事について、ふだん話題になることがあります。あなたは、どれが一番関心がありますか。(一つ選択)

1	お金のことを気にしないですむ程よい給料	2	倒産や失業の恐れがない仕事
3	気の合った人々と働くこと	4	やりとげたという感じがもてる仕事
5	その他 (記入)	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	22.6	26.6	17.8	28.5	1.7	2.9	1,087	100.1
	BJ01W	23.5	27.2	17.6	27.6	1.7	2.4	2,640	100.0
	JCS98	7.0	23.0	29.0	36.0	0.0	4.0	2,680	99.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	33.3	26.9	9.6	27.4	-	2.7	1,500	99.9
GENDER	MALE	22.2	25.3	18.2	30.4	1.4	2.5	517	100.0
	FEMALE	23.0	27.7	17.4	26.8	1.9	3.2	570	100.0
AGE	-19	18.9	13.5	16.2	51.4	-	-	37	100.0
	20-	23.7	13.2	21.7	38.8	2.0	0.7	152	100.1
	30-	29.4	24.9	14.5	28.1	0.9	2.3	221	100.1
	40-	25.7	29.0	19.0	24.2	1.1	1.1	269	100.1
	50-	23.8	31.7	19.5	21.3	1.2	2.4	164	99.9
	60-	12.1	32.4	15.9	29.7	2.7	7.1	182	99.9
	70+	12.9	32.3	16.1	25.8	4.8	8.1	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	21.1	15.8	15.8	47.4	-	-	19	100.1
	M20-	16.1	9.2	26.4	46.0	1.1	1.1	87	99.9
	M30-	30.8	24.3	13.1	28.0	0.9	2.8	107	99.9
	M40-	28.6	30.3	16.8	21.8	1.7	0.8	119	100.0
	M50-	26.1	30.4	17.4	24.6	-	1.4	69	99.9
	M60-	8.4	33.7	19.3	30.1	2.4	6.0	83	99.9
	M70+	15.2	27.3	18.2	30.3	3.0	6.1	33	100.1
	F-19	16.7	11.1	16.7	55.6	-	-	18	100.1
	F20-	33.8	18.5	15.4	29.2	3.1	-	65	100.0
	F30-	28.1	25.4	15.8	28.1	0.9	1.8	114	100.1
	F40-	23.3	28.0	20.7	26.0	0.7	1.3	150	100.0
	F50-	22.1	32.6	21.1	18.9	2.1	3.2	95	100.0
	F60-	15.2	31.3	13.1	29.3	3.0	8.1	99	100.0
	F70+	10.3	37.9	13.8	20.7	6.9	10.3	29	99.9
EDUCATION	ELEM	19.2	35.4	16.9	18.5	2.3	7.7	130	100.0
	MID	25.8	33.7	15.2	23.1	0.4	1.9	264	100.1
	HIGH	25.8	28.5	19.2	24.5	1.0	1.0	302	100.0
	UNIV	19.5	17.6	18.7	39.4	2.8	2.0	353	100.0
	GRAD	15.4	-	7.7	61.5	7.7	7.7	13	100.0
	UNKN	15.0	20.0	25.0	20.0	-	20.0	20	100.0
	OTHR	20.0	40.0	20.0	-	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	12.5	25.0	25.0	-	25.0	8	100.0
	SHOP	34.4	18.8	12.5	31.3	-	3.1	32	100.1
	SELF	25.0	19.6	17.9	32.1	-	5.4	56	100.0
	MANG	22.1	17.7	16.8	37.2	2.7	3.5	113	100.0
	PROF	22.3	19.8	18.3	38.6	0.5	0.5	197	100.0
	TECH	24.5	24.5	18.1	26.6	4.3	2.1	94	100.1
	WORK	26.6	37.8	14.7	18.9	-	2.1	143	100.1
	HOUS	28.6	20.4	20.4	18.4	4.1	8.2	49	100.1
	STUD	15.9	15.9	18.2	47.7	2.3	-	44	100.0
OTHR	19.7	33.6	18.8	22.8	2.0	3.1	351	100.0	
INCOME	-10,000	22.3	29.7	18.3	25.4	0.9	3.5	575	100.1
	10,001-20,000	24.2	25.5	16.5	30.3	2.3	1.3	310	100.1
	20,001-30,000	17.6	22.0	15.4	40.7	2.2	2.2	91	100.1
	30,001-40,000	19.0	19.0	-	52.4	-	9.5	21	99.9
	40,000+	20.8	-	41.7	29.2	4.2	4.2	24	100.1
	D. K.	27.3	22.7	19.7	22.7	4.5	3.0	66	99.9

問 21-1 伝統文化に対する意識—ごさかしくて保身の術にたけている (TFS90#Q25/SFS97#Q19/SPS95#Q18)

次にわが国の伝統文化をいくつかあげてみました。「ごさかしくて保身の術にたけている“明哲保身”について、「誇りに感じる」「なくしてしまいたい」「どちらともいえない」のいずれかでお答え下さい。

1	誇りに感じる	2	どちらともいえない	3	なくしてしまいたい
---	--------	---	-----------	---	-----------

		1	2	3	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	16.0	35.5	48.5	1,087	100.0
	BJ01W	16.6	35.6	47.8	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-
	SFS97	18.9	42.7	38.1	1,054	99.7
	SPS95	20.0	34.5	45.4	1,000	99.9
	WVS_C95	-	-	-	-	-
* SPS95 : 1=誇りに思う 2=わからない 3=なくしたい						
GENDER	MALE	16.2	35.2	48.5	517	99.9
	FEMALE	15.8	35.8	48.4	570	100.0
AGE	-19	8.1	48.6	43.2	37	99.9
	20-	11.8	45.4	42.8	152	100.0
	30-	19.0	44.8	36.2	221	100.0
	40-	19.3	31.2	49.4	269	99.9
	50-	15.2	31.7	53.0	164	99.9
	60-	15.4	25.8	58.8	182	100.0
	70+	9.7	27.4	62.9	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	15.8	47.4	36.8	19	100.0
	M20-	9.2	41.4	49.4	87	100.0
	M30-	20.6	47.7	31.8	107	100.1
	M40-	18.5	31.9	49.6	119	100.0
	M50-	21.7	30.4	47.8	69	99.9
	M60-	12.0	22.9	65.1	83	100.0
	M70+	12.1	24.2	63.6	33	99.9
	F-19	-	50.0	50.0	18	100.0
	F20-	15.4	50.8	33.8	65	100.0
	F30-	17.5	42.1	40.4	114	100.0
	F40-	20.0	30.7	49.3	150	100.0
	F50-	10.5	32.6	56.8	95	99.9
	F60-	18.2	28.3	53.5	99	100.0
	F70+	6.9	31.0	62.1	29	100.0
EDUCATION	ELEM	22.3	39.2	38.5	130	100.0
	MID	19.3	31.8	48.9	264	100.0
	HIGH	17.5	39.4	43.0	302	99.9
	UNIV	9.9	34.0	56.1	353	100.0
	GRAD	7.7	30.8	61.5	13	100.0
	UNKN	20.0	30.0	50.0	20	100.0
	OTHR	20.0	40.0	40.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	37.5	62.5	8	100.0
	SHOP	9.4	40.6	50.0	32	100.0
	SELF	19.6	35.7	44.6	56	99.9
	MANG	11.5	37.2	51.3	113	100.0
	PROF	13.2	40.6	46.2	197	100.0
	TECH	19.1	33.0	47.9	94	100.0
	WORK	22.4	32.2	45.5	143	100.1
	HOUS	18.4	42.9	38.8	49	100.1
	STUD	6.8	50.0	43.2	44	100.0
OTHR	16.8	30.8	52.4	351	100.0	
INCOME	-10,000	17.2	33.9	48.9	575	100.0
	10,001-20,000	13.2	35.8	51.0	310	100.0
	20,001-30,000	15.4	34.1	50.5	91	100.0
	30,001-40,000	28.6	23.8	47.6	21	100.0
	40,000+	20.8	37.5	41.7	24	100.0
	D. K.	13.6	53.0	33.3	66	99.9

問 21-2 伝統文化に対する意識—中庸の道・和をもって貴しとなす (TFS90#Q25/SFS97#Q19/SPS95#Q18)

では、「中庸の道“中庸之道”」「和をもって貴しとなす“以和為貴”」についてはどうですか。

1	誇りに感じる	2	どちらともいえない	3	なくしてしまいたい	(10	N.A.)
---	--------	---	-----------	---	-----------	-----	-------

		1	2	3	10	Total		
SURVEY NAME	BJ01S	52.9	29.3	17.8	0.1	1,087	100.1	
	BJ01W	52.8	29.2	17.9	0.1	2,640	100.0	
	JCS98	-	-	-	-	-	-	
	SFS97	(15.7) 75.3 (50.0)	19.3 (32.6)	4.9	-	1,054	(98.3)	99.5
	SPS95	(21.9) 90.3 (42.7)	6.3 (35.2)	3.3	-	1,000	(99.8)	99.9
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	
SPS95 : 1=誇りに思う 2=わからない 3=なくしたい								
SFS97/SPS95 : 左()「中庸の道“中庸之道”」 右「和をもって貴しとなす“以和為貴”」								
GENDER	MALE	50.3	28.6	20.9	0.2	517	100.0	
	FEMALE	55.3	29.8	14.9	-	570	100.0	
AGE	-19	54.1	32.4	13.5	-	37	100.0	
	20-	50.7	36.2	13.2	-	152	100.1	
	30-	53.8	33.9	12.2	-	221	99.9	
	40-	52.8	27.1	20.1	-	269	100.0	
	50-	53.0	25.0	22.0	-	164	100.0	
	60-	52.7	27.5	19.2	0.5	182	99.9	
	70+	54.8	19.4	25.8	-	62	100.0	
AGE/GENDER	M-19	63.2	21.1	15.8	-	19	100.1	
	M20-	47.1	34.5	18.4	-	87	100.0	
	M30-	53.3	34.6	12.1	-	107	100.0	
	M40-	51.3	27.7	21.0	-	119	100.0	
	M50-	56.5	18.8	24.6	-	69	99.9	
	M60-	42.2	28.9	27.7	1.2	83	100.0	
	M70+	45.5	21.2	33.3	-	33	100.0	
	F-19	44.4	44.4	11.1	-	18	99.9	
	F20-	55.4	38.5	6.2	-	65	100.1	
	F30-	54.4	33.3	12.3	-	114	100.0	
	F40-	54.0	26.7	19.3	-	150	100.0	
	F50-	50.5	29.5	20.0	-	95	100.0	
	F60-	61.6	26.3	12.1	-	99	100.0	
	F70+	65.5	17.2	17.2	-	29	99.9	
EDUCATION	ELEM	50.8	36.2	13.1	-	130	100.1	
	MID	56.8	25.4	17.8	-	264	100.0	
	HIGH	56.0	26.8	16.9	0.3	302	100.0	
	UNIV	47.6	32.3	20.1	-	353	100.0	
	GRAD	46.2	30.8	23.1	-	13	100.1	
	UNKN	65.0	20.0	15.0	-	20	100.0	
	OTHR	60.0	20.0	20.0	-	5	100.0	
OCCUPATION	AGRI	62.5	37.5	-	-	8	100.0	
	SHOP	71.9	15.6	12.5	-	32	100.0	
	SELF	46.4	35.7	17.9	-	56	100.0	
	MANG	44.2	29.2	26.5	-	113	99.9	
	PROF	52.8	30.5	16.8	-	197	100.1	
	TECH	60.6	24.5	14.9	-	94	100.0	
	WORK	53.1	30.8	16.1	-	143	100.0	
	HOUS	49.0	42.9	8.2	-	49	100.1	
	STUD	45.5	40.9	13.6	-	44	100.0	
OTHR	54.1	25.9	19.7	0.3	351	100.0		
INCOME	-10,000	55.1	27.5	17.2	0.2	575	100.0	
	10,001-20,000	50.6	29.0	20.3	-	310	99.9	
	20,001-30,000	51.6	26.4	22.0	-	91	100.0	
	30,001-40,000	57.1	23.8	19.0	-	21	99.9	
	40,000+	54.2	41.7	4.2	-	24	100.1	
	D. K.	43.9	47.0	9.1	-	66	100.0	

問 21-3 伝統文化に対する意識—三従四徳 (TFS90#Q25/SFS97#Q19/SPS95#Q18)

では、「女性は嫁ぐ前には父に、嫁いだら夫に、夫が死んだら子に従う三従と、四つの美徳を持つ「三従四徳」「男女の差別「男女有別」「年長者への敬意と従順「順従尊長」についてはどうですか。

		1 誇りに感じる	2 どちらともいえない	3 なくしてしまいたい	(10	N.A.)		
		1	2	3	10	Total		
SURVEY NAME	BJ01S	29.3	23.3	47.2	0.3	1,087	100.1	
	BJ01W	29.8	23.6	46.4	0.2	2,640	100.0	
	JCS98	-	-	-	-	-	-	
	SFS97	(30.1) <14.0> 55.8 (25.8) <34.5>	36.7 (43.9) <50.9>	7.3	-	1,054 (99.8) <99.4>	99.8	
	SPS95	(22.5) <15.0> 76.7 (12.8) <16.6>	14.9 (64.4) <68.2>	8.2	-	1,000 (99.7) <99.8>	99.8	
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	
		* SPS95 : 1=誇りに思う 2=わからない 3=なくしたい						
		* SFS97/SPS95: 左()「女性は嫁ぐ前には父に、嫁いだら夫に、夫が死んだら子に従う三従と、四つの美徳を持つ「三従四徳」 中<>「男女の差別「男女有別」 右「年長者への敬意と従順「順従尊長」						
GENDER	MALE	28.0	24.2	47.6	0.2	517	100.0	
	FEMALE	30.4	22.5	46.8	0.4	570	100.1	
AGE	-19	8.1	35.1	56.8	-	37	100.0	
	20-	15.8	24.3	59.9	-	152	100.0	
	30-	29.0	21.3	49.8	-	221	100.1	
	40-	37.5	24.5	37.5	0.4	269	99.9	
	50-	34.8	25.6	39.6	-	164	100.0	
	60-	26.4	20.3	52.2	1.1	182	100.0	
	70+	33.9	17.7	48.4	-	62	100.0	
AGE/GENDER	M-19		42.1	57.9	-	19	100.0	
	M20-	13.8	24.1	62.1	-	87	100.0	
	M30-	29.0	18.7	52.3	-	107	100.0	
	M40-	35.3	31.1	32.8	0.8	119	100.0	
	M50-	31.9	30.4	37.7	-	69	100.0	
	M60-	31.3	14.5	54.2	-	83	100.0	
	M70+	36.4	18.2	45.5	-	33	100.1	
	F-19	16.7	27.8	55.6	-	18	100.1	
	F20-	18.5	24.6	56.9	-	65	100.0	
	F30-	28.9	23.7	47.4	-	114	100.0	
	F40-	39.3	19.3	41.3	-	150	99.9	
	F50-	36.8	22.1	41.1	-	95	100.0	
	F60-	22.2	25.3	50.5	2.0	99	100.0	
	F70+	31.0	17.2	51.7	-	29	99.9	
EDUCATION	ELEM	35.4	28.5	34.6	1.5	130	100.0	
	MID	31.8	23.5	44.3	0.4	264	100.0	
	HIGH	34.4	19.2	46.4	-	302	100.0	
	UNIV	20.4	24.9	54.7	-	353	100.0	
	GRAD	7.7	23.1	69.2	-	13	100.0	
	UNKN	45.0	15.0	40.0	-	20	100.0	
	OTHR	40.0	40.0	20.0	-	5	100.0	
OCCUPATION	AGRI	50.0	12.5	37.5	-	8	100.0	
	SHOP	37.5	12.5	46.9	3.1	32	100.0	
	SELF	28.6	16.1	55.4	-	56	100.1	
	MANG	32.7	26.5	40.7	-	113	99.9	
	PROF	22.3	22.8	54.3	0.5	197	99.9	
	TECH	25.5	19.1	55.3	-	94	99.9	
	WORK	32.2	23.1	44.8	-	143	100.1	
	HOUS	38.8	26.5	34.7	-	49	100.0	
	STUD	9.1	31.8	59.1	-	44	100.0	
	OTHR	31.9	24.5	43.3	0.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	32.7	22.6	44.3	0.3	575	99.9	
	10,001-20,000	26.1	22.3	51.3	0.3	310	100.0	
	20,001-30,000	26.4	27.5	46.2	-	91	100.1	
	30,001-40,000	14.3	14.3	71.4	-	21	100.0	
	40,000+	37.5	12.5	50.0	-	24	100.0	
	D. K.	19.7	34.8	45.5	-	66	100.0	

問 21-4 伝統文化に対する意識-勤勉と質素 (TFS90#Q25/SFS97#Q19/SPS95#Q18)

では、「勤勉と質素“勤労節儉”」についてはどうですか。

1	誇りに感じる	2	どちらともいえない	3	なくしてしまいたい	(10	N. A.)
---	--------	---	-----------	---	-----------	-----	--------

		1	2	3	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	95.9	3.1	0.9	0.1	1,087	100.0
	BJ01W	96.3	2.8	0.8	0.1	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-
	SFS97	91.5	6.6	1.5	-	1,054	99.6
	SPS95	96.2	1.9	1.9	-	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	93.4	5.0	1.4	0.2	517	100.0
	FEMALE	98.1	1.4	0.5	-	570	100.0
AGE	-19	91.9	8.1	-	-	37	100.0
	20-	95.4	3.3	1.3	-	152	100.0
	30-	92.8	5.4	1.8	-	221	100.0
	40-	95.5	3.3	0.7	0.4	269	99.9
	50-	97.6	1.8	0.6	-	164	100.0
	60-	98.9	0.5	0.5	-	182	99.9
	70+	98.4	1.6	-	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	89.5	10.5	-	-	19	100.0
	M20-	92.0	5.7	2.3	-	87	100.0
	M30-	87.9	9.3	2.8	-	107	100.0
	M40-	94.1	4.2	0.8	0.8	119	99.9
	M50-	94.2	4.3	1.4	-	69	99.9
	M60-	100.0	-	-	-	83	100.0
	M70+	97.0	3.0	-	-	33	100.0
	F-19	94.4	5.6	-	-	18	100.0
	F20-	100.0	-	-	-	65	100.0
	F30-	97.4	1.8	0.9	-	114	100.1
	F40-	96.7	2.7	0.7	-	150	100.1
	F50-	100.0	-	-	-	95	100.0
	F60-	98.0	1.0	1.0	-	99	100.0
	F70+	100.0	-	-	-	29	100.0
	EDUCATION	ELEM	97.7	2.3	-	-	130
MID		97.0	2.3	0.4	0.4	264	100.1
HIGH		95.7	3.0	1.3	-	302	100.0
UNIV		94.6	4.0	1.4	-	353	100.0
GRAD		84.6	15.4	-	-	13	100.0
UNKN		100.0	-	-	-	20	100.0
OTHR		100.0	-	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	100.0	-	-	-	8	100.0
	SHOP	96.9	-	3.1	-	32	100.0
	SELF	89.3	10.7	-	-	56	100.0
	MANG	95.6	2.7	1.8	-	113	100.1
	PROF	94.4	3.0	2.5	-	197	99.9
	TECH	91.5	7.4	1.1	-	94	100.0
	WORK	97.2	2.8	-	-	143	100.0
	HOUS	100.0	-	-	-	49	100.0
	STUD	95.5	4.5	-	-	44	100.0
OTHR	97.7	1.7	0.3	0.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	97.4	2.1	0.3	0.2	575	100.0
	10,001-20,000	95.5	2.6	1.9	-	310	100.0
	20,001-30,000	93.4	5.5	1.1	-	91	100.0
	30,001-40,000	85.7	9.5	4.8	-	21	100.0
	40,000+	83.3	16.7	-	-	24	100.0
	D. K.	95.5	4.5	-	-	66	100.0

問 21-5 伝統文化に対する意識—農業を尊び商業をいやしむ (TFS90#Q25/SFS97#Q19/SPS95#Q18)

では、「農業を尊び商業をいやしむ“重農軽商”」についてはどうですか。

1	誇りに感じる	2	どちらともいえない	3	なくしてしまいたい	(10	N.A.)
---	--------	---	-----------	---	-----------	-----	-------

		1	2	3	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	14.5	37.1	48.3	0.1	1,087	100.0
	BJ01W	14.8	38.2	46.9	0.1	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-
	SFS97	7.9	49.3	41.7	-	1,054	98.9
	SPS95	8.5	22.3	69.2	-	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	14.5	34.0	51.3	0.2	517	100.0
	FEMALE	14.6	39.8	45.6	-	570	100.0
AGE	-19	5.4	37.8	56.8	-	37	100.0
	20-	3.9	39.5	56.6	-	152	100.0
	30-	16.3	37.6	46.2	-	221	100.1
	40-	16.0	39.4	44.2	0.4	269	100.0
	50-	17.1	38.4	44.5	-	164	100.0
	60-	18.1	33.5	48.4	-	182	100.0
	70+	16.1	25.8	58.1	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	5.3	42.1	52.6	-	19	100.0
	M20-	2.3	35.6	62.1	-	87	100.0
	M30-	19.6	32.7	47.7	-	107	100.0
	M40-	16.8	34.5	47.9	0.8	119	100.0
	M50-	15.9	43.5	40.6	-	69	100.0
	M60-	14.5	26.5	59.0	-	83	100.0
	M70+	24.2	27.3	48.5	-	33	100.0
	F-19	5.6	33.3	61.1	-	18	100.0
	F20-	6.2	44.6	49.2	-	65	100.0
	F30-	13.2	42.1	44.7	-	114	100.0
	F40-	15.3	43.3	41.3	-	150	99.9
	F50-	17.9	34.7	47.4	-	95	100.0
	F60-	21.2	39.4	39.4	-	99	100.0
	F70+	6.9	24.1	69.0	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	25.4	30.8	43.8	-	130	100.0
	MID	16.7	42.8	40.2	0.4	264	100.1
	HIGH	14.9	40.4	44.7	-	302	100.0
	UNIV	8.8	31.2	60.1	-	353	100.1
	GRAD	7.7	46.2	46.2	-	13	100.1
	UNKN	20.0	45.0	35.0	-	20	100.0
	OTHR	-	60.0	40.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	37.5	37.5	25.0	-	8	100.0
	SHOP	9.4	43.8	46.9	-	32	100.1
	SELF	19.6	39.3	41.1	-	56	100.0
	MANG	15.0	40.7	44.2	-	113	99.9
	PROF	11.2	36.5	52.3	-	197	100.0
	TECH	9.6	36.2	54.3	-	94	100.1
	WORK	16.1	39.2	44.8	-	143	100.1
	HOUS	14.3	51.0	34.7	-	49	100.0
	STUD	2.3	31.8	65.9	-	44	100.0
OTHR	17.7	33.3	48.7	0.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	16.5	38.1	45.2	0.2	575	100.0
	10,001-20,000	12.3	39.0	48.7	-	310	100.0
	20,001-30,000	7.7	28.6	63.7	-	91	100.0
	30,001-40,000	4.8	23.8	71.4	-	21	100.0
	40,000+	12.5	33.3	54.2	-	24	100.0
	D. K.	21.2	36.4	42.4	-	66	100.0

問 21-6 伝統文化に対する意識－国家への忠誠 (TFS90#Q25/SFS97#Q19/SPS95#Q18)

では、「国家への忠誠“精忠報国”」についてはどうですか。

		1	2	3	10	Total	(10 N.A.)
		1	2	3	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	86.1	11.4	2.3	0.2	1,087	100.0
	BJ01W	87.0	10.7	2.2	0.2	2,640	100.1
	JCS98	-	-	-	-	-	-
	SFS97	76.4	22.1	1.4	-	1,054	99.9
	SPS95	82.6	12.7	4.7	-	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	84.9	12.2	2.7	0.2	517	100.0
	FEMALE	87.2	10.7	1.9	0.2	570	100.0
AGE	-19	78.4	21.6	-	-	37	100.0
	20-	82.2	16.4	1.3	-	152	99.9
	30-	79.2	17.2	3.6	-	221	100.0
	40-	90.0	7.8	1.9	0.4	269	100.1
	50-	88.4	8.5	2.4	0.6	164	99.9
	60-	88.5	8.8	2.7	-	182	100.0
	70+	95.2	3.2	1.6	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	89.5	10.5	-	-	19	100.0
	M20-	80.5	18.4	1.1	-	87	100.0
	M30-	75.7	20.6	3.7	-	107	100.0
	M40-	88.2	9.2	1.7	0.8	119	99.9
	M50-	88.4	7.2	4.3	-	69	99.9
	M60-	90.4	6.0	3.6	-	83	100.0
	M70+	90.9	6.1	3.0	-	33	100.0
	F-19	66.7	33.3	-	-	18	100.0
	F20-	84.6	13.8	1.5	-	65	99.9
	F30-	82.5	14.0	3.5	-	114	100.0
	F40-	91.3	6.7	2.0	-	150	100.0
	F50-	88.4	9.5	1.1	1.1	95	100.1
	F60-	86.9	11.1	2.0	-	99	100.0
	F70+	100.0	-	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	89.2	7.7	3.1	-	130	100.0
	MID	87.1	9.8	2.3	0.8	264	100.0
	HIGH	85.8	10.6	3.6	-	302	100.0
	UNIV	84.7	14.2	1.1	-	353	100.0
	GRAD	76.9	23.1	-	-	13	100.0
	UNKN	90.0	10.0	-	-	20	100.0
	OTHR	80.0	20.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	87.5	12.5	-	-	8	100.0
	SHOP	96.9	3.1	-	-	32	100.0
	SELF	85.7	14.3	-	-	56	100.0
	MANG	85.0	10.6	4.4	-	113	100.0
	PROF	84.8	14.2	1.0	-	197	100.0
	TECH	77.7	21.3	1.1	-	94	100.1
	WORK	88.8	8.4	2.1	0.7	143	100.0
	HOUS	87.8	10.2	2.0	-	49	100.0
	STUD	77.3	22.7	-	-	44	100.0
	OTHR	88.3	7.7	3.7	0.3	351	100.0
INCOME	-10,000	87.7	9.4	2.6	0.3	575	100.0
	10,001-20,000	87.4	11.6	1.0	-	310	100.0
	20,001-30,000	81.3	14.3	4.4	-	91	100.0
	30,001-40,000	90.5	9.5	-	-	21	100.0
	40,000+	58.3	37.5	4.2	-	24	100.0
	D. K.	81.8	15.2	3.0	-	66	100.0

問 21-7 伝統文化に対する意識—親の慈悲深さと子の孝行・子孫繁栄・先祖の名を汚さない (TFS90#Q25/SFS97#Q19/SPS95#Q18)

では、「親の慈悲深さと子の孝行“父慈子孝”」「子孫繁栄“子孫満堂”」「先祖の名を汚さない“光宗耀祖”」についてはどうですか。

		1 誇りに感じる	2 どちらともいえない	3 なくしてしまいたい	(10	N.A.)		
		1	2	3	10	Total		
SURVEY NAME	BJ01S	46.7	29.4	23.6	0.3	1,087		100.0
	BJ01W	47.8	29.1	22.8	0.2	2,640		99.9
	JCS98	-	-	-	-	-		-
	SFS97	(84.4) <26.3> 29.6 (13.1) <36.1>	42.3 (2.2) <37.3>	27.5	-	1,054 (99.7) <99.7>		99.4
	SPS95	(92.9) <19.0> 41.2 (4.7) <17.1>	21.0 (2.3) <63.8>	37.6	-	1,000 (99.9) <99.9>		99.8
	WVS_C95	-	-	-	-	-		-
	* SPS95 : 1=誇りに思う 2=わからない 3=なくしたい							
	* SFS97/SPS95 : 左()「親の慈悲深さと子の孝行“父慈子孝”」 中<>「子孫繁栄“子孫満堂”」 右「先祖の名を汚さない“光宗耀祖”」							
GENDER	MALE	45.6	29.6	24.2	0.6	517		100.0
	FEMALE	47.7	29.3	23.0	-	570		100.0
AGE	-19	32.4	45.9	21.6	-	37		99.9
	20-	40.8	39.5	19.7	-	152		100.0
	30-	46.6	32.6	20.8	-	221		100.0
	40-	52.8	24.2	22.7	0.4	269		100.1
	50-	41.5	29.3	28.0	1.2	164		100.0
	60-	49.5	23.1	27.5	-	182		100.1
	70+	50.0	25.8	24.2	-	62		100.0
AGE/GENDER	M-19	36.8	52.6	10.5	-	19		99.9
	M20-	39.1	42.5	18.4	-	87		100.0
	M30-	45.8	34.6	19.6	-	107		100.0
	M40-	50.4	21.8	26.9	0.8	119		99.9
	M50-	47.8	27.5	21.7	2.9	69		99.9
	M60-	47.0	18.1	34.9	-	83		100.0
	M70+	42.4	27.3	30.3	-	33		100.0
	F-19	27.8	38.9	33.3	-	18		100.0
	F20-	43.1	35.4	21.5	-	65		100.0
	F30-	47.4	30.7	21.9	-	114		100.0
	F40-	54.7	26.0	19.3	-	150		100.0
	F50-	36.8	30.5	32.6	-	95		99.9
	F60-	51.5	27.3	21.2	-	99		100.0
	F70+	58.6	24.1	17.2	-	29		99.9
EDUCATION	ELEM	63.8	19.2	16.9	-	130		99.9
	MID	51.5	23.1	24.6	0.8	264		100.0
	HIGH	47.7	29.8	22.5	-	302		100.0
	UNIV	35.7	36.5	27.5	0.3	353		100.0
	GRAD	15.4	61.5	23.1	-	13		100.0
	UNKN	65.0	35.0	-	-	20		100.0
	OTHR	80.0	-	20.0	-	5		100.0
OCCUPATION	AGRI	62.5	25.0	12.5	-	8		100.0
	SHOP	53.1	28.1	18.8	-	32		100.0
	SELF	48.2	39.3	12.5	-	56		100.0
	MANG	50.4	30.1	18.6	0.9	113		100.0
	PROF	44.2	31.0	24.9	-	197		100.1
	TECH	40.4	35.1	24.5	-	94		100.0
	WORK	52.4	25.2	22.4	-	143		100.0
	HOUS	67.3	18.4	14.3	-	49		100.0
	STUD	29.5	50.0	20.5	-	44		100.0
	OTHR	44.4	26.2	28.8	0.6	351		100.0
INCOME	-10,000	48.7	27.8	23.1	0.3	575		99.9
	10,001-20,000	46.5	28.1	25.5	-	310		100.1
	20,001-30,000	41.8	31.9	26.4	-	91		100.1
	30,001-40,000	47.6	28.6	19.0	4.8	21		100.0
	40,000+	41.7	41.7	16.7	-	24		100.1
	D. K.	39.4	42.4	18.2	-	66		100.0

問 21-8 伝統文化に対する意識—寛容と礼節・仁義道徳・礼を受ければ、礼を返す (TFS90#Q25/SFS97#Q19/SPS95#Q18)

では、「寛容と礼節“容認礼讓”」「仁義道徳“仁義道徳”」「礼を受ければ、礼を返す“礼尚往来”」についてはどうですか。

1	誇りに感じる	2	どちらともいえない	3	なくしてしまいたい	(10	N.A.)
---	--------	---	-----------	---	-----------	-----	-------

		1	2	3	10	Total		
SURVEY NAME	BJ01S	88.5	8.9	2.4	0.2	1,087	100.0	
	BJ01W	89.2	8.4	2.2	0.2	2,640	100.0	
	JCS98	-	-	-	-	-	-	
	SFS97	(76.4) <86.1> 61.4 (18.8) <11.4>	27.6 (4.5) <2.4>	10.7	-	1,054 (99.7) <99.9>	99.7	
	SPS95	(87.8) <91.9> 86.3 (8.2) <5.0>	6.6 (3.8) <2.9>	6.9	-	1,000 (99.8) <99.8>	99.8	
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	
* SPS95 : 1=誇りに思う 2=わからない 3=なくしたい								
* SFS97/SPS95 : 左()「寛容と礼節“容認礼讓”」中<>「仁義道徳“仁義道徳”」右「礼を受ければ、礼を返す“礼尚往来”」								
GENDER	MALE	88.6	8.3	2.9	0.2	517	100.0	
	FEMALE	88.4	9.5	1.9	0.2	570	100.0	
AGE	-19	75.7	24.3	-	-	37	100.0	
	20-	81.6	15.1	3.3	-	152	100.0	
	30-	88.2	10.0	1.8	-	221	100.0	
	40-	90.0	5.9	3.3	0.7	269	99.9	
	50-	92.1	5.5	2.4	-	164	100.0	
	60-	90.7	8.2	1.1	-	182	100.0	
	70+	91.9	4.8	3.2	-	62	99.9	
AGE/GENDER	M-19	73.7	26.3	-	-	19	100.0	
	M20-	82.8	12.6	4.6	-	87	100.0	
	M30-	87.9	10.3	1.9	-	107	100.1	
	M40-	87.4	7.6	4.2	0.8	119	100.0	
	M50-	94.2	4.3	1.4	-	69	99.9	
	M60-	96.4	2.4	1.2	-	83	100.0	
	M70+	87.9	6.1	6.1	-	33	100.1	
	F-19	77.8	22.2	-	-	18	100.0	
	F20-	80.0	18.5	1.5	-	65	100.0	
	F30-	88.6	9.6	1.8	-	114	100.0	
	F40-	92.0	4.7	2.7	0.7	150	100.1	
	F50-	90.5	6.3	3.2	-	95	100.0	
	F60-	85.9	13.1	1.0	-	99	100.0	
	F70+	96.6	3.4	-	-	29	100.0	
	EDUCATION	ELEM	90.0	9.2	0.8	-	130	100.0
		MID	91.7	6.8	1.1	0.4	264	100.0
		HIGH	88.4	7.3	4.0	0.3	302	100.0
UNIV		85.3	11.9	2.8	-	353	100.0	
GRAD		92.3	7.7	-	-	13	100.0	
UNKN		95.0	5.0	-	-	20	100.0	
OTHR		80.0	20.0	-	-	5	100.0	
OCCUPATION		AGRI	100.0				8	100.0
	SHOP	90.6	9.4	-	-	32	100.0	
	SELF	85.7	10.7	1.8	1.8	56	100.0	
	MANG	86.7	9.7	3.5	-	113	99.9	
	PROF	88.3	9.1	2.5	-	197	99.9	
	TECH	87.2	9.6	3.2	-	94	100.0	
	WORK	91.6	6.3	2.1	-	143	100.0	
	HOUS	85.7	14.3	-	-	49	100.0	
	STUD	77.3	22.7	-	-	44	100.0	
	OTHR	90.0	6.8	2.8	0.3	351	99.9	
INCOME	-10,000	88.7	8.5	2.4	0.3	575	99.9	
	10,001-20,000	89.0	8.7	2.3	-	310	100.0	
	20,001-30,000	89.0	8.8	2.2	-	91	100.0	
	30,001-40,000	81.0	9.5	9.5	-	21	100.0	
	40,000+	95.8	4.2	-	-	24	100.0	
	D. K.	83.3	15.2	1.5	-	66	100.0	

問 21-9 伝統文化に対する意識—自分のいやなことを人に強いるな (TFS90#Q25/SFS97#Q19/SPS95#Q18)

では、「自分のいやなことを人に強いるな “己所不欲、勿施于人”」についてはどうですか。

1	誇りに感じる	2	どちらともいえない	3	なくしてしまいたい	(10	N.A.)
---	--------	---	-----------	---	-----------	-----	-------

		1	2	3	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	57.8	25.5	16.6	0.2	1,087	100.1
	BJ01W	57.2	25.9	16.7	0.2	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-
	SFS97	32.4	40.0	26.8	-	1,054	99.2
	SPS95	62.7	21.1	16.0	-	1,000	99.8
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	57.8	25.5	16.4	0.2	517	99.9
	FEMALE	57.7	25.4	16.7	0.2	570	100.0
AGE	-19	67.6	21.6	10.8	-	37	100.0
	20-	57.9	28.3	13.2	0.7	152	100.1
	30-	57.9	27.1	14.9	-	221	99.9
	40-	52.4	27.9	19.3	0.4	269	100.0
	50-	57.3	25.6	17.1	-	164	100.0
	60-	60.4	21.4	18.1	-	182	99.9
	70+	67.7	16.1	16.1	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	57.9	31.6	10.5	-	19	100.0
	M20-	62.1	27.6	10.3	-	87	100.0
	M30-	49.5	31.8	18.7	-	107	100.0
	M40-	52.1	29.4	17.6	0.8	119	99.9
	M50-	69.6	18.8	11.6	-	69	100.0
	M60-	60.2	16.9	22.9	-	83	100.0
	M70+	63.6	18.2	18.2	-	33	100.0
	F-19	77.8	11.1	11.1	-	18	100.0
	F20-	52.3	29.2	16.9	1.5	65	99.9
	F30-	65.8	22.8	11.4	-	114	100.0
	F40-	52.7	26.7	20.7	-	150	100.1
	F50-	48.4	30.5	21.1	-	95	100.0
	F60-	60.6	25.3	14.1	-	99	100.0
	F70+	72.4	13.8	13.8	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	46.2	33.1	20.8	-	130	100.1
	MID	53.4	28.8	17.4	0.4	264	100.0
	HIGH	53.3	28.5	18.2	-	302	100.0
	UNIV	67.7	17.8	14.2	0.3	353	100.0
	GRAD	84.6	15.4	-	-	13	100.0
	UNKN	70.0	25.0	5.0	-	20	100.0
	OTHR	40.0	40.0	20.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	50.0	25.0	25.0	-	8	100.0
	SHOP	65.6	21.9	12.5	-	32	100.0
	SELF	55.4	32.1	12.5	-	56	100.0
	MANG	59.3	23.9	16.8	-	113	100.0
	PROF	59.4	29.4	11.2	-	197	100.0
	TECH	60.6	22.3	17.0	-	94	99.9
	WORK	51.7	27.3	20.3	0.7	143	100.0
	HOUS	53.1	38.8	8.2	-	49	100.1
	STUD	70.5	18.2	11.4	-	44	100.1
OTHR	57.0	22.2	20.5	0.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	55.1	26.3	18.4	0.2	575	100.0
	10,001-20,000	62.3	24.5	12.9	0.3	310	100.0
	20,001-30,000	69.2	18.7	12.1	-	91	100.0
	30,001-40,000	57.1	19.0	23.8	-	21	99.9
	40,000+	66.7	20.8	12.5	-	24	100.0
	D. K.	40.9	36.4	22.7	-	66	100.0

問 21-10 伝統文化に対する意識－自分中心・利己主義でないと天罰を受ける (TFS90#Q25/SFS97#Q19/SPS95#Q18)

では、「自分中心・利己主義でないと天罰を受ける“人不為己、天誅地滅”」についてはどうですか。

1	誇りに感じる	2	どちらともいえない	3	なくしてしまいたい	(10	N.A.)
---	--------	---	-----------	---	-----------	-----	-------

		1	2	3	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	9.1	16.5	74.2	0.2	1,087	100.0
	BJ01W	9.5	16.5	73.9	0.2	2,640	100.1
	JCS98	-	-	-	-	-	-
	SFS97	7.8	31.2	60.5	-	1,054	99.5
	SPS95	9.7	18.8	71.4	-	1,000	99.9
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	10.3	17.4	72.0	0.4	517	100.1
	FEMALE	8.1	15.6	76.3	-	570	100.0
AGE	-19	8.1	32.4	59.5	-	37	100.0
	20-	7.2	21.1	71.7	-	152	100.0
	30-	13.6	20.8	65.6	-	221	100.0
	40-	10.0	17.5	71.7	0.7	269	99.9
	50-	9.1	15.2	75.6	-	164	99.9
	60-	3.8	7.7	88.5	-	182	100.0
	70+	9.7	4.8	85.5	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	10.5	47.4	42.1	-	19	100.0
	M20-	8.0	23.0	69.0	-	87	100.0
	M30-	12.1	23.4	64.5	-	107	100.0
	M40-	12.6	17.6	68.1	1.7	119	100.0
	M50-	11.6	13.0	75.4	-	69	100.0
	M60-	4.8	6.0	89.2	-	83	100.0
	M70+	12.1	3.0	84.8	-	33	99.9
	F-19	5.6	16.7	77.8	-	18	100.1
	F20-	6.2	18.5	75.4	-	65	100.1
	F30-	14.9	18.4	66.7	-	114	100.0
	F40-	8.0	17.3	74.7	-	150	100.0
	F50-	7.4	16.8	75.8	-	95	100.0
	F60-	3.0	9.1	87.9	-	99	100.0
	F70+	6.9	6.9	86.2	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	8.5	10.8	80.8	-	130	100.1
	MID	11.4	17.4	70.8	0.4	264	100.0
	HIGH	12.6	17.5	69.5	0.3	302	99.9
	UNIV	4.8	16.7	78.5	-	353	100.0
	GRAD	-	30.8	69.2	-	13	100.0
	UNKN	10.0	15.0	75.0	-	20	100.0
	OTHR	20.0	-	80.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	25.0	62.5	-	8	100.0
	SHOP	6.3	21.9	71.9	-	32	100.1
	SELF	8.9	19.6	71.4	-	56	99.9
	MANG	9.7	19.5	70.8	-	113	100.0
	PROF	7.6	19.8	72.1	0.5	197	100.0
	TECH	9.6	16.0	74.5	-	94	100.1
	WORK	18.9	12.6	68.5	-	143	100.0
	HOUS	4.1	8.2	87.8	-	49	100.1
	STUD	9.1	31.8	59.1	-	44	100.0
OTHR	6.6	13.4	79.8	0.3	351	100.1	
INCOME	-10,000	10.4	17.2	72.2	0.2	575	100.0
	10,001-20,000	8.7	13.5	77.4	0.3	310	99.9
	20,001-30,000	5.5	15.4	79.1	-	91	100.0
	30,001-40,000	-	14.3	85.7	-	21	100.0
	40,000+	16.7	20.8	62.5	-	24	100.0
	D. K.	4.5	24.2	71.2	-	66	99.9

問 22 暮らし方 (SCNC#Q22/JCS#2.4)

[カード 22] 人の暮らし方には、いろいろあるでしょうが、次にあげるもののうちで、どれが一番、あなた自身の気持ちに近いものですか。(一つ選択)

1	一生けんめい働き、金持ちになること	2	まじめに勉強して、名をあげること
3	金や名誉を考えずに、自分の趣味にあった暮らし方をする	4	その日その日を、のんきにクヨクヨしないでくらすこと
5	世の中の正しくないことを押しのけて、どこまでも清く正しくくらすこと	6	自分の一身のことを考えずに、社会のためにすべてを捧げてくらすこと
7	その他 (記入)	9	わからない (D.K.)
(10	N.A.)		

		1	2	3	4	5	6	7	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	14.3	5.6	26.1	19.3	19.4	11.7	1.7	1.6	0.3	1,087	100.0
	BJ01W	14.1	5.3	26.0	18.9	20.0	12.4	1.7	1.4	0.3	2,640	100.1
	JCS98	15.0	3.0	41.0	23.0	8.0	4.0	2.0	4.0	-	1,339	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	16.2	6.0	24.2	18.6	20.1	12.0	1.5	1.2	0.2	517	100.0
	FEMALE	12.5	5.3	27.9	20.0	18.8	11.4	1.9	1.9	0.4	570	100.1
AGE	-19	16.2	8.1	21.6	35.1	5.4	10.8	2.7	-	-	37	99.9
	20-	21.7	6.6	36.8	21.1	9.2	3.3	1.3	-	-	152	100.0
	30-	20.8	4.1	24.4	26.2	13.6	7.7	1.4	1.8	-	221	100.0
	40-	13.8	7.4	26.0	19.0	20.8	9.7	1.5	1.5	0.4	269	100.1
	50-	10.4	4.9	23.8	14.0	29.9	14.6	1.2	1.2	-	164	100.0
	60-	7.1	4.9	22.0	13.2	24.7	20.9	3.3	3.3	0.5	182	99.9
	70+	4.8	3.2	27.4	14.5	24.2	21.0	1.6	1.6	1.6	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	21.1	5.3	21.1	31.6	10.5	10.5	-	-	-	19	100.1
	M20-	26.4	9.2	27.6	25.3	6.9	2.3	2.3	-	-	87	100.0
	M30-	20.6	2.8	24.3	28.0	12.1	8.4	1.9	1.9	-	107	100.0
	M40-	15.1	6.7	26.1	17.6	24.4	7.6	-	2.5	-	119	100.0
	M50-	13.0	5.8	21.7	8.7	30.4	17.4	2.9	-	-	69	99.9
	M60-	7.2	6.0	16.9	12.0	28.9	25.3	2.4	1.2	-	83	99.9
	M70+	6.1	6.1	33.3	3.0	27.3	21.2	-	-	3.0	33	100.0
	F-19	11.1	11.1	22.2	38.9	-	11.1	5.6	-	-	18	100.0
	F20-	15.4	3.1	49.2	15.4	12.3	4.6	-	-	-	65	100.0
	F30-	21.1	5.3	24.6	24.6	14.9	7.0	0.9	1.8	-	114	100.2
	F40-	12.7	8.0	26.0	20.0	18.0	11.3	2.7	0.7	0.7	150	100.1
	F50-	8.4	4.2	25.3	17.9	29.5	12.6	-	2.1	-	95	100.0
	F60-	7.1	4.0	26.3	14.1	21.2	17.2	4.0	5.1	1.0	99	100.0
	F70+	3.4	-	20.7	27.6	20.7	20.7	3.4	3.4	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	15.4	2.3	16.2	22.3	16.9	17.7	2.3	6.2	0.8	130	100.1
	MID	14.8	5.3	22.3	16.7	22.7	17.0	1.1	-	-	264	99.9
	HIGH	16.2	5.0	23.8	23.2	17.2	10.6	2.0	1.3	0.7	302	100.0
	UNIV	12.2	8.2	34.3	17.0	19.8	6.8	1.1	0.6	-	353	100.0
	GRAD	7.7	-	38.5	15.4	23.1	-	7.7	7.7	-	13	100.1
	UNKN	10.0	-	30.0	25.0	15.0	10.0	5.0	5.0	-	20	100.0
	OTHR	20.0	-	-	-	20.0	20.0	20.0	20.0	-	5	100.0
	OCCUPATION	AGRI	12.5	-	-	37.5	25.0	25.0	-	-	-	8
SHOP		15.6	-	37.5	25.0	15.6	-	3.1	3.1	-	32	99.9
SELF		30.4	1.8	25.0	21.4	10.7	8.9	1.8	-	-	56	100.0
MANG		12.4	8.0	26.5	20.4	20.4	8.8	1.8	0.9	0.9	113	100.1
PROF		11.7	7.6	32.5	20.3	18.8	6.6	1.5	1.0	-	197	100.0
TECH		12.8	8.5	28.7	22.3	19.1	6.4	2.1	-	-	94	99.9
WORK		19.6	6.3	25.9	16.1	19.6	10.5	2.1	-	-	143	100.1
HOUS		14.3	4.1	22.4	20.4	18.4	12.2	4.1	4.1	-	49	100.0
STUD		20.5	11.4	25.0	29.5	6.8	4.5	2.3	-	-	44	100.0
OTHR		11.1	3.4	22.2	16.2	22.8	19.4	1.1	3.1	0.6	351	99.9
INCOME	-10,000	16.2	5.7	23.8	20.5	17.0	13.2	1.2	1.7	0.5	575	99.8
	10,001-20,000	12.3	4.8	27.1	19.4	24.2	11.0	1.3	-	-	310	100.1
	20,001-30,000	6.6	11.0	34.1	15.4	19.8	9.9	3.3	-	-	91	100.1
	30,001-40,000	9.5	4.8	33.3	14.3	19.0	9.5	-	9.5	-	21	99.9
	40,000+	20.8	-	29.2	25.0	16.7	-	4.2	4.2	-	24	100.1
	D. K.	16.7	3.0	27.3	13.6	18.2	9.1	6.1	6.1	-	66	100.1

問 23 生活環境満足か (SCNC#Q23)

お宅の付近の環境や住みやすさについて、全体としてどう思っていますか。(一つ選択)

1	満足している	2	やや満足している	3	あまり満足していない	4	満足していない
5	その他 (記入)	9	わからない (D. K.)	(10	N. A.)		

		1	2	3	4	5	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	14.9	38.5	21.8	23.9	0.4	0.5	0.1	1,087	100.1
	BJ01W	14.8	38.2	21.4	24.7	0.3	0.5	0.0	2,640	99.9
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	15.7	39.1	20.7	23.4	0.4	0.8	-	517	100.1
	FEMALE	14.2	37.9	22.8	24.4	0.4	0.2	0.2	570	100.1
AGE	-19	16.2	40.5	24.3	18.9	-	-	-	37	99.9
	20-	11.8	50.7	19.1	17.8	0.7	-	-	152	100.1
	30-	11.3	34.8	29.4	23.5	-	0.9	-	221	99.9
	40-	13.8	33.1	24.2	27.9	0.4	0.7	-	269	100.1
	50-	18.9	39.0	17.7	22.6	0.6	0.6	0.6	164	100.0
	60-	14.8	42.3	18.7	23.6	0.5	-	-	182	99.9
	70+	29.0	30.6	9.7	30.6	-	-	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	15.8	52.6	26.3	5.3	-	-	-	19	100.0
	M20-	13.8	48.3	18.4	18.4	1.1	-	-	87	100.0
	M30-	15.0	34.6	23.4	25.2	-	1.9	-	107	100.1
	M40-	13.4	35.3	24.4	26.1	-	0.8	-	119	100.0
	M50-	21.7	43.5	15.9	17.4	-	1.4	-	69	99.9
	M60-	13.3	37.3	21.7	26.5	1.2	-	-	83	100.0
	M70+	24.2	30.3	9.1	36.4	-	-	-	33	100.0
	F-19	16.7	27.8	22.2	33.3	-	-	-	18	100.0
	F20-	9.2	53.8	20.0	16.9	-	-	-	65	99.9
	F30-	7.9	35.1	35.1	21.9	-	-	-	114	100.0
	F40-	14.0	31.3	24.0	29.3	0.7	0.7	-	150	100.0
	F50-	16.8	35.8	18.9	26.3	1.1	-	1.1	95	100.0
	F60-	16.2	46.5	16.2	21.2	-	-	-	99	100.1
	F70+	34.5	31.0	10.3	24.1	-	-	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	21.5	33.8	14.6	28.5	-	0.8	0.8	130	100.0
	MID	17.0	32.2	25.4	25.0	-	0.4	-	264	100.0
	HIGH	11.6	39.1	20.2	28.8	0.3	-	-	302	100.0
	UNIV	13.0	45.3	22.9	17.3	0.8	0.6	-	353	99.9
	GRAD	-	53.8	30.8	7.7	-	7.7	-	13	100.0
	UNKN	35.0	10.0	25.0	30.0	-	-	-	20	100.0
	OTHR	20.0	40.0	-	40.0	-	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	12.5	50.0	25.0	-	-	-	8	100.0
	SHOP	15.6	46.9	15.6	21.9	-	-	-	32	100.0
	SELF	19.6	35.7	19.6	23.2	-	1.8	-	56	99.9
	MANG	15.0	38.9	24.8	20.4	-	0.9	-	113	100.0
	PROF	10.2	39.1	26.9	22.8	-	1.0	-	197	100.0
	TECH	8.5	42.6	26.6	22.3	-	-	-	94	100.0
	WORK	16.1	39.2	23.1	21.7	-	-	-	143	100.1
	HOUS	18.4	32.7	14.3	32.7	-	-	2.0	49	100.1
	STUD	13.6	54.5	15.9	15.9	-	-	-	44	99.9
OTHR	17.7	35.6	18.2	27.1	1.1	0.3	-	351	100.0	
INCOME	-10,000	17.0	36.3	19.8	26.1	0.2	0.3	0.2	575	99.9
	10,001-20,000	13.5	39.7	22.9	22.6	1.0	0.3	-	310	100.0
	20,001-30,000	12.1	41.8	24.2	22.0	-	-	-	91	100.1
	30,001-40,000	4.8	38.1	42.9	9.5	-	4.8	-	21	100.1
	40,000+	-	41.7	45.8	8.3	-	4.2	-	24	100.0
	D. K.	15.2	45.5	15.2	24.2	-	-	-	66	100.1

問 24 法律の役割 (TFS90#Q30/SFS97#Q21)

法律に関して二つの考え方があります。あなたの意見はどちらに近いですか。(一つ選択)

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| 1 法律は人々が互いにうまくやって行くためのものだ | 2 法律は社会に公正と正義をもたらすものだ |
| 3 その他 (記入) | 9 わからない (D. K.) |

		1	2	3	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	15.0	77.3	3.3	4.4	1,087	100.0
	BJ01W	14.5	78.3	3.0	4.2	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-
	SFS97	17.1	82.8	-	0.1	1,054	100.0
	SPS95	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	14.1	76.6	4.4	4.8	517	99.9
	FEMALE	15.8	77.9	2.3	4.0	570	100.0
AGE	-19	8.1	89.2	-	2.7	37	100.0
	20-	24.3	68.4	5.3	2.0	152	100.0
	30-	24.9	67.4	1.4	6.3	221	100.0
	40-	9.7	79.6	5.2	5.6	269	100.1
	50-	12.2	82.3	2.4	3.0	164	99.9
	60-	8.8	84.1	3.3	3.8	182	100.0
	70+	9.7	83.9	1.6	4.8	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	10.5	84.2	-	5.3	19	100.0
	M20-	27.6	63.2	6.9	2.3	87	100.0
	M30-	20.6	70.1	1.9	7.5	107	100.1
	M40-	5.9	79.8	7.6	6.7	119	100.0
	M50-	14.5	79.7	4.3	1.4	69	99.9
	M60-	6.0	86.7	3.6	3.6	83	99.9
	M70+	9.1	84.8	-	6.1	33	100.0
	F-19	5.6	94.4	-	-	18	100.0
	F20-	20.0	75.4	3.1	1.5	65	100.0
	F30-	28.9	64.9	0.9	5.3	114	100.0
	F40-	12.7	79.3	3.3	4.7	150	100.0
	F50-	10.5	84.2	1.1	4.2	95	100.0
	F60-	11.1	81.8	3.0	4.0	99	99.9
	F70+	10.3	82.8	3.4	3.4	29	99.9
EDUCATION	ELEM	13.1	78.5	3.1	5.4	130	100.1
	MID	12.1	79.5	2.7	5.7	264	100.0
	HIGH	14.6	76.8	4.0	4.6	302	100.0
	UNIV	19.3	75.4	2.8	2.5	353	100.0
	GRAD	15.4	76.9	7.7	-	13	100.0
	UNKN	-	90.0	5.0	5.0	20	100.0
	OTHR	-	40.0	20.0	40.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	75.0	12.5	-	8	100.0
	SHOP	15.6	75.0	3.1	6.3	32	100.0
	SELF	23.2	64.3	1.8	10.7	56	100.0
	MANG	15.0	79.6	0.9	4.4	113	99.9
	PROF	14.7	78.7	4.1	2.5	197	100.0
	TECH	27.7	64.9	6.4	1.1	94	100.1
	WORK	14.7	73.4	3.5	8.4	143	100.0
	HOUS	14.3	79.6	2.0	4.1	49	100.0
	STUD	15.9	84.1	-	-	44	100.0
	OTHR	10.5	81.8	3.4	4.3	351	100.0
INCOME	-10,000	14.4	78.3	2.6	4.7	575	100.0
	10,001-20,000	11.3	81.0	3.5	4.2	310	100.0
	20,001-30,000	29.7	60.4	5.5	4.4	91	100.0
	30,001-40,000	19.0	76.2	4.8	-	21	100.0
	40,000+	25.0	66.7	4.2	4.2	24	100.1
	D. K.	12.1	78.8	4.5	4.5	66	99.9

問 25 アリとキリギリス (SCNC#Q25/JCS#7.82)

イソップの童話の中に、怠け者のキリギリスと、働き者のアリの話があります。
 夏の間歌をうたっていたキリギリスが、冬になって、食べる物がなくなり困ってしまい、夏の間働いていたアリのところにやって来ました。この時のアリの答えには、次のような2つの型があります。
 あなたは、このお話のむすびとして、この中のどちらがご自分の気持ちにじっくりしますか。(一つ選択)

- | | | | |
|---|--|---|-------------------------|
| 1 | キリギリスに対して、夏の間怠けていたのだから、冬になって困るのが当然だと追い返してしまう | | |
| 2 | キリギリスに対して、怠けていたのはいけないけれども、これからはちゃんと働くのですよ、といさめた上で、食べ物をわけてあげる | | |
| 3 | その他 (記入) | 9 | わからない (D. K.) (10 N.A.) |

		1	2	3	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	19.5	76.9	0.9	2.6	0.1	1,087	100.0
	BJ01W	19.7	77.1	0.6	2.5	0.1	2,640	100.0
	JCS98	13.0	85.0	0.0	2.0	-	1,339	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	21.3	74.7	1.2	2.7	0.2	517	100.1
	FEMALE	17.9	78.9	0.7	2.5	-	570	100.0
AGE	-19	21.6	78.4	-	-	-	37	100.0
	20-	23.7	74.3	0.7	1.3	-	152	100.0
	30-	22.6	71.9	2.3	3.2	-	221	100.0
	40-	21.2	75.1	0.4	3.3	-	269	100.0
	50-	18.3	77.4	0.6	3.7	-	164	100.0
	60-	11.5	85.7	1.1	1.6	-	182	99.9
	70+	16.1	80.6	-	1.6	1.6	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	26.3	73.7	-	-	-	19	100.0
	M20-	28.7	69.0	-	2.3	-	87	100.0
	M30-	27.1	67.3	2.8	2.8	-	107	100.0
	M40-	21.0	75.6	0.8	2.5	-	119	99.9
	M50-	20.3	73.9	1.4	4.3	-	69	99.9
	M60-	9.6	86.7	1.2	2.4	-	83	99.9
	M70+	12.1	81.8	-	3.0	3.0	33	99.9
	F-19	16.7	83.3	-	-	-	18	100.0
	F20-	16.9	81.5	1.5	-	-	65	99.9
	F30-	18.4	76.3	1.8	3.5	-	114	100.0
	F40-	21.3	74.7	-	4.0	-	150	100.0
	F50-	16.8	80.0	-	3.2	-	95	100.0
	F60-	13.1	84.8	1.0	1.0	-	99	99.9
	F70+	20.7	79.3	-	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	19.2	77.7	-	3.1	-	130	100.0
	MID	16.7	78.8	1.1	3.4	-	264	100.0
	HIGH	22.5	75.2	-	2.0	0.3	302	100.0
	UNIV	19.3	77.3	1.1	2.3	-	353	100.0
	GRAD	15.4	53.8	23.1	7.7	-	13	100.0
	UNKN	15.0	85.0	-	-	-	20	100.0
OTHR	40.0	60.0	-	-	-	5	100.0	
OCCUPATION	AGRI	37.5	62.5	-	-	-	8	100.0
	SHOP	21.9	71.9	-	6.3	-	32	100.1
	SELF	26.8	69.6	1.8	1.8	-	56	100.0
	MANG	19.5	76.1	0.9	2.7	0.9	113	100.1
	PROF	20.8	75.1	1.5	2.5	-	197	99.9
	TECH	22.3	72.3	2.1	3.2	-	94	99.9
	WORK	18.2	76.2	0.7	4.9	-	143	100.0
	HOUS	8.2	87.8	2.0	2.0	-	49	100.0
	STUD	20.5	79.5	-	-	-	44	100.0
OTHR	18.2	79.8	0.3	1.7	-	351	100.0	
INCOME	-10,000	19.5	76.7	0.7	3.0	0.2	575	100.1
	10,001-20,000	18.4	80.3	-	1.3	-	310	100.0
	20,001-30,000	19.8	72.5	3.3	4.4	-	91	100.0
	30,001-40,000	14.3	81.0	-	4.8	-	21	100.1
	40,000+	29.2	58.3	12.5	-	-	24	100.0
	D. K.	22.7	74.2	-	3.0	-	66	99.9

問 26-a 一番大切なもの (SCNC#Q26/JCS#2.7)

a. 形のある物ない物を含め、あなたにとって一番大切と思うものはなんですか。 1つだけあげてください。

(記入)	9 わからない (D. K.)
------	-----------------

*) 集計には下記のコーディングを使用した。

- | | | | | | | |
|------|---------|---------|---------|-----------------|---------|---------|
| 1 生命 | 2 情 | 3 健康・身体 | 4 家庭・親戚 | 5 道徳・人格 | 6 正直・良心 | 7 金銭・財産 |
| 8 時間 | 9 知識・能力 | 10 子供 | 11 その他 | 12 わからない(D. K.) | 13 N.A. | |

SURVEY NAME														Total		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			13
	BJ01S	34.0	17.2	11.6	4.7	3.6	2.9	2.9	2.7	2.3	1.8	11.6	0.6	4.1	1,087	100.0
	BJ01W	34.3	17.4	11.3	4.5	3.9	2.8	2.8	2.5	2.4	1.9	11.3	0.6	4.4	2,640	100.1
	JCS98	22.0	17.0	(*1)	40.0	-	-	3.0	-	-	9.0	1.0	3.0	-	1,339	95.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* JCS98 : 1=生命・健康・自分 2=愛情・精神 4=家族 3= (*1) 「1 生命」に含まれる
 [その他選択肢] 仕事・信用 (3.0) 家・先祖 (1.0) 国家・社会 (2.0) 5/6/8/9/13 選択肢になし

GENDER	MALE	32.5	16.1	10.4	5.2	4.6	3.7	3.5	2.1	2.7	1.4	12.0	1.0	4.8	517	100.0
	FEMALE	35.4	18.2	12.6	4.2	2.6	2.1	2.3	3.2	1.9	2.3	11.4	0.2	3.5	570	99.9
AGE	-19	21.6	32.4	8.1	5.4	-	-	-	5.4	8.1	-	13.5	-	5.4	37	99.9
	20-	28.9	32.9	5.9	4.6	1.3	2.0	2.6	3.3	2.6	1.3	13.2	0.7	0.7	152	100.0
	30-	33.0	19.5	9.0	7.2	1.8	1.8	2.3	3.6	1.8	3.2	7.7	1.4	7.7	221	100.0
	40-	38.3	13.0	12.6	4.5	3.3	4.8	3.0	3.3	2.6	2.6	8.9	0.4	2.6	269	99.9
	50-	32.3	14.0	12.8	3.7	7.9	4.3	3.0	1.2	0.6	1.2	14.0	0.6	4.3	164	99.9
	60-	37.9	11.0	13.7	4.4	4.9	1.1	3.8	1.6	2.2	0.5	13.2	-	5.5	182	99.8
	70+	32.3	6.5	22.6	-	3.2	3.2	3.2	-	3.2	1.6	22.6	-	1.6	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	31.6	21.1	10.5	5.3	-	-	-	-	10.5	-	15.8	-	5.3	19	100.1
	M20-	27.6	37.9	4.6	5.7	1.1	2.3	2.3	2.3	2.3	-	13.8	-	-	87	99.9
	M30-	28.0	19.6	8.4	8.4	1.9	2.8	1.9	3.7	0.9	2.8	8.4	2.8	10.3	107	99.9
	M40-	41.2	5.9	13.4	3.4	5.0	6.7	5.0	1.7	2.5	2.5	8.4	0.8	3.4	119	99.9
	M50-	29.0	13.0	10.1	2.9	8.7	5.8	5.8	2.9	1.4	-	15.9	1.4	2.9	69	99.8
	M60-	36.1	7.2	13.3	7.2	8.4	1.2	3.6	1.2	3.6	-	10.8	-	7.2	83	99.8
	M70+	27.3	9.1	15.2	-	6.1	3.0	3.0	-	6.1	3.0	24.2	-	3.0	33	100.0
	F-19	11.1	44.4	5.6	5.6	-	-	-	11.1	5.6	-	11.1	-	5.6	18	100.1
	F20-	30.8	26.2	7.7	3.1	1.5	1.5	3.1	4.6	3.1	3.1	12.3	1.5	1.5	65	100.0
	F30-	37.7	19.3	9.6	6.1	1.8	0.9	2.6	3.5	2.6	3.5	7.0	-	5.3	114	99.9
	F40-	36.0	18.7	12.0	5.3	2.0	3.3	1.3	4.7	2.7	2.7	9.3	-	2.0	150	100.0
	F50-	34.7	14.7	14.7	4.2	7.4	3.2	1.1	-	-	2.1	12.6	-	5.3	95	100.0
	F60-	39.4	14.1	14.1	2.0	2.0	1.0	4.0	2.0	1.0	1.0	15.2	-	4.0	99	99.8
	F70+	37.9	3.4	31.0	-	-	3.4	3.4	-	-	-	20.7	-	-	29	99.8
EDUCATION	ELEM	34.6	10.8	15.4	0.8	5.4	3.8	1.5	4.6	1.5	1.5	10.0	0.8	9.2	130	99.9
	MID	36.0	14.0	11.4	5.7	4.9	4.5	2.7	1.9	1.1	2.7	10.2	0.8	4.2	264	100.1
	HIGH	37.1	21.2	10.6	5.0	1.7	3.6	2.0	2.3	2.0	1.3	8.6	0.3	4.3	302	100.0
	UNIV	30.0	19.0	10.8	5.7	4.0	0.6	4.0	3.1	3.7	2.0	14.7	0.6	2.0	353	100.2
	GRAD	23.1	15.4	7.7	-	-	-	15.4	-	7.7	-	23.1	-	7.7	13	100.1
	UNKN	40.0	10.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	20	100.0
	OTHR	20.0	20.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-	20.0	-	20.0	5	100.0
	OCCUPATION	AGRI	37.5	-	12.5	-	-	12.5	-	-	-	-	12.5	-	25.0	8
SHOP		28.1	28.1	15.6	6.3	3.1	-	-	-	6.3	3.1	6.3	-	3.1	32	100.0
SELF		28.6	26.8	8.9	1.8	1.8	7.1	5.4	3.6	-	1.8	8.9	1.8	3.6	56	100.1
MANG		40.7	17.7	6.2	4.4	1.8	3.5	4.4	3.5	3.5	3.5	8.8	-	1.8	113	99.8
PROF		29.9	18.3	13.2	6.1	3.6	0.5	5.1	3.0	2.0	1.5	11.7	1.0	4.1	197	100.0
TECH		29.8	20.2	10.6	7.4	3.2	2.1	1.1	2.1	4.3	1.1	17.0	-	1.1	94	100.0
WORK		34.3	14.0	11.2	4.2	3.5	4.2	1.4	4.2	1.4	3.5	11.2	1.4	5.6	143	100.1
HOUS		40.8	10.2	14.3	6.1	4.1	4.1	-	2.0	-	-	12.2	-	6.1	49	99.9
STUD		27.3	38.6	6.8	4.5	2.3	-	-	2.3	4.5	-	11.4	-	2.3	44	100.0
OTHR		36.5	13.1	13.1	3.7	4.8	3.1	2.8	2.0	2.0	1.4	12.3	0.3	4.8	351	99.9
INCOME	-10,000	37.0	16.7	10.8	4.0	3.8	3.1	2.1	2.8	1.6	1.6	11.3	0.5	4.7	575	100.0
	10,001-20,000	31.6	15.5	14.2	6.5	3.2	3.2	4.5	1.9	3.2	1.9	10.6	0.3	3.2	310	99.8
	20,001-30,000	30.8	19.8	11.0	4.4	4.4	2.2	3.3	2.2	5.5	-	16.5	-	-	91	100.1
	30,001-40,000	14.3	38.1	4.8	9.5	4.8	-	4.8	4.8	-	-	14.3	-	4.8	21	100.2
	40,000+	33.3	20.8	4.2	4.2	-	-	4.2	-	-	16.7	12.5	-	4.2	24	100.1
	D. K.	30.3	18.2	12.1	1.5	3.0	1.5	-	-	6.1	1.5	1.5	12.1	3.0	9.1	66

問 26-b 二番目に大切なもの/その他 非常に大切なもの (SCNC#Q26/JCS#2.7)

b. そのほか、非常に大切と思うものをいくつでもあげてください。

		9 わからない (D. K.)														
(記入)																
*) 集計には下記のコーディングを使用した。																
1 情	2 金銭・財産	3 健康・身体			4 家庭・親戚			5 生命			6 仕事・職業			7 子供		
8 徳・人格	9 正直・良心	10 時間		11 その他		12 わからない(D.K.)			13 N.A.							
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	17.3	10.6	8.7	8.5	6.3	4.0	3.1	2.4	2.3	2.2	14.4	1.5	18.7	1,087	100.0
	BJ01W	17.5	10.8	8.8	8.1	6.3	4.3	2.7	2.2	1.9	2.3	13.9	1.5	19.7	2,640	100.0
	JCS98	18.0	17.0	(*1)	22.0	16.0	8.0	5.0	-	-	-	2.0	8.0	-	1,339	96.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
* JCS98: 1=愛情・精神 4=家族 5=生命・健康・自分 6=仕事・信用 3= (*1) [5 生命]に含まれる 8/9/10/13 選択肢になし 【その他選択肢】 家・先祖 (1.0) 国家・社会 (4.0)																
GENDER	MALE	17.6	11.0	9.1	7.2	6.2	4.6	1.4	2.5	1.5	2.3	15.7	1.9	19.0	517	100.0
	FEMALE	17.0	10.2	8.4	9.6	6.5	3.3	4.7	2.3	3.0	2.1	13.3	1.1	18.4	570	99.9
AGE	-19	29.7	2.7	2.7	8.1	10.8	8.1	-	5.4	2.7	8.1	8.1	-	13.5	37	99.9
	20-	32.9	9.2	7.9	9.2	7.2	2.0	0.7	-	2.6	2.0	14.5	-	11.8	152	100.0
	30-	20.4	10.4	10.9	7.2	3.2	5.9	2.7	0.9	0.9	2.7	11.8	1.8	21.3	221	100.1
	40-	14.1	14.1	6.3	10.0	8.2	4.1	5.2	2.2	3.3	1.9	10.8	1.1	18.6	269	99.9
	50-	14.0	9.8	8.5	8.5	8.5	2.4	3.7	4.3	2.4	0.6	16.5	2.4	18.3	164	99.9
	60-	9.3	9.3	11.0	7.1	4.4	4.9	3.3	2.7	2.2	2.2	19.2	2.7	21.4	182	99.7
	70+	6.5	9.7	11.3	8.1	4.8	-	1.6	6.5	1.6	3.2	24.2	-	22.6	62	100.1
AGE/GENDER	M-19	31.6	5.3	-	5.3	10.5	10.5	-	5.3	-	10.5	5.3	-	15.8	19	100.1
	M20-	31.0	12.6	6.9	9.2	6.9	2.3	-	-	1.1	2.3	13.8	-	13.8	87	99.9
	M30-	20.6	12.1	9.3	4.7	3.7	5.6	0.9	0.9	-	3.7	13.1	1.9	23.4	107	99.9
	M40-	15.1	12.6	6.7	8.4	5.0	5.9	5.0	2.5	4.2	0.8	11.8	1.7	20.2	119	99.9
	M50-	10.1	10.1	11.6	7.2	10.1	2.9	-	4.3	-	1.4	18.8	4.3	18.8	69	99.6
	M60-	9.6	8.4	13.3	8.4	4.8	6.0	-	3.6	1.2	1.2	20.5	3.6	19.3	83	99.9
	M70+	9.1	9.1	12.1	3.0	9.1	-	-	6.1	3.0	3.0	30.3	-	15.2	33	100.0
	F-19	27.8	-	5.6	11.1	11.1	5.6	-	5.6	5.6	5.6	11.1	-	11.1	18	100.2
	F20-	35.4	4.6	9.2	9.2	7.7	1.5	1.5	-	4.6	1.5	15.4	-	9.2	65	99.8
	F30-	20.2	8.8	12.3	9.6	2.6	6.1	4.4	0.9	1.8	1.8	10.5	1.8	19.3	114	100.1
	F40-	13.3	15.3	6.0	11.3	10.7	2.7	5.3	2.0	2.7	2.7	10.0	0.7	17.3	150	100.0
	F50-	16.8	9.5	6.3	9.5	7.4	2.1	6.3	4.2	4.2	-	14.7	1.1	17.9	95	100.0
	F60-	9.1	10.1	9.1	6.1	4.0	4.0	6.1	2.0	3.0	3.0	18.2	2.0	23.2	99	99.9
	F70+	3.4	10.3	10.3	13.8	-	-	3.4	6.9	-	3.4	17.2	-	31.0	29	99.7
EDUCATION	ELEM	7.7	12.3	10.0	6.9	6.2	2.3	5.4	2.3	1.5	3.1	11.5	2.3	28.5	130	100.0
	MID	14.0	15.2	9.5	6.8	8.0	4.5	4.5	1.9	1.5	2.3	13.3	1.9	16.7	264	100.1
	HIGH	17.5	10.6	5.6	7.9	6.6	4.3	2.6	3.6	3.0	2.0	14.9	1.7	19.5	302	99.8
	UNIV	23.5	6.5	10.2	11.0	5.7	4.2	1.7	1.1	2.5	2.0	16.1	0.8	14.4	353	99.7
	GRAD	30.8	-	15.4	7.7	-	-	-	7.7	7.7	-	15.4	-	15.4	13	100.1
	UNKN	5.0	15.0	10.0	5.0	-	-	5.0	10.0	-	5.0	15.0	-	30.0	20	100.0
	OTHR	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	-	80.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	12.5	-	-	12.5	-	-	-	-	-	12.5	-	62.5	8	100.0
	SHOP	25.0	6.3	6.3	6.3	6.3	12.5	3.1	3.1	3.1	3.1	9.4	6.3	9.4	32	100.2
	SELF	17.9	16.1	14.3	10.7	3.6	1.8	1.8	1.8	3.6	5.4	5.4	-	17.9	56	100.3
	MANG	21.2	11.5	15.9	5.3	7.1	0.9	2.7	1.8	3.5	1.8	16.8	1.8	9.7	113	100.0
	PROF	19.8	10.7	6.6	9.6	6.1	5.1	2.5	1.5	3.6	2.0	16.2	2.0	14.2	197	99.9
	TECH	21.3	9.6	7.4	8.5	10.6	5.3	4.3	-	1.1	1.1	14.9	-	16.0	94	100.1
	WORK	14.7	12.6	4.2	7.7	7.7	5.6	4.2	2.8	1.4	2.1	14.0	0.7	22.4	143	100.1
	HOUS	6.1	8.2	6.1	14.3	8.2	4.1	6.1	2.0	2.0	6.1	14.3	2.0	20.4	49	99.9
	STUD	34.1	4.5	4.5	9.1	4.5	9.1	-	4.5	-	6.8	9.1	-	13.6	44	99.8
	OTHR	13.7	10.3	10.3	8.3	4.8	2.3	3.1	3.4	2.0	1.1	15.4	1.7	23.6	351	100.0
INCOME	-10,000	15.7	11.3	8.9	8.3	7.1	3.8	4.0	2.4	1.9	1.7	13.7	0.9	20.2	575	99.9
	10,001-20,000	19.0	9.4	9.4	9.4	5.5	4.2	2.3	1.9	3.2	2.3	15.5	1.9	16.1	310	100.1
	20,001-30,000	15.4	15.4	7.7	8.8	6.6	5.5	1.1	2.2	2.2	2.2	19.8	3.3	9.9	91	100.1
	30,001-40,000	23.8	4.8	14.3	4.8	4.8	-	4.8	-	-	4.8	19.0	-	19.0	21	100.1
	40,000+	33.3	8.3	8.3	8.3	4.2	4.2	4.2	-	-	-	16.7	-	12.5	24	100.0
	D. K.	18.2	6.1	4.5	6.1	4.5	3.0	1.5	6.1	3.0	6.1	6.1	3.0	31.8	66	100.0

問 27-a 生活領域の重要性—家族や子供 (SCNC#Q27)

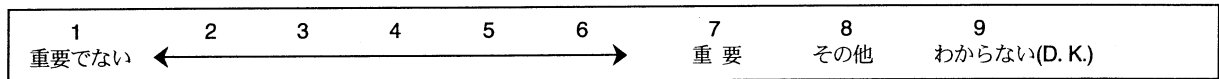
〔カード 27〕 次にあげる生活領域のそれぞれについて、あなたが重要だと思う程度に従って1～7の評価をつけてください。(あてはまる番号に○をつける)

a. まず、「家族や子供」についてはどうですか。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9			
		重要でない	←—————→						重要	その他	わからない(D. K.)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	Total		
SURVEY NAME	BJ01S	1.2	0.5	1.0	2.9	4.2	8.0	81.5	0.1	0.6	1,087	100.0	
	BJ01W	1.0	0.4	1.1	2.6	4.5	7.4	82.3	0.1	0.4	2,640	99.8	
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GENDER	MALE	1.5	0.8	1.4	3.1	5.2	9.9	77.8	-	0.4	517	100.1	
	FEMALE	0.9	0.2	0.7	2.8	3.3	6.3	84.9	0.2	0.7	570	100.0	
AGE	-19	-	-	2.7	5.4	16.2	10.8	59.5	-	5.4	37	100.0	
	20-	2.6	2.0	0.7	5.9	9.9	9.9	66.4	-	2.6	152	100.0	
	30-	0.9	-	0.5	2.3	3.2	6.3	86.9	-	-	221	100.1	
	40-	1.5	0.4	1.1	1.5	1.5	4.8	88.8	0.4	-	269	100.0	
	50-	1.2	-	1.8	2.4	4.9	7.3	82.3	-	-	164	99.9	
	60-	0.5	0.5	1.1	2.7	3.3	13.2	78.6	-	-	182	99.9	
	70+	-	-	-	4.8	-	8.1	87.1	-	-	62	100.0	
AGE/GENDER	M-19	-	-	5.3	-	21.1	21.1	52.6	-	-	19	100.1	
	M20-	3.4	3.4	-	6.9	12.6	8.0	63.2	-	2.3	87	99.8	
	M30-	0.9	-	-	3.7	3.7	8.4	83.2	-	-	107	99.9	
	M40-	0.8	0.8	1.7	1.7	1.7	6.7	86.6	-	-	119	100.0	
	M50-	2.9	-	2.9	-	2.9	10.1	81.2	-	-	69	100.0	
	M60-	1.2	-	2.4	4.8	4.8	14.5	72.3	-	-	83	100.0	
	M70+	-	-	-	-	-	12.1	87.9	-	-	33	100.0	
	F-19	-	-	-	11.1	11.1	-	66.7	-	11.1	18	100.0	
	F20-	1.5	-	1.5	4.6	6.2	12.3	70.8	-	3.1	65	100.0	
	F30-	0.9	-	0.9	0.9	2.6	4.4	90.4	-	-	114	100.1	
	F40-	2.0	-	0.7	1.3	1.3	3.3	90.7	0.7	-	150	100.0	
	F50-	-	-	1.1	4.2	6.3	5.3	83.2	-	-	95	100.1	
	F60-	-	1.0	-	1.0	2.0	12.1	83.8	-	-	99	99.9	
	F70+	-	-	-	10.3	-	3.4	86.2	-	-	29	99.9	
EDUCATION	ELEM	-	-	-	0.8	1.5	6.9	90.8	-	-	130	100.0	
	MID	1.5	-	0.4	3.4	3.8	6.8	83.7	0.4	-	264	100.0	
	HIGH	1.3	0.7	1.7	3.3	3.6	7.0	81.5	-	1.0	302	100.1	
	UNIV	0.8	0.8	1.1	3.1	6.2	10.5	76.5	-	0.8	353	99.8	
	GRAD	-	-	7.7	-	7.7	15.4	69.2	-	-	13	100.0	
	UNKN	5.0	-	-	-	-	-	95.0	-	-	20	100.0	
	OTHR	20.0	-	-	20.0	-	-	60.0	-	-	5	100.0	
OCCUPATION	AGRI	-	-	-	-	-	12.5	87.5	-	-	8	100.0	
	SHOP	-	3.1	-	3.1	3.1	6.3	84.4	-	-	32	100.0	
	SELF	5.4	1.8	-	-	5.4	8.9	78.6	-	-	56	100.1	
	MANG	1.8	-	0.9	4.4	6.2	8.8	76.1	-	1.8	113	100.0	
	PROF	1.5	0.5	1.5	3.6	5.6	8.6	78.2	0.5	-	197	100.0	
	TECH	-	1.1	1.1	2.1	3.2	5.3	87.2	-	-	94	100.0	
	WORK	0.7	-	2.1	2.1	4.2	6.3	83.9	-	0.7	143	100.0	
	HOUS	2.0	2.0	-	2.0	2.0	-	91.8	-	-	49	99.8	
	STUD	-	-	2.3	6.8	13.6	15.9	56.8	-	4.5	44	99.9	
	OTHR	0.9	-	0.6	2.8	2.3	8.8	84.3	-	0.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	1.4	0.2	0.9	3.1	3.1	5.6	84.9	0.2	0.7	575	100.1	
	10,001-20,000	0.6	0.6	1.0	2.3	4.5	8.1	82.6	-	0.3	310	100.0	
	20,001-30,000	2.2	1.1	1.1	2.2	6.6	13.2	72.5	-	1.1	91	100.0	
	30,001-40,000	-	4.8	4.8	4.8	9.5	14.3	61.9	-	-	21	100.1	
	40,000+	-	-	-	-	8.3	20.8	70.8	-	-	24	99.9	
	D. K.	1.5	-	1.5	6.1	6.1	15.2	69.7	-	-	66	100.1	

問 27-b 生活領域の重要性-職業や仕事 (SCNC#Q27)

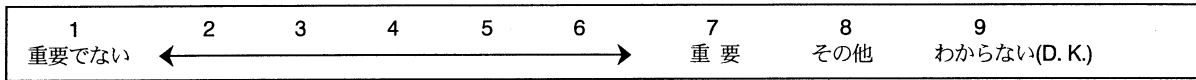
b. では、「職業や仕事」についてはどうですか。



		1	2	3	4	5	6	7	8	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	1.5	0.8	1.3	5.0	7.3	17.0	65.9	0.6	0.7	1,087	100.1
	BJ01W	1.1	0.6	1.2	5.1	6.8	16.7	67.2	0.6	0.6	2,640	99.9
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	1.5	0.6	1.5	5.6	8.1	15.5	65.8	0.6	0.8	517	100.0
	FEMALE	1.4	1.1	1.1	4.4	6.5	18.4	66.0	0.5	0.7	570	100.1
AGE	-19	-	-	-	8.1	16.2	13.5	62.2	-	-	37	100.0
	20-	2.0	0.7	1.3	5.3	12.5	15.8	62.5	-	-	152	100.1
	30-	0.5	0.9	1.8	4.1	8.1	13.1	71.0	-	0.5	221	100.0
	40-	1.1	0.7	1.5	5.2	5.6	15.6	69.5	0.7	-	269	99.9
	50-	1.2	-	1.2	4.9	3.0	20.7	68.3	-	0.6	164	99.9
	60-	2.7	1.1	0.5	4.4	7.1	22.5	58.8	1.1	1.6	182	99.8
	70+	3.2	3.2	1.6	6.5	4.8	16.1	56.5	3.2	4.8	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	-	-	-	15.8	15.8	15.8	52.6	-	-	19	100.0
	M20-	2.3	1.1	1.1	3.4	13.8	16.1	62.1	-	-	87	99.9
	M30-	0.9	-	2.8	7.5	9.3	11.2	67.3	-	0.9	107	99.9
	M40-	2.5	-	2.5	4.2	5.9	12.6	71.4	0.8	-	119	99.9
	M50-	-	-	-	5.8	5.8	20.3	68.1	-	-	69	100.0
	M60-	2.4	1.2	-	3.6	4.8	24.1	61.4	-	2.4	83	99.9
	M70+	-	3.0	3.0	9.1	6.1	6.1	63.6	6.1	3.0	33	100.0
	F-19	-	-	-	-	16.7	11.1	72.2	-	-	18	100.0
	F20-	1.5	-	1.5	7.7	10.8	15.4	63.1	-	-	65	100.0
	F30-	-	1.8	0.9	0.9	7.0	14.9	74.6	-	-	114	100.1
	F40-	-	1.3	0.7	6.0	5.3	18.0	68.0	0.7	-	150	100.0
	F50-	2.1	-	2.1	4.2	1.1	21.1	68.4	-	1.1	95	100.1
	F60-	3.0	1.0	1.0	5.1	9.1	21.2	56.6	2.0	1.0	99	100.0
	F70+	6.9	3.4	-	3.4	3.4	27.6	48.3	-	6.9	29	99.9
EDUCATION	ELEM	3.1	2.3	0.8	8.5	8.5	19.2	55.4	0.8	1.5	130	100.1
	MID	0.4	1.5	1.5	4.2	5.3	19.3	67.0	0.4	0.4	264	100.0
	HIGH	2.0	0.3	1.7	4.3	6.3	12.9	71.9	0.3	0.3	302	100.0
	UNIV	1.4	0.3	1.1	4.8	8.2	15.9	66.9	0.8	0.6	353	100.0
	GRAD	-	-	-	7.7	23.1	38.5	30.8	-	-	13	100.1
	UNKN	-	-	-	5.0	10.0	40.0	40.0	-	5.0	20	100.0
	OTHR	-	-	-	-	20.0	20.0	40.0	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	-	-	-	12.5	-	87.5	-	-	8	100.0
	SHOP	3.1	-	-	3.1	6.3	21.9	65.6	-	-	32	100.0
	SELF	-	-	1.8	3.6	14.3	16.1	64.3	-	-	56	100.1
	MANG	1.8	-	2.7	2.7	6.2	18.6	68.1	-	-	113	100.1
	PROF	0.5	0.5	2.0	6.6	5.1	15.7	69.5	-	-	197	99.9
	TECH	2.1	1.1	1.1	3.2	13.8	14.9	62.8	-	1.1	94	100.1
	WORK	1.4	-	-	4.9	7.0	14.7	72.0	-	-	143	100.0
	HOUS	8.2	4.1	2.0	12.2	10.2	12.2	49.0	2.0	-	49	99.9
	STUD	-	-	2.3	6.8	18.2	13.6	59.1	-	-	44	100.0
OTHR	1.1	1.4	0.9	4.6	4.3	19.9	64.4	1.4	2.0	351	100.0	
INCOME	-10,000	1.7	0.7	1.7	4.9	7.3	17.0	65.4	0.2	1.0	575	99.9
	10,001-20,000	1.3	1.0	0.3	4.5	5.2	17.4	69.0	1.3	-	310	100.0
	20,001-30,000	2.2	-	1.1	2.2	9.9	16.5	68.1	-	-	91	100.0
	30,001-40,000	-	-	-	14.3	-	14.3	71.4	-	-	21	100.0
	40,000+	-	-	8.3	8.3	12.5	25.0	45.8	-	-	24	99.9
	D. K.	-	3.0	-	7.6	13.6	13.6	57.6	1.5	3.0	66	99.9

問 27-c 生活領域の重要性-自由になる時間とくつろぎ (SCNC#Q27)

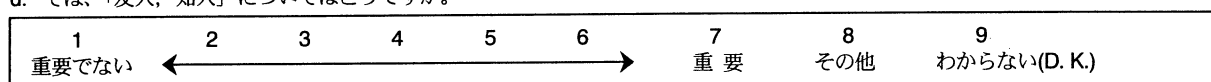
c. では、「自由になる時間とくつろぎ」についてはどうですか。



		1	2	3	4	5	6	7	8	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	8.0	4.2	6.9	18.0	19.1	19.4	22.4	0.6	1.2	1,087	99.8
	BJ01W	7.7	4.4	6.7	18.0	19.6	19.8	22.0	0.6	1.2	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	6.6	4.6	8.3	17.8	19.5	19.3	22.1	0.8	1.0	517	100.0
	FEMALE	9.3	3.9	5.6	18.2	18.8	19.5	22.8	0.5	1.4	570	100.0
AGE	-19	2.7	-	8.1	8.1	16.2	35.1	29.7	-	-	37	99.9
	20-	3.3	2.6	5.9	14.5	23.0	23.7	27.0	-	-	152	100.0
	30-	10.4	2.7	6.3	19.0	18.1	19.5	22.6	-	1.4	221	100.0
	40-	7.8	3.0	7.4	20.8	20.1	16.7	22.3	0.7	1.1	269	99.9
	50-	6.1	8.5	7.3	15.2	17.1	24.4	19.5	0.6	1.2	164	99.9
	60-	11.5	6.6	8.8	17.6	18.7	14.8	19.8	0.5	1.6	182	99.9
	70+	9.7	3.2	1.6	25.8	17.7	11.3	22.6	4.8	3.2	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	5.3	-	5.3	5.3	10.5	42.1	31.6	-	-	19	100.1
	M20-	2.3	2.3	5.7	11.5	31.0	25.3	21.8	-	-	87	99.9
	M30-	10.3	0.9	8.4	19.6	14.0	22.4	21.5	-	2.8	107	99.9
	M40-	4.2	2.5	6.7	21.0	22.7	17.6	24.4	-	0.8	119	99.9
	M50-	4.3	10.1	8.7	15.9	14.5	26.1	17.4	1.4	1.4	69	99.8
	M60-	9.6	10.8	16.9	16.9	16.9	6.0	22.9	-	-	83	100.0
	M70+	12.1	6.1	-	30.3	18.2	6.1	18.2	9.1	-	33	100.1
	F-19	-	-	11.1	11.1	22.2	27.8	27.8	-	-	18	100.0
	F20-	4.6	3.1	6.2	18.5	12.3	21.5	33.8	-	-	65	100.0
	F30-	10.5	4.4	4.4	18.4	21.9	16.7	23.7	-	-	114	100.0
	F40-	10.7	3.3	8.0	20.7	18.0	16.0	20.7	1.3	1.3	150	100.0
	F50-	7.4	7.4	6.3	14.7	18.9	23.2	21.1	-	1.1	95	100.1
	F60-	13.1	3.0	2.0	18.2	20.2	22.2	17.2	1.0	3.0	99	99.9
	F70+	6.9	-	3.4	20.7	17.2	17.2	27.6	-	6.9	29	99.9
	EDUCATION	ELEM	16.2	6.2	7.7	20.0	9.2	17.7	20.8	-	2.3	130
MID		9.8	6.1	8.3	18.2	18.9	16.3	20.1	0.8	1.5	264	100.0
HIGH		8.3	2.6	6.0	18.5	24.8	15.6	23.2	0.3	0.7	302	100.0
UNIV		4.0	3.7	5.9	16.1	18.7	26.3	23.5	1.1	0.6	353	99.9
GRAD		-	7.7	-	30.8	15.4	7.7	38.5	-	-	13	100.1
UNKN		5.0	-	20.0	25.0	10.0	15.0	20.0	-	5.0	20	100.0
OTHR		-	-	-	-	20.0	20.0	40.0	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	12.5	12.5	-	-	50.0	-	-	-	8	100.0
	SHOP	3.1	-	3.1	28.1	28.1	18.8	18.8	-	-	32	100.0
	SELF	8.9	5.4	12.5	12.5	14.3	12.5	32.1	-	1.8	56	100.0
	MANG	8.8	3.5	4.4	21.2	14.2	25.7	22.1	-	-	113	99.9
	PROF	4.6	6.1	5.6	19.8	21.8	20.3	20.8	0.5	0.5	197	100.0
	TECH	1.1	2.1	5.3	20.2	17.0	21.3	31.9	-	1.1	94	100.0
	WORK	9.1	2.8	8.4	21.7	20.3	20.3	15.4	-	2.1	143	100.1
	HOUS	14.3	6.1	4.1	18.4	12.2	20.4	22.4	2.0	-	49	99.9
	STUD	-	-	2.3	4.5	25.0	40.9	27.3	-	-	44	100.0
OTHR	11.1	4.8	8.5	16.0	19.9	13.7	22.5	1.4	2.0	351	99.9	
INCOME	-10,000	10.3	5.0	7.3	17.4	19.1	16.2	23.0	0.5	1.2	575	100.0
	10,001-20,000	3.9	3.9	6.1	20.0	20.0	23.9	20.3	1.3	0.6	310	100.0
	20,001-30,000	8.8	3.3	8.8	16.5	23.1	20.9	18.7	-	-	91	100.1
	30,001-40,000	4.8	4.8	-	28.6	14.3	28.6	19.0	-	-	21	100.1
	40,000+	4.2	-	4.2	20.8	12.5	29.2	29.2	-	-	24	100.1
	D. K.	9.1	1.5	7.6	12.1	13.6	18.2	31.8	-	6.1	66	100.0

問 27-d 生活領域の重要性—友人、知人 (SCNC#Q27)

d. では、「友人、知人」についてはどうですか。



		1	2	3	4	5	6	7	8	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	2.7	1.1	4.8	11.5	18.1	23.6	37.5	0.3	0.5	1,087	100.1
	BJ01W	2.4	0.8	4.5	10.7	18.2	23.7	38.7	0.5	0.5	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	2.1	1.0	4.1	13.2	18.6	22.8	37.5	0.2	0.6	517	100.1
	FEMALE	3.2	1.2	5.4	10.0	17.7	24.2	37.5	0.4	0.4	570	100.0
AGE	-19	5.4	-	-	-	16.2	37.8	40.5	-	-	37	99.9
	20-	3.9	1.3	3.3	7.9	16.4	28.9	37.5	-	0.7	152	99.9
	30-	2.3	0.9	7.7	14.0	18.6	20.8	34.8	0.5	0.5	221	100.1
	40-	3.7	1.1	5.6	12.6	15.6	22.3	38.7	0.4	-	269	100.0
	50-	1.8	1.2	5.5	9.1	23.8	23.2	34.8	0.6	-	164	100.0
	60-	1.6	1.6	3.3	15.4	15.9	21.4	39.0	-	1.6	182	99.8
	70+	-	-	-	8.1	24.2	24.2	43.5	-	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	5.3	-	-	-	15.8	31.6	47.4	-	-	19	100.1
	M20-	4.6	1.1	1.1	10.3	14.9	31.0	35.6	-	1.1	87	99.7
	M30-	0.9	1.9	6.5	12.1	17.8	18.7	41.1	-	0.9	107	99.9
	M40-	1.7	-	5.9	11.8	14.3	26.9	39.5	-	-	119	100.1
	M50-	4.3	1.4	4.3	15.9	21.7	21.7	29.0	1.4	-	69	99.7
	M60-	-	1.2	3.6	21.7	19.3	18.1	34.9	-	1.2	83	100.0
	M70+	-	-	-	9.1	39.4	9.1	42.4	-	-	33	100.0
	F-19	5.6	-	-	-	16.7	44.4	33.3	-	-	18	100.0
	F20-	3.1	1.5	6.2	4.6	18.5	26.2	40.0	-	-	65	100.1
	F30-	3.5	-	8.8	15.8	19.3	22.8	28.9	0.9	-	114	100.0
	F40-	5.3	2.0	5.3	13.3	16.7	18.7	38.0	0.7	-	150	100.0
	F50-	-	1.1	6.3	4.2	25.3	24.2	38.9	-	-	95	100.0
	F60-	3.0	2.0	3.0	10.1	13.1	24.2	42.4	-	2.0	99	99.8
	F70+	-	-	-	6.9	6.9	41.4	44.8	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	3.8	0.8	2.3	10.0	16.9	16.9	48.5	-	0.8	130	100.0
	MID	1.9	1.1	5.7	8.7	17.4	22.7	41.3	1.1	-	264	99.9
	HIGH	3.6	1.3	5.6	12.6	19.2	24.2	33.1	-	0.3	302	99.9
	UNIV	2.0	0.8	4.5	12.5	17.8	26.1	35.7	-	0.6	353	100.0
	GRAD	-	-	7.7	23.1	46.2	15.4	7.7	-	-	13	100.1
	UNKN	-	-	-	20.0	10.0	30.0	35.0	-	5.0	20	100.0
	OTHR	20.0	20.0	-	-	-	20.0	40.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	-	-	-	25.0	25.0	50.0	-	-	8	100.0
	SHOP	3.1	-	-	18.8	9.4	28.1	40.6	-	-	32	100.0
	SELF	5.4	-	1.8	10.7	17.9	12.5	51.8	-	-	56	100.1
	MANG	4.4	-	9.7	9.7	16.8	31.9	25.7	-	1.8	113	100.0
	PROF	2.5	1.0	5.1	16.2	17.8	24.9	32.0	0.5	-	197	100.0
	TECH	2.1	3.2	2.1	12.8	20.2	24.5	34.0	-	1.1	94	100.0
	WORK	2.8	0.7	7.0	9.1	17.5	17.5	44.1	1.4	-	143	100.1
	HOUS	6.1	2.0	6.1	6.1	20.4	26.5	32.7	-	-	49	99.9
	STUD	4.5	-	-	-	20.5	31.8	43.2	-	-	44	100.0
OTHR	1.1	1.4	4.3	12.0	18.5	22.2	39.9	-	0.6	351	100.0	
INCOME	-10,000	3.5	1.4	5.6	9.9	16.7	22.1	40.0	0.3	0.5	575	100.0
	10,001-20,000	1.0	0.6	4.2	14.2	19.7	25.5	34.8	-	-	310	100.0
	20,001-30,000	3.3	1.1	5.5	11.0	17.6	29.7	30.8	-	1.1	91	100.1
	30,001-40,000	-	-	-	9.5	19.0	38.1	33.3	-	-	21	99.9
	40,000+	4.2	-	4.2	12.5	33.3	20.8	25.0	-	-	24	100.0
	D. K.	3.0	1.5	1.5	13.6	18.2	15.2	43.9	1.5	1.5	66	99.9

問 27-e 生活領域の重要性—両親、兄弟、姉妹、親戚 (SCNC#Q27)

e. では、「両親、兄弟、姉妹、親戚」についてはどうですか。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Total	(10)
		重要でない	←————→						重要	その他	わからない(D. K.)		(N. A.)
SURVEY NAME	BJ01S	0.8	0.6	1.7	4.8	8.6	18.0	65.0	0.1	0.2	0.1	1,087	99.9
	BJ01W	0.6	0.5	1.6	4.7	8.3	18.2	65.6	0.1	0.2	0.1	2,640	99.9
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	1.4	0.6	1.4	5.2	10.3	16.8	63.8	-	0.4	0.2	517	100.1
	FEMALE	0.4	0.7	1.9	4.4	7.2	19.1	66.1	0.2	-	-	570	100.0
AGE	-19	-	-	-	2.7	2.7	32.4	62.2	-	-	-	37	100.0
	20-	0.7	0.7	1.3	5.3	5.3	19.7	67.1	-	-	-	152	100.1
	30-	-	0.5	1.8	5.4	9.0	17.2	65.6	-	-	0.5	221	100.0
	40-	0.7	0.7	0.7	6.3	7.8	13.8	69.9	-	-	-	269	99.9
	50-	1.2	1.2	1.8	2.4	12.8	23.2	56.7	-	0.6	-	164	99.9
	60-	1.6	-	3.3	4.4	12.1	17.0	60.4	0.5	0.5	-	182	99.8
	70+	1.6	1.6	1.6	3.2	1.6	16.1	74.2	-	-	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	-	-	-	-	-	36.8	63.2	-	-	-	19	100.0
	M20-	-	-	2.3	5.7	8.0	19.5	64.4	-	-	-	87	99.9
	M30-	-	0.9	1.9	7.5	6.5	14.0	68.2	-	-	0.9	107	99.9
	M40-	0.8	0.8	-	5.0	11.8	12.6	68.9	-	-	-	119	99.9
	M50-	2.9	-	1.4	2.9	18.8	23.2	49.3	-	1.4	-	69	99.9
	M60-	3.6	-	2.4	4.8	13.3	13.3	61.4	-	1.2	-	83	100.0
	M70+	3.0	3.0	-	6.1	3.0	18.2	66.7	-	-	-	33	100.0
	F-19	-	-	-	5.6	5.6	27.8	61.1	-	-	-	18	100.1
	F20-	1.5	1.5	-	4.6	1.5	20.0	70.8	-	-	-	65	99.9
	F30-	-	-	1.8	3.5	11.4	20.2	63.2	-	-	-	114	100.1
	F40-	0.7	0.7	1.3	7.3	4.7	14.7	70.7	-	-	-	150	100.1
	F50-	-	2.1	2.1	2.1	8.4	23.2	62.1	-	-	-	95	100.0
	F60-	-	-	4.0	4.0	11.1	20.2	59.6	1.0	-	-	99	99.9
	F70+	-	-	3.4	-	-	13.8	82.8	-	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	0.8	1.5	2.3	2.3	6.2	12.3	73.1	0.8	0.8	-	130	100.1
	MID	0.8	0.8	2.3	4.9	8.0	17.4	65.5	-	-	0.4	264	100.1
	HIGH	1.0	0.7	1.0	4.3	7.9	16.2	68.5	-	0.3	-	302	99.9
	UNIV	0.6	-	1.4	5.7	10.5	23.2	58.6	-	-	-	353	100.0
	GRAD	-	7.7	-	15.4	30.8	7.7	38.5	-	-	-	13	100.1
	UNKN	-	-	5.0	5.0	-	5.0	85.0	-	-	-	20	100.0
	OTHR	20.0	-	-	-	-	20.0	60.0	-	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	-	-	-	-	25.0	75.0	-	-	-	8	100.0
	SHOP	-	-	-	9.4	3.1	18.8	68.8	-	-	-	32	100.1
	SELF	-	-	1.8	7.1	5.4	17.9	67.9	-	-	-	56	100.1
	MANG	0.9	-	0.9	4.4	12.4	26.5	54.9	-	-	-	113	100.0
	PROF	0.5	-	2.0	6.6	9.1	15.2	66.0	-	0.5	-	197	99.9
	TECH	1.1	-	-	2.1	11.7	17.0	68.1	-	-	-	94	100.0
	WORK	1.4	2.1	0.7	3.5	6.3	14.7	71.3	-	-	-	143	100.0
	HOUS	2.0	-	6.1	6.1	2.0	14.3	67.3	2.0	-	-	49	99.8
	STUD	-	-	-	6.8	4.5	25.0	63.6	-	-	-	44	99.9
OTHR	0.9	1.1	2.3	4.0	10.0	17.9	63.2	-	0.3	0.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	0.9	0.9	1.7	4.2	7.5	16.2	68.2	0.2	0.3	-	575	100.1
	10,001-20,000	1.3	0.6	1.3	4.8	7.7	21.6	62.3	-	-	0.3	310	99.9
	20,001-30,000	-	-	2.2	6.6	11.0	19.8	60.4	-	-	-	91	100.0
	30,001-40,000	-	-	-	4.8	19.0	33.3	42.9	-	-	-	21	100.0
	40,000+	-	-	4.2	4.2	20.8	16.7	54.2	-	-	-	24	100.1
	D. K.	-	-	1.5	7.6	12.1	10.6	68.2	-	-	-	66	100.0

問 27-f 生活領域の重要性-宗教 (SCNC#Q27)

f. では、「宗教」についてはどうですか。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	(10)
重要でない	←—————→				重要	その他	わからない(D. K.)	(N. A.)		

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	68.0	6.1	5.2	6.2	3.1	3.1	3.5	1.4	3.3	0.1	1,087	100.0
	BJ01W	67.4	5.8	6.0	5.8	3.3	2.9	3.9	1.3	3.4	0.2	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	68.3	6.4	6.2	6.2	2.7	3.1	3.5	1.2	2.5	-	517	100.1
	FEMALE	67.7	5.8	4.4	6.1	3.5	3.2	3.5	1.6	4.0	0.2	570	100.0
AGE	-19	48.6	8.1	16.2	10.8	13.5	2.7	-	-	-	-	37	99.9
	20-	58.6	10.5	7.9	6.6	4.6	4.6	3.9	2.0	1.3	-	152	100.0
	30-	71.5	4.1	7.2	5.4	1.4	1.8	3.2	0.5	5.0	-	221	100.1
	40-	68.8	7.1	5.6	5.2	2.6	2.2	3.7	1.9	3.0	-	269	100.1
	50-	66.5	5.5	1.8	7.3	4.3	3.7	5.5	1.8	3.7	-	164	100.1
	60-	72.5	4.9	2.2	6.6	1.6	5.5	2.7	0.5	2.7	0.5	182	99.7
	70+	77.4	1.6	1.6	4.8	3.2	-	1.6	3.2	6.5	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	42.1	5.3	26.3	5.3	15.8	5.3	-	-	-	-	19	100.1
	M20-	58.6	11.5	5.7	6.9	5.7	4.6	3.4	1.1	2.3	-	87	99.8
	M30-	72.9	2.8	6.5	5.6	1.9	2.8	3.7	0.9	2.8	-	107	99.9
	M40-	67.2	6.7	9.2	6.7	1.7	1.7	3.4	-	3.4	-	119	100.0
	M50-	63.8	10.1	2.9	5.8	-	4.3	7.2	2.9	2.9	-	69	99.9
	M60-	78.3	4.8	1.2	7.2	1.2	3.6	2.4	-	1.2	-	83	99.9
	M70+	81.8	-	3.0	3.0	3.0	-	-	6.1	3.0	-	33	99.9
	F-19	55.6	11.1	5.6	16.7	11.1	-	-	-	-	-	18	100.1
	F20-	58.5	9.2	10.8	6.2	3.1	4.6	4.6	3.1	-	-	65	100.1
	F30-	70.2	5.3	7.9	5.3	0.9	0.9	2.6	-	7.0	-	114	100.1
	F40-	70.0	7.3	2.7	4.0	3.3	2.7	4.0	3.3	2.7	-	150	100.0
	F50-	68.4	2.1	1.1	8.4	7.4	3.2	4.2	1.1	4.2	-	95	100.1
	F60-	67.7	5.1	3.0	6.1	2.0	7.1	3.0	1.0	4.0	1.0	99	100.0
	F70+	72.4	3.4	-	6.9	3.4	-	3.4	-	10.3	-	29	99.8
EDUCATION	ELEM	76.9	3.1	3.1	5.4	0.8	4.6	2.3	-	3.8	-	130	100.0
	MID	70.5	5.7	4.2	5.7	3.4	2.7	3.4	1.1	3.0	0.4	264	100.1
	HIGH	66.9	6.3	5.3	6.0	3.3	2.6	4.3	1.7	3.6	-	302	100.0
	UNIV	64.3	7.4	7.4	6.5	3.7	3.1	2.5	2.0	3.1	-	353	100.0
	GRAD	69.2	7.7	-	7.7	7.7	7.7	-	-	-	-	13	100.0
	UNKN	60.0	5.0	-	15.0	-	5.0	15.0	-	-	-	20	100.0
	OTHR	60.0	-	-	-	-	-	20.0	-	20.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	87.5	-	-	-	-	-	-	-	12.5	-	8	100.0
	SHOP	75.0	3.1	9.4	-	6.3	3.1	3.1	-	-	-	32	100.0
	SELF	62.5	8.9	7.1	3.6	3.6	3.6	3.6	1.8	5.4	-	56	100.1
	MANG	64.6	8.8	4.4	8.0	3.5	4.4	3.5	-	2.7	-	113	99.9
	PROF	70.6	5.6	5.1	6.6	4.1	3.0	2.0	1.5	1.5	-	197	100.0
	TECH	59.6	7.4	10.6	5.3	3.2	2.1	1.1	4.3	6.4	-	94	100.0
	WORK	66.4	4.9	6.3	9.1	1.4	2.8	2.8	1.4	4.9	-	143	100.0
	HOUS	67.3	6.1	4.1	6.1	2.0	4.1	4.1	2.0	2.0	2.0	49	99.8
	STUD	43.2	9.1	15.9	15.9	6.8	4.5	4.5	-	-	-	44	99.9
	OTHR	73.5	5.1	2.0	4.3	2.6	2.8	5.1	1.1	3.4	-	351	99.9
INCOME	-10,000	69.9	5.4	4.3	6.8	3.3	2.6	3.7	0.5	3.5	-	575	100.0
	10,001-20,000	67.4	5.5	6.8	6.8	2.3	3.9	2.9	2.6	1.9	-	310	100.1
	20,001-30,000	69.2	9.9	5.5	3.3	2.2	2.2	3.3	1.1	3.3	-	91	100.0
	30,001-40,000	71.4	14.3	4.8	-	9.5	-	-	-	-	-	21	100.0
	40,000+	66.7	4.2	-	8.3	4.2	8.3	8.3	-	-	-	24	100.0
	D. K.	51.5	7.6	7.6	3.0	4.5	4.5	4.5	4.5	10.6	1.5	66	99.8

問 27-g 生活領域の重要性-政治 (SCNC#Q27)

g. では、「政治」についてはどうですか。

		←-----→											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			
		重要でない						重要	その他	わからない(D. K.)			
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S		16.5	6.3	6.7	14.8	13.6	11.2	27.7	1.2	2.0	1,087	100.0
	BJ01W		16.1	6.0	7.1	14.3	14.1	11.5	28.1	1.1	1.7	2,640	100.0
	JCS98		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE		17.0	6.6	7.0	13.7	13.9	11.2	28.0	0.4	2.1	517	99.9
	FEMALE		16.0	6.0	6.5	15.8	13.3	11.2	27.4	1.9	1.9	570	100.0
AGE	-19		13.5	2.7	16.2	10.8	21.6	16.2	16.2	2.7	-	37	99.9
	20-		13.8	9.2	10.5	20.4	16.4	8.6	17.1	2.0	2.0	152	100.0
	30-		24.4	7.2	7.2	18.6	14.5	6.3	18.6	0.5	2.7	221	100.0
	40-		21.6	5.9	4.8	13.0	12.6	11.2	27.5	1.5	1.9	269	100.0
	50-		9.8	7.9	7.9	12.2	13.4	14.6	32.9	-	1.2	164	99.9
	60-		10.4	2.7	4.9	14.8	11.5	12.1	39.0	1.6	2.7	182	99.7
	70+		9.7	4.8	-	4.8	9.7	21.0	46.8	1.6	1.6	62	100.0
AGE/GENDER	M-19		10.5	-	10.5	10.5	31.6	21.1	15.8	-	-	19	100.0
	M20-		16.1	8.0	14.9	16.1	17.2	9.2	14.9	1.1	2.3	87	99.8
	M30-		26.2	5.6	5.6	18.7	14.0	6.5	19.6	-	3.7	107	99.9
	M40-		21.8	6.7	4.2	12.6	16.8	12.6	21.8	-	3.4	119	99.9
	M50-		7.2	10.1	8.7	11.6	10.1	14.5	36.2	-	1.4	69	99.8
	M60-		9.6	4.8	4.8	14.5	8.4	10.8	47.0	-	-	83	99.9
	M70+		15.2	6.1	-	-	6.1	15.2	54.5	3.0	-	33	100.1
	F-19		16.7	5.6	22.2	11.1	11.1	11.1	16.7	5.6	-	18	100.1
	F20-		10.8	10.8	4.6	26.2	15.4	7.7	20.0	3.1	1.5	65	100.1
	F30-		22.8	8.8	8.8	18.4	14.9	6.1	17.5	0.9	1.8	114	100.0
	F40-		21.3	5.3	5.3	13.3	9.3	10.0	32.0	2.7	0.7	150	99.9
	F50-		11.6	6.3	7.4	12.6	15.8	14.7	30.5	-	1.1	95	100.0
	F60-		11.1	1.0	5.1	15.2	14.1	13.1	32.3	3.0	5.1	99	100.0
	F70+		3.4	3.4	-	10.3	13.8	27.6	37.9	-	3.4	29	99.8
EDUCATION	ELEM		12.3	4.6	3.8	9.2	7.7	9.2	46.9	1.5	4.6	130	99.8
	MID		15.5	3.8	6.8	12.5	15.2	11.0	34.1	0.4	0.8	264	100.1
	HIGH		21.5	7.0	8.6	15.6	12.9	10.3	21.2	1.0	2.0	302	100.1
	UNIV		14.4	7.9	6.2	18.4	15.9	12.2	21.5	2.0	1.4	353	99.9
	GRAD		15.4	15.4	15.4	-	15.4	15.4	15.4	-	7.7	13	100.1
	UNKN		15.0	5.0	-	10.0	5.0	25.0	40.0	-	-	20	100.0
	OTHR		20.0	-	-	40.0	-	-	-	-	40.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI		25.0	-	-	25.0	-	-	50.0	-	-	8	100.0
	SHOP		18.8	9.4	12.5	15.6	15.6	6.3	18.8	3.1	-	32	100.1
	SELF		25.0	3.6	8.9	7.1	21.4	12.5	19.6	-	1.8	56	99.9
	MANG		18.6	6.2	5.3	20.4	11.5	8.8	25.7	-	3.5	113	100.0
	PROF		18.3	10.2	7.1	20.8	13.7	9.6	17.3	0.5	2.5	197	100.0
	TECH		14.9	7.4	5.3	19.1	16.0	12.8	16.0	5.3	3.2	94	100.0
	WORK		16.8	6.3	5.6	13.3	12.6	11.2	32.2	-	2.1	143	100.1
	HOUS		8.2	10.2	2.0	16.3	16.3	16.3	24.5	-	6.1	49	99.9
	STUD		18.2	4.5	13.6	6.8	22.7	15.9	15.9	2.3	-	44	99.9
OTHR		14.2	3.7	6.8	10.8	11.4	11.7	39.0	1.4	0.9	351	99.9	
INCOME	-10,000		16.7	5.9	6.8	13.2	12.0	11.7	30.6	1.2	1.9	575	100.0
	10,001-20,000		16.1	5.5	5.8	17.1	13.2	11.0	28.4	1.3	1.6	310	100.0
	20,001-30,000		19.8	12.1	8.8	15.4	12.1	12.1	17.6	-	2.2	91	100.1
	30,001-40,000		14.3	4.8	9.5	19.0	23.8	19.0	9.5	-	-	21	99.9
	40,000+		20.8	12.5	8.3	16.7	29.2	8.3	-	-	4.2	24	100.0
	D. K.		10.6	3.0	6.1	15.2	22.7	6.1	28.8	3.0	4.5	66	100.0

問 28 家庭に満足か (SCNC#Q28/JCS#2.3c)

あなたは自分の家庭に満足していますか、それとも不満がありますか。(一つ選択)

1 満足	2 やや満足	3 どちらともいえない	4 やや不満
5 不満	6 その他(記入)	9 わからない (D. K.)	

		1	2	3	4	5	6	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	52.3	38.7	3.6	3.5	1.6	0.1	0.2	1,087	100.0
	BJ01W	53.6	37.6	3.4	3.6	1.5	0.1	0.1	2,640	99.9
	JCS98	44.0	44.0	-	10.0	1.0	0.0	1.0	1,341	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* JCS98 : 3 選択肢になし

* WVS_C95 : 問'全体的に'って、あなたは現在の生活にどの程度満足していますか、あるいはどの程度不満ですか。「1」は全く不満であることを、また「10」は全く満足していることを示すとします。1 から 10 までの数字で当てはまるものを一つお答え下さい。
1 (3.4) 2 (3.2) 3 (4.2) 4 (4.9) 5 (11.9) 6 (13.4) 7 (14.0) 8 (17.0) 9 (11.1) 10 (16.5)

GENDER	MALE	50.1	42.4	3.3	2.5	1.4	-	0.4	517	100.1
	FEMALE	54.4	35.4	3.9	4.4	1.8	0.2	-	570	100.1
AGE	-19	56.8	37.8	-	5.4	-	-	-	37	100.0
	20-	42.1	47.4	4.6	5.3	-	-	0.7	152	100.1
	30-	48.9	40.7	4.1	4.1	2.3	-	-	221	100.1
	40-	54.6	36.1	4.5	3.3	1.1	-	0.4	269	100.0
	50-	54.9	35.4	3.7	3.7	2.4	-	-	164	100.1
	60-	51.6	41.2	2.2	1.6	2.7	0.5	-	182	99.8
	70+	72.6	24.2	1.6	1.6	-	-	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	47.4	47.4	-	5.3	-	-	-	19	100.1
	M20-	40.2	51.7	3.4	3.4	-	-	1.1	87	99.8
	M30-	46.7	45.8	2.8	2.8	1.9	-	-	107	100.0
	M40-	58.0	32.8	5.0	2.5	0.8	-	0.8	119	99.9
	M50-	47.8	43.5	5.8	1.4	1.4	-	-	69	99.9
	M60-	45.8	48.2	1.2	1.2	3.6	-	-	83	100.0
	M70+	75.8	21.2	-	3.0	-	-	-	33	100.0
	F-19	66.7	27.8	-	5.6	-	-	-	18	100.1
	F20-	44.6	41.5	6.2	7.7	-	-	-	65	100.0
	F30-	50.9	36.0	5.3	5.3	2.6	-	-	114	100.1
	F40-	52.0	38.7	4.0	4.0	1.3	-	-	150	100.0
	F50-	60.0	29.5	2.1	5.3	3.2	-	-	95	100.1
	F60-	56.6	35.4	3.0	2.0	2.0	1.0	-	99	100.0
	F70+	69.0	27.6	3.4	-	-	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	54.6	32.3	7.7	3.1	2.3	-	-	130	100.0
	MID	56.1	34.8	1.9	4.5	2.3	0.4	-	264	100.0
	HIGH	51.7	40.7	3.3	3.3	0.7	-	0.3	302	100.0
	UNIV	49.9	42.5	3.7	2.8	0.8	-	0.3	353	100.0
	GRAD	46.2	53.8	-	-	-	-	-	13	100.0
	UNKN	40.0	35.0	5.0	10.0	10.0	-	-	20	100.0
	OTHR	80.0	-	-	-	20.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	50.0	37.5	-	12.5	-	-	-	8	100.0
	SHOP	37.5	59.4	3.1	-	-	-	-	32	100.0
	SELF	46.4	44.6	3.6	3.6	1.8	-	-	56	100.0
	MANG	45.1	47.8	3.5	1.8	0.9	-	0.9	113	100.0
	PROF	54.8	38.6	3.0	3.0	0.5	-	-	197	99.9
	TECH	50.0	35.1	6.4	6.4	2.1	-	-	94	100.0
	WORK	55.2	35.7	4.9	2.1	2.1	-	-	143	100.0
	HOUS	51.0	30.6	8.2	6.1	4.1	-	-	49	100.0
	STUD	59.1	34.1	-	6.8	-	-	-	44	100.0
	OTHR	54.4	37.0	2.6	3.4	2.0	0.3	0.3	351	100.0
INCOME	-10,000	52.2	36.2	4.0	4.9	2.4	0.2	0.2	575	100.1
	10,001-20,000	52.9	41.0	3.2	2.3	0.6	-	-	310	100.0
	20,001-30,000	50.5	42.9	2.2	3.3	-	-	1.1	91	100.0
	30,001-40,000	33.3	61.9	4.8	-	-	-	-	21	100.0
	40,000+	58.3	33.3	8.3	-	-	-	-	24	99.9
	D. K.	57.6	39.4	1.5	-	1.5	-	-	66	100.0

問 29 生活に満足か (SCNC#Q29/WVS#Q17/JCS#2.3)

あなたの生活についておききします。ひとくちについてあなたは今の生活に満足していますか、それとも不満がありますか。(一つ選択)

1 満足	2 やや満足	3 どちらともいえない	4 やや不満
5 不満	6 その他(記入)	9 わからない(D.K.)	

		1	2	3	4	5	6	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	28.6	44.1	6.5	10.9	9.1	0.7	0.1	1,087	100.0
	BJ01W	30.1	43.4	5.8	11.3	8.5	0.7	0.2	2,640	100.0
	JCS98	21.0	55.0	-	20.0	3.0	0.0	0.0	1,341	99.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
* JCS98 : 3 選択肢になし										
GENDER	MALE	25.5	44.7	7.4	10.4	10.6	1.2	0.2	517	100.0
	FEMALE	31.4	43.5	5.8	11.2	7.7	0.4	-	570	100.0
AGE	-19	24.3	48.6	5.4	16.2	5.4	-	-	37	99.9
	20-	17.1	42.8	8.6	18.4	12.5	0.7	-	152	100.1
	30-	24.9	42.5	7.2	16.3	8.1	0.5	0.5	221	100.0
	40-	25.7	42.8	6.3	9.3	14.5	1.5	-	269	100.1
	50-	27.4	45.1	7.9	11.6	7.3	0.6	-	164	99.9
	60-	39.6	50.0	5.5	1.6	3.3	-	-	182	100.0
	70+	56.5	35.5	-	1.6	4.8	1.6	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	21.1	63.2	5.3	-	10.5	-	-	19	100.1
	M20-	17.2	44.8	10.3	16.1	10.3	1.1	-	87	99.8
	M30-	23.4	36.4	9.3	19.6	9.3	0.9	0.9	107	99.8
	M40-	24.4	40.3	4.2	10.1	19.3	1.7	-	119	100.0
	M50-	18.8	50.7	11.6	8.7	8.7	1.4	-	69	99.9
	M60-	30.1	59.0	6.0	-	4.8	-	-	83	99.9
	M70+	63.6	27.3	-	3.0	3.0	3.0	-	33	99.9
	F-19	27.8	33.3	5.6	33.3	-	-	-	18	100.0
	F20-	16.9	40.0	6.2	21.5	15.4	-	-	65	100.0
	F30-	26.3	48.2	5.3	13.2	7.0	-	-	114	100.0
	F40-	26.7	44.7	8.0	8.7	10.7	1.3	-	150	100.1
	F50-	33.7	41.1	5.3	13.7	6.3	-	-	95	100.1
	F60-	47.5	42.4	5.1	3.0	2.0	-	-	99	100.0
	F70+	48.3	44.8	-	-	6.9	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	38.5	40.0	6.2	5.4	10.0	-	-	130	100.1
	MID	30.7	41.7	4.9	14.0	7.6	1.1	-	264	100.0
	HIGH	25.5	42.1	6.6	13.2	11.3	1.0	0.3	302	100.0
	UNIV	26.3	48.7	7.9	8.2	8.2	0.6	-	353	99.9
	GRAD	7.7	61.5	7.7	15.4	7.7	-	-	13	100.0
	UNKN	35.0	40.0	5.0	15.0	5.0	-	-	20	100.0
	OTHR	40.0	40.0	-	-	20.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	50.0	-	37.5	12.5	-	-	8	100.0
	SHOP	25.0	46.9	12.5	9.4	6.3	-	-	32	100.1
	SELF	28.6	33.9	12.5	12.5	12.5	-	-	56	100.0
	MANG	19.5	57.5	4.4	8.0	8.0	1.8	0.9	113	100.1
	PROF	22.3	47.2	7.1	11.7	10.7	1.0	-	197	100.0
	TECH	25.5	37.2	8.5	17.0	11.7	-	-	94	99.9
	WORK	28.7	41.3	5.6	12.6	11.9	-	-	143	100.1
	HOUS	38.8	38.8	4.1	12.2	6.1	-	-	49	100.0
	STUD	29.5	54.5	4.5	11.4	-	-	-	44	99.9
OTHR	35.3	41.6	6.0	8.0	8.0	1.1	-	351	100.0	
INCOME	-10,000	28.2	41.4	6.1	12.5	11.1	0.7	-	575	100.0
	10,001-20,000	31.3	44.8	6.8	8.4	7.7	1.0	-	310	100.0
	20,001-30,000	28.6	47.3	8.8	7.7	5.5	1.1	1.1	91	100.1
	30,001-40,000	14.3	71.4	4.8	9.5	-	-	-	21	100.0
	40,000+	20.8	58.3	8.3	8.3	4.2	-	-	24	99.9
	D. K.	27.3	45.5	6.1	13.6	7.6	-	-	66	100.1

問30 人間関係を左右するもの (TFS90#Q11/SFS97#Q32)

今日のわれわれの社会で、他人との関係を最も左右するのはどんなことだと思いますか。(1つ選択)

1 友情	2 公共の利益と個人の利益	3 人情	4 お金
5 地位	6 その他(記入)	9 わからない(D.K.)	

		1	2	3	4	5	6	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	15.4	17.2	5.0	47.3	9.8	2.9	2.6	1,087	100.2
	BJ01W	15.0	16.6	5.1	48.2	9.8	2.8	2.5	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	30.4	6.6	10.2	39.0	11.6	1.9	0.3	1,054	100.0
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	11.4	18.4	4.3	49.9	9.7	3.7	2.7	517	100.1
	FEMALE	18.9	16.1	5.6	44.9	9.8	2.1	2.5	570	99.9
AGE	-19	13.5	40.5	5.4	37.8	2.7	-	-	37	99.9
	20-	11.2	17.8	3.9	57.2	7.2	1.3	1.3	152	99.9
	30-	12.2	18.1	4.1	48.9	12.2	2.7	1.8	221	100.0
	40-	16.0	14.5	5.2	51.3	10.0	1.1	1.9	269	100.0
	50-	17.7	17.1	5.5	43.9	8.5	3.7	3.7	164	100.1
	60-	17.6	17.0	6.6	36.8	12.1	4.9	4.9	182	99.9
	70+	22.6	11.3	3.2	45.2	6.5	8.1	3.2	62	100.1
AGE/GENDER	M-19	15.8	31.6	-	52.6	-	-	-	19	100.0
	M20-	9.2	16.1	4.6	58.6	9.2	1.1	1.1	87	99.9
	M30-	5.6	19.6	3.7	53.3	11.2	3.7	2.8	107	99.9
	M40-	13.4	15.1	5.0	53.8	9.2	1.7	1.7	119	99.9
	M50-	11.6	23.2	5.8	37.7	11.6	5.8	4.3	69	100.0
	M60-	12.0	19.3	4.8	43.4	9.6	6.0	4.8	83	99.9
	M70+	24.2	12.1	-	42.4	9.1	9.1	3.0	33	99.9
	F-19	11.1	50.0	11.1	22.2	5.6	-	-	18	100.0
	F20-	13.8	20.0	3.1	55.4	4.6	1.5	1.5	65	99.9
	F30-	18.4	16.7	4.4	44.7	13.2	1.8	0.9	114	100.1
	F40-	18.0	14.0	5.3	49.3	10.7	0.7	2.0	150	100.0
	F50-	22.1	12.6	5.3	48.4	6.3	2.1	3.2	95	100.0
	F60-	22.2	15.2	8.1	31.3	14.1	4.0	5.1	99	100.0
	F70+	20.7	10.3	6.9	48.3	3.4	6.9	3.4	29	99.9
EDUCATION	ELEM	25.4	9.2	5.4	35.4	16.2	3.8	4.6	130	100.0
	MID	18.6	15.9	3.8	46.6	10.2	1.5	3.4	264	100.0
	HIGH	13.9	15.2	5.3	54.3	8.3	2.0	1.0	302	100.0
	UNIV	10.2	22.4	5.1	47.6	9.3	3.1	2.3	353	100.0
	GRAD	23.1	30.8	-	15.4	-	30.8	-	13	100.1
	UNKN	15.0	20.0	10.0	45.0	-	5.0	5.0	20	100.0
	OTHR	20.0	-	20.0	40.0	-	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	25.0	-	37.5	25.0	-	-	8	100.0
	SHOP	18.8	18.8	12.5	34.4	6.3	6.3	3.1	32	100.2
	SELF	8.9	23.2	-	53.6	10.7	-	3.6	56	100.0
	MANG	10.6	14.2	2.7	56.6	9.7	4.4	1.8	113	100.0
	PROF	11.7	20.8	3.6	49.2	9.1	4.1	1.5	197	100.0
	TECH	7.4	19.1	7.4	45.7	14.9	2.1	3.2	94	99.8
	WORK	23.8	16.1	7.0	42.7	9.1	0.7	0.7	143	100.1
	HOUS	24.5	16.3	4.1	32.7	16.3	-	6.1	49	100.0
	STUD	4.5	31.8	6.8	52.3	4.5	-	-	44	99.9
OTHR	18.5	13.1	5.1	47.3	8.5	3.7	3.7	351	99.9	
INCOME	-10,000	18.1	13.6	4.9	47.7	10.4	2.6	2.8	575	100.1
	10,001-20,000	11.6	21.3	5.2	50.6	7.4	1.6	2.3	310	100.0
	20,001-30,000	14.3	22.0	4.4	44.0	9.9	3.3	2.2	91	100.1
	30,001-40,000	4.8	28.6	4.8	42.9	14.3	4.8	-	21	100.2
	40,000+	12.5	12.5	-	37.5	16.7	20.8	-	24	100.0
	D. K.	15.2	21.2	7.6	37.9	10.6	3.0	4.5	66	100.0

問 31 「メンツ」は重要か (TFS#Q14/SFS97#Q33)

今日の我々の社会では「メンツ（面子）」を立てることが重要だとあなたは思いますか。(一つ選択)

1 非常に重要である	2 比較的重要である	3 多少は重要である
4 あまり重要ではない	5 まったく重要ではない	9 わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	16.0	37.4	25.1	16.6	3.4	1.6	1,087	100.1
	BJ01W	16.6	37.2	25.4	16.6	3.0	1.3	2,640	100.1
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	33.2	34.7	23.4	6.2	2.3	0.2	1,054	100.0
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	15.9	38.7	24.2	16.6	3.3	1.4	517	100.1
	FEMALE	16.1	36.1	26.0	16.5	3.5	1.8	570	100.0
AGE	-19	13.5	43.2	35.1	8.1	-	-	37	99.9
	20-	15.8	39.5	26.3	13.2	4.6	0.7	152	100.1
	30-	14.5	30.3	31.7	19.0	2.7	1.8	221	100.0
	40-	15.6	42.8	19.7	16.4	4.8	0.7	269	100.0
	50-	14.0	39.6	22.6	19.5	3.0	1.2	164	99.9
	60-	17.6	35.7	25.8	15.4	2.2	3.3	182	100.0
	70+	25.8	29.0	21.0	17.7	3.2	3.2	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	15.8	31.6	36.8	15.8	-	-	19	100.0
	M20-	16.1	37.9	27.6	13.8	4.6	-	87	100.0
	M30-	11.2	32.7	29.9	20.6	3.7	1.9	107	100.0
	M40-	16.8	47.1	17.6	15.1	3.4	-	119	100.0
	M50-	17.4	44.9	21.7	13.0	1.4	1.4	69	99.8
	M60-	19.3	34.9	24.1	15.7	2.4	3.6	83	100.0
	M70+	15.2	30.3	18.2	27.3	6.1	3.0	33	100.1
	F-19	11.1	55.6	33.3	-	-	-	18	100.0
	F20-	15.4	41.5	24.6	12.3	4.6	1.5	65	99.9
	F30-	17.5	28.1	33.3	17.5	1.8	1.8	114	100.0
	F40-	14.7	39.3	21.3	17.3	6.0	1.3	150	99.9
	F50-	11.6	35.8	23.2	24.2	4.2	1.1	95	100.1
	F60-	16.2	36.4	27.3	15.2	2.0	3.0	99	100.1
	F70+	37.9	27.6	24.1	6.9	-	3.4	29	99.9
EDUCATION	ELEM	31.5	32.3	17.7	14.6	2.3	1.5	130	99.9
	MID	15.9	38.3	21.2	20.1	2.7	1.9	264	100.1
	HIGH	14.9	37.4	26.2	17.2	4.0	0.3	302	100.0
	UNIV	9.9	39.7	29.2	15.0	4.2	2.0	353	100.0
	GRAD	7.7	15.4	61.5	15.4	-	-	13	100.0
	UNKN	35.0	35.0	20.0	-	-	10.0	20	100.0
	OTHR	60.0	20.0	-	20.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	12.5	25.0	37.5	-	-	8	100.0
	SHOP	12.5	46.9	18.8	18.8	3.1	-	32	100.1
	SELF	23.2	26.8	26.8	14.3	8.9	-	56	100.0
	MANG	11.5	46.0	30.1	8.8	2.7	0.9	113	100.0
	PROF	8.1	39.6	33.0	13.7	4.1	1.5	197	100.0
	TECH	12.8	42.6	24.5	11.7	3.2	5.3	94	100.1
	WORK	17.5	36.4	21.0	21.7	2.1	1.4	143	100.1
	HOUS	26.5	28.6	14.3	20.4	8.2	2.0	49	100.0
	STUD	20.5	38.6	25.0	13.6	2.3	-	44	100.0
OTHR	19.1	34.8	22.8	19.4	2.6	1.4	351	100.1	
INCOME	-10,000	18.6	37.2	21.6	17.0	3.3	2.3	575	100.0
	10,001-20,000	10.3	41.6	27.7	17.1	2.6	0.6	310	99.9
	20,001-30,000	11.0	33.0	36.3	13.2	6.6	-	91	100.1
	30,001-40,000	9.5	42.9	28.6	14.3	-	4.8	21	100.1
	40,000+	16.7	20.8	45.8	12.5	4.2	-	24	100.0
	D. K.	28.8	28.8	19.7	16.7	4.5	1.5	66	100.0

問 32 人間らしさはへるか (SCNC#Q32/JCS#7.1)

こういう意見があります。

「世の中は、だんだん科学や技術が発展して、便利になって来るが、それにつれて人間らしさがなくなって行く」というのですが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか。(一つ選択)

1 賛成	2 一概にはいえない	3 反対
4 その他 (記入)	9 わからない (D. K.)	

		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	48.0	36.3	13.5	0.4	1.7	1,087	99.9
	BJ01W	49.7	35.2	13.3	0.3	1.6	2,640	100.1
	JCS98	54.0	25.0	17.0	0.0	3.0	1,339	99.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	46.6	37.1	13.3	0.8	2.1	517	99.9
	FEMALE	49.3	35.6	13.7	-	1.4	570	100.0
AGE	-19	21.6	54.1	21.6	2.7	-	37	100.0
	20-	35.5	48.0	13.2	0.7	2.6	152	100.0
	30-	48.4	37.1	12.7	-	1.8	221	100.0
	40-	55.4	30.9	13.0	0.4	0.4	269	100.1
	50-	56.1	35.4	6.1	-	2.4	164	100.0
	60-	46.7	31.3	18.7	0.5	2.7	182	99.9
	70+	43.5	35.5	19.4	-	1.6	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	10.5	57.9	26.3	5.3	-	19	100.0
	M20-	32.2	44.8	18.4	1.1	3.4	87	99.9
	M30-	51.4	36.4	10.3	-	1.9	107	100.0
	M40-	49.6	34.5	14.3	0.8	0.8	119	100.0
	M50-	56.5	36.2	5.8	-	1.4	69	99.9
	M60-	48.2	31.3	15.7	1.2	3.6	83	100.0
	M70+	54.5	33.3	9.1	-	3.0	33	99.9
	F-19	33.3	50.0	16.7	-	-	18	100.0
	F20-	40.0	52.3	6.2	-	1.5	65	100.0
	F30-	45.6	37.7	14.9	-	1.8	114	100.0
	F40-	60.0	28.0	12.0	-	-	150	100.0
	F50-	55.8	34.7	6.3	-	3.2	95	100.0
	F60-	45.5	31.3	21.2	-	2.0	99	100.0
	F70+	31.0	37.9	31.0	-	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	46.2	29.2	18.5	-	6.2	130	100.1
	MID	54.2	29.9	14.4	0.4	1.1	264	100.0
	HIGH	53.6	33.8	11.9	-	0.7	302	100.0
	UNIV	40.5	44.8	12.7	0.8	1.1	353	99.9
	GRAD	23.1	69.2	7.7	-	-	13	100.0
	UNKN	40.0	40.0	15.0	-	5.0	20	100.0
	OTHR	60.0	20.0	-	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	37.5	50.0	-	-	12.5	8	100.0
	SHOP	46.9	34.4	18.8	-	-	32	100.1
	SELF	50.0	41.1	5.4	-	3.6	56	100.1
	MANG	46.0	36.3	14.2	0.9	2.7	113	100.1
	PROF	41.6	45.7	11.7	-	1.0	197	100.0
	TECH	46.8	42.6	9.6	-	1.1	94	100.1
	WORK	58.0	28.7	11.2	0.7	1.4	143	100.0
	HOUS	42.9	34.7	16.3	-	6.1	49	100.0
	STUD	22.7	52.3	25.0	-	-	44	100.0
	OTHR	52.4	29.9	15.7	0.6	1.4	351	100.0
INCOME	-10,000	50.4	32.7	14.6	0.2	2.1	575	100.0
	10,001-20,000	47.1	40.0	11.6	0.3	1.0	310	100.0
	20,001-30,000	45.1	42.9	8.8	2.2	1.1	91	100.1
	30,001-40,000	28.6	42.9	23.8	-	4.8	21	100.1
	40,000+	50.0	33.3	16.7	-	-	24	100.0
	D. K.	40.9	40.9	15.2	-	3.0	66	100.0

問 33 子供に「金は大切」と教えるか (SCNC#Q33/JCS#4.5)

小学校に行っているくらいの子供をそだてるのに、つぎのような意見があります。

「小さいときから、お金は人にとって、最も大切なものの一つだと教えるのがよい」というのです。あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか。(一つ選択)

1 賛成	2 反対	3 一概にはいえない
4 その他(記入)	9 わからない(D.K.)	(10 N.A.)

		1	2	3	4	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	8.6	69.2	22.0	0.1	0.1	0.1	1,087	100.1
	BJ01W	8.4	69.9	21.3	0.2	0.1	0.0	2,640	99.9
	JCS98	31.0	51.0	17.0	0.0	1.0	-	1,339	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	7.7	69.2	22.8	-	0.2	-	517	99.9
	FEMALE	9.3	69.1	21.2	0.2	-	0.2	570	100.0
AGE	-19	5.4	78.4	16.2	-	-	-	37	100.0
	20-	8.6	65.8	25.7	-	-	-	152	100.1
	30-	10.0	63.8	26.2	-	-	-	221	100.0
	40-	11.2	66.2	22.3	-	-	0.4	269	100.1
	50-	9.8	65.9	24.4	-	-	-	164	100.1
	60-	3.8	78.6	16.5	0.5	0.5	-	182	99.9
	70+	4.8	85.5	9.7	-	-	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	10.5	73.7	15.8	-	-	-	19	100.0
	M20-	9.2	67.8	23.0	-	-	-	87	100.0
	M30-	6.5	66.4	27.1	-	-	-	107	100.0
	M40-	10.1	66.4	23.5	-	-	-	119	100.0
	M50-	11.6	59.4	29.0	-	-	-	69	100.0
	M60-	1.2	80.7	16.9	-	1.2	-	83	100.0
	M70+	6.1	81.8	12.1	-	-	-	33	100.0
	F-19	-	83.3	16.7	-	-	-	18	100.0
	F20-	7.7	63.1	29.2	-	-	-	65	100.0
	F30-	13.2	61.4	25.4	-	-	-	114	100.0
	F40-	12.0	66.0	21.3	-	-	0.7	150	100.0
	F50-	8.4	70.5	21.1	-	-	-	95	100.0
	F60-	6.1	76.8	16.2	1.0	-	-	99	100.1
	F70+	3.4	89.7	6.9	-	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	10.0	74.6	14.6	0.8	-	-	130	100.0
	MID	10.2	72.0	17.8	-	-	-	264	100.0
	HIGH	9.3	65.2	25.2	-	0.3	-	302	100.0
	UNIV	6.5	67.7	25.5	-	-	0.3	353	100.0
	GRAD	7.7	76.9	15.4	-	-	-	13	100.0
	UNKN	-	80.0	20.0	-	-	-	20	100.0
	OTHR	20.0	60.0	20.0	-	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	50.0	25.0	-	-	-	8	100.0
	SHOP	12.5	65.6	21.9	-	-	-	32	100.0
	SELF	10.7	69.6	19.6	-	-	-	56	99.9
	MANG	8.0	61.1	31.0	-	-	-	113	100.1
	PROF	5.6	69.0	25.4	-	-	-	197	100.0
	TECH	3.2	58.5	38.3	-	-	-	94	100.0
	WORK	14.7	65.0	19.6	0.7	-	-	143	100.0
	HOUS	6.1	81.6	10.2	-	-	2.0	49	99.9
	STUD	9.1	75.0	15.9	-	-	-	44	100.0
OTHR	8.5	74.6	16.5	-	0.3	-	351	99.9	
INCOME	-10,000	9.7	70.6	19.1	0.2	0.2	0.2	575	100.0
	10,001-20,000	7.1	70.6	22.3	-	-	-	310	100.0
	20,001-30,000	5.5	64.8	29.7	-	-	-	91	100.0
	30,001-40,000	4.8	52.4	42.9	-	-	-	21	100.1
	40,000+	4.2	54.2	41.7	-	-	-	24	100.1
	D. K.	12.1	66.7	21.2	-	-	-	66	100.0

問 34 政治家にまかせるか (SCNC#Q34/JCS#8.1b)

こういう意見があります。

「国をよくするためには、すぐれた政治家がでてきたら、国民がたがいに議論をたたかわせるよりはその人達にまかせる方がよい」というのですが、あなたはこれに賛成ですか、それとも反対ですか。(一つ選択)

1 賛成 (まかせる)	2 反対 (まかせっきりはいけない)	3 一概にはいえない
4 その他 (記入)	9 わからない (D. K.)	

		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	28.2	41.0	26.5	0.5	3.9	1,087	100.1
	BJ01W	29.0	40.9	25.8	0.5	3.8	2,640	100.0
	JCS98	26.0	67.0	-	1.0	6.0	1,339	100.0
	SFS97	13.0	86.9	-	-	0.1	1,054	100.0
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	27.9	42.7	26.1	0.4	2.9	517	100.0
	FEMALE	28.4	39.5	26.8	0.5	4.7	570	99.9
AGE	-19	10.8	64.9	24.3	-	-	37	100.0
	20-	20.4	48.0	28.3	-	3.3	152	100.0
	30-	30.3	32.1	32.1	0.5	5.0	221	100.0
	40-	35.7	37.5	23.8	-	3.0	269	100.0
	50-	30.5	42.7	23.8	-	3.0	164	100.0
	60-	22.0	44.5	26.4	1.6	5.5	182	100.0
	70+	29.0	41.9	22.6	1.6	4.8	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	15.8	68.4	15.8	-	-	19	100.0
	M20-	19.5	49.4	27.6	-	3.4	87	99.9
	M30-	33.6	37.4	25.2	-	3.7	107	99.9
	M40-	33.6	37.8	25.2	-	3.4	119	100.0
	M50-	29.0	42.0	26.1	-	2.9	69	100.0
	M60-	22.9	39.8	32.5	2.4	2.4	83	100.0
	M70+	27.3	54.5	18.2	-	-	33	100.0
	F-19	5.6	61.1	33.3	-	-	18	100.0
	F20-	21.5	46.2	29.2	-	3.1	65	100.0
	F30-	27.2	27.2	38.6	0.9	6.1	114	100.0
	F40-	37.3	37.3	22.7	-	2.7	150	100.0
	F50-	31.6	43.2	22.1	-	3.2	95	100.1
	F60-	21.2	48.5	21.2	1.0	8.1	99	100.0
	F70+	31.0	27.6	27.6	3.4	10.3	29	99.9
EDUCATION	ELEM	36.9	40.8	15.4	-	6.9	130	100.0
	MID	32.6	39.0	25.0	0.8	2.7	264	100.1
	HIGH	29.1	39.1	25.5	1.0	5.3	302	100.0
	UNIV	20.1	45.0	33.1	-	1.7	353	99.9
	GRAD	30.8	38.5	30.8	-	-	13	100.1
	UNKN	40.0	35.0	15.0	-	10.0	20	100.0
OTHR	20.0	20.0	20.0	-	40.0	5	100.0	
OCCUPATION	AGRI	25.0	37.5	37.5	-	-	8	100.0
	SHOP	28.1	34.4	31.3	-	6.3	32	100.1
	SELF	28.6	37.5	32.1	-	1.8	56	100.0
	MANG	22.1	48.7	25.7	-	3.5	113	100.0
	PROF	25.9	41.1	28.9	0.5	3.6	197	100.0
	TECH	25.5	31.9	41.5	-	1.1	94	100.0
	WORK	40.6	35.7	18.2	0.7	4.9	143	100.1
	HOUS	34.7	34.7	16.3	-	14.3	49	100.0
	STUD	18.2	52.3	29.5	-	-	44	100.0
OTHR	27.4	43.9	24.2	0.9	3.7	351	100.1	
INCOME	-10,000	31.0	39.1	24.9	0.7	4.3	575	100.0
	10,001-20,000	25.8	43.2	27.1	0.3	3.5	310	99.9
	20,001-30,000	20.9	45.1	33.0	-	1.1	91	100.1
	30,001-40,000	14.3	47.6	38.1	-	-	21	100.0
	40,000+	41.7	33.3	25.0	-	-	24	100.0
	D. K.	24.2	42.4	25.8	-	7.6	66	100.0

問 35 家庭でもめごとの解決 (SPS95#Q12)

[カード 35] 家庭でもめ事が起こった時、あなたはどのように解決しますか。(一つ選択)

1 家族内で相談する	2 年長者か一族の中の実力者に調停してもらう
3 町内会か近所の人に仲介してもらう	4 職場の上司に仲介してもらう
5 司法解決をめざす	6 その他(記入)

		1	2	3	4	5	6	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	89.1	5.5	1.3	0.5	1.1	2.6	1,087	100.1
	BJ01W	89.2	5.6	0.9	0.5	1.3	2.5	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	80.2	8.0	5.4	3.2	1.9	1.3	1,000	100.0
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
* SPS95 : 6=その他(0.8), その他/無回答(0.5)の合計									
GENDER	MALE	89.4	6.4	1.2	0.6	0.6	1.9	517	100.1
	FEMALE	88.8	4.7	1.4	0.4	1.6	3.2	570	100.1
AGE	-19	91.9	2.7	5.4	-	-	-	37	100.0
	20-	80.3	15.1	1.3	-	1.3	2.0	152	100.0
	30-	92.3	4.1	0.5	0.5	1.4	1.4	221	100.2
	40-	87.7	6.3	1.9	0.4	1.1	2.6	269	100.0
	50-	92.1	3.0	0.6	0.6	1.8	1.8	164	99.9
	60-	89.0	2.7	1.1	0.5	0.5	6.0	182	99.8
	70+	95.2	-	1.6	1.6	-	1.6	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	94.7	5.3	-	-	-	-	19	100.0
	M20-	75.9	18.4	1.1	-	1.1	3.4	87	99.9
	M30-	95.3	2.8	-	0.9	-	0.9	107	99.9
	M40-	85.7	7.6	2.5	-	1.7	2.5	119	100.0
	M50-	95.7	1.4	1.4	-	-	1.4	69	99.9
	M60-	92.8	3.6	-	1.2	-	2.4	83	100.0
	M70+	93.9	-	3.0	3.0	-	-	33	99.9
	F-19	88.9	-	11.1	-	-	-	18	100.0
	F20-	86.2	10.8	1.5	-	1.5	-	65	100.0
	F30-	89.5	5.3	0.9	-	2.6	1.8	114	100.1
	F40-	89.3	5.3	1.3	0.7	0.7	2.7	150	100.0
	F50-	89.5	4.2	-	1.1	3.2	2.1	95	100.1
	F60-	85.9	2.0	2.0	-	1.0	9.1	99	100.0
	F70+	96.6	-	-	-	-	3.4	29	100.0
EDUCATION	ELEM	89.2	4.6	1.5	1.5	-	3.1	130	99.9
	MID	87.1	7.2	2.7	0.4	0.4	2.3	264	100.1
	HIGH	89.4	5.3	1.3	0.3	1.7	2.0	302	100.0
	UNIV	90.9	5.1	0.3	0.3	1.4	2.0	353	100.0
	GRAD	100.0	-	-	-	-	-	13	100.0
	UNKN	80.0	5.0	-	-	5.0	10.0	20	100.0
	OTHR	40.0	-	-	-	-	60.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	100.0	-	-	-	-	-	8	100.0
	SHOP	87.5	6.3	3.1	-	3.1	-	32	100.0
	SELF	89.3	5.4	1.8	-	3.6	-	56	100.1
	MANG	86.7	5.3	3.5	0.9	2.7	0.9	113	100.0
	PROF	89.3	6.6	-	0.5	0.5	3.0	197	99.9
	TECH	97.9	-	-	-	-	2.1	94	100.0
	WORK	86.7	7.7	2.1	-	0.7	2.8	143	100.0
	HOUS	77.6	8.2	2.0	-	4.1	8.2	49	100.1
	STUD	88.6	11.4	-	-	-	-	44	100.0
	OTHR	89.7	4.6	1.1	0.9	0.6	3.1	351	100.0
INCOME	-10,000	88.3	6.1	1.2	0.5	1.2	2.6	575	99.9
	10,001-20,000	89.4	5.8	1.0	0.3	1.3	2.3	310	100.1
	20,001-30,000	93.4	3.3	1.1	-	1.1	1.1	91	100.0
	30,001-40,000	90.5	-	4.8	4.8	-	-	21	100.1
	40,000+	95.8	4.2	-	-	-	-	24	100.0
	D. K.	84.8	4.5	3.0	-	-	7.6	66	99.9

問 36 心の豊かさはへらないか (SCNC#Q36/JCS#7.2)

こういう意見があります。

「どんなに世の中が機械化（自動化）しても、人の心の豊かさ（人間らしさ）はへりはしない」というのですが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか。（一つ選択）

1 反対	2 一概にはいえない	3 賛成
4 その他（記入）	9 わからない (D. K.)	

		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	21.1	33.3	43.2	0.6	1.8	1,087	100.0
	BJ01W	20.8	33.3	43.8	0.5	1.6	2,640	100.0
	JCS98	30.0	22.0	44.0	0.0	3.0	1,339	99.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	20.5	33.5	42.7	1.0	2.3	517	100.0
	FEMALE	21.6	33.2	43.7	0.2	1.4	570	100.1
AGE	-19	16.2	37.8	45.9	-	-	37	99.9
	20-	21.1	40.1	37.5	0.7	0.7	152	100.1
	30-	19.5	37.1	40.3	-	3.2	221	100.1
	40-	23.0	32.3	43.1	0.4	1.1	269	99.9
	50-	23.8	30.5	42.7	0.6	2.4	164	100.0
	60-	18.7	29.7	47.3	1.6	2.7	182	100.0
	70+	21.0	22.6	56.5	-	-	62	100.1
AGE/GENDER	M-19	5.3	31.6	63.2	-	-	19	100.1
	M20-	25.3	37.9	35.6	1.1	-	87	99.9
	M30-	19.6	43.0	31.8	-	5.6	107	100.0
	M40-	21.0	31.1	45.4	0.8	1.7	119	100.0
	M50-	21.7	34.8	40.6	-	2.9	69	100.0
	M60-	18.1	25.3	50.6	3.6	2.4	83	100.0
	M70+	21.2	18.2	60.6	-	-	33	100.0
	F-19	27.8	44.4	27.8	-	-	18	100.0
	F20-	15.4	43.1	40.0	-	1.5	65	100.0
	F30-	19.3	31.6	48.2	-	0.9	114	100.0
	F40-	24.7	33.3	41.3	-	0.7	150	100.0
	F50-	25.3	27.4	44.2	1.1	2.1	95	100.1
	F60-	19.2	33.3	44.4	-	3.0	99	99.9
	F70+	20.7	27.6	51.7	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	20.0	27.7	49.2	-	3.1	130	100.0
	MID	21.6	28.0	46.6	0.8	3.0	264	100.0
	HIGH	23.2	32.8	42.4	0.3	1.3	302	100.0
	UNIV	19.0	40.2	39.1	0.8	0.8	353	99.9
	GRAD	15.4	38.5	46.2	-	-	13	100.1
	UNKN	25.0	30.0	45.0	-	-	20	100.0
	OTHR	40.0	-	40.0	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	25.0	62.5	-	-	8	100.0
	SHOP	15.6	46.9	34.4	-	3.1	32	100.0
	SELF	16.1	41.1	41.1	-	1.8	56	100.1
	MANG	22.1	34.5	40.7	0.9	1.8	113	100.0
	PROF	20.8	38.1	39.6	0.5	1.0	197	100.0
	TECH	22.3	38.3	36.2	-	3.2	94	100.0
	WORK	24.5	28.0	45.5	-	2.1	143	100.1
	HOUS	14.3	38.8	40.8	-	6.1	49	100.0
	STUD	13.6	40.9	45.5	-	-	44	100.0
OTHR	22.5	27.1	47.9	1.1	1.4	351	100.0	
INCOME	-10,000	19.7	30.6	47.1	0.3	2.3	575	100.0
	-20,000	21.6	35.5	41.0	0.6	1.3	310	100.0
	-30,000	28.6	28.6	38.5	2.2	2.2	91	100.1
	-40,000	14.3	52.4	33.3	-	-	21	100.0
	40,000+	16.7	58.3	25.0	-	-	24	100.0
	D. K.	24.2	37.9	36.4	-	1.5	66	100.0

問 37 家庭はくつろぐ場所 (SCNC#Q37)

つぎのような考え方があります。

「家庭は、こちよく、くつろげる、ただ1つの場所である」というのですが、あなたはそう思いますか、そうは思いませんか。(一つ選択)

1	1	2	3	9
1	2	3	9	9
1	2	3	9	9
1	2	3	9	9

		1	2	3	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	76.4	19.0	2.9	1.7	1,087	100.0
	BJ01W	77.2	18.7	2.4	1.7	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	71.6	21.9	4.1	2.5	517	100.1
	FEMALE	80.7	16.3	1.9	1.1	570	100.0
AGE	-19	75.7	18.9	2.7	2.7	37	100.0
	20-	71.1	25.7	2.6	0.7	152	100.1
	30-	73.3	19.5	3.6	3.6	221	100.0
	40-	78.1	18.6	1.5	1.9	269	100.1
	50-	78.0	18.9	3.0	-	164	99.9
	60-	79.7	14.8	4.4	1.1	182	100.0
	70+	79.0	14.5	3.2	3.2	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	73.7	15.8	5.3	5.3	19	100.1
	M20-	69.0	26.4	3.4	1.1	87	99.9
	M30-	69.2	22.4	2.8	5.6	107	100.0
	M40-	69.7	26.1	1.7	2.5	119	100.0
	M50-	75.4	18.8	5.8	-	69	100.0
	M60-	74.7	16.9	7.2	1.2	83	100.0
	M70+	75.8	15.2	6.1	3.0	33	100.1
	F-19	77.8	22.2	-	-	18	100.0
	F20-	73.8	24.6	1.5	-	65	99.9
	F30-	77.2	16.7	4.4	1.8	114	100.1
	F40-	84.7	12.7	1.3	1.3	150	100.0
	F50-	80.0	18.9	1.1	-	95	100.0
	F60-	83.8	13.1	2.0	1.0	99	99.9
	F70+	82.8	13.8	-	3.4	29	100.0
EDUCATION	ELEM	82.3	11.5	4.6	1.5	130	99.9
	MID	78.4	18.2	2.3	1.1	264	100.0
	HIGH	80.5	16.2	1.7	1.7	302	100.1
	UNIV	70.0	24.6	3.4	2.0	353	100.0
	GRAD	53.8	15.4	23.1	7.7	13	100.0
	UNKN	80.0	20.0	-	-	20	100.0
	OTHR	60.0	20.0	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	75.0	-	25.0	-	8	100.0
	SHOP	68.8	18.8	6.3	6.3	32	100.2
	SELF	75.0	23.2	-	1.8	56	100.0
	MANG	67.3	25.7	4.4	2.7	113	100.1
	PROF	74.1	20.8	3.6	1.5	197	100.0
	TECH	77.7	18.1	2.1	2.1	94	100.0
	WORK	78.3	18.2	0.7	2.8	143	100.0
	HOUS	83.7	14.3	2.0	-	49	100.0
	STUD	75.0	20.5	2.3	2.3	44	100.1
OTHR	79.5	16.5	3.1	0.9	351	100.0	
INCOME	-10,000	78.3	18.4	1.7	1.6	575	100.0
	-20,000	77.1	17.7	3.9	1.3	310	100.0
	-30,000	68.1	23.1	5.5	3.3	91	100.0
	-40,000	52.4	33.3	9.5	4.8	21	100.0
	40,000+	58.3	29.2	8.3	4.2	24	100.0
	D. K.	81.8	15.2	1.5	1.5	66	100.0

問 38 離婚すべきではないか (SCNC#Q38)

離婚問題について、つぎの3つの意見の中で、どれが一番あなたの意見に近いですか。(一つ選択)

1 離婚はすべきではない	2 ひどい場合には、離婚してもよい
3 二人の合意さえあれば、いつ離婚してもよい	4 その他(記入)
9 わからない (D. K.)	

		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	19.0	46.8	30.6	1.1	2.5	1,087	100.0
	BJ01W	20.6	45.8	30.0	1.1	2.5	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
* SFS97: 問「夫と妻がうまくやって行くのが非常に難しくなり、彼らの間にも子どもがいるとしたら、離婚すべきだと思いますか。それとも離婚してはいけないと思いますか。」 1 離婚すべきである (22.5) 2 離婚してはいけない (16.5) 3 まず調停すべきだ (51.8) 4 子供が成人していればよい (6.8) 5 その他(記入) (1.2) 6 その他無回答 (1.1)								
* SPS95: 問「子どものいる夫婦の離婚について、どう思いますか。」 1 離婚すべき (23.5) 2 離婚すべきでない (16.5) 3 まず調停すべきだ (53.2) 4 子どもの年齢にもよる (5.1) 5 その他 (1.5) 6 その他無回答 (0.2)								
GENDER	MALE	18.8	42.9	33.8	1.4	3.1	517	100.0
	FEMALE	19.1	50.4	27.7	0.9	1.9	570	100.0
AGE	-19	5.4	35.1	56.8	-	2.7	37	100.0
	20-	8.6	45.4	42.8	-	3.3	152	100.1
	30-	14.9	52.0	30.3	0.5	2.3	221	100.0
	40-	20.1	44.6	32.3	1.1	1.9	269	100.0
	50-	23.2	44.5	26.2	2.4	3.7	164	100.0
	60-	25.3	49.5	21.4	1.6	2.2	182	100.0
	70+	32.3	46.8	17.7	1.6	1.6	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	-	26.3	73.7	-	-	19	100.0
	M20-	6.9	39.1	49.4	-	4.6	87	100.0
	M30-	17.8	44.9	34.6	-	2.8	107	100.1
	M40-	19.3	42.9	33.6	1.7	2.5	119	100.0
	M50-	24.6	37.7	27.5	5.8	4.3	69	99.9
	M60-	25.3	51.8	20.5	-	2.4	83	100.0
	M70+	33.3	45.5	15.2	3.0	3.0	33	100.0
	F-19	11.1	44.4	38.9	-	5.6	18	100.0
	F20-	10.8	53.8	33.8	-	1.5	65	99.9
	F30-	12.3	58.8	26.3	0.9	1.8	114	100.1
	F40-	20.7	46.0	31.3	0.7	1.3	150	100.0
	F50-	22.1	49.5	25.3	-	3.2	95	100.1
	F60-	25.3	47.5	22.2	3.0	2.0	99	100.0
	F70+	31.0	48.3	20.7	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	30.8	43.8	20.0	2.3	3.1	130	100.0
	MID	22.3	46.2	26.5	2.3	2.7	264	100.0
	HIGH	20.2	47.4	29.5	-	3.0	302	100.1
	UNIV	10.2	48.4	38.8	0.8	1.7	353	99.9
	GRAD	-	53.8	46.2	-	-	13	100.0
	UNKN	35.0	45.0	20.0	-	-	20	100.0
	OTHR	60.0	-	20.0	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	37.5	25.0	-	12.5	8	100.0
	SHOP	15.6	53.1	28.1	-	3.1	32	99.9
	SELF	8.9	46.4	41.1	-	3.6	56	100.0
	MANG	17.7	47.8	33.6	-	0.9	113	100.0
	PROF	10.2	48.2	38.1	2.0	1.5	197	100.0
	TECH	14.9	46.8	34.0	2.1	2.1	94	99.9
	WORK	23.1	44.8	25.9	2.1	4.2	143	100.1
	HOUS	34.7	53.1	10.2	-	2.0	49	100.0
	STUD	6.8	40.9	50.0	-	2.3	44	100.0
OTHR	24.8	46.2	25.6	0.9	2.6	351	100.1	
INCOME	-10,000	24.3	45.0	26.4	1.4	2.8	575	99.9
	-20,000	14.5	46.1	36.8	1.0	1.6	310	100.0
	-30,000	6.6	58.2	34.1	-	1.1	91	100.0
	-40,000	4.8	57.1	38.1	-	-	21	100.0
	40,000+	16.7	45.8	37.5	-	-	24	100.0
	D. K.	15.2	47.0	28.8	1.5	7.6	66	100.1

問 39 家事や子供の世話 (SCNC#Q39)

家事や子供の世話について、どうお考えですか。(一つ選択)

1	すべてが女性の仕事である	2	いくつかは女性の仕事である	9	わからない (D. K.)
3	すべての仕事は、男性、女性の区別なくやるべきだ	4	その他 (記入)		

		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	3.6	15.8	79.3	0.9	0.4	1,087	100.0
	BJ01W	3.3	14.9	80.5	0.9	0.3	2,640	99.9
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	2.9	17.0	77.9	1.4	0.8	517	100.0
	FEMALE	4.2	14.7	80.5	0.5	-	570	99.9
AGE	-19	-	21.6	78.4	-	-	37	100.0
	20-	2.0	21.1	73.7	1.3	2.0	152	100.1
	30-	3.6	17.2	77.8	1.4	-	221	100.0
	40-	2.6	14.9	81.4	0.7	0.4	269	100.0
	50-	3.0	14.6	81.1	1.2	-	164	99.9
	60-	6.0	12.1	81.9	-	-	182	100.0
	70+	8.1	12.9	77.4	1.6	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	-	21.1	78.9	-	-	19	100.0
	M20-	2.3	25.3	66.7	2.3	3.4	87	100.0
	M30-	3.7	18.7	75.7	1.9	-	107	100.0
	M40-	3.4	14.3	80.7	0.8	0.8	119	100.0
	M50-	-	14.5	82.6	2.9	-	69	100.0
	M60-	3.6	14.5	81.9	-	-	83	100.0
	M70+	6.1	9.1	84.8	-	-	33	100.0
	F-19	-	22.2	77.8	-	-	18	100.0
	F20-	1.5	15.4	83.1	-	-	65	100.0
	F30-	3.5	15.8	79.8	0.9	-	114	100.0
	F40-	2.0	15.3	82.0	0.7	-	150	100.0
	F50-	5.3	14.7	80.0	-	-	95	100.0
	F60-	8.1	10.1	81.8	-	-	99	100.0
	F70+	10.3	17.2	69.0	3.4	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	6.9	12.3	80.8	-	-	130	100.0
	MID	5.3	9.8	83.3	1.1	0.4	264	99.9
	HIGH	3.3	15.6	79.1	1.3	0.7	302	100.0
	UNIV	1.4	22.1	76.2	0.3	-	353	100.0
	GRAD	-	15.4	69.2	7.7	7.7	13	100.0
	UNKN	5.0	10.0	85.0	-	-	20	100.0
OTHR	-	20.0	60.0	20.0	-	5	100.0	
OCCUPATION	AGRI	-	-	100.0	-	-	8	100.0
	SHOP	6.3	9.4	78.1	-	6.3	32	100.1
	SELF	7.1	19.6	73.2	-	-	56	99.9
	MANG	-	22.1	76.1	1.8	-	113	100.0
	PROF	3.6	20.3	74.6	1.0	0.5	197	100.0
	TECH	2.1	19.1	75.5	3.2	-	94	99.9
	WORK	3.5	14.0	81.8	-	0.7	143	100.0
	HOUS	2.0	18.4	79.6	-	-	49	100.0
	STUD	-	11.4	88.6	-	-	44	100.0
OTHR	5.1	11.7	82.3	0.9	-	351	100.0	
INCOME	-10,000	4.2	11.8	82.8	0.9	0.3	575	100.0
	-20,000	3.2	19.4	76.8	0.3	0.3	310	100.0
	-30,000	2.2	18.7	78.0	1.1	-	91	100.0
	-40,000	-	42.9	52.4	4.8	-	21	100.1
	40,000+	4.2	20.8	66.7	4.2	4.2	24	100.1
	D. K.	3.0	19.7	75.8	1.5	-	66	100.0

問 40 仕事への態度 (TFS90#Q15/SFS97#Q38)

[カード 40] あなたは自分の仕事 (勉強、家事を含む) の仕方に対して、どのように考えていますか。(一つ選択)

1 やりたいただけほどほどにしている	2 他の人と同じくらいにしている
3 他の人よりやや多くしている	4 他の人よりつとめてたくさんやろうとしている
5 所定のノルマに従う	9 わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	50.4	1.9	5.7	23.6	17.6	0.7	1,087	99.9
	BJ01W	49.6	1.9	5.6	24.7	17.7	0.5	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	7.2	4.7	6.4	29.3	50.9	1.5	1,054	100.0
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	48.5	2.3	6.0	22.8	19.5	0.8	517	99.9
	FEMALE	52.1	1.6	5.4	24.4	15.8	0.7	570	100.0
AGE	-19	37.8	2.7	13.5	32.4	13.5	-	37	99.9
	20-	50.7	1.3	5.9	20.4	21.7	-	152	100.0
	30-	47.1	1.8	4.1	19.9	25.8	1.4	221	100.1
	40-	49.1	3.0	7.4	22.7	17.1	0.7	269	100.0
	50-	51.2	-	5.5	28.0	14.6	0.6	164	99.9
	60-	54.9	2.7	3.3	26.4	12.1	0.5	182	99.9
	70+	59.7	1.6	6.5	24.2	6.5	1.6	62	100.1
AGE/GENDER	M-19	47.4	5.3	15.8	15.8	15.8	-	19	100.1
	M20-	47.1	1.1	6.9	27.6	17.2	-	87	99.9
	M30-	48.6	1.9	3.7	15.9	27.1	2.8	107	100.0
	M40-	42.9	4.2	6.7	21.8	23.5	0.8	119	99.9
	M50-	49.3	-	4.3	27.5	18.8	-	69	99.9
	M60-	51.8	3.6	7.2	24.1	13.3	-	83	100.0
	M70+	63.6	-	3.0	27.3	6.1	-	33	100.0
	F-19	27.8	-	11.1	50.0	11.1	-	18	100.0
	F20-	55.4	1.5	4.6	10.8	27.7	-	65	100.0
	F30-	45.6	1.8	4.4	23.7	24.6	-	114	100.1
	F40-	54.0	2.0	8.0	23.3	12.0	0.7	150	100.0
	F50-	52.6	-	6.3	28.4	11.6	1.1	95	100.0
	F60-	57.6	2.0	-	28.3	11.1	1.0	99	100.0
	F70+	55.2	3.4	10.3	20.7	6.9	3.4	29	99.9
EDUCATION	ELEM	57.7	1.5	3.8	23.1	12.3	1.5	130	99.9
	MID	50.8	2.3	5.3	22.0	18.6	1.1	264	100.1
	HIGH	44.4	3.0	6.6	25.8	19.9	0.3	302	100.0
	UNIV	52.7	1.1	5.7	23.2	17.0	0.3	353	100.0
	GRAD	46.2	-	-	38.5	15.4	-	13	100.1
	UNKN	55.0	-	10.0	20.0	15.0	-	20	100.0
	OTHR	40.0	-	20.0	-	20.0	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	50.0	-	-	37.5	12.5	-	8	100.0
	SHOP	37.5	-	6.3	25.0	28.1	3.1	32	100.0
	SELF	53.6	3.6	3.6	23.2	16.1	-	56	100.1
	MANG	35.4	1.8	8.0	31.9	23.0	-	113	100.1
	PROF	53.3	1.0	5.6	22.3	17.8	-	197	100.0
	TECH	50.0	2.1	5.3	21.3	20.2	1.1	94	100.0
	WORK	52.4	2.1	6.3	20.3	18.2	0.7	143	100.0
	HOUS	51.0	2.0	-	16.3	28.6	2.0	49	99.9
	STUD	40.9	2.3	15.9	29.5	11.4	-	44	100.0
OTHR	54.7	2.3	4.8	23.6	13.4	1.1	351	99.9	
INCOME	-10,000	52.0	2.3	6.6	22.4	15.7	1.0	575	100.0
	-20,000	52.9	1.6	3.9	24.5	17.1	-	310	100.0
	-30,000	42.9	3.3	7.7	30.8	15.4	-	91	100.1
	-40,000	14.3	-	4.8	38.1	42.9	-	21	100.1
	40,000+	54.2	-	4.2	4.2	37.5	-	24	100.1
	D. K.	45.5	-	4.5	22.7	24.2	3.0	66	99.9

問41 恩人がキトクのと看 (SCNC#Q41/JCS#5.1)

南山さんという人は、小さいときに両親に死に別れ、となりの親切な西木野さんに育てられて大学まで卒業させてもらいました。そして、南山さんはある会社の社長にまで出世しました。ところが故郷の育ててくれた西木野さんが「キトクだからスグカエレ」という電報を受け取ったとき、南山さんの会社がつぶれるかつぶれないか、ということがきまってしまう大事な会議があります。あなたはつぎのどちらの態度をとるのがよいと思いますか。よいと思う方を1つだけえらんで下さい。

1	なにをわいても、すぐ故郷に帰る	2	故郷のことが気になっても、大事な会議に出席してから故郷に帰る
3	その他 (記入)	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	46.4	50.8	0.9	1.9	1,087	100.0
	BJ01W	47.6	49.5	0.8	2.1	2,640	100.0
	JCS98	46.0	45.0	1.0	8.0	1,339	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	43.7	52.6	0.8	2.9	517	100.0
	FEMALE	48.8	49.1	1.1	1.1	570	100.1
AGE	-19	45.9	54.1	-	-	37	100.0
	20-	46.7	51.3	0.7	1.3	152	100.0
	30-	45.2	48.4	1.8	4.5	221	99.9
	40-	48.0	50.6	-	1.5	269	100.1
	50-	42.7	55.5	1.2	0.6	164	100.0
	60-	48.9	48.9	1.1	1.1	182	100.0
	70+	45.2	50.0	1.6	3.2	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	42.1	57.9	-	-	19	100.0
	M20-	46.0	50.6	1.1	2.3	87	100.0
	M30-	45.8	45.8	1.9	6.5	107	100.0
	M40-	42.9	54.6	-	2.5	119	100.0
	M50-	43.5	56.5	-	-	69	100.0
	M60-	43.4	53.0	1.2	2.4	83	100.0
	M70+	36.4	60.6	-	3.0	33	100.0
	F-19	50.0	50.0	-	-	18	100.0
	F20-	47.7	52.3	-	-	65	100.0
	F30-	44.7	50.9	1.8	2.6	114	100.0
	F40-	52.0	47.3	-	0.7	150	100.0
	F50-	42.1	54.7	2.1	1.1	95	100.0
	F60-	53.5	45.5	1.0	-	99	100.0
	F70+	55.2	37.9	3.4	3.4	29	99.9
EDUCATION	ELEM	55.4	40.8	2.3	1.5	130	100.0
	MID	47.0	50.8	0.4	1.9	264	100.1
	HIGH	51.7	45.7	0.3	2.3	302	100.0
	UNIV	38.5	58.9	1.1	1.4	353	99.9
	GRAD	15.4	61.5	7.7	15.4	13	100.0
	UNKN	55.0	45.0	-	-	20	100.0
	OTHR	60.0	40.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	62.5	12.5	25.0	-	8	100.0
	SHOP	46.9	50.0	-	3.1	32	100.0
	SELF	51.8	46.4	-	1.8	56	100.0
	MANG	40.7	53.1	2.7	3.5	113	100.0
	PROF	41.1	55.8	1.5	1.5	197	99.9
	TECH	44.7	54.3	-	1.1	94	100.1
	WORK	53.8	43.4	-	2.8	143	100.0
	HOUS	49.0	46.9	-	4.1	49	100.0
	STUD	52.3	47.7	-	-	44	100.0
	OTHR	46.2	51.9	0.6	1.4	351	100.1
INCOME	-10,000	50.4	47.5	0.9	1.2	575	100.0
	-20,000	41.9	56.1	1.0	1.0	310	100.0
	-30,000	40.7	53.8	-	5.5	91	100.0
	-40,000	42.9	57.1	-	-	21	100.0
	40,000+	29.2	62.5	4.2	4.2	24	100.1
	D. K.	47.0	43.9	1.5	7.6	66	100.0

問 42 親がキトクするとき (SCNC#Q42/JCS#5.1b)

いまの質問では、恩人が死にそうなときを、うかがいましたが、もしキトクなのが恩人ではなくて、南山さんの親だったら、どうしたらよいと思いますか、どちらかえらんで下さい。

1	なにをおいても、すぐ故郷に帰る	2	故郷のことが気になっても、大事な会議に出席する
3	その他 (記入)	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	46.8	50.3	1.3	1.6	1,087	100.0
	BJ01W	47.9	49.3	1.2	1.7	2,640	100.1
	JCS98	44.0	47.0	1.0	8.0	1,339	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	45.3	50.9	1.5	2.3	517	100.0
	FEMALE	48.2	49.8	1.1	0.9	570	100.0
AGE	-19	48.6	48.6	-	2.7	37	99.9
	20-	53.3	46.1	-	0.7	152	100.1
	30-	48.0	46.6	2.7	2.7	221	100.0
	40-	47.6	49.8	-	2.6	269	100.0
	50-	38.4	60.4	0.6	0.6	164	100.0
	60-	47.8	48.9	3.3	-	182	100.0
	70+	41.9	54.8	1.6	1.6	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	42.1	52.6	-	5.3	19	100.0
	M20-	52.9	46.0	-	1.1	87	100.0
	M30-	46.7	44.9	3.7	4.7	107	100.0
	M40-	44.5	52.1	-	3.4	119	100.0
	M50-	44.9	55.1	-	-	69	100.0
	M60-	41.0	54.2	4.8	-	83	100.0
	M70+	36.4	60.6	-	3.0	33	100.0
	F-19	55.6	44.4	-	-	18	100.0
	F20-	53.8	46.2	-	-	65	100.0
	F30-	49.1	48.2	1.8	0.9	114	100.0
	F40-	50.0	48.0	-	2.0	150	100.0
	F50-	33.7	64.2	1.1	1.1	95	100.1
	F60-	53.5	44.4	2.0	-	99	99.9
F70+	48.3	48.3	3.4	-	29	100.0	
EDUCATION	ELEM	53.1	43.1	3.1	0.8	130	100.1
	MID	45.1	53.4	0.8	0.8	264	100.1
	HIGH	52.6	44.7	0.3	2.3	302	99.9
	UNIV	41.4	56.1	1.1	1.4	353	100.0
	GRAD	23.1	46.2	15.4	15.4	13	100.1
	UNKN	50.0	45.0	5.0	-	20	100.0
	OTHR	60.0	40.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	62.5	12.5	25.0	-	8	100.0
	SHOP	46.9	50.0	3.1	-	32	100.0
	SELF	50.0	48.2	-	1.8	56	100.0
	MANG	42.5	53.1	1.8	2.7	113	100.1
	PROF	45.2	51.3	2.5	1.0	197	100.0
	TECH	46.8	53.2	-	-	94	100.0
	WORK	53.1	43.4	-	3.5	143	100.0
	HOUS	51.0	49.0	-	-	49	100.0
	STUD	56.8	40.9	-	2.3	44	100.0
OTHR	43.9	53.6	1.1	1.4	351	100.0	
INCOME	-10,000	48.3	49.9	1.0	0.7	575	99.9
	-20,000	45.5	52.3	1.6	0.6	310	100.0
	-30,000	38.5	56.0	-	5.5	91	100.0
	-40,000	47.6	52.4	-	-	21	100.0
	40,000+	45.8	41.7	8.3	4.2	24	100.0
D. K.	51.5	39.4	1.5	7.6	66	100.0	

問 43 自然と人間との関係 (SCNC#Q43/JCS#2.5)

自然と人間との関係について、つぎのような意見があります。あなたがこのうち真実に近い (ほんとうのことに近い) と思うものを、1つだけ選んでください。

1	人間が幸福になるためには、自然に従わなければならない	
2	人間が幸福になるためには、自然を利用しなければならない	
3	人間が幸福になるためには、自然を征服していかなければならない	
4	その他 (記入)	9 わからない (D. K.) (10 N. A.)

		1	2	3	4	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	31.1	36.3	28.5	1.7	2.2	0.1	1,087	99.9
	BJ01W	30.6	36.4	29.6	1.5	1.8	0.1	2,640	100.0
	JCS98	49.0	39.0	6.0	1.0	5.0	-	1,339	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	29.4	40.2	26.7	2.1	1.4	0.2	517	100.0
	FEMALE	32.6	32.8	30.2	1.4	3.0	-	570	100.0
AGE	-19	40.5	48.6	10.8	-	-	-	37	99.9
	20-	31.6	45.4	21.1	0.7	1.3	-	152	100.1
	30-	32.6	37.1	25.8	1.4	2.7	0.5	221	100.1
	40-	33.8	34.6	30.1	0.4	1.1	-	269	100.0
	50-	29.9	29.9	36.6	2.4	1.2	-	164	100.0
	60-	25.3	36.8	29.1	3.8	4.9	-	182	99.9
	70+	27.4	27.4	37.1	4.8	3.2	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	42.1	47.4	10.5	-	-	-	19	100.0
	M20-	28.7	46.0	24.1	1.1	-	-	87	99.9
	M30-	28.0	44.9	20.6	2.8	2.8	0.9	107	100.0
	M40-	37.8	36.1	24.4	-	1.7	-	119	100.0
	M50-	26.1	33.3	36.2	2.9	1.4	-	69	99.9
	M60-	19.3	44.6	31.3	3.6	1.2	-	83	100.0
	M70+	30.3	24.2	39.4	6.1	-	-	33	100.0
	F-19	38.9	50.0	11.1	-	-	-	18	100.0
	F20-	35.4	44.6	16.9	-	3.1	-	65	100.0
	F30-	36.8	29.8	30.7	-	2.6	-	114	99.9
	F40-	30.7	33.3	34.7	0.7	0.7	-	150	100.1
	F50-	32.6	27.4	36.8	2.1	1.1	-	95	100.0
	F60-	30.3	30.3	27.3	4.0	8.1	-	99	100.0
	F70+	24.1	31.0	34.5	3.4	6.9	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	36.2	30.8	24.6	1.5	6.9	-	130	100.0
	MID	28.0	28.8	38.6	1.9	2.3	0.4	264	100.0
	HIGH	31.8	39.1	26.2	2.0	1.0	-	302	100.1
	UNIV	31.2	40.8	25.8	1.7	0.6	-	353	100.1
	GRAD	30.8	69.2	-	-	-	-	13	100.0
	UNKN	30.0	30.0	30.0	-	10.0	-	20	100.0
	OTHR	20.0	40.0	-	-	40.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	62.5	12.5	-	-	-	8	100.0
	SHOP	31.3	34.4	34.4	-	-	-	32	100.1
	SELF	33.9	44.6	17.9	-	3.6	-	56	100.0
	MANG	23.9	38.9	34.5	1.8	0.9	-	113	100.0
	PROF	35.0	39.6	21.8	2.5	1.0	-	197	99.9
	TECH	29.8	38.3	30.9	1.1	-	-	94	100.1
	WORK	36.4	26.6	32.2	1.4	3.5	-	143	100.1
	HOUS	30.6	30.6	28.6	2.0	8.2	-	49	100.0
	STUD	36.4	45.5	18.2	-	-	-	44	100.1
	OTHR	28.5	35.0	31.1	2.3	2.8	0.3	351	100.0
INCOME	-10,000	27.8	35.7	32.7	1.4	2.4	-	575	100.0
	-20,000	35.8	34.8	25.2	1.9	1.9	0.3	310	99.9
	-30,000	35.2	34.1	27.5	3.3	-	-	91	100.1
	-40,000	28.6	42.9	23.8	-	4.8	-	21	100.1
	40,000+	33.3	58.3	8.3	-	-	-	24	99.9
	D. K.	31.8	42.4	18.2	3.0	4.5	-	66	99.9

問 44 国と個人の幸福 (SCNC#Q44/JCS#7.4)

[カード 44] あなたはつぎの意見の、どちらに賛成ですか。1つだけあげてください。

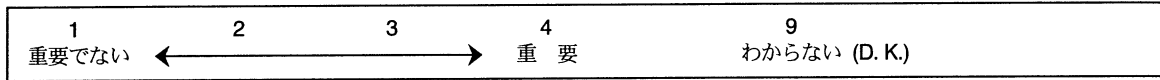
1	個人が幸福になって、はじめて国全体がよくなる	
2	国がよくなって、はじめて個人が幸福になる	
3	国がよくなることも、個人が幸福になることも同じである	
4	その他 (記入)	9 わからない (D.K.) (10 N.A.)

		1	2	3	4	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	4.0	68.9	25.0	0.6	1.3	0.1	1,087	99.9
	BJ01W	3.7	69.6	25.1	0.4	1.1	0.1	2,640	100.0
	JCS98	28.0	28.0	40.0	0.0	3.0	-	1,339	99.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	6.0	65.0	25.9	1.2	1.9	-	517	100.0
	FEMALE	2.3	72.5	24.2	0.2	0.7	0.2	570	100.1
AGE	-19	-	64.9	35.1	-	-	-	37	100.0
	20-	7.2	68.4	21.7	0.7	1.3	0.7	152	100.0
	30-	5.0	55.2	36.2	1.4	2.3	-	221	100.1
	40-	4.5	66.2	27.9	0.7	0.7	-	269	100.0
	50-	3.7	72.6	22.0	-	1.8	-	164	100.1
	60-	1.6	81.9	14.8	0.5	1.1	-	182	99.9
	70+	1.6	85.5	12.9	-	-	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	-	57.9	42.1	-	-	-	19	100.0
	M20-	10.3	66.7	20.7	1.1	1.1	-	87	99.9
	M30-	8.4	51.4	32.7	2.8	4.7	-	107	100.0
	M40-	7.6	59.7	30.3	0.8	1.7	-	119	100.1
	M50-	4.3	71.0	23.2	-	1.4	-	69	99.9
	M60-	1.2	77.1	19.3	1.2	1.2	-	83	100.0
	M70+	-	84.8	15.2	-	-	-	33	100.0
	F-19	-	72.2	27.8	-	-	-	18	100.0
	F20-	3.1	70.8	23.1	-	1.5	1.5	65	100.0
	F30-	1.8	58.8	39.5	-	-	-	114	100.1
	F40-	2.0	71.3	26.0	0.7	-	-	150	100.0
	F50-	3.2	73.7	21.1	-	2.1	-	95	100.1
	F60-	2.0	85.9	11.1	-	1.0	-	99	100.0
	F70+	3.4	86.2	10.3	-	-	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	2.3	83.8	10.8	-	3.1	-	130	100.0
	MID	1.9	71.6	25.0	1.1	0.4	-	264	100.0
	HIGH	4.6	67.5	25.8	0.3	1.7	-	302	99.9
	UNIV	5.4	62.3	30.6	0.8	0.6	0.3	353	100.0
	GRAD	7.7	46.2	30.8	-	15.4	-	13	100.1
	UNKN	5.0	85.0	10.0	-	-	-	20	100.0
	OTHR	20.0	80.0	-	-	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	75.0	25.0	-	-	-	8	100.0
	SHOP	3.1	78.1	15.6	3.1	-	-	32	99.9
	SELF	3.6	66.1	25.0	-	5.4	-	56	100.1
	MANG	8.0	63.7	25.7	0.9	1.8	-	113	100.1
	PROF	4.1	59.9	32.5	1.5	2.0	-	197	100.0
	TECH	5.3	59.6	33.0	2.1	-	-	94	100.0
	WORK	3.5	70.6	23.8	-	1.4	0.7	143	100.0
	HOUS	4.1	83.7	10.2	-	2.0	-	49	100.0
	STUD	4.5	63.6	31.8	-	-	-	44	99.9
	OTHR	2.8	75.5	21.1	-	0.6	-	351	100.0
INCOME	-10,000	4.5	69.9	24.3	0.3	0.9	-	575	99.9
	-20,000	2.6	68.1	26.8	0.6	1.6	0.3	310	100.0
	-30,000	1.1	68.1	27.5	2.2	1.1	-	91	100.0
	-40,000	4.8	81.0	14.3	-	-	-	21	100.1
	40,000+	16.7	33.3	37.5	4.2	8.3	-	24	100.0
	D. K.	6.1	74.2	18.2	-	1.5	-	66	100.0

問 45-a 大切な道徳－親孝行 (SCNC#Q45)

〔カード 45〕 つぎの項目を大切な順に並べるとしたら、どのように並べますか。

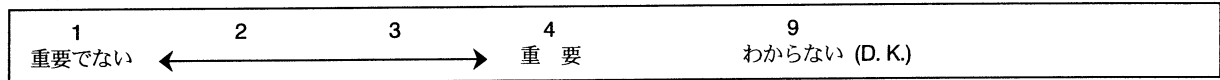
a. 親孝行、親に対する愛情と尊敬



		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	0.8	0.9	4.7	93.4	0.2	1,087	100.0
	BJ01W	0.7	0.7	4.4	94.1	0.1	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	0.6	0.6	4.4	94.4	-	517	100.0
	FEMALE	1.1	1.2	4.9	92.5	0.4	570	100.1
AGE	-19	-	-	5.4	94.6	-	37	100.0
	20-	1.3	0.7	2.6	95.4	-	152	100.0
	30-	1.4	0.9	5.4	91.9	0.5	221	100.1
	40-	0.7	1.1	5.2	92.6	0.4	269	100.0
	50-	0.6	0.6	5.5	93.3	-	164	100.0
	60-	0.5	1.6	4.4	93.4	-	182	99.9
	70+	-	-	3.2	96.8	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	-	-	5.3	94.7	-	19	100.0
	M20-	1.1	1.1	3.4	94.3	-	87	99.9
	M30-	-	-	3.7	96.3	-	107	100.0
	M40-	0.8	1.7	5.9	91.6	-	119	100.0
	M50-	1.4	-	2.9	95.7	-	69	100.0
	M60-	-	-	6.0	94.0	-	83	100.0
	M70+	-	-	3.0	97.0	-	33	100.0
	F-19	-	-	5.6	94.4	-	18	100.0
	F20-	1.5	-	1.5	96.9	-	65	99.9
	F30-	2.6	1.8	7.0	87.7	0.9	114	100.0
	F40-	0.7	0.7	4.7	93.3	0.7	150	100.1
	F50-	-	1.1	7.4	91.6	-	95	100.1
	F60-	1.0	3.0	3.0	92.9	-	99	99.9
	F70+	-	-	3.4	96.6	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	-	-	0.8	99.2	-	130	100.0
	MID	1.1	0.4	4.2	93.9	0.4	264	100.0
	HIGH	0.7	1.7	3.6	94.0	-	302	100.0
	UNIV	0.6	1.1	7.1	90.9	0.3	353	100.0
	GRAD	7.7	-	7.7	84.6	-	13	100.0
	UNKN	-	-	10.0	90.0	-	20	100.0
	OTHR	20.0	-	-	80.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	12.5	-	87.5	-	8	100.0
	SHOP	-	-	3.1	96.9	-	32	100.0
	SELF	-	-	1.8	98.2	-	56	100.0
	MANG	1.8	0.9	2.7	94.7	-	113	100.1
	PROF	1.5	1.5	6.6	90.4	-	197	100.0
	TECH	-	2.1	6.4	91.5	-	94	100.0
	WORK	1.4	-	3.5	95.1	-	143	100.0
	HOUS	-	-	-	95.9	4.1	49	100.0
	STUD	-	-	6.8	93.2	-	44	100.0
OTHR	0.6	0.9	5.4	93.2	-	351	100.1	
INCOME	-10,000	0.9	0.5	3.7	94.6	0.3	575	100.0
	-20,000	0.3	1.3	5.2	93.2	-	310	100.0
	-30,000	1.1	3.3	5.5	90.1	-	91	100.0
	-40,000	-	-	14.3	85.7	-	21	100.0
	40,000+	8.3	-	8.3	83.3	-	24	99.9
	D. K.	-	-	6.1	93.9	-	66	100.0

問 45-b 大切な道徳—恩返し (SCNC#Q45)

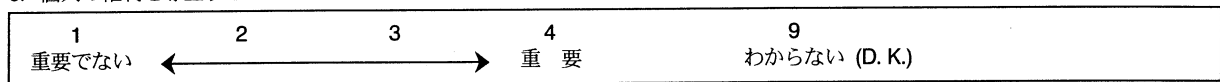
b. 助けてくれた人に感謝し必要があれば援助する



		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	2.0	4.3	21.0	72.6	0.1	1,087	100.0
	BJ01W	1.9	3.8	21.3	72.9	0.0	2,640	99.9
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	1.7	4.6	18.6	75.0	-	517	99.9
	FEMALE	2.3	4.0	23.2	70.4	0.2	570	100.1
AGE	-19	2.7	10.8	21.6	64.9	-	37	100.0
	20-	2.0	3.9	27.0	67.1	-	152	100.0
	30-	2.3	5.0	21.3	71.5	-	221	100.1
	40-	3.0	4.8	20.4	71.4	0.4	269	100.0
	50-	2.4	4.3	13.4	79.9	-	164	100.0
	60-	0.5	1.6	24.2	73.6	-	182	99.9
	70+	-	4.8	17.7	77.4	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	-	15.8	15.8	68.4	-	19	100.0
	M20-	1.1	3.4	26.4	69.0	-	87	99.9
	M30-	0.9	5.6	20.6	72.9	-	107	100.0
	M40-	4.2	5.0	17.6	73.1	-	119	99.9
	M50-	1.4	4.3	8.7	85.5	-	69	99.9
	M60-	1.2	2.4	19.3	77.1	-	83	100.0
	M70+	-	3.0	15.2	81.8	-	33	100.0
	F-19	5.6	5.6	27.8	61.1	-	18	100.1
	F20-	3.1	4.6	27.7	64.6	-	65	100.0
	F30-	3.5	4.4	21.9	70.2	-	114	100.0
	F40-	2.0	4.7	22.7	70.0	0.7	150	100.1
	F50-	3.2	4.2	16.8	75.8	-	95	100.0
	F60-	-	1.0	28.3	70.7	-	99	100.0
	F70+	-	6.9	20.7	72.4	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	1.5	1.5	21.5	75.4	-	130	99.9
	MID	0.4	3.0	20.5	76.1	-	264	100.0
	HIGH	2.6	4.3	22.2	70.9	-	302	100.0
	UNIV	2.8	5.7	20.7	70.5	0.3	353	100.0
	GRAD	7.7	15.4	15.4	61.5	-	13	100.0
	UNKN	-	5.0	10.0	85.0	-	20	100.0
	OTHR	-	20.0	40.0	40.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	12.5	12.5	75.0	-	8	100.0
	SHOP	-	-	21.9	78.1	-	32	100.0
	SELF	-	5.4	16.1	78.6	-	56	100.1
	MANG	-	2.7	24.8	72.6	-	113	100.1
	PROF	3.0	8.6	17.3	71.1	-	197	100.0
	TECH	4.3	6.4	26.6	62.8	-	94	100.1
	WORK	2.8	2.8	16.1	78.3	-	143	100.0
	HOUS	2.0	6.1	24.5	65.3	2.0	49	99.9
	STUD	2.3	4.5	29.5	63.6	-	44	99.9
OTHR	1.7	2.3	21.7	74.4	-	351	100.1	
INCOME	-10,000	1.7	4.0	19.8	74.3	0.2	575	100.0
	-20,000	2.3	3.9	19.7	74.2	-	310	100.1
	-30,000	4.4	5.5	26.4	63.7	-	91	100.0
	-40,000	-	4.8	28.6	66.7	-	21	100.1
	40,000+	-	20.8	29.2	50.0	-	24	100.0
	D. K.	1.5	1.5	24.2	72.7	-	66	99.9

問 45-c 大切な道徳—個人の権利の尊重 (SCNC#Q45)

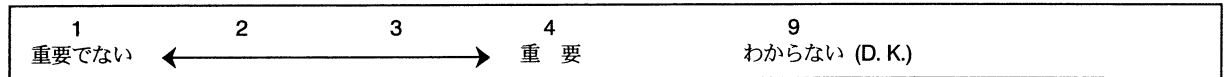
c. 個人の権利を尊重すること



		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	3.3	10.9	17.9	67.2	0.7	1,087	100.0
	BJ01W	3.3	10.5	18.0	67.6	0.6	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	3.1	11.0	19.1	66.5	0.2	517	99.9
	FEMALE	3.5	10.7	16.8	67.7	1.2	570	99.9
AGE	-19	5.4	5.4	21.6	67.6	-	37	100.0
	20-	3.3	11.2	21.7	63.2	0.7	152	100.1
	30-	3.6	15.4	15.8	64.7	0.5	221	100.0
	40-	2.6	8.6	17.8	70.3	0.7	269	100.0
	50-	3.7	4.9	16.5	74.4	0.6	164	100.1
	60-	3.3	14.3	18.1	63.7	0.5	182	99.9
	70+	3.2	12.9	17.7	62.9	3.2	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	-	5.3	26.3	68.4	-	19	100.0
	M20-	2.3	11.5	21.8	64.4	-	87	100.0
	M30-	3.7	11.2	16.8	68.2	-	107	99.9
	M40-	3.4	8.4	17.6	70.6	-	119	100.0
	M50-	4.3	5.8	20.3	69.6	-	69	100.0
	M60-	2.4	18.1	19.3	60.2	-	83	100.0
	M70+	3.0	15.2	18.2	60.6	3.0	33	100.0
	F-19	11.1	5.6	16.7	66.7	-	18	100.1
	F20-	4.6	10.8	21.5	61.5	1.5	65	99.9
	F30-	3.5	19.3	14.9	61.4	0.9	114	100.0
	F40-	2.0	8.7	18.0	70.0	1.3	150	100.0
	F50-	3.2	4.2	13.7	77.9	1.1	95	100.1
	F60-	4.0	11.1	17.2	66.7	1.0	99	100.0
	F70+	3.4	10.3	17.2	65.5	3.4	29	99.8
EDUCATION	ELEM	2.3	10.8	13.1	72.3	1.5	130	100.0
	MID	3.8	9.5	20.8	65.9	-	264	100.0
	HIGH	4.0	9.6	15.2	70.2	1.0	302	100.0
	UNIV	2.3	13.0	19.5	64.6	0.6	353	100.0
	GRAD	7.7	15.4	23.1	53.8	-	13	100.0
	UNKN	10.0	5.0	25.0	60.0	-	20	100.0
	OTHR	-	20.0	-	60.0	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	12.5	25.0	62.5	-	8	100.0
	SHOP	-	3.1	15.6	78.1	3.1	32	99.9
	SELF	1.8	19.6	16.1	62.5	-	56	100.0
	MANG	2.7	10.6	15.0	71.7	-	113	100.0
	PROF	4.1	8.6	18.8	68.0	0.5	197	100.0
	TECH	3.2	14.9	18.1	62.8	1.1	94	100.1
	WORK	3.5	5.6	23.8	66.4	0.7	143	100.0
	HOUS	6.1	10.2	12.2	67.3	4.1	49	99.9
	STUD	2.3	11.4	18.2	68.2	-	44	100.1
OTHR	3.4	12.5	17.1	66.4	0.6	351	100.0	
INCOME	-10,000	3.0	9.7	18.3	68.0	1.0	575	100.0
	-20,000	4.2	10.6	17.4	67.4	0.3	310	99.9
	-30,000	3.3	15.4	19.8	61.5	-	91	100.0
	-40,000	-	9.5	28.6	61.9	-	21	100.0
	40,000+	-	29.2	16.7	54.2	-	24	100.1
	D. K.	4.5	9.1	12.1	72.7	1.5	66	99.9

問 45-d 大切な道徳—個人の自由の尊重 (SCNC#Q45)

d. 個人の自由を尊重すること



		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	11.4	4.5	19.0	64.7	0.5	1,087	100.1
	BJ01W	10.9	4.9	18.5	65.3	0.3	2,640	99.9
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	12.0	4.3	19.0	64.2	0.6	517	100.1
	FEMALE	10.9	4.7	18.9	65.1	0.4	570	100.0
AGE	-19	13.5	5.4	18.9	62.2	-	37	100.0
	20-	9.2	5.3	21.7	63.8	-	152	100.0
	30-	13.1	5.0	20.4	60.6	0.9	221	100.0
	40-	9.7	4.8	17.8	66.9	0.7	269	99.9
	50-	9.1	4.3	14.0	72.6	-	164	100.0
	60-	14.8	3.8	19.2	62.1	-	182	99.9
	70+	12.9	1.6	24.2	59.7	1.6	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	15.8	5.3	15.8	63.2	-	19	100.1
	M20-	8.0	4.6	21.8	65.5	-	87	99.9
	M30-	12.1	5.6	16.8	63.6	1.9	107	100.0
	M40-	11.8	4.2	18.5	64.7	0.8	119	100.0
	M50-	10.1	4.3	13.0	72.5	-	69	99.9
	M60-	16.9	2.4	24.1	56.6	-	83	100.0
	M70+	12.1	3.0	21.2	63.6	-	33	99.9
	F-19	11.1	5.6	22.2	61.1	-	18	100.0
	F20-	10.8	6.2	21.5	61.5	-	65	100.0
	F30-	14.0	4.4	23.7	57.9	-	114	100.0
	F40-	8.0	5.3	17.3	68.7	0.7	150	100.0
	F50-	8.4	4.2	14.7	72.6	-	95	99.9
	F60-	13.1	5.1	15.2	66.7	-	99	100.1
	F70+	13.8	-	27.6	55.2	3.4	29	100.0
EDUCATION	ELEM	10.8	3.8	13.1	71.5	0.8	130	100.0
	MID	8.0	3.4	22.7	65.5	0.4	264	100.0
	HIGH	10.3	5.6	20.9	63.2	-	302	100.0
	UNIV	15.3	4.2	16.4	63.5	0.6	353	100.0
	GRAD	15.4	15.4	30.8	38.5	-	13	100.1
	UNKN	5.0	5.0	15.0	75.0	-	20	100.0
	OTHR	20.0	-	20.0	40.0	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	-	-	75.0	-	8	100.0
	SHOP	3.1	-	18.8	78.1	-	32	100.0
	SELF	14.3	5.4	16.1	64.3	-	56	100.1
	MANG	9.7	1.8	24.8	62.8	0.9	113	100.0
	PROF	13.7	3.6	18.3	64.0	0.5	197	100.1
	TECH	18.1	7.4	19.1	55.3	-	94	99.9
	WORK	6.3	4.9	20.3	67.8	0.7	143	100.0
	HOUS	4.1	8.2	18.4	67.3	2.0	49	100.0
	STUD	11.4	6.8	13.6	68.2	-	44	100.0
OTHR	12.0	4.6	18.5	64.7	0.3	351	100.1	
INCOME	-10,000	8.9	4.9	20.2	65.6	0.5	575	100.1
	-20,000	12.6	3.5	18.7	64.8	0.3	310	99.9
	-30,000	20.9	4.4	15.4	58.2	1.1	91	100.0
	-40,000	9.5	-	33.3	57.1	-	21	99.9
	40,000+	33.3	-	20.8	45.8	-	24	99.9
	D. K.	7.6	9.1	9.1	74.2	-	66	100.0

問 46 仕事への満足度 (JCS#2.3i/SFS97#Q39)

今の仕事に満足していますか。(一つ選択)

1	非常に満足	2	満足	3	どちらともいえない	4	不満	5	大変不満
6	失業中	7	退職した	9	わからない (D. K.)	(10	学生)		

		1	2	3	4	5	6	7	9	10	Total		
SURVEY NAME	BJ01S	4.1	29.0	11.1	13.2	1.5	8.0	29.6	1.7	1.7	1,087	99.9	
	BJ01W	3.9	29.3	10.8	12.9	1.3	8.1	29.7	2.0	2.0	2,640	100.0	
	JCS98	13.0	38.0	-	27.0	6.0	-	-	16.0	-	1,341	100.0	
	SFS97	9.9	39.9	33.7	12.0	4.3	-	-	0.3	-	1,054	100.1	
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
* JCS98: 1 満足 2 やや満足 4 やや不満 5 不満 9 わからない 3/6/7 選択しになし													
* SFS97 : 6/7 選択肢になし													
GENDER	MALE	4.1	30.0	13.5	15.9	1.9	6.6	24.0	1.7	2.3	517	100.0	
	FEMALE	4.2	28.1	8.9	10.9	1.1	9.3	34.7	1.8	1.1	570	100.1	
AGE	-19	-	32.4	8.1	13.5	-	-	-	18.9	27.0	37	99.9	
	20-	8.6	35.5	18.4	27.0	2.0	1.3	-	2.0	5.3	152	100.1	
	30-	1.8	41.2	19.5	18.6	3.6	14.5	0.5	0.5	-	221	100.2	
	40-	6.3	34.9	13.0	16.7	1.1	14.5	12.3	1.1	-	269	99.9	
	50-	4.9	27.4	6.7	6.7	0.6	6.7	45.7	1.2	-	164	99.9	
	60-	1.6	9.9	0.5	0.5	0.5	1.6	84.6	0.5	-	182	99.7	
	70+	-	1.6	-	-	-	-	95.2	3.2	-	62	100.0	
AGE/GENDER	M-19	-	21.1	5.3	21.1	-	-	-	15.8	36.8	19	100.1	
	M20-	8.0	34.5	18.4	27.6	2.3	1.1	-	2.3	5.7	87	99.9	
	M30-	2.8	38.3	22.4	19.6	3.7	12.1	-	0.9	-	107	99.8	
	M40-	5.0	35.3	16.8	21.0	2.5	13.4	5.0	0.8	-	119	99.8	
	M50-	7.2	37.7	13.0	10.1	-	5.8	24.6	1.4	-	69	99.8	
	M60-	-	14.5	-	1.2	1.2	-	83.1	-	-	83	100.0	
	M70+	-	-	-	-	-	-	97.0	3.0	-	33	100.0	
	F-19	-	44.4	11.1	5.6	-	-	-	22.2	16.7	18	100.0	
	F20-	9.2	36.9	18.5	26.2	1.5	1.5	-	1.5	4.6	65	99.9	
	F30-	0.9	43.9	16.7	17.5	3.5	16.7	0.9	-	-	114	100.1	
	F40-	7.3	34.7	10.0	13.3	-	15.3	18.0	1.3	-	150	99.9	
	F50-	3.2	20.0	2.1	4.2	1.1	7.4	61.1	1.1	-	95	100.2	
	F60-	3.0	6.1	1.0	-	-	3.0	85.9	1.0	-	99	100.0	
	F70+	-	3.4	-	-	-	-	93.1	3.4	-	29	99.9	
	EDUCATION	ELEM	3.1	9.2	2.3	5.4	3.8	6.9	67.7	1.5	-	130	99.9
		MID	2.7	23.5	9.5	11.7	1.9	15.5	34.8	0.4	-	264	100.0
		HIGH	5.6	33.4	12.9	16.6	0.7	8.9	17.5	2.6	1.7	302	99.9
UNIV		4.8	36.8	14.4	15.9	0.8	2.0	19.8	1.7	3.7	353	99.9	
GRAD		-	46.2	23.1	-	7.7	-	23.1	-	-	13	100.1	
UNKN		-	20.0	-	-	-	5.0	65.0	10.0	-	20	100.0	
OTHR		-	-	-	-	-	40.0	60.0	-	-	5	100.0	
OCCUPATION	AGRI	12.5	-	25.0	25.0	25.0	-	12.5	-	-	8	100.0	
	SHOP	-	46.9	28.1	6.3	3.1	6.3	6.3	3.1	-	32	100.1	
	SELF	5.4	46.4	19.6	16.1	3.6	8.9	-	-	-	56	100.0	
	MANG	9.7	46.0	17.7	18.6	-	0.9	7.1	-	-	113	100.0	
	PROF	6.1	46.7	14.2	17.3	1.0	1.5	12.2	1.0	-	197	100.0	
	TECH	5.3	43.6	17.0	20.2	1.1	-	10.6	2.1	-	94	99.9	
	WORK	5.6	35.7	14.0	23.8	4.2	2.1	14.7	-	-	143	100.1	
	HOUS	2.0	14.3	6.1	6.1	-	36.7	28.6	6.1	-	49	99.9	
	STUD	2.3	25.0	9.1	6.8	-	-	-	18.2	38.6	44	100.0	
OTHR	0.9	5.7	2.3	4.8	0.6	15.7	68.9	0.9	0.3	351	100.1		
INCOME	-10,000	3.1	21.2	9.0	12.9	1.7	12.2	36.0	1.6	2.3	575	100.0	
	-20,000	4.5	35.5	12.6	15.8	0.3	1.9	28.4	0.6	0.3	310	99.9	
	-30,000	8.8	49.5	13.2	9.9	1.1	1.1	16.5	-	-	91	100.1	
	-40,000	4.8	76.2	4.8	4.8	-	4.8	4.8	-	-	21	100.2	
	40,000+	-	50.0	33.3	8.3	4.2	4.2	-	-	-	24	100.0	
D. K.	6.1	15.2	13.6	13.6	4.5	12.1	16.7	12.1	6.1	66	100.0		

問 47-1 昇進の最も重要な条件 (TFS90#Q18/SFS97#Q42/SPS95#Q42)

〔カード 47〕 昇進のための条件のうち、最も重要と考えられるもの2つと、最も重要でないと考えられるもの2つを、次の中から選んで下さい。

—最も重要である

1 勤勉・努力	2 目立った業績	3 仕事仲間とのよい関係
4 上司や部下とのよい関係	5 他の人をよく手伝うこと	6 政治に関心をもっていること
7 キャリアが豊富		

		1	2	3	4	5	6	7	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	77.2	39.7	23.7	17.5	24.7	5.3	11.3	1,087	199.4
	BJ01W	76.7	38.4	24.8	17.9	25.3	5.0	11.5	2,640	199.6
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	76.9	33.0	23.2	18.4	32.2	6.8	7.6	1,054	198.1
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	79.1	42.0	23.4	17.4	22.4	6.2	8.5	517	199.0
	FEMALE	75.4	37.7	24.0	17.5	26.8	4.6	13.9	570	199.9
AGE	-19	78.4	59.5	32.4	8.1	16.2	-	5.4	37	200.0
	20-	72.4	48.0	32.9	16.4	18.4	2.6	9.2	152	199.9
	30-	74.2	36.7	26.2	20.8	21.7	2.3	17.2	221	199.1
	40-	76.6	36.4	20.4	21.9	27.5	3.7	13.0	269	199.5
	50-	76.2	40.9	26.8	17.1	18.9	7.3	11.6	164	198.8
	60-	85.7	37.4	17.0	12.6	32.4	8.8	6.0	182	199.9
	70+	79.0	37.1	12.9	9.7	37.1	17.7	6.5	62	200.0
AGE/GENDER	M-19	78.9	57.9	26.3	10.5	21.1	-	5.3	19	200.0
	M20-	79.3	50.6	32.2	14.9	12.6	2.3	8.0	87	199.9
	M30-	75.7	38.3	29.9	23.4	15.0	3.7	12.1	107	198.1
	M40-	77.3	41.2	18.5	21.8	26.9	4.2	9.2	119	199.1
	M50-	72.5	44.9	33.3	17.4	14.5	5.8	8.7	69	197.1
	M60-	90.4	36.1	10.8	12.0	34.9	10.8	4.8	83	199.8
	M70+	81.8	33.3	6.1	6.1	42.4	24.2	6.1	33	200.0
	F-19	77.8	61.1	38.9	5.6	11.1	-	5.6	18	200.1
	F20-	63.1	44.6	33.8	18.5	26.2	3.1	10.8	65	200.1
	F30-	72.8	35.1	22.8	18.4	28.1	0.9	21.9	114	200.0
	F40-	76.0	32.7	22.0	22.0	28.0	3.3	16.0	150	200.0
	F50-	78.9	37.9	22.1	16.8	22.1	8.4	13.7	95	199.9
	F60-	81.8	38.4	22.2	13.1	30.3	7.1	7.1	99	200.0
	F70+	75.9	41.4	20.7	13.8	31.0	10.3	6.9	29	200.0
EDUCATION	ELEM	75.4	35.4	23.8	21.5	26.9	9.2	7.7	130	199.9
	MID	81.8	28.0	23.9	16.7	33.7	5.3	10.2	264	199.6
	HIGH	72.8	36.8	28.8	18.9	22.2	5.6	14.9	302	200.0
	UNIV	78.5	51.0	19.0	16.4	21.0	3.1	11.0	353	200.0
	GRAD	69.2	69.2	30.8	7.7	-	7.7	-	13	184.6
	UNKN	80.0	50.0	30.0	10.0	15.0	10.0	5.0	20	200.0
	OTHR	60.0	40.0	-	-	20.0	20.0	20.0	5	160.0
OCCUPATION	AGRI	87.5	37.5	50.0	12.5	-	-	12.5	8	200.0
	SHOP	84.4	34.4	25.0	9.4	21.9	6.3	18.8	32	200.2
	SELF	69.6	39.3	33.9	19.6	19.6	5.4	8.9	56	196.3
	MANG	82.3	44.2	18.6	16.8	19.5	7.1	11.5	113	200.0
	PROF	78.7	44.2	25.4	15.2	21.8	4.1	10.2	197	199.6
	TECH	68.1	43.6	24.5	26.6	18.1	2.1	17.0	94	200.0
	WORK	77.6	32.2	26.6	20.3	26.6	4.2	12.6	143	200.1
	HOUS	71.4	36.7	22.4	26.5	28.6	2.0	12.2	49	199.8
	STUD	77.3	56.8	29.5	13.6	18.2	-	4.5	44	199.9
OTHR	78.1	36.8	20.2	15.1	31.1	8.0	10.3	351	199.6	
INCOME	-10,000	77.4	36.5	23.1	17.6	27.7	5.6	11.7	575	199.6
	-20,000	76.1	45.2	23.9	15.5	22.9	6.1	10.3	310	200.0
	-30,000	80.2	38.5	24.2	16.5	24.2	5.5	11.0	91	200.1
	-40,000	90.5	52.4	14.3	14.3	23.8	-	4.8	21	200.1
	40,000+	66.7	54.2	33.3	16.7	12.5	-	8.3	24	191.7
	D. K.	75.8	34.8	27.3	28.8	13.6	3.0	16.7	66	200.0

問 47-2 昇進の最も重要でない条件 (TFSS90#Q18/SFSS97#Q42/SPSS95#Q42)

〔カード 47〕 昇進のための条件のうち、最も重要と考えられるもの2つと、最も重要でないと考えられるもの2つを、次の中から選んで下さい。

—最も重要でない

1 勤勉・努力	2 目立った業績	3 仕事仲間とのよい関係
4 上司や部下とのよい関係	5 他の人をよく手伝うこと	6 政治に関心をもっていること
7 キャリアが豊富		

		1	2	3	4	5	6	7	Total		
SURVEY NAME	BJ01S	3.2	17.1	18.4	40.1	11.9	47.9	56.9	1,087	195.5	
	BJ01W	3.4	18.3	18.3	39.7	11.0	47.8	57.5	2,640	196.0	
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	3.1	25.4	11.7	41.3	12.6	36.5	59.1	1,054	189.7	
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	3.1	14.7	17.6	39.1	11.2	49.9	59.8	517	195.4	
	FEMALE	3.3	19.3	19.1	41.1	12.5	46.1	54.0	570	195.4	
AGE	-19	2.7	10.8	10.8	37.8	13.5	64.9	59.5	37	200.0	
	20-	2.0	15.8	11.2	28.3	15.1	63.2	61.8	152	197.4	
	30-	5.9	14.5	16.7	29.4	14.0	60.2	54.3	221	195.0	
	40-	3.0	20.1	23.0	38.3	12.3	48.0	51.3	269	196.0	
	50-	3.0	17.7	20.1	50.6	7.9	42.1	54.3	164	195.7	
	60-	2.2	19.2	17.6	49.5	9.9	30.8	64.8	182	194.0	
	70+	1.6	12.9	24.2	61.3	9.7	22.6	58.1	62	190.4	
AGE/GENDER	M-19	5.3	10.5	15.8	42.1	10.5	68.4	47.4	19	200.0	
	M20-	2.3	12.6	11.5	24.1	14.9	64.4	67.8	87	197.6	
	M30-	5.6	13.1	15.0	31.8	14.0	57.9	57.9	107	195.3	
	M40-	4.2	17.6	19.3	33.6	12.6	53.8	55.5	119	196.6	
	M50-	1.4	15.9	13.0	43.5	4.3	52.2	60.9	69	191.2	
	M60-	-	14.5	25.3	56.6	8.4	25.3	66.3	83	196.4	
	M70+	3.0	15.2	27.3	66.7	9.1	18.2	48.5	33	188.0	
	F-19	-	11.1	5.6	33.3	16.7	61.1	72.2	18	200.0	
	F20-	1.5	20.0	10.8	33.8	15.4	61.5	53.8	65	196.8	
	F30-	6.1	15.8	18.4	27.2	14.0	62.3	50.9	114	194.7	
	F40-	2.0	22.0	26.0	42.0	12.0	43.3	48.0	150	195.3	
	F50-	4.2	18.9	25.3	55.8	10.5	34.7	49.5	95	198.9	
	F60-	4.0	23.2	11.1	43.4	11.1	35.4	63.6	99	191.8	
	F70+	-	10.3	20.7	55.2	10.3	27.6	69.0	29	193.1	
EDUCATION	ELEM	3.8	26.2	16.9	38.5	10.8	37.7	61.5	130	195.4	
	MID	1.9	18.6	18.2	43.6	9.8	39.8	62.1	264	194.0	
	HIGH	4.6	20.9	22.2	37.4	11.3	46.7	51.3	302	194.4	
	UNIV	2.8	10.2	14.7	39.4	15.3	59.2	56.1	353	197.7	
	GRAD	7.7	-	30.8	38.5	-	76.9	38.5	13	192.4	
	UNKN	-	15.0	25.0	65.0	5.0	30.0	60.0	20	200.0	
	OTHR	-	20.0	40.0	20.0	-	20.0	60.0	5	160.0	
OCCUPATION	AGRI	-	50.0	12.5	37.5	50.0	12.5	37.5	8	200.0	
	SHOP	-	28.1	28.1	28.1	15.6	37.5	59.4	32	196.8	
	SELF	1.8	16.1	16.1	33.9	12.5	66.1	51.8	56	198.3	
	MANG	1.8	14.2	23.9	38.9	15.0	53.1	50.4	113	197.3	
	PROF	2.5	14.7	14.2	35.5	12.7	58.9	59.4	197	197.9	
	TECH	8.5	17.0	18.1	31.9	13.8	57.4	47.9	94	194.6	
	WORK	3.5	18.2	16.1	47.6	10.5	41.3	58.0	143	195.2	
	HOUS	2.0	16.3	26.5	38.8	8.2	51.0	57.1	49	199.9	
	STUD	2.3	4.5	13.6	38.6	18.2	61.4	61.4	44	200.0	
OTHR	3.4	19.1	19.1	44.7	8.8	37.0	59.5	351	191.6		
INCOME	-10,000	3.7	18.3	19.0	42.3	11.7	43.5	56.9	575	195.4	
	-20,000	2.3	16.5	18.7	41.0	11.3	50.3	56.1	310	196.2	
	-30,000	1.1	9.9	17.6	39.6	9.9	59.3	57.1	91	194.5	
	-40,000	-	14.3	28.6	28.6	14.3	47.6	66.7	21	200.1	
	40,000+	8.3	4.2	8.3	20.8	8.3	91.7	50.0	24	191.6	
	D. K.	6.1	25.8	13.6	28.8	19.7	43.9	57.6	66	195.5	

問 48 仕事仲間の資質 (TFS90#Q17/SFS97#Q46/SPS95#Q46)

仕事仲間としてはどういう人が最もいいでしょうか。(一つ選択)

1	友好的で、うまくやって行きやすい人	2	責任感が強く、仕事をやりとげる人
3	高潔な人格で、人から尊敬されている人	4	その他(記入)
9	わからない (D. K.)	(10	N. A.)

		1	2	3	4	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	35.9	31.6	28.5	0.7	1.8	1.5	1,087	100.0
	BJ01W	36.0	31.1	29.0	0.8	1.7	1.4	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	44.9	38.1	16.8	0.2	-	-	1,054	100.0
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	33.8	33.7	28.4	0.8	2.1	1.2	517	100.0
	FEMALE	37.7	29.6	28.6	0.7	1.6	1.8	570	100.0
AGE	-19	54.1	21.6	21.6	-	2.7	-	37	100.0
	20-	38.8	38.8	19.1	0.7	-	2.6	152	100.0
	30-	42.1	31.7	21.7	0.9	1.8	1.8	221	100.0
	40-	36.1	32.0	30.1	0.4	0.4	1.1	269	100.1
	50-	34.8	32.3	29.3	-	3.0	0.6	164	100.0
	60-	26.4	28.0	39.0	1.6	3.3	1.6	182	99.9
	70+	25.8	25.8	40.3	1.6	4.8	1.6	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	57.9	21.1	15.8	-	5.3	-	19	100.1
	M20-	41.4	42.5	13.8	-	-	2.3	87	100.0
	M30-	34.6	38.3	21.5	0.9	2.8	1.9	107	100.0
	M40-	33.6	31.9	32.8	0.8	-	0.8	119	99.9
	M50-	39.1	24.6	30.4	-	5.8	-	69	99.9
	M60-	20.5	33.7	41.0	1.2	2.4	1.2	83	100.0
	M70+	21.2	27.3	45.5	3.0	3.0	-	33	100.0
	F-19	50.0	22.2	27.8	-	-	-	18	100.0
	F20-	35.4	33.8	26.2	1.5	-	3.1	65	100.0
	F30-	49.1	25.4	21.9	0.9	0.9	1.8	114	100.0
	F40-	38.0	32.0	28.0	-	0.7	1.3	150	100.0
	F50-	31.6	37.9	28.4	-	1.1	1.1	95	100.1
	F60-	31.3	23.2	37.4	2.0	4.0	2.0	99	99.9
	F70+	31.0	24.1	34.5	-	6.9	3.4	29	99.9
EDUCATION	ELEM	31.5	28.5	34.6	-	4.6	0.8	130	100.0
	MID	37.9	25.0	34.8	0.4	1.1	0.8	264	100.0
	HIGH	43.4	27.2	26.5	0.7	0.7	1.7	302	100.2
	UNIV	30.6	41.1	24.1	0.8	1.1	2.3	353	100.0
	GRAD	15.4	61.5	15.4	7.7	-	-	13	100.0
	UNKN	35.0	20.0	30.0	-	15.0	-	20	100.0
	OTHR	20.0	20.0	-	20.0	40.0	-	5	100.0
	OCCUPATION	AGRI	25.0	25.0	50.0	-	-	-	8
SHOP		43.8	25.0	28.1	-	3.1	-	32	100.0
SELF		41.1	32.1	21.4	1.8	-	3.6	56	100.0
MANG		24.8	46.0	27.4	-	0.9	0.9	113	100.0
PROF		39.6	34.0	23.9	-	0.5	2.0	197	100.0
TECH		43.6	29.8	24.5	1.1	-	1.1	94	100.1
WORK		45.5	23.8	25.9	0.7	2.1	2.1	143	100.1
HOUS		32.7	26.5	32.7	-	6.1	2.0	49	100.0
STUD		45.5	34.1	18.2	-	2.3	-	44	100.1
OTHR	29.3	30.2	35.0	1.4	2.8	1.1	351	99.8	
INCOME	-10,000	36.3	28.5	30.6	0.7	2.4	1.4	575	99.9
	-20,000	34.5	34.2	27.1	1.0	1.0	2.3	310	100.1
	-30,000	33.0	33.0	33.0	-	-	1.1	91	100.1
	-40,000	33.3	52.4	14.3	-	-	-	21	100.0
	40,000+	29.2	62.5	4.2	4.2	-	-	24	100.1
	D. K.	45.5	25.8	24.2	-	4.5	-	66	100.0

問 49-1 リーダーの条件-最も重要 (JCS#5.25/TFS90#Q19/SFS97#Q49/SPS95#Q17)

〔カード 49〕 あなたの職場では良きリーダーはどんな資質を持っているべきでしょうか。
 最も重要なもの3つと、最も重要でないもの3つを、次の中から選んで下さい。
 -最も重要なもの

1 技術的に優れていること	2 部下を公平に扱うこと	3 部下に尊敬され、好かれていること
4 真剣に仕事に取り組むこと	5 人間関係がよい、顔が広いこと	6 若くて業績がすぐれていること
7 決断力がある、判断力が優れていること	8 徳望が高いこと	9 部下に利益をもたらすこと
10 その他 (記入)		

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	70.0	47.9	28.1	31.1	7.5	9.3	50.6	8.9	44.6	0.3	1,087	298.3
	BJ01W	68.9	46.9	29.8	30.5	7.5	9.8	49.7	9.4	45.3	0.2	2,640	298.0
	JCS98	47.0	-	74.0	-	51.0	8.0	-	-	21.0	7.0	1,341	208.0
	SFS97	45.4	60.5	27.5	34.9	5.8	-	51.7	-	47.6	-	1,054	273.4
	SPS95	48.2	57.4	37.6	28.7	9.0	-	39.2	-	58.0	-	1,000	278.1
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
* JCS98 : 2/4/7/8 選択肢になし 【その他選択肢】 仕事仲間に誠意をもって接すること (71.0) わからない (2.0) * SFS97 : 5=コネと人脈がある 7=決断力がある(33.0), 判断力が鋭い(18.7)の合計 6/8/10 選択肢になし 【その他選択肢】 同僚と誠実につき合う (22.2) キャリアがある (1.0) バックが強い (2.0) * SPS95 : 5=コネが多い、知り合いが多い 7=決断が早い(23.8), 判断能力が高い(15.4)の合計 6/8/10 選択肢になし 【その他選択肢】 同僚とは誠意をもってつきあう (18.3) 地位が高い、経験が豊か、学歴も高い (1.7) 出身階級がよい、地位の高い両親がいる (1.3)													
GENDER	MALE	72.1	48.4	25.9	31.9	9.1	9.3	52.2	8.9	39.3	0.6	517	297.7
	FEMALE	68.1	47.5	30.0	30.4	6.0	9.3	49.1	8.9	49.5	-	570	298.8
AGE	-19	70.3	40.5	45.9	32.4	5.4	5.4	56.8	2.7	40.5	-	37	299.9
	20-	59.2	54.6	27.6	36.8	11.2	7.2	53.3	6.6	42.1	-	152	298.6
	30-	70.1	51.1	27.1	25.8	5.9	12.2	52.0	6.3	44.8	0.9	221	296.2
	40-	72.9	44.2	27.5	26.4	8.6	10.4	52.0	8.2	49.4	-	269	299.6
	50-	75.6	42.7	20.7	34.8	10.4	7.3	45.1	9.8	51.8	-	164	298.2
	60-	67.0	46.7	32.4	35.2	3.3	9.3	48.9	17.0	38.5	0.5	182	298.8
	70+	77.4	58.1	30.6	33.9	4.8	6.5	48.4	4.8	30.6	-	62	295.1
AGE/GENDER	M-19	73.7	42.1	42.1	21.1	5.3	10.5	57.9	-	47.4	-	19	300.1
	M20-	63.2	56.3	27.6	37.9	16.1	8.0	48.3	6.9	33.3	-	87	297.6
	M30-	66.4	48.6	25.2	27.1	8.4	12.1	58.9	5.6	40.2	1.9	107	294.4
	M40-	74.8	46.2	26.9	26.9	10.1	10.9	52.9	7.6	42.9	-	119	299.2
	M50-	82.6	44.9	18.8	34.8	8.7	4.3	49.3	8.7	47.8	-	69	299.9
	M60-	71.1	44.6	26.5	39.8	4.8	9.6	50.6	20.5	31.3	1.2	83	300.0
	M70+	84.8	54.5	24.2	30.3	3.0	6.1	45.5	6.1	36.4	-	33	290.9
	F-19	66.7	38.9	50.0	44.4	5.6	-	55.6	5.6	33.3	-	18	300.1
	F20-	53.8	52.3	27.7	35.4	4.6	6.2	60.0	6.2	53.8	-	65	300.0
	F30-	73.7	53.5	28.9	24.6	3.5	12.3	45.6	7.0	49.1	-	114	298.2
	F40-	71.3	42.7	28.0	26.0	7.3	10.0	51.3	8.7	54.7	-	150	300.0
	F50-	70.5	41.1	22.1	34.7	11.6	9.5	42.1	10.5	54.7	-	95	296.8
	F60-	63.6	48.5	37.4	31.3	2.0	9.1	47.5	14.1	44.4	-	99	297.9
	F70+	69.0	62.1	37.9	37.9	6.9	6.9	51.7	3.4	24.1	-	29	299.9
EDUCATION	ELEM	55.4	46.9	34.6	35.4	6.9	10.0	41.5	15.4	51.5	-	130	297.6
	MID	71.2	45.5	27.7	28.0	8.3	11.7	42.0	11.0	52.3	0.4	264	298.1
	HIGH	71.9	45.0	33.8	26.8	9.3	8.9	49.3	8.6	44.4	-	302	298.0
	UNIV	71.4	51.8	21.5	35.7	5.9	7.1	61.2	5.9	37.7	0.6	353	298.8
	GRAD	92.3	61.5	7.7	15.4	7.7	7.7	92.3	-	7.7	-	13	292.3
	UNKN	80.0	55.0	35.0	35.0	-	20.0	30.0	-	45.0	-	20	300.0
	OTHR	80.0	40.0	20.0	40.0	-	-	40.0	20.0	60.0	-	5	300.0
OCCUPATION	AGRI	50.0	50.0	12.5	25.0	25.0	-	37.5	37.5	50.0	-	8	287.5
	SHOP	71.9	56.3	18.8	31.3	6.3	-	53.1	12.5	50.0	-	32	300.2
	SELF	73.2	53.6	17.9	33.9	14.3	14.3	44.6	5.4	35.7	1.8	56	294.7
	MANG	71.7	44.2	25.7	34.5	9.7	11.5	54.0	7.1	39.8	-	113	298.2
	PROF	74.1	48.7	24.4	28.4	3.0	8.6	61.9	7.1	42.1	0.5	197	298.8
	TECH	70.2	45.7	23.4	28.7	8.5	9.6	55.3	12.8	43.6	-	94	297.8
	WORK	62.2	46.2	30.8	32.9	7.7	9.8	37.8	11.9	59.4	-	143	298.7
	HOUS	69.4	34.7	36.7	30.6	10.2	8.2	42.9	14.3	51.0	-	49	298.0
	STUD	63.6	40.9	47.7	34.1	13.6	6.8	45.5	6.8	40.9	-	44	299.9
	OTHR	70.9	51.0	30.2	30.8	6.3	9.4	49.9	7.4	42.2	0.3	351	298.4

問 49-1 の続き

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Total	
INCOME	-10,000	67.5	45.0	31.8	32.0	8.2	8.7	47.7	9.6	48.3	0.2	575	299.0
	-20,000	71.9	50.6	25.8	30.0	3.9	11.6	49.7	7.1	46.5	0.6	310	297.7
	-30,000	70.3	49.5	22.0	31.9	9.9	6.6	63.7	11.0	33.0	-	91	297.9
	-40,000	81.0	57.1	19.0	47.6	-	9.5	47.6	4.8	33.3	-	21	299.9
	40,000+	83.3	58.3	12.5	16.7	12.5	-	79.2	-	20.8	-	24	283.3
	D. K.	74.2	51.5	22.7	27.3	15.2	10.6	53.0	13.6	31.8	-	66	299.9

問 49-2 リーダーの条件-最も重要でない (JCS#5.25/TFS90#Q19/SFS97#Q49/SPS95#Q17)

(カード 49) あなたの職場では良きリーダーはどんな資質を持っているべきでしょうか。

最も重要なもの3つと、最も重要でないもの3つを、次の中から選んで下さい。

-最も重要でないもの

1	技術的に優れていること	2	部下を公平に扱うこと	3	部下に尊敬され、好かれていること
4	真剣に仕事に取り組むこと	5	人間関係がよい、顔が広いこと	6	若くて業績がすぐれていること
7	決断力がある、判断力が優れていること	8	徳望が高いこと	9	部下に利益をもたらすこと
10	その他 (記入)				

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	8.2	16.6	24.8	17.5	68.8	62.4	6.3	64.9	18.7	1.5	1,087	289.7
	BJ01W	8.1	16.3	23.9	17.6	70.9	62.2	6.4	65.3	18.3	1.3	2,640	290.3
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	10.4	4.8	9.4	6.9	59.6	-	16.1	-	4.6	-	1,054	111.8
	SPS95	6.6	3.7	4.6	5.4	67.5	-	10.9	-	3.4	-	1,000	102.1
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* JCS98 : 重要でないものは問になし

* SFS97 : 5=コネと人脈がある 7=決断力がある(9.6), 判断力が鋭い(6.5)の合計 6/8/10 選択肢になし
【その他選択肢】 同僚と誠実につき合う (7.8) キャリアがある (86.9) バックが強い (82.4)

* SPS95 : 5=コネが多い、知り合いが多い 7=決断が早い(4.5), 判断能力が高い(6.4)の合計 6/8/10 選択肢になし
【その他選択肢】 同僚とは誠意をもってつきあう (5.8) 地位が高い、経験が豊か、学歴も高い (93.9)
出身階級がよい、地位の高い両親がいる (91.8)

GENDER	MALE	8.5	15.9	28.0	16.6	68.3	61.5	5.0	64.2	20.1	1.4	517	289.5
	FEMALE	7.9	17.2	21.9	18.2	69.3	63.2	7.4	65.6	17.4	1.6	570	289.7
AGE	-19	8.1	10.8	13.5	10.8	78.4	62.2	5.4	73.0	29.7	-	37	291.9
	20-	11.8	17.1	26.3	15.8	58.6	69.7	3.9	71.7	19.1	1.3	152	295.3
	30-	7.7	14.9	21.3	27.1	59.7	61.5	8.6	68.8	15.4	2.7	221	287.7
	40-	8.9	19.7	26.8	20.4	69.1	61.3	5.2	65.1	14.9	1.9	269	293.3
	50-	6.1	21.3	32.3	12.2	68.9	60.4	5.5	64.6	16.5	-	164	287.8
	60-	7.1	13.2	20.9	11.0	81.3	62.1	6.6	56.0	28.0	0.5	182	286.7
	70+	6.5	8.1	24.2	11.3	82.3	58.1	9.7	56.5	17.7	3.2	62	277.6
AGE/GENDER	M-19	5.3	15.8	10.5	10.5	84.2	57.9	5.3	68.4	26.3	-	19	284.2
	M20-	11.5	17.2	24.1	16.1	56.3	69.0	3.4	72.4	21.8	2.3	87	294.1
	M30-	11.2	15.0	22.4	26.2	58.9	55.1	9.3	66.4	17.8	1.9	107	284.2
	M40-	10.1	13.4	31.9	20.2	68.1	62.2	5.0	67.2	12.6	1.7	119	292.4
	M50-	4.3	20.3	44.9	10.1	66.7	62.3	1.4	63.8	14.5	-	69	288.3
	M60-	7.2	18.1	22.9	7.2	84.3	62.7	4.8	49.4	37.3	-	83	293.9
	M70+	-	9.1	30.3	15.2	84.8	57.6	3.0	60.6	15.2	3.0	33	278.8
	F-19	11.1	5.6	16.7	11.1	72.2	66.7	5.6	77.8	33.3	-	18	300.1
	F20-	12.3	16.9	29.2	15.4	61.5	70.8	4.6	70.8	15.4	-	65	296.9
	F30-	4.4	14.9	20.2	28.1	60.5	67.5	7.9	71.1	13.2	3.5	114	291.3
	F40-	8.0	24.7	22.7	20.7	70.0	60.7	5.3	63.3	16.7	2.0	150	294.1
	F50-	7.4	22.1	23.2	13.7	70.5	58.9	8.4	65.3	17.9	-	95	287.4
	F60-	7.1	9.1	19.2	14.1	78.8	61.6	8.1	61.6	20.2	1.0	99	280.8
	F70+	13.8	6.9	17.2	6.9	79.3	58.6	17.2	51.7	20.7	3.4	29	275.7
EDUCATION	ELEM	9.2	16.2	22.3	14.6	76.2	66.9	8.5	59.2	13.8	0.8	130	287.7
	MID	9.5	19.3	24.6	13.3	66.3	65.2	8.7	66.3	18.2	0.4	264	291.8
	HIGH	8.6	16.2	22.8	23.8	68.2	58.9	7.3	65.2	17.5	1.0	302	289.5
	UNIV	6.8	15.3	26.6	16.7	69.1	63.2	2.5	65.4	22.1	2.3	353	290.0
	GRAD	7.7	15.4	53.8	15.4	30.8	38.5	7.7	69.2	23.1	15.4	13	277.0
	UNKN	5.0	10.0	20.0	10.0	85.0	50.0	10.0	75.0	15.0	5.0	20	285.0
	OTHR	-	20.0	40.0	20.0	60.0	60.0	-	40.0	-	-	5	240.0
OCCUPATION	AGRI	-	50.0	25.0	-	75.0	50.0	-	37.5	37.5	-	8	275.0
	SHOP	15.6	12.5	28.1	15.6	62.5	62.5	6.3	75.0	12.5	-	32	290.6
	SELF	8.9	14.3	32.1	23.2	60.7	51.8	1.8	67.9	21.4	1.8	56	283.9
	MANG	3.5	17.7	24.8	19.5	70.8	61.1	6.2	61.9	21.2	0.9	113	287.6
	PROF	8.6	16.8	29.9	15.7	67.5	60.4	4.6	62.9	21.8	3.0	197	291.2
	TECH	10.6	21.3	26.6	25.5	54.3	69.1	2.1	63.8	16.0	2.1	94	291.4
	WORK	9.1	17.5	27.3	15.4	69.2	70.6	11.2	65.7	11.2	-	143	297.2
	HOUS	14.3	30.6	14.3	18.4	71.4	65.3	8.2	59.2	14.3	2.0	49	298.0
	STUD	9.1	15.9	9.1	13.6	79.5	68.2	4.5	72.7	20.5	-	44	293.1
	OTHR	6.8	12.5	22.5	16.5	72.6	59.5	7.1	66.1	19.9	1.4	351	284.9

問 49-2 の続き

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Total	
INCOME	-10,000	8.5	18.4	23.0	16.5	69.9	65.4	6.3	66.3	15.5	0.7	575	290.5
	-20,000	7.4	13.5	27.1	17.7	70.3	57.7	7.7	64.8	21.0	2.6	310	289.8
	-30,000	11.0	19.8	27.5	16.5	65.9	63.7	5.5	57.1	25.3	1.1	91	293.4
	-40,000	4.8	4.8	23.8	19.0	66.7	71.4	-	81.0	19.0	-	21	290.5
	40,000+	-	8.3	29.2	25.0	45.8	62.5	-	75.0	20.8	8.3	24	274.9
	D. K.	9.1	16.7	25.8	22.7	65.2	53.0	4.5	56.1	25.8	1.5	66	280.4

問 50 めんどうをみる課長 (SCNC#Q50/JCS#5.6)

[カード 50] ある会社につきのような 2 人の課長がいます。もしあなたが使われるとしたら、どちらの課長に使われる方がよいと思
いますか。どちらか 1 つあげてください。

- | | |
|---|--|
| 1 | 規則をまげてまで無理な仕事をさせることはありませんが、仕事以外のことでは人のめんどうを見ません |
| 2 | 時には規則をまげて、無理な仕事をさせることもあります。仕事のこと以外でも人のめんどうをよく見ます |
| 3 | その他 (記入) |
| 9 | わからない (D. K.) |

		1	2	3	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	19.5	74.1	2.9	3.5	1,087	100.0
	BJ01W	19.8	73.9	3.1	3.2	2,640	100.0
	JCS98	16.0	80.0	0.0	4.0	1,339	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	20.7	73.3	3.1	2.9	517	100.0
	FEMALE	18.4	74.7	2.8	4.0	570	99.9
AGE	-19	24.3	75.7	-	-	37	100.0
	20-	26.3	66.4	4.6	2.6	152	99.9
	30-	17.6	77.8	0.9	3.6	221	99.9
	40-	18.2	75.5	3.3	3.0	269	100.0
	50-	18.3	76.2	2.4	3.0	164	99.9
	60-	19.8	70.3	3.8	6.0	182	99.9
	70+	14.5	77.4	4.8	3.2	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	26.3	73.7	-	-	19	100.0
	M20-	29.9	60.9	5.7	3.4	87	99.9
	M30-	19.6	76.6	-	3.7	107	99.9
	M40-	21.8	72.3	3.4	2.5	119	100.0
	M50-	14.5	82.6	1.4	1.4	69	99.9
	M60-	18.1	73.5	3.6	4.8	83	100.0
	M70+	12.1	78.8	9.1	-	33	100.0
	F-19	22.2	77.8	-	-	18	100.0
	F20-	21.5	73.8	3.1	1.5	65	99.9
	F30-	15.8	78.9	1.8	3.5	114	100.0
	F40-	15.3	78.0	3.3	3.3	150	99.9
	F50-	21.1	71.6	3.2	4.2	95	100.1
	F60-	21.2	67.7	4.0	7.1	99	100.0
F70+	17.2	75.9	-	6.9	29	100.0	
EDUCATION	ELEM	20.0	70.0	3.1	6.9	130	100.0
	MID	18.2	76.5	1.9	3.4	264	100.0
	HIGH	19.9	73.8	2.6	3.6	302	99.9
	UNIV	20.4	74.8	4.0	0.8	353	100.0
	GRAD	30.8	46.2	7.7	15.4	13	100.1
	UNKN	10.0	85.0	-	5.0	20	100.0
	OTHR	-	40.0	-	60.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	75.0	-	-	8	100.0
	SHOP	37.5	56.3	3.1	3.1	32	100.0
	SELF	14.3	78.6	3.6	3.6	56	100.1
	MANG	21.2	73.5	1.8	3.5	113	100.0
	PROF	21.8	72.1	3.6	2.5	197	100.0
	TECH	17.0	80.9	1.1	1.1	94	100.1
	WORK	17.5	74.8	3.5	4.2	143	100.0
	HOUS	6.1	83.7	2.0	8.2	49	100.0
	STUD	31.8	65.9	2.3	-	44	100.0
OTHR	18.5	73.8	3.4	4.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	19.1	74.6	2.6	3.7	575	100.0
	-20,000	19.7	74.5	3.9	1.9	310	100.0
	-30,000	22.0	70.3	2.2	5.5	91	100.0
	-40,000	23.8	76.2	-	-	21	100.0
	40,000+	20.8	70.8	-	8.3	24	99.9
	D. K.	16.7	72.7	4.5	6.1	66	100.0

問 51 他人のためか自分のためか (SCNC#Q51/JCS#2.12)

たいていの人は、他人の役にたとうとしていると思いますか、それとも自分のことだけ考えていると思いますか。(一つ選択)

1 他人の役にたとうとしている	2 自分のことだけ考えている
3 その他 (記入)	9 わからない (D. K.)

		1	2	3	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	56.7	37.3	2.5	3.6	1,087	100.1
	BJ01W	57.7	36.6	2.2	3.5	2,640	100.0
	JCS98	30.0	60.0	3.0	6.0	1,339	99.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	56.9	36.9	2.3	3.9	517	100.0
	FEMALE	56.5	37.5	2.6	3.3	570	99.9
AGE	-19	67.6	29.7	-	2.7	37	100.0
	20-	43.4	46.1	3.9	6.6	152	100.0
	30-	52.0	38.0	2.7	7.2	221	99.9
	40-	58.0	40.1	1.1	0.7	269	99.9
	50-	56.7	39.0	2.4	1.8	164	99.9
	60-	65.4	28.6	2.2	3.8	182	100.0
	70+	67.7	25.8	6.5	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	73.7	21.1	-	5.3	19	100.1
	M20-	44.8	43.7	3.4	8.0	87	99.9
	M30-	51.4	36.4	4.7	7.5	107	100.0
	M40-	58.0	41.2	0.8	-	119	100.0
	M50-	59.4	37.7	-	2.9	69	100.0
	M60-	63.9	33.7	-	2.4	83	100.0
	M70+	69.7	21.2	9.1	-	33	100.0
	F-19	61.1	38.9	-	-	18	100.0
	F20-	41.5	49.2	4.6	4.6	65	99.9
	F30-	52.6	39.5	0.9	7.0	114	100.0
	F40-	58.0	39.3	1.3	1.3	150	99.9
	F50-	54.7	40.0	4.2	1.1	95	100.0
	F60-	66.7	24.2	4.0	5.1	99	100.0
	F70+	65.5	31.0	3.4	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	69.2	25.4	2.3	3.1	130	100.0
	MID	58.7	38.6	0.8	1.9	264	100.0
	HIGH	51.0	43.0	2.3	3.6	302	99.9
	UNIV	55.0	36.5	3.1	5.4	353	100.0
	GRAD	61.5	15.4	23.1	-	13	100.0
	UNKN	60.0	35.0	5.0	-	20	100.0
	OTHR	60.0	40.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	87.5	-	12.5	-	8	100.0
	SHOP	34.4	56.3	-	9.4	32	100.1
	SELF	51.8	42.9	-	5.4	56	100.1
	MANG	54.9	38.9	4.4	1.8	113	100.0
	PROF	53.8	38.6	2.5	5.1	197	100.0
	TECH	50.0	39.4	5.3	5.3	94	100.0
	WORK	55.9	37.8	2.8	3.5	143	100.0
	HOUS	46.9	49.0	2.0	2.0	49	99.9
	STUD	65.9	31.8	-	2.3	44	100.0
OTHR	63.2	32.5	1.7	2.6	351	100.0	
INCOME	-10,000	59.7	35.7	1.6	3.1	575	100.1
	-20,000	56.1	38.1	3.2	2.6	310	100.0
	-30,000	52.7	39.6	3.3	4.4	91	100.0
	-40,000	47.6	42.9	4.8	4.8	21	100.1
	40,000+	45.8	33.3	12.5	8.3	24	99.9
	D. K.	45.5	43.9	1.5	9.1	66	100.0

問 52 スキがあれば利用されるか (SCNC#Q52/JCS#2.12b)

他人は、機会があれば、あなたを利用しようとしていると思いますか、それともそんなことはないと思いますか。(一つ選択)

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| 1 他人は機会があれば自分を利用しようとしていると思う | 2 そんなことはないと思う |
| 3 その他 (記入) | 9 わからない (D. K.) |

		1	2	3	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	27.2	56.0	5.5	11.2	1,087	99.9
	BJ01W	27.0	56.9	5.3	10.8	2,640	100.0
	JCS98	28.0	61.0	2.0	9.0	1,339	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	29.8	51.8	5.6	12.8	517	100.0
	FEMALE	24.9	59.8	5.4	9.8	570	99.9
AGE	-19	21.6	56.8	2.7	18.9	37	100.0
	20-	24.3	54.6	5.3	15.8	152	100.0
	30-	28.1	49.3	8.6	14.0	221	100.0
	40-	31.6	53.2	5.9	9.3	269	100.0
	50-	25.6	58.5	5.5	10.4	164	100.0
	60-	27.5	62.1	3.3	7.1	182	100.0
	70+	19.4	71.0	1.6	8.1	62	100.1
AGE/GENDER	M-19	15.8	52.6	-	31.6	19	100.0
	M20-	27.6	51.7	5.7	14.9	87	99.9
	M30-	26.2	46.7	11.2	15.9	107	100.0
	M40-	35.3	52.1	5.0	7.6	119	100.0
	M50-	27.5	49.3	5.8	17.4	69	100.0
	M60-	37.3	53.0	1.2	8.4	83	99.9
	M70+	21.2	69.7	3.0	6.1	33	100.0
	F-19	27.8	61.1	5.6	5.6	18	100.1
	F20-	20.0	58.5	4.6	16.9	65	100.0
	F30-	29.8	51.8	6.1	12.3	114	100.0
	F40-	28.7	54.0	6.7	10.7	150	100.1
	F50-	24.2	65.3	5.3	5.3	95	100.1
	F60-	19.2	69.7	5.1	6.1	99	100.1
	F70+	17.2	72.4	-	10.3	29	99.9
EDUCATION	ELEM	18.5	68.5	4.6	8.5	130	100.1
	MID	31.4	55.3	5.3	8.0	264	100.0
	HIGH	31.8	52.6	4.3	11.3	302	100.0
	UNIV	23.8	55.5	6.5	14.2	353	100.0
	GRAD	15.4	30.8	30.8	23.1	13	100.1
	UNKN	30.0	65.0	-	5.0	20	100.0
	OTHR	20.0	40.0	-	40.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	50.0	12.5	12.5	8	100.0
	SHOP	40.6	40.6	9.4	9.4	32	100.0
	SELF	30.4	50.0	5.4	14.3	56	100.1
	MANG	27.4	52.2	8.8	11.5	113	99.9
	PROF	24.9	56.3	8.6	10.2	197	100.0
	TECH	20.2	59.6	10.6	9.6	94	100.0
	WORK	24.5	58.7	3.5	13.3	143	100.0
	HOUS	32.7	57.1	-	10.2	49	100.0
	STUD	22.7	61.4	-	15.9	44	100.0
OTHR	29.6	56.7	3.1	10.5	351	99.9	
INCOME	-10,000	27.7	58.6	3.8	9.9	575	100.0
	-20,000	27.7	55.8	5.8	10.6	310	99.9
	-30,000	24.2	57.1	12.1	6.6	91	100.0
	-40,000	33.3	47.6	14.3	4.8	21	100.0
	40,000+	29.2	37.5	12.5	20.8	24	100.0
	D. K.	22.7	42.4	4.5	30.3	66	99.9

問 53 人は信頼できるか (SCNC#Q53/WVS#Q8/JCS#2.12c)

たいていの人は信頼できると思いますか、それとも、常に用心した方がよいと思いますか。(一つ選択)

1 信頼できると思う	2 常に用心した方がよい
3 その他(記入)	9 わからない(D.K.)

		1	2	3	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	34.2	63.5	1.5	0.8	1,087	100.0
	BJ01W	35.3	62.7	1.3	0.7	2,640	100.0
	JCS98	33.0	62.0	2.0	4.0	1,339	101.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	50.4	45.9	-	3.7	1,500	100.0
* WVS_C95 : 3 選択肢になし							
GENDER	MALE	35.4	61.9	1.5	1.2	517	100.0
	FEMALE	33.2	64.9	1.4	0.5	570	100.0
AGE	-19	43.2	56.8	-	-	37	100.0
	20-	25.0	71.1	2.0	2.0	152	100.1
	30-	31.7	65.2	1.4	1.8	221	100.1
	40-	32.3	66.2	1.1	0.4	269	100.0
	50-	35.4	62.2	1.8	0.6	164	100.0
	60-	44.5	53.8	1.6	-	182	99.9
	70+	35.5	62.9	1.6	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	63.2	36.8	-	-	19	100.0
	M20-	26.4	67.8	2.3	3.4	87	99.9
	M30-	30.8	65.4	1.9	1.9	107	100.0
	M40-	32.8	66.4	-	0.8	119	100.0
	M50-	31.9	65.2	2.9	-	69	100.0
	M60-	51.8	47.0	1.2	-	83	100.0
	M70+	33.3	63.6	3.0	-	33	99.9
	F-19	22.2	77.8	-	-	18	100.0
	F20-	23.1	75.4	1.5	-	65	100.0
	F30-	32.5	64.9	0.9	1.8	114	100.1
	F40-	32.0	66.0	2.0	-	150	100.0
	F50-	37.9	60.0	1.1	1.1	95	100.1
	F60-	38.4	59.6	2.0	-	99	100.0
	F70+	37.9	62.1	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	33.1	65.4	0.8	0.8	130	100.1
	MID	31.4	66.7	1.5	0.4	264	100.0
	HIGH	32.8	64.9	1.3	1.0	302	100.0
	UNIV	38.2	58.6	2.0	1.1	353	99.9
	GRAD	23.1	76.9	-	-	13	100.0
	UNKN	35.0	65.0	-	-	20	100.0
	OTHR	40.0	60.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	50.0	50.0	-	-	8	100.0
	SHOP	28.1	71.9	-	-	32	100.0
	SELF	17.9	80.4	-	1.8	56	100.1
	MANG	27.4	69.9	2.7	-	113	100.0
	PROF	40.6	55.8	2.0	1.5	197	99.9
	TECH	31.9	66.0	1.1	1.1	94	100.1
	WORK	28.7	70.6	0.7	-	143	100.0
	HOUS	30.6	67.3	-	2.0	49	99.9
	STUD	40.9	56.8	-	2.3	44	100.0
OTHR	38.2	59.3	2.0	0.6	351	100.1	
INCOME	-10,000	33.6	64.0	1.4	1.0	575	100.0
	-20,000	39.4	59.0	1.3	0.3	310	100.0
	-30,000	37.4	59.3	2.2	1.1	91	100.0
	-40,000	33.3	66.7	-	-	21	100.0
	40,000+	8.3	87.5	-	4.2	24	100.0
	D. K.	21.2	75.8	3.0	-	66	100.0

問 54-a 現代生活の個人態度－他人を助ける (SCNC#Q54)

〔カード 54〕 次のような意見がいくつかあります。ご自分の立場や個人的な感情を考えて、「賛成」「やや賛成」「やや反対」「反対」のいずれかで答えて下さい。

a. まず、「たいていの人は、他人を助けるために多少の努力をすることができる」というのですが、あなたのお考えに近いのはどれですか。

		1 賛成	2 やや賛成	3 やや反対	4 反対	5	9	その他	9 わからない (D. K.)
		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	64.9	30.0	3.6	1.0	0.2	0.4	1,087	100.1
	BJ01W	65.6	29.5	3.4	1.1	0.2	0.2	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	65.4	28.0	4.1	1.7	0.4	0.4	517	100.0
	FEMALE	64.4	31.8	3.2	0.4	-	0.4	570	100.2
AGE	-19	45.9	48.6	5.4	-	-	-	37	99.9
	20-	60.5	35.5	1.3	0.7	-	2.0	152	100.0
	30-	67.0	27.1	5.0	0.9	-	-	221	100.0
	40-	64.3	29.4	5.2	1.1	-	-	269	100.0
	50-	68.3	26.2	3.7	1.2	-	0.6	164	100.0
	60-	67.6	29.7	1.1	1.1	0.5	-	182	100.0
	70+	64.5	29.0	3.2	1.6	1.6	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	47.4	47.4	5.3	-	-	-	19	100.1
	M20-	59.8	34.5	2.3	1.1	-	2.3	87	100.0
	M30-	66.4	28.0	3.7	1.9	-	-	107	100.0
	M40-	65.5	24.4	8.4	1.7	-	-	119	100.0
	M50-	65.2	27.5	4.3	2.9	-	-	69	99.9
	M60-	73.5	22.9	-	2.4	1.2	-	83	100.0
	M70+	66.7	27.3	3.0	-	3.0	-	33	100.0
	F-19	44.4	50.0	5.6	-	-	-	18	100.0
	F20-	61.5	36.9	-	-	-	1.5	65	99.9
	F30-	67.5	26.3	6.1	-	-	-	114	99.9
	F40-	63.3	33.3	2.7	0.7	-	-	150	100.0
	F50-	70.5	25.3	3.2	-	-	1.1	95	100.1
	F60-	62.6	35.4	2.0	-	-	-	99	100.0
	F70+	62.1	31.0	3.4	3.4	-	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	76.2	20.8	2.3	0.8	-	-	130	100.1
	MID	67.4	27.7	3.8	1.1	-	-	264	100.0
	HIGH	59.6	34.1	4.6	1.0	0.3	0.3	302	99.9
	UNIV	63.5	31.4	3.4	0.6	0.3	0.8	353	100.0
	GRAD	61.5	30.8	-	7.7	-	-	13	100.0
	UNKN	70.0	30.0	-	-	-	-	20	100.0
	OTHR	40.0	40.0	-	20.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	62.5	37.5	-	-	-	-	8	100.0
	SHOP	59.4	37.5	3.1	-	-	-	32	100.0
	SELF	53.6	37.5	3.6	3.6	-	1.8	56	100.1
	MANG	64.6	31.9	2.7	-	-	0.9	113	100.1
	PROF	69.0	28.4	2.0	0.5	-	-	197	99.9
	TECH	63.8	24.5	6.4	2.1	1.1	2.1	94	100.0
	WORK	69.9	25.2	4.2	0.7	-	-	143	100.0
	HOUS	69.4	24.5	4.1	2.0	-	-	49	100.0
	STUD	56.8	38.6	4.5	-	-	-	44	99.9
	OTHR	63.5	31.3	3.7	1.1	0.3	-	351	99.9
INCOME	-10,000	64.5	30.8	3.1	1.2	-	0.3	575	99.9
	-20,000	70.3	25.8	2.9	0.3	0.6	-	310	99.9
	-30,000	57.1	33.0	7.7	1.1	-	1.1	91	100.0
	-40,000	57.1	38.1	4.8	-	-	-	21	100.0
	40,000+	66.7	25.0	4.2	4.2	-	-	24	100.1
	D. K.	54.5	37.9	4.5	1.5	-	1.5	66	99.9

問 54-b 現代生活の個人態度-共同体 (SCNC#Q54)

b. 「結びつきが強い地域社会に自分が属していると思う」についてはどうですか。

		1 賛成	2 やや賛成	3 やや反対	4 反対	5 その他	9 わからない (D. K.)		
		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	41.4	39.9	9.6	5.3	0.7	3.0	1,087	99.9
	BJ01W	43.0	39.1	9.3	5.1	0.6	3.0	2,640	100.1
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
	GENDER	MALE	40.4	38.5	9.5	6.8	0.8	4.1	517
	FEMALE	42.3	41.2	9.6	4.0	0.7	2.1	570	99.9
AGE	-19	37.8	43.2	13.5	2.7	-	2.7	37	99.9
	20-	32.2	47.4	8.6	4.6	0.7	6.6	152	100.1
	30-	39.8	34.8	11.3	9.0	0.5	4.5	221	99.9
	40-	40.1	38.3	12.3	5.6	1.5	2.2	269	100.0
	50-	44.5	39.6	9.1	4.9	-	1.8	164	99.9
	60-	47.8	41.2	5.5	3.8	0.5	1.1	182	99.9
	70+	50.0	41.9	4.8	-	1.6	1.6	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	42.1	42.1	15.8	-	-	-	19	100.0
	M20-	36.8	40.2	8.0	5.7	1.1	8.0	87	99.8
	M30-	36.4	32.7	12.1	13.1	-	5.6	107	99.9
	M40-	39.5	35.3	11.8	8.4	1.7	3.4	119	100.1
	M50-	42.0	43.5	7.2	4.3	-	2.9	69	99.9
	M60-	44.6	44.6	6.0	3.6	-	1.2	83	100.0
	M70+	51.5	36.4	6.1	-	3.0	3.0	33	100.0
	F-19	33.3	44.4	11.1	5.6	-	5.6	18	100.0
	F20-	26.2	56.9	9.2	3.1	-	4.6	65	100.0
	F30-	43.0	36.8	10.5	5.3	0.9	3.5	114	100.0
	F40-	40.7	40.7	12.7	3.3	1.3	1.3	150	100.0
	F50-	46.3	36.8	10.5	5.3	-	1.1	95	100.0
	F60-	50.5	38.4	5.1	4.0	1.0	1.0	99	100.0
	F70+	48.3	48.3	3.4	-	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	56.2	30.0	9.2	3.1	0.8	0.8	130	100.1
	MID	46.2	39.8	8.0	4.2	0.4	1.5	264	100.1
	HIGH	38.7	36.8	10.9	8.6	1.3	3.6	302	99.9
	UNIV	34.0	46.5	10.2	4.5	0.6	4.2	353	100.0
	GRAD	38.5	30.8	15.4	-	-	15.4	13	100.1
	UNKN	55.0	45.0	-	-	-	-	20	100.0
	OTHR	40.0	40.0	-	20.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	62.5	-	12.5	-	-	8	100.0
	SHOP	28.1	56.3	6.3	9.4	-	-	32	100.1
	SELF	44.6	33.9	5.4	12.5	-	3.6	56	100.0
	MANG	37.2	36.3	11.5	8.0	0.9	6.2	113	100.1
	PROF	34.0	45.7	10.7	4.1	1.0	4.6	197	100.1
	TECH	28.7	40.4	18.1	4.3	1.1	7.4	94	100.0
	WORK	46.9	35.7	9.1	4.2	1.4	2.8	143	100.1
	HOUS	63.3	26.5	6.1	4.1	-	-	49	100.0
	STUD	43.2	43.2	9.1	2.3	-	2.3	44	100.1
OTHR	45.9	39.9	8.0	4.8	0.6	0.9	351	100.1	
INCOME	-10,000	45.2	36.7	9.7	5.6	0.7	2.1	575	100.0
	-20,000	40.0	43.9	7.7	4.2	1.3	2.9	310	100.0
	-30,000	31.9	46.2	14.3	3.3	-	4.4	91	100.1
	-40,000	19.0	52.4	19.0	4.8	-	4.8	21	100.0
	40,000+	20.8	33.3	12.5	16.7	-	16.7	24	100.0
	D. K.	42.4	39.4	6.1	7.6	-	4.5	66	100.0

問 54-c 現代生活の個人態度—その日その日 (SCNC#Q54)

c. 「今日、人は明日のことを心配しないでその日その日を生きざるを得ない」についてはどうですか。

1	賛成	2	やや賛成	3	やや反対	4	反対	5	その他	9	わからない (D. K.)	(10	N. A.)
---	----	---	------	---	------	---	----	---	-----	---	---------------	-----	--------

		1	2	3	4	5	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	14.2	13.6	21.2	48.2	0.5	2.3	0.1	1,087	100.1
	BJ01W	14.7	13.7	20.3	48.3	0.5	2.4	0.1	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	14.5	14.1	19.3	49.3	0.4	2.3	-	517	99.9
	FEMALE	13.9	13.2	22.8	47.2	0.5	2.3	0.2	570	100.1
AGE	-19	-	5.4	29.7	64.9	-	-	-	37	100.0
	20-	9.9	11.2	26.3	50.7	-	2.0	-	152	100.1
	30-	13.6	14.5	22.2	45.7	0.5	3.6	-	221	100.1
	40-	17.5	19.3	16.4	45.0	1.1	0.7	-	269	100.0
	50-	18.3	17.7	19.5	42.7	-	1.8	-	164	100.0
	60-	14.3	5.5	22.0	52.7	0.5	4.4	0.5	182	99.9
	70+	9.7	9.7	22.6	56.5	-	1.6	-	62	100.1
AGE/GENDER	M-19	-	5.3	36.8	57.9	-	-	-	19	100.0
	M20-	12.6	8.0	20.7	56.3	-	2.3	-	87	99.9
	M30-	14.0	15.9	17.8	46.7	0.9	4.7	-	107	100.0
	M40-	13.4	24.4	16.0	44.5	0.8	0.8	-	119	99.9
	M50-	20.3	17.4	20.3	39.1	-	2.9	-	69	100.0
	M60-	19.3	7.2	18.1	53.0	-	2.4	-	83	100.0
	M70+	9.1	3.0	24.2	63.6	-	-	-	33	99.9
	F-19	-	5.6	22.2	72.2	-	-	-	18	100.0
	F20-	6.2	15.4	33.8	43.1	-	1.5	-	65	100.0
	F30-	13.2	13.2	26.3	44.7	-	2.6	-	114	100.0
	F40-	20.7	15.3	16.7	45.3	1.3	0.7	-	150	100.0
	F50-	16.8	17.9	18.9	45.3	-	1.1	-	95	100.0
	F60-	10.1	4.0	25.3	52.5	1.0	6.1	1.0	99	100.0
	F70+	10.3	17.2	20.7	48.3	-	3.4	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	11.5	11.5	14.6	57.7	-	3.8	0.8	130	99.9
	MID	19.3	11.7	19.3	46.6	1.1	1.9	-	264	99.9
	HIGH	16.6	18.2	17.9	45.7	0.3	1.3	-	302	100.0
	UNIV	9.1	12.7	26.3	49.6	0.3	2.0	-	353	100.0
	GRAD	7.7	-	38.5	46.2	-	7.7	-	13	100.1
	UNKN	20.0	10.0	35.0	30.0	-	5.0	-	20	100.0
	OTHR	20.0	-	20.0	20.0	-	40.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	-	12.5	87.5	-	-	-	8	100.0
	SHOP	9.4	9.4	34.4	43.8	3.1	-	-	32	100.1
	SELF	10.7	10.7	19.6	53.6	-	5.4	-	56	100.0
	MANG	15.0	15.0	25.7	42.5	0.9	0.9	-	113	100.0
	PROF	10.7	15.7	21.3	49.7	0.5	2.0	-	197	99.9
	TECH	13.8	12.8	22.3	51.1	-	-	-	94	100.0
	WORK	19.6	20.3	16.1	42.7	-	1.4	-	143	100.1
	HOUS	10.2	16.3	14.3	57.1	-	2.0	-	49	99.9
	STUD	2.3	11.4	27.3	56.8	-	2.3	-	44	100.1
OTHR	17.1	10.5	20.8	47.0	0.6	3.7	0.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	18.4	14.1	18.3	46.3	0.7	2.1	0.2	575	100.1
	-20,000	11.6	13.9	23.2	49.0	-	2.3	-	310	100.0
	-30,000	2.2	11.0	33.0	51.6	1.1	1.1	-	91	100.0
	-40,000	4.8	14.3	33.3	47.6	-	-	-	21	100.0
	40,000+	4.2	12.5	16.7	66.7	-	-	-	24	100.1
	D. K.	12.1	12.1	18.2	50.0	-	7.6	-	66	100.0

問 54-d 現代生活の個人態度－収入より手段 (SCNC#Q54)

d. 「収入を得るための手段の方が、得られる収入よりも大切である」についてはどうですか。

		1 賛成	2 やや賛成	3 やや反対	4 反対	5 その他	9 わからない(D. K.)		
		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	28.0	16.8	14.9	32.1	1.7	6.5	1,087	100.0
	BJ01W	28.7	17.2	15.0	30.9	2.0	6.2	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	30.6	17.6	13.0	31.5	1.9	5.4	517	100.0
	FEMALE	25.6	16.1	16.7	32.6	1.4	7.5	570	99.9
AGE	-19	43.2	13.5	24.3	18.9	-	-	37	99.9
	20-	28.3	26.3	16.4	25.7	0.7	2.6	152	100.0
	30-	27.1	17.6	15.8	30.3	1.8	7.2	221	99.8
	40-	34.9	17.5	12.3	29.7	1.5	4.1	269	100.0
	50-	28.0	14.6	17.1	31.1	1.8	7.3	164	99.9
	60-	19.8	11.0	12.1	45.1	0.5	11.5	182	100.0
	70+	14.5	12.9	16.1	37.1	8.1	11.3	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	36.8	15.8	31.6	15.8	-	-	19	100.0
	M20-	29.9	32.2	11.5	23.0	1.1	2.3	87	100.0
	M30-	29.0	15.9	14.0	33.6	1.9	5.6	107	100.0
	M40-	37.0	21.0	10.1	27.7	1.7	2.5	119	100.0
	M50-	29.0	8.7	15.9	31.9	2.9	11.6	69	100.0
	M60-	26.5	9.6	8.4	48.2	-	7.2	83	99.9
	M70+	24.2	12.1	18.2	27.3	9.1	9.1	33	100.0
	F-19	50.0	11.1	16.7	22.2	-	-	18	100.0
	F20-	26.2	18.5	23.1	29.2	-	3.1	65	100.1
	F30-	25.4	19.3	17.5	27.2	1.8	8.8	114	100.0
	F40-	33.3	14.7	14.0	31.3	1.3	5.3	150	99.9
	F50-	27.4	18.9	17.9	30.5	1.1	4.2	95	100.0
	F60-	14.1	12.1	15.2	42.4	1.0	15.2	99	100.0
	F70+	3.4	13.8	13.8	48.3	6.9	13.8	29	100.0
EDUCATION	ELEM	20.8	13.8	6.9	40.8	2.3	15.4	130	100.0
	MID	26.9	15.9	20.5	29.2	1.1	6.4	264	100.0
	HIGH	33.1	17.5	14.6	28.8	2.0	4.0	302	100.0
	UNIV	28.9	18.4	14.2	33.4	1.1	4.0	353	100.0
	GRAD	23.1	15.4	15.4	23.1	7.7	15.4	13	100.1
	UNKN	5.0	10.0	10.0	50.0	5.0	20.0	20	100.0
	OTHR	-	20.0	20.0	20.0	-	40.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	12.5	12.5	25.0	-	25.0	8	100.0
	SHOP	46.9	15.6	12.5	21.9	-	3.1	32	100.0
	SELF	26.8	19.6	7.1	41.1	5.4	-	56	100.0
	MANG	30.1	23.0	12.4	24.8	1.8	8.0	113	100.1
	PROF	30.5	15.2	15.2	32.5	1.5	5.1	197	100.0
	TECH	33.0	19.1	13.8	30.9	-	3.2	94	100.0
	WORK	28.0	21.0	16.1	27.3	2.1	5.6	143	100.1
	HOUS	18.4	16.3	12.2	34.7	4.1	14.3	49	100.0
	STUD	40.9	22.7	18.2	13.6	-	4.5	44	99.9
OTHR	22.8	12.5	16.8	38.2	1.4	8.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	28.9	17.2	14.1	32.0	1.2	6.6	575	100.0
	-20,000	26.8	14.5	17.1	33.9	1.6	6.1	310	100.0
	-30,000	27.5	22.0	7.7	37.4	1.1	4.4	91	100.1
	-40,000	23.8	23.8	14.3	33.3	-	4.8	21	100.0
	40,000+	33.3	25.0	12.5	16.7	4.2	8.3	24	100.0
	D. K.	25.8	12.1	22.7	22.7	6.1	10.6	66	100.0

問 54-e 現代生活の個人態度-孤独感 (SCNC#Q54)

e. 「現代は、自分も含めて、人々は孤独で他人から切り離されていると感じることが多い」についてはどうですか。

		1	2	3	4	5	9		
		賛成	やや賛成	やや反対	反対	反対	その他	9 わからない(D. K.)	
		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	16.5	16.9	23.1	36.1	1.8	5.6	1,087	100.0
	BJ01W	16.0	16.9	22.5	38.0	1.8	4.8	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	18.2	16.4	22.6	35.4	1.7	5.6	517	99.9
	FEMALE	14.9	17.4	23.5	36.7	1.9	5.6	570	100.0
AGE	-19	5.4	18.9	35.1	37.8	-	2.7	37	99.9
	20-	21.1	25.0	21.7	27.0	1.3	3.9	152	100.0
	30-	20.8	19.0	23.1	30.8	1.8	4.5	221	100.0
	40-	17.1	15.6	19.7	39.0	2.2	6.3	269	99.9
	50-	15.9	15.2	23.2	37.2	3.0	5.5	164	100.0
	60-	11.5	12.6	28.0	39.0	1.1	7.7	182	99.9
	70+	9.7	11.3	19.4	51.6	1.6	6.5	62	100.1
AGE/GENDER	M-19	5.3	21.1	42.1	26.3	-	5.3	19	100.1
	M20-	27.6	18.4	18.4	29.9	-	5.7	87	100.0
	M30-	19.6	23.4	23.4	29.0	1.9	2.8	107	100.1
	M40-	17.6	14.3	18.5	42.9	1.7	5.0	119	100.0
	M50-	14.5	14.5	31.9	30.4	4.3	4.3	69	99.9
	M60-	14.5	13.3	24.1	37.3	1.2	9.6	83	100.0
	M70+	15.2	6.1	12.1	54.5	3.0	9.1	33	100.0
	F-19	5.6	16.7	27.8	50.0	-	-	18	100.1
	F20-	12.3	33.8	26.2	23.1	3.1	1.5	65	100.0
	F30-	21.9	14.9	22.8	32.5	1.8	6.1	114	100.0
	F40-	16.7	16.7	20.7	36.0	2.7	7.3	150	100.1
	F50-	16.8	15.8	16.8	42.1	2.1	6.3	95	99.9
	F60-	9.1	12.1	31.3	40.4	1.0	6.1	99	100.0
	F70+	3.4	17.2	27.6	48.3	-	3.4	29	99.9
EDUCATION	ELEM	13.8	9.2	19.2	47.7	0.8	9.2	130	99.9
	MID	18.9	14.4	25.0	34.1	2.7	4.9	264	100.0
	HIGH	19.2	18.2	21.5	35.1	2.0	4.0	302	100.0
	UNIV	14.2	20.4	24.4	34.3	1.4	5.4	353	100.1
	GRAD	-	30.8	23.1	38.5	-	7.7	13	100.1
	UNKN	5.0	15.0	25.0	40.0	5.0	10.0	20	100.0
	OTHR	40.0	-	20.0	-	-	40.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	25.0	12.5	25.0	-	25.0	8	100.0
	SHOP	9.4	18.8	12.5	50.0	3.1	6.3	32	100.1
	SELF	26.8	25.0	16.1	30.4	-	1.8	56	100.1
	MANG	14.2	17.7	23.9	38.9	0.9	4.4	113	100.0
	PROF	16.8	18.3	29.9	28.4	1.5	5.1	197	100.0
	TECH	18.1	20.2	20.2	30.9	5.3	5.3	94	100.0
	WORK	18.9	18.2	16.8	39.2	2.1	4.9	143	100.1
	HOUS	12.2	4.1	32.7	44.9	-	6.1	49	100.0
	STUD	6.8	25.0	31.8	31.8	-	4.5	44	99.9
OTHR	16.5	13.7	22.2	38.7	2.0	6.8	351	99.9	
INCOME	-10,000	18.6	15.7	21.6	35.5	2.6	6.1	575	100.1
	-20,000	16.1	17.4	23.9	36.1	0.6	5.8	310	99.9
	-30,000	11.0	14.3	25.3	46.2	2.2	1.1	91	100.1
	-40,000	4.8	23.8	33.3	38.1	-	-	21	100.0
	40,000+	8.3	37.5	29.2	25.0	-	-	24	100.0
	D. K.	13.6	19.7	24.2	30.3	1.5	10.6	66	99.9

問 55 科学上の発見・利用は生活に役立つか (SCNC#Q55/WVS#Q41/JCS#7.36)

科学上の発見とその利用は、あなたの日常生活の改善に役だっていると思いますか。(一つ選択)

1 役立っている	2 少しは役立っている	3 役立っていない
4 その他(記入)	9 わからない (D. K.)	

		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	56.6	36.4	5.1	0.3	1.7	1,087	100.1
	BJ01W	56.7	35.9	5.5	0.2	1.6	2,640	99.9
	JCS98	40.0	44.0	8.0	-	7.0	1,339	99.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	60.7	32.5	5.2	-	1.5	517	99.9
	FEMALE	52.8	40.0	4.9	0.5	1.8	570	100.0
AGE	-19	70.3	24.3	5.4	-	-	37	100.0
	20-	61.2	35.5	2.6	-	0.7	152	100.0
	30-	53.8	38.9	6.3	0.5	0.5	221	100.0
	40-	55.0	38.3	4.1	0.4	2.2	269	100.0
	50-	50.0	39.0	7.9	-	3.0	164	99.9
	60-	59.3	32.4	5.5	0.5	2.2	182	99.9
	70+	62.9	33.9	1.6	-	1.6	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	73.7	26.3	-	-	-	19	100.0
	M20-	60.9	33.3	4.6	-	1.1	87	99.9
	M30-	59.8	35.5	4.7	-	-	107	100.0
	M40-	61.3	31.9	4.2	-	2.5	119	99.9
	M50-	49.3	34.8	11.6	-	4.3	69	100.0
	M60-	65.1	27.7	6.0	-	1.2	83	100.0
	M70+	66.7	33.3	-	-	-	33	100.0
	F-19	66.7	22.2	11.1	-	-	18	100.0
	F20-	61.5	38.5	-	-	-	65	100.0
	F30-	48.2	42.1	7.9	0.9	0.9	114	100.0
	F40-	50.0	43.3	4.0	0.7	2.0	150	100.0
	F50-	50.5	42.1	5.3	-	2.1	95	100.0
	F60-	54.5	36.4	5.1	1.0	3.0	99	100.0
	F70+	58.6	34.5	3.4	-	3.4	29	99.9
EDUCATION	ELEM	54.6	36.9	6.9	-	1.5	130	99.9
	MID	50.8	39.8	6.8	0.4	2.3	264	100.1
	HIGH	56.3	37.7	3.3	0.3	2.3	302	99.9
	UNIV	62.0	32.9	4.2	0.3	0.6	353	100.0
	GRAD	76.9	23.1	-	-	-	13	100.0
	UNKN	40.0	50.0	10.0	-	-	20	100.0
	OTHR	60.0	-	20.0	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	87.5	12.5	-	-	-	8	100.0
	SHOP	43.8	53.1	3.1	-	-	32	100.0
	SELF	60.7	32.1	7.1	-	-	56	99.9
	MANG	61.9	35.4	2.7	-	-	113	100.0
	PROF	60.9	30.5	5.6	0.5	2.5	197	100.0
	TECH	57.4	38.3	3.2	1.1	-	94	100.0
	WORK	58.7	32.2	4.9	-	4.2	143	100.0
	HOUS	55.1	38.8	6.1	-	-	49	100.0
	STUD	70.5	27.3	2.3	-	-	44	100.1
OTHR	49.6	41.9	6.3	0.3	2.0	351	100.1	
INCOME	-10,000	53.9	37.0	6.4	0.2	2.4	575	99.9
	-20,000	61.3	34.2	3.2	0.6	0.6	310	99.9
	-30,000	53.8	44.0	2.2	-	-	91	100.0
	-40,000	71.4	23.8	4.8	-	-	21	100.0
	40,000+	62.5	29.2	8.3	-	-	24	100.0
	D. K.	54.5	37.9	4.5	-	3.0	66	99.9

問 56 コンピュータ社会は望ましいか (SCNC#Q56)

コンピュータがいろいろなところに使われるようになり、情報化社会などということが言われています。このような傾向が進むにつれて、日常生活の上で変わっていく面があると思います。あなたは、このような変化をどう思いますか。(一つ選択)

1 望ましいことである	2 望ましいことではないが、避けられないことである
3 困ったことであり、危険なことでもある	4 その他(記入)
	9 わからない (D. K.)

		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	77.5	13.3	1.7	1.4	6.2	1,087	100.1
	BJ01W	77.4	13.5	1.3	1.6	6.2	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	77.8	14.1	1.5	1.4	5.2	517	100.0
	FEMALE	77.2	12.6	1.8	1.4	7.0	570	100.0
AGE	-19	89.2	8.1	2.7	-	-	37	100.0
	20-	84.2	9.9	2.0	2.6	1.3	152	100.0
	30-	76.5	16.3	1.4	-	5.9	221	100.1
	40-	78.8	14.1	1.5	0.7	4.8	269	99.9
	50-	75.0	13.4	1.8	0.6	9.1	164	99.9
	60-	69.2	13.7	2.2	3.3	11.5	182	99.9
	70+	82.3	9.7	-	3.2	4.8	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	100.0	-	-	-	-	19	100.0
	M20-	82.8	10.3	2.3	2.3	2.3	87	100.0
	M30-	77.6	15.0	1.9	-	5.6	107	100.1
	M40-	78.2	16.8	0.8	0.8	3.4	119	100.0
	M50-	73.9	11.6	2.9	1.4	10.1	69	99.9
	M60-	67.5	19.3	1.2	3.6	8.4	83	100.0
	M70+	84.8	12.1	-	-	3.0	33	99.9
	F-19	77.8	16.7	5.6	-	-	18	100.1
	F20-	86.2	9.2	1.5	3.1	-	65	100.0
	F30-	75.4	17.5	0.9	-	6.1	114	99.9
	F40-	79.3	12.0	2.0	0.7	6.0	150	100.0
	F50-	75.8	14.7	1.1	-	8.4	95	100.0
	F60-	70.7	9.1	3.0	3.0	14.1	99	99.9
F70+	79.3	6.9	-	6.9	6.9	29	100.0	
EDUCATION	ELEM	67.7	12.3	1.5	3.1	15.4	130	100.0
	MID	74.2	15.9	2.3	0.4	7.2	264	100.0
	HIGH	75.8	15.6	2.3	2.0	4.3	302	100.0
	UNIV	85.6	10.5	0.6	0.6	2.8	353	100.1
	GRAD	76.9	7.7	-	7.7	7.7	13	100.0
	UNKN	70.0	10.0	5.0	5.0	10.0	20	100.0
	OTHR	60.0	-	-	-	40.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	75.0	25.0	-	-	-	8	100.0
	SHOP	75.0	18.8	-	-	6.3	32	100.1
	SELF	78.6	12.5	1.8	1.8	5.4	56	100.1
	MANG	79.6	12.4	3.5	-	4.4	113	99.9
	PROF	78.2	13.2	2.0	2.5	4.1	197	100.0
	TECH	85.1	10.6	1.1	-	3.2	94	100.0
	WORK	76.9	11.9	2.1	-	9.1	143	100.0
	HOUS	73.5	10.2	4.1	2.0	10.2	49	100.0
	STUD	90.9	6.8	-	2.3	-	44	100.0
OTHR	73.5	15.7	0.9	2.0	8.0	351	100.1	
INCOME	-10,000	74.1	15.5	1.7	1.2	7.5	575	100.0
	-20,000	79.7	12.6	2.3	1.6	3.9	310	100.1
	-30,000	86.8	8.8	1.1	-	3.3	91	100.0
	-40,000	90.5	-	-	-	9.5	21	100.0
	40,000+	79.2	12.5	-	4.2	4.2	24	100.1
	D. K.	78.8	9.1	-	3.0	9.1	66	100.0

問 57-a 科学技術-病気の治療 (SCNC#Q57)

つぎに読み挙げる事柄についてあなたはどのように思いますか。それぞれについて、この中からお答え下さい。(一つ選択)

a 病気の中には近代医学とは別の方法で治療したほうがよいものもある。

1 全くそのとおりだと思う	2 そう思う	3 そうは思わない
4 決してそうは思わない	5 その他 (記入)	9 わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	16.3	59.5	17.1	2.3	0.7	4.0	1,087	99.9
	BJ01W	16.2	60.8	16.3	2.3	0.7	3.7	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	16.8	61.3	15.5	2.1	0.6	3.7	517	100.0
	FEMALE	15.8	57.9	18.6	2.5	0.9	4.4	570	100.1
AGE	-19	13.5	67.6	13.5	-	-	5.4	37	100.0
	20-	23.0	61.8	11.8	2.0	-	1.3	152	99.9
	30-	15.8	65.6	12.7	0.9	0.5	4.5	221	100.0
	40-	19.0	55.0	19.7	1.5	0.7	4.1	269	100.0
	50-	10.4	63.4	17.7	3.0	1.8	3.7	164	100.0
	60-	16.5	55.5	18.1	4.4	1.1	4.4	182	100.0
	70+	6.5	48.4	32.3	4.8	-	8.1	62	100.1
AGE/GENDER	M-19	10.5	73.7	10.5	-	-	5.3	19	100.0
	M20-	25.3	60.9	12.6	-	-	1.1	87	99.9
	M30-	15.0	61.7	16.8	0.9	0.9	4.7	107	100.0
	M40-	17.6	58.8	16.8	1.7	0.8	4.2	119	99.9
	M50-	14.5	63.8	15.9	1.4	1.4	2.9	69	99.9
	M60-	15.7	60.2	15.7	4.8	-	3.6	83	100.0
	M70+	9.1	60.6	15.2	9.1	-	6.1	33	100.1
	F-19	16.7	61.1	16.7	-	-	5.6	18	100.1
	F20-	20.0	63.1	10.8	4.6	-	1.5	65	100.0
	F30-	16.7	69.3	8.8	0.9	-	4.4	114	100.1
	F40-	20.0	52.0	22.0	1.3	0.7	4.0	150	100.0
	F50-	7.4	63.2	18.9	4.2	2.1	4.2	95	100.0
	F60-	17.2	51.5	20.2	4.0	2.0	5.1	99	100.0
	F70+	3.4	34.5	51.7	-	-	10.3	29	99.9
EDUCATION	ELEM	15.4	54.6	19.2	5.4	0.8	4.6	130	100.0
	MID	15.2	60.2	16.7	3.0	1.1	3.8	264	100.0
	HIGH	18.9	63.2	12.3	1.7	0.7	3.3	302	100.1
	UNIV	14.4	59.2	20.4	1.4	0.3	4.2	353	99.9
	GRAD	30.8	53.8	7.7	-	-	7.7	13	100.0
	UNKN	25.0	45.0	30.0	-	-	-	20	100.0
	OTHR	-	20.0	20.0	-	20.0	40.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	75.0	12.5	-	-	-	8	100.0
	SHOP	9.4	75.0	9.4	-	-	6.3	32	100.1
	SELF	17.9	64.3	14.3	1.8	-	1.8	56	100.1
	MANG	21.2	54.0	18.6	3.5	-	2.7	113	100.0
	PROF	16.8	60.9	16.8	0.5	-	5.1	197	100.1
	TECH	21.3	64.9	10.6	1.1	-	2.1	94	100.0
	WORK	11.9	60.8	18.9	3.5	-	4.9	143	100.0
	HOUS	12.2	55.1	22.4	2.0	-	8.2	49	99.9
	STUD	18.2	61.4	15.9	-	-	4.5	44	100.0
	OTHR	15.7	56.4	18.5	3.4	2.3	3.7	351	100.0
INCOME	-10,000	16.5	57.9	17.9	2.6	0.5	4.5	575	99.9
	-20,000	16.5	59.4	17.1	2.3	1.3	3.5	310	100.1
	-30,000	16.5	64.8	15.4	2.2	-	1.1	91	100.0
	-40,000	19.0	66.7	9.5	4.8	-	-	21	100.0
	40,000+	25.0	62.5	12.5	-	-	-	24	100.0
	D. K.	9.1	63.6	16.7	-	1.5	9.1	66	100.0

問 57-b 科学技術-人間の心の解明 (SCNC#Q57)

b 科学技術が発展すれば、いつかは人間の心の中までも解明できる。

1	全くそのとおりだと思う	2	そう思う	3	そうは思わない
4	決してそうは思わない	5	その他 (記入)	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	4.7	30.5	45.3	11.9	1.1	6.6	1,087	100.1
	BJ01W	4.3	31.5	45.2	11.5	1.2	6.4	2,640	100.1
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	4.6	27.7	46.8	13.9	1.4	5.6	517	100.0
	FEMALE	4.7	33.0	43.9	10.0	0.9	7.5	570	100.0
AGE	-19	-	18.9	64.9	10.8	-	5.4	37	100.0
	20-	4.6	25.7	52.6	13.8	-	3.3	152	100.0
	30-	4.1	29.9	45.7	15.4	-	5.0	221	100.1
	40-	8.2	28.6	40.5	11.5	1.9	9.3	269	100.0
	50-	1.2	36.0	47.0	10.4	1.8	3.7	164	100.1
	60-	4.4	33.5	40.7	11.0	1.6	8.8	182	100.0
	70+	4.8	35.5	43.5	3.2	1.6	11.3	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	-	15.8	63.2	15.8	-	5.3	19	100.1
	M20-	5.7	27.6	48.3	14.9	-	3.4	87	99.9
	M30-	3.7	26.2	46.7	18.7	-	4.7	107	100.0
	M40-	9.2	26.1	41.2	14.3	1.7	7.6	119	100.1
	M50-	-	26.1	50.7	14.5	4.3	4.3	69	99.9
	M60-	2.4	31.3	48.2	9.6	1.2	7.2	83	99.9
	M70+	6.1	39.4	42.4	3.0	3.0	6.1	33	100.0
	F-19	-	22.2	66.7	5.6	-	5.6	18	100.1
	F20-	3.1	23.1	58.5	12.3	-	3.1	65	100.1
	F30-	4.4	33.3	44.7	12.3	-	5.3	114	100.0
	F40-	7.3	30.7	40.0	9.3	2.0	10.7	150	100.0
	F50-	2.1	43.2	44.2	7.4	-	3.2	95	100.1
	F60-	6.1	35.4	34.3	12.1	2.0	10.1	99	100.0
	F70+	3.4	31.0	44.8	3.4	-	17.2	29	99.8
EDUCATION	ELEM	6.9	33.1	43.8	10.0	-	6.2	130	100.0
	MID	4.9	34.1	39.4	10.6	1.9	9.1	264	100.0
	HIGH	5.0	29.1	48.3	9.6	1.3	6.6	302	99.9
	UNIV	3.7	27.8	48.4	16.1	0.3	3.7	353	100.0
	GRAD	7.7	23.1	46.2	-	7.7	15.4	13	100.1
	UNKN	-	45.0	30.0	5.0	5.0	15.0	20	100.0
	OTHR	-	-	40.0	20.0	-	40.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	37.5	50.0	12.5	-	-	8	100.0
	SHOP	9.4	25.0	56.3	-	-	9.4	32	100.1
	SELF	-	28.6	57.1	10.7	-	3.6	56	100.0
	MANG	7.1	31.0	40.7	14.2	-	7.1	113	100.1
	PROF	5.1	28.4	46.7	14.2	1.5	4.1	197	100.0
	TECH	5.3	27.7	44.7	16.0	1.1	5.3	94	100.1
	WORK	4.9	30.1	42.7	11.2	2.1	9.1	143	100.1
	HOUS	4.1	34.7	42.9	6.1	-	12.2	49	100.0
	STUD	-	13.6	63.6	20.5	-	2.3	44	100.0
OTHR	4.6	34.5	42.2	10.0	1.4	7.4	351	100.1	
INCOME	-10,000	5.0	32.5	42.1	12.0	1.0	7.3	575	99.9
	-20,000	4.8	30.0	48.7	10.0	1.3	5.2	310	100.0
	-30,000	2.2	24.2	47.3	17.6	1.1	7.7	91	100.1
	-40,000	9.5	28.6	38.1	14.3	-	9.5	21	100.0
	40,000+	4.2	29.2	50.0	12.5	-	4.2	24	100.1
	D. K.	3.0	24.2	54.5	10.6	1.5	6.1	66	99.9

問 57-c 科学技術-経済的・社会的問題の解決 (SCNC#Q57)

c 今日我々が直面している経済的、社会的問題のほとんどは科学技術の進歩により解決される。

1 全くそのとおりだと思う	2 そう思う	3 そうは思わない
4 決してそうは思わない	5 その他 (記入)	9 わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	10.0	47.3	34.7	3.7	0.7	3.6	1,087	100.0
	BJ01W	10.1	48.6	33.7	3.5	1.0	3.1	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	9.1	44.1	37.9	5.0	1.0	2.9	517	100.0
	FEMALE	10.9	50.2	31.8	2.5	0.5	4.2	570	100.1
AGE	-19	10.8	48.6	40.5	-	-	-	37	99.9
	20-	8.6	43.4	44.1	2.6	-	1.3	152	100.0
	30-	8.6	48.0	33.0	5.9	0.5	4.1	221	100.1
	40-	11.9	48.7	30.1	3.7	0.7	4.8	269	99.9
	50-	8.5	49.4	35.4	3.7	1.2	1.8	164	100.0
	60-	11.0	46.2	34.1	3.8	0.5	4.4	182	100.0
	70+	11.3	45.2	33.9	-	3.2	6.5	62	100.1
AGE/GENDER	M-19	5.3	47.4	47.4	-	-	-	19	100.1
	M20-	9.2	46.0	39.1	4.6	-	1.1	87	100.0
	M30-	5.6	40.2	40.2	9.3	-	4.7	107	100.0
	M40-	10.1	46.2	34.5	4.2	0.8	4.2	119	100.0
	M50-	5.8	43.5	40.6	5.8	2.9	1.4	69	100.0
	M60-	13.3	39.8	39.8	3.6	1.2	2.4	83	100.1
	M70+	15.2	54.5	24.2	-	3.0	3.0	33	99.9
	F-19	16.7	50.0	33.3	-	-	-	18	100.0
	F20-	7.7	40.0	50.8	-	-	1.5	65	100.0
	F30-	11.4	55.3	26.3	2.6	0.9	3.5	114	100.0
	F40-	13.3	50.7	26.7	3.3	0.7	5.3	150	100.0
	F50-	10.5	53.7	31.6	2.1	-	2.1	95	100.0
	F60-	9.1	51.5	29.3	4.0	-	6.1	99	100.0
	F70+	6.9	34.5	44.8	-	3.4	10.3	29	99.9
EDUCATION	ELEM	10.8	51.5	30.0	0.8	-	6.9	130	100.0
	MID	11.0	55.3	28.4	1.9	0.8	2.7	264	100.1
	HIGH	12.3	49.3	29.8	3.0	0.7	5.0	302	100.1
	UNIV	6.8	40.5	43.9	6.5	0.6	1.7	353	100.0
	GRAD	-	38.5	46.2	15.4	-	-	13	100.1
	UNKN	25.0	15.0	50.0	-	10.0	-	20	100.0
	OTHR	-	20.0	40.0	-	-	40.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	75.0	25.0	-	-	-	8	100.0
	SHOP	6.3	56.3	34.4	-	-	3.1	32	100.1
	SELF	14.3	42.9	32.1	5.4	1.8	3.6	56	100.1
	MANG	10.6	38.9	43.4	6.2	-	0.9	113	100.0
	PROF	10.7	40.6	39.1	6.1	-	3.6	197	100.1
	TECH	13.8	35.1	37.2	7.4	3.2	3.2	94	99.9
	WORK	7.7	58.0	25.2	2.1	1.4	5.6	143	100.0
	HOUS	4.1	55.1	30.6	-	-	10.2	49	100.0
	STUD	11.4	45.5	43.2	-	-	-	44	100.1
OTHR	10.0	51.0	32.8	2.3	0.6	3.4	351	100.1	
INCOME	-10,000	10.4	51.0	31.0	2.6	0.5	4.5	575	100.0
	-20,000	8.7	45.8	37.1	4.8	1.3	2.3	310	100.0
	-30,000	13.2	35.2	45.1	5.5	-	1.1	91	100.1
	-40,000	4.8	33.3	57.1	4.8	-	-	21	100.0
	40,000+	12.5	20.8	54.2	12.5	-	-	24	100.0
	D. K.	9.1	53.0	27.3	1.5	1.5	7.6	66	100.0

問 58-a 今後の25年間—原子力廃棄物の安全な処理方法 (SCNC#Q58)

つぎに挙げることは今後25年の間に実現すると思いますか。それぞれについてこの中からお答えください。

a. まず、「原子力廃棄物の安全な処理方法」についてはどうですか。

1 多分実現する	2 実現する可能性は低い	3 実現しない
4 その他	9 わからない (D. K.)	(10 N. A.)

		1	2	3	4	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	54.0	18.7	11.0	0.4	15.8	0.1	1,087	100.0
	BJ01W	54.1	18.3	11.3	0.4	15.8	0.1	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	52.6	20.3	14.1	0.6	12.2	0.2	517	100.0
	FEMALE	55.3	17.2	8.2	0.2	19.1	-	570	100.0
AGE	-19	56.8	27.0	13.5	-	2.7	-	37	100.0
	20-	55.3	19.7	17.1	-	7.9	-	152	100.0
	30-	51.6	21.7	12.2	0.5	14.0	-	221	100.0
	40-	54.3	19.7	11.2	0.7	13.8	0.4	269	100.1
	50-	56.1	10.4	11.6	-	22.0	-	164	100.1
	60-	54.9	18.1	5.5	0.5	20.9	-	182	99.9
	70+	48.4	19.4	4.8	-	27.4	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	57.9	31.6	10.5	-	-	-	19	100.0
	M20-	55.2	20.7	19.5	-	4.6	-	87	100.0
	M30-	53.3	17.8	18.7	0.9	9.3	-	107	100.0
	M40-	51.3	23.5	13.4	0.8	10.1	0.8	119	99.9
	M50-	53.6	13.0	14.5	-	18.8	-	69	99.9
	M60-	53.0	20.5	8.4	1.2	16.9	-	83	100.0
	M70+	42.4	24.2	3.0	-	30.3	-	33	99.9
	F-19	55.6	22.2	16.7	-	5.6	-	18	100.1
	F20-	55.4	18.5	13.8	-	12.3	-	65	100.0
	F30-	50.0	25.4	6.1	-	18.4	-	114	99.9
	F40-	56.7	16.7	9.3	0.7	16.7	-	150	100.1
	F50-	57.9	8.4	9.5	-	24.2	-	95	100.0
	F60-	56.6	16.2	3.0	-	24.2	-	99	100.0
	F70+	55.2	13.8	6.9	-	24.1	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	50.8	15.4	3.1	-	30.8	-	130	100.1
	MID	56.1	18.2	8.3	0.4	16.7	0.4	264	100.1
	HIGH	53.3	17.2	12.6	0.7	16.2	-	302	100.0
	UNIV	55.5	21.2	14.7	-	8.5	-	353	99.9
	GRAD	53.8	23.1	7.7	7.7	7.7	-	13	100.0
	UNKN	40.0	20.0	10.0	-	30.0	-	20	100.0
	OTHR	20.0	20.0	20.0	-	40.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	37.5	-	-	37.5	-	8	100.0
	SHOP	53.1	28.1	6.3	-	12.5	-	32	100.0
	SELF	55.4	8.9	23.2	1.8	10.7	-	56	100.0
	MANG	61.1	14.2	13.3	-	10.6	0.9	113	100.1
	PROF	55.3	21.3	11.7	1.0	10.7	-	197	100.0
	TECH	58.5	17.0	13.8	-	10.6	-	94	99.9
	WORK	51.7	18.2	9.1	-	21.0	-	143	100.0
	HOUS	44.9	20.4	4.1	-	30.6	-	49	100.0
	STUD	54.5	22.7	13.6	-	9.1	-	44	99.9
OTHR	52.4	18.8	9.4	0.3	19.1	-	351	100.0	
INCOME	-10,000	52.0	17.7	11.1	0.2	19.0	-	575	100.0
	-20,000	57.1	19.7	11.6	0.3	11.0	0.3	310	100.0
	-30,000	53.8	18.7	14.3	-	13.2	-	91	100.0
	-40,000	66.7	28.6	-	-	4.8	-	21	100.1
	40,000+	50.0	20.8	16.7	4.2	8.3	-	24	100.0
	D. K.	54.5	18.2	4.5	1.5	21.2	-	66	99.9

問 58-b 今後の25年間－ガンの治療方法の解明 (SCNC#Q58)

b. 「ガンの治療方法の解明」についてはどうですか。

1 多分実現する	2 実現する可能性は低い	3 実現しない
4 その他	9 わからない (D. K.)	(10 N.A.)

		1	2	3	4	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	70.1	19.9	6.1	0.6	3.2	0.1	1,087	100.0
	BJ01W	70.4	19.1	6.2	0.8	3.4	0.1	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	71.4	20.5	4.6	0.4	2.9	0.2	517	100.0
	FEMALE	68.9	19.3	7.4	0.9	3.5	-	570	100.0
AGE	-19	73.0	21.6	5.4	-	-	-	37	100.0
	20-	72.4	19.7	6.6	-	1.3	-	152	100.0
	30-	72.4	16.7	5.0	1.4	4.5	-	221	100.0
	40-	66.2	24.9	5.2	0.4	3.0	0.4	269	100.1
	50-	65.9	20.7	8.5	-	4.9	-	164	100.0
	60-	73.6	14.8	7.1	1.6	2.7	-	182	99.8
	70+	72.6	21.0	3.2	-	3.2	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	73.7	26.3	-	-	-	-	19	100.0
	M20-	69.0	24.1	5.7	-	1.1	-	87	99.9
	M30-	72.9	16.8	5.6	-	4.7	-	107	100.0
	M40-	68.9	25.2	3.4	0.8	0.8	0.8	119	99.9
	M50-	63.8	23.2	8.7	-	4.3	-	69	100.0
	M60-	78.3	14.5	2.4	1.2	3.6	-	83	100.0
	M70+	78.8	12.1	3.0	-	6.1	-	33	100.0
	F-19	72.2	16.7	11.1	-	-	-	18	100.0
	F20-	76.9	13.8	7.7	-	1.5	-	65	99.9
	F30-	71.9	16.7	4.4	2.6	4.4	-	114	100.0
	F40-	64.0	24.7	6.7	-	4.7	-	150	100.1
	F50-	67.4	18.9	8.4	-	5.3	-	95	100.0
	F60-	69.7	15.2	11.1	2.0	2.0	-	99	100.0
	F70+	65.5	31.0	3.4	-	-	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	68.5	17.7	6.2	0.8	6.9	-	130	100.1
	MID	67.4	22.7	5.3	0.4	3.8	0.4	264	100.0
	HIGH	66.2	21.5	7.3	1.3	3.6	-	302	99.9
	UNIV	76.2	17.6	5.1	-	1.1	-	353	100.0
	GRAD	84.6	7.7	-	-	7.7	-	13	100.0
	UNKN	65.0	15.0	15.0	5.0	-	-	20	100.0
	OTHR	40.0	40.0	20.0	-	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	62.5	12.5	12.5	-	12.5	-	8	100.0
	SHOP	78.1	21.9	-	-	-	-	32	100.0
	SELF	58.9	28.6	3.6	1.8	7.1	-	56	100.0
	MANG	75.2	19.5	4.4	-	-	0.9	113	100.0
	PROF	74.6	17.3	5.1	0.5	2.5	-	197	100.0
	TECH	75.5	18.1	3.2	-	3.2	-	94	100.0
	WORK	66.4	25.9	4.9	-	2.8	-	143	100.0
	HOUS	55.1	16.3	18.4	4.1	6.1	-	49	100.0
	STUD	72.7	15.9	9.1	-	2.3	-	44	100.0
OTHR	68.9	19.1	7.1	0.9	4.0	-	351	100.0	
INCOME	-10,000	66.6	20.5	8.2	0.7	4.0	-	575	100.0
	-20,000	76.8	18.1	3.9	0.3	0.6	0.3	310	100.0
	-30,000	76.9	18.7	2.2	-	2.2	-	91	100.0
	-40,000	66.7	33.3	-	-	-	-	21	100.0
	40,000+	79.2	8.3	8.3	-	4.2	-	24	100.0
	D. K.	57.6	24.2	4.5	3.0	10.6	-	66	99.9

問 58-c 今後の 25 年間－老人性痴呆症（ぼけ）の治療方法の解明（SCNC#Q58）

c. 「老人性痴呆症（ぼけ）の治療方法の解明」についてはどうですか。

1 多分実現する	2 実現する可能性は低い	3 実現しない
4 その他	9 わからない (D. K.)	

		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	57.1	26.1	11.1	0.5	5.2	1,087	100.0
	BJ01W	57.2	25.6	10.9	0.7	5.6	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	58.8	24.4	11.4	0.8	4.6	517	100.0
	FEMALE	55.6	27.7	10.9	0.2	5.6	570	100.0
AGE	-19	56.8	32.4	5.4	-	5.4	37	100.0
	20-	57.9	28.9	8.6	-	4.6	152	100.0
	30-	57.0	24.9	10.4	-	7.7	221	100.0
	40-	54.3	27.9	13.4	0.7	3.7	269	100.0
	50-	53.0	29.3	11.6	0.6	5.5	164	100.0
	60-	59.3	23.1	11.5	1.1	4.9	182	99.9
	70+	72.6	12.9	11.3	-	3.2	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	57.9	36.8	5.3	-	-	19	100.0
	M20-	59.8	26.4	10.3	-	3.4	87	99.9
	M30-	60.7	24.3	8.4	-	6.5	107	99.9
	M40-	50.4	29.4	15.1	1.7	3.4	119	100.0
	M50-	56.5	26.1	11.6	1.4	4.3	69	99.9
	M60-	63.9	16.9	12.0	1.2	6.0	83	100.0
	M70+	72.7	9.1	12.1	-	6.1	33	100.0
	F-19	55.6	27.8	5.6	-	11.1	18	100.1
	F20-	55.4	32.3	6.2	-	6.2	65	100.1
	F30-	53.5	25.4	12.3	-	8.8	114	100.0
	F40-	57.3	26.7	12.0	-	4.0	150	100.0
	F50-	50.5	31.6	11.6	-	6.3	95	100.0
	F60-	55.6	28.3	11.1	1.0	4.0	99	100.0
	F70+	72.4	17.2	10.3	-	-	29	99.9
	EDUCATION	ELEM	55.4	25.4	8.5	0.8	10.0	130
MID		59.5	23.9	9.5	-	7.2	264	100.1
HIGH		51.7	26.8	15.2	1.3	5.0	302	100.0
UNIV		61.2	28.3	8.8	-	1.7	353	100.0
GRAD		61.5	7.7	7.7	-	23.1	13	100.0
UNKN		55.0	20.0	25.0	-	-	20	100.0
OTHR		20.0	40.0	40.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	50.0	37.5	-	-	12.5	8	100.0
	SHOP	56.3	28.1	12.5	-	3.1	32	100.0
	SELF	58.9	26.8	5.4	1.8	7.1	56	100.0
	MANG	63.7	27.4	8.0	0.9	-	113	100.0
	PROF	59.4	23.4	11.7	-	5.6	197	100.1
	TECH	55.3	31.9	7.4	-	5.3	94	99.9
	WORK	56.6	25.9	11.9	0.7	4.9	143	100.0
	HOUS	53.1	24.5	16.3	-	6.1	49	100.0
	STUD	59.1	27.3	9.1	-	4.5	44	100.0
	OTHR	54.7	25.4	13.1	0.6	6.3	351	100.1
INCOME	-10,000	52.2	26.8	14.4	-	6.6	575	100.0
	-20,000	62.3	26.5	9.0	0.3	1.9	310	100.0
	-30,000	68.1	24.2	4.4	1.1	2.2	91	100.0
	-40,000	71.4	28.6	-	-	-	21	100.0
	40,000+	70.8	8.3	8.3	-	12.5	24	99.9
	D. K.	51.5	27.3	6.1	4.5	10.6	66	100.0

問 58-d 今後の 25 年間—宇宙ステーションでの生活 (SCNC#Q58)

d. 「宇宙ステーションでの生活」についてはどうですか。

1 多分実現する	2 実現する可能性は低い	3 実現しない
4 その他	9 わからない (D. K.)	(10 N. A.)

		1	2	3	4	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	23.2	25.2	34.9	1.1	15.5	0.2	1,087	100.1
	BJ01W	22.6	24.7	35.9	1.1	15.6	0.2	2,640	100.1
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	27.1	26.5	32.5	1.4	12.2	0.4	517	100.1
	FEMALE	19.6	24.0	37.0	0.9	18.4	-	570	99.9
AGE	-19	32.4	43.2	18.9	2.7	2.7	-	37	99.9
	20-	27.0	32.9	32.9	0.7	6.6	-	152	100.1
	30-	25.3	22.6	34.8	0.5	16.7	-	221	99.9
	40-	23.4	23.0	38.3	0.4	14.5	0.4	269	100.0
	50-	15.2	20.7	45.1	1.8	17.1	-	164	99.9
	60-	21.4	26.9	30.2	2.2	18.7	0.5	182	99.9
	70+	25.8	21.0	21.0	1.6	30.6	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	47.4	36.8	10.5	5.3	-	-	19	100.0
	M20-	34.5	32.2	28.7	1.1	3.4	-	87	99.9
	M30-	28.0	23.4	32.7	-	15.9	-	107	100.0
	M40-	24.4	25.2	37.0	0.8	11.8	0.8	119	100.0
	M50-	15.9	23.2	47.8	1.4	11.6	-	69	99.9
	M60-	24.1	30.1	27.7	2.4	14.5	1.2	83	100.0
	M70+	33.3	18.2	18.2	3.0	27.3	-	33	100.0
	F-19	16.7	50.0	27.8	-	5.6	-	18	100.1
	F20-	16.9	33.8	38.5	-	10.8	-	65	100.0
	F30-	22.8	21.9	36.8	0.9	17.5	-	114	99.9
	F40-	22.7	21.3	39.3	-	16.7	-	150	100.0
	F50-	14.7	18.9	43.2	2.1	21.1	-	95	100.0
	F60-	19.2	24.2	32.3	2.0	22.2	-	99	99.9
	F70+	17.2	24.1	24.1	-	34.5	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	16.9	23.8	30.8	2.3	26.2	-	130	100.0
	MID	23.1	22.0	37.5	0.8	16.3	0.4	264	100.1
	HIGH	19.9	25.5	34.4	2.0	17.9	0.3	302	100.0
	UNIV	27.8	30.0	34.6	0.3	7.4	-	353	100.1
	GRAD	38.5	15.4	30.8	-	15.4	-	13	100.1
	UNKN	30.0	-	40.0	-	30.0	-	20	100.0
	OTHR	-	-	40.0	-	60.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	12.5	12.5	50.0	-	25.0	-	8	100.0
	SHOP	31.3	31.3	31.3	-	6.3	-	32	100.2
	SELF	23.2	25.0	37.5	1.8	12.5	-	56	100.0
	MANG	23.9	33.6	30.1	-	11.5	0.9	113	100.0
	PROF	25.4	29.9	34.5	1.0	8.6	0.5	197	99.9
	TECH	26.6	28.7	30.9	-	13.8	-	94	100.0
	WORK	24.5	16.8	38.5	2.8	17.5	-	143	100.1
	HOUS	18.4	24.5	38.8	-	18.4	-	49	100.1
	STUD	38.6	38.6	18.2	-	4.5	-	44	99.9
	OTHR	18.5	20.5	37.3	1.4	22.2	-	351	99.9
INCOME	-10,000	20.0	24.3	35.0	1.2	19.3	0.2	575	100.0
	-20,000	27.1	24.5	37.4	1.0	9.7	0.3	310	100.0
	-30,000	23.1	31.9	35.2	1.1	8.8	-	91	100.1
	-40,000	38.1	28.6	23.8	-	9.5	-	21	100.0
	40,000+	45.8	29.2	20.8	-	4.2	-	24	100.0
	D. K.	19.7	24.2	30.3	1.5	24.2	-	66	99.9

問 59 省エネルギーは重要か (SCNC#Q59)

エネルギーの節約について話題になることがしばしばあります。あなた自身は、このことは重要な問題だと思いますか。(一つ選択)

1 非常に重要である	2 重要である	3 あまり重要ではない
4 重要でない	5 その他 (記入)	9 わからない (D. K.)

		1	2	3	4	5	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	67.1	29.6	1.7	0.6	0.4	0.6	1,087	100.0
	BJ01W	68.4	28.5	1.7	0.4	0.3	0.6	2,640	99.9
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	66.7	29.0	2.1	1.2	0.6	0.4	517	100.0
	FEMALE	67.4	30.2	1.4	-	0.2	0.9	570	100.1
AGE	-19	78.4	18.9	2.7	-	-	-	37	100.0
	20-	63.2	32.9	2.6	0.7	-	0.7	152	100.1
	30-	59.7	35.3	3.2	1.4	0.5	-	221	100.1
	40-	72.5	25.3	1.1	-	0.7	0.4	269	100.0
	50-	63.4	32.3	1.2	1.2	-	1.8	164	99.9
	60-	69.8	28.0	0.5	-	0.5	1.1	182	99.9
	70+	74.2	24.2	1.6	-	-	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	89.5	10.5	-	-	-	-	19	100.0
	M20-	60.9	33.3	4.6	1.1	-	-	87	99.9
	M30-	57.9	35.5	2.8	2.8	0.9	-	107	99.9
	M40-	74.8	22.7	0.8	-	0.8	0.8	119	99.9
	M50-	62.3	31.9	1.4	2.9	-	1.4	69	99.9
	M60-	69.9	27.7	1.2	-	1.2	-	83	100.0
	M70+	69.7	27.3	3.0	-	-	-	33	100.0
	F-19	66.7	27.8	5.6	-	-	-	18	100.1
	F20-	66.2	32.3	-	-	-	1.5	65	100.0
	F30-	61.4	35.1	3.5	-	-	-	114	100.0
	F40-	70.7	27.3	1.3	-	0.7	-	150	100.0
	F50-	64.2	32.6	1.1	-	-	2.1	95	100.0
	F60-	69.7	28.3	-	-	-	2.0	99	100.0
	F70+	79.3	20.7	-	-	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	64.6	33.1	0.8	-	0.8	0.8	130	100.1
	MID	68.9	28.4	1.9	-	0.4	0.4	264	100.0
	HIGH	66.2	30.5	2.0	0.3	0.3	0.7	302	100.0
	UNIV	66.3	30.3	1.7	1.1	-	0.6	353	100.0
	GRAD	76.9	7.7	7.7	-	7.7	-	13	100.0
	UNKN	85.0	15.0	-	-	-	-	20	100.0
	OTHR	40.0	20.0	-	20.0	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	62.5	37.5	-	-	-	-	8	100.0
	SHOP	62.5	34.4	3.1	-	-	-	32	100.0
	SELF	69.6	26.8	-	-	1.8	1.8	56	100.0
	MANG	61.9	34.5	1.8	1.8	-	-	113	100.0
	PROF	65.5	30.5	2.0	1.0	0.5	0.5	197	100.0
	TECH	54.3	40.4	4.3	1.1	-	-	94	100.1
	WORK	68.5	28.0	2.1	-	0.7	0.7	143	100.0
	HOUS	57.1	38.8	2.0	-	-	2.0	49	99.9
	STUD	77.3	18.2	4.5	-	-	-	44	100.0
OTHR	72.6	25.4	0.6	0.3	0.3	0.9	351	100.1	
INCOME	-10,000	68.0	28.7	1.9	0.3	0.2	0.9	575	100.0
	-20,000	70.6	26.8	1.6	0.3	0.3	0.3	310	99.9
	-30,000	62.6	35.2	-	1.1	1.1	-	91	100.0
	-40,000	47.6	47.6	4.8	-	-	-	21	100.0
	40,000+	62.5	20.8	8.3	4.2	4.2	-	24	100.0
	D. K.	56.1	40.9	-	1.5	-	1.5	66	100.0

問 60 環境の保護は重要か (SCNC#Q60/JCS#7.35)

環境の保護は、あなたにとってどのくらい重要な問題ですか。(一つ選択)

1	非常に重要である	2	重要である	3	あまり重要ではない	4	重要でない
5	その他 (記入)	9	わからない (D. K.)	(10	N. A.)		

		1	2	3	4	5	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	79.8	19.5	0.3	0.2	-	0.2	0.1	1,087	100.1
	BJ01W	80.7	18.6	0.2	0.2	-	0.2	0.1	2,640	100.0
	JCS98	49.0	43.0	6.0	0.0	-	2.0	-	1,339	100.0
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	79.9	19.7	-	0.4	-	-	-	517	100.0
	FEMALE	79.6	19.3	0.5	-	-	0.4	0.2	570	100.0
AGE	-19	86.5	13.5	-	-	-	-	-	37	100.0
	20-	83.6	16.4	-	-	-	-	-	152	100.0
	30-	76.9	22.2	0.5	0.5	-	-	-	221	100.1
	40-	81.0	17.8	0.7	-	-	-	0.4	269	99.9
	50-	78.0	21.3	-	0.6	-	-	-	164	99.9
	60-	78.0	20.9	-	-	-	1.1	-	182	100.0
	70+	80.6	19.4	-	-	-	-	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	94.7	5.3	-	-	-	-	-	19	100.0
	M20-	83.9	16.1	-	-	-	-	-	87	100.0
	M30-	75.7	23.4	-	0.9	-	-	-	107	100.0
	M40-	85.7	14.3	-	-	-	-	-	119	100.0
	M50-	73.9	24.6	-	1.4	-	-	-	69	99.9
	M60-	77.1	22.9	-	-	-	-	-	83	100.0
	M70+	72.7	27.3	-	-	-	-	-	33	100.0
	F-19	77.8	22.2	-	-	-	-	-	18	100.0
	F20-	83.1	16.9	-	-	-	-	-	65	100.0
	F30-	78.1	21.1	0.9	-	-	-	-	114	100.1
	F40-	77.3	20.7	1.3	-	-	-	0.7	150	100.0
	F50-	81.1	18.9	-	-	-	-	-	95	100.0
	F60-	78.8	19.2	-	-	-	2.0	-	99	100.0
	F70+	89.7	10.3	-	-	-	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	72.3	26.9	-	-	-	0.8	-	130	100.0
	MID	78.0	21.2	0.4	-	-	-	0.4	264	100.0
	HIGH	79.5	19.9	0.7	-	-	-	-	302	100.1
	UNIV	83.0	16.7	-	0.3	-	-	-	353	100.0
	GRAD	100.0	-	-	-	-	-	-	13	100.0
	UNKN	90.0	10.0	-	-	-	-	-	20	100.0
	OTHR	60.0	-	-	20.0	-	20.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	75.0	25.0	-	-	-	-	-	8	100.0
	SHOP	75.0	21.9	3.1	-	-	-	-	32	100.0
	SELF	92.9	7.1	-	-	-	-	-	56	100.0
	MANG	74.3	25.7	-	-	-	-	-	113	100.0
	PROF	83.2	16.8	-	-	-	-	-	197	100.0
	TECH	75.5	22.3	1.1	1.1	-	-	-	94	100.0
	WORK	77.6	21.0	0.7	-	-	0.7	-	143	100.0
	HOUS	71.4	24.5	-	-	-	2.0	2.0	49	99.9
	STUD	88.6	11.4	-	-	-	-	-	44	100.0
OTHR	80.1	19.7	-	0.3	-	-	-	351	100.1	
INCOME	-10,000	78.8	20.3	0.2	0.2	-	0.3	0.2	575	100.0
	-20,000	82.6	17.1	0.3	-	-	-	-	310	100.0
	-30,000	83.5	16.5	-	-	-	-	-	91	100.0
	-40,000	71.4	23.8	4.8	-	-	-	-	21	100.0
	40,000+	87.5	12.5	-	-	-	-	-	24	100.0
	D. K.	69.7	28.8	-	1.5	-	-	-	66	100.0

問 61 文化 (1番) (SCNC#Q61)

中国文化ときいて、まず思い浮かべることは何ですか。

(細かく記入願います) 9 わからない (D. K.)

*) 実際の集計のコーディングには下記を使用。

1 芝居	2 発明	3 万里の長城・故宮等				4 孔子・儒家思想			5 悠久の歴史			6 伝統文化			7 文化遺産		
8 建築芸術	9 言語・文字		10 食・服飾文化				11 伝統道徳			12 その他			13 わからない(D. K.)		14 N. A.		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	8.9	8.8	7.3	6.9	6.8	4.8	3.8	3.7	3.7	3.6	3.6	24.7	3.1	10.4	1,087	100.0
	BJ01W	9.5	9.1	7.3	6.9	7.0	4.6	3.9	3.9	3.3	3.7	3.4	23.8	3.3	10.5	2,640	100.2
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GENDER	MALE	8.9	8.5	6.4	9.7	7.0	4.3	2.7	3.7	3.9	2.9	4.1	26.5	2.3	9.3	517	100.2
	FEMALE	8.9	9.1	8.1	4.4	6.7	5.3	4.7	3.7	3.5	4.2	3.2	23.0	3.9	11.4	570	100.1
AGE	-19	13.5	8.1	8.1	2.7	5.4	2.7	2.7	-	5.4	10.8	5.4	29.7	2.7	2.7	37	99.9
	20-	7.9	10.5	9.2	8.6	10.5	0.7	2.0	5.3	5.3	3.3	-	32.2	2.0	2.6	152	100.1
	30-	5.9	12.2	8.6	5.4	6.3	5.0	4.1	5.9	4.1	4.1	3.2	19.9	3.6	11.8	221	100.1
	40-	9.3	10.0	6.7	6.3	5.6	3.7	4.8	4.5	4.1	4.5	3.3	23.0	2.2	11.9	269	99.9
	50-	9.8	8.5	9.1	7.3	6.1	6.7	4.3	2.4	1.8	2.4	6.1	22.0	1.2	12.2	164	99.9
	60-	10.4	4.4	4.4	9.3	6.6	7.1	3.3	1.6	2.7	2.2	4.9	24.7	6.6	11.5	182	99.7
	70+	11.3	1.6	3.2	4.8	8.1	8.1	3.2	-	3.2	1.6	3.2	33.9	3.2	14.5	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	5.3	10.5	10.5	5.3	10.5	-	-	-	10.5	15.8	-	26.3	5.3	-	19	100.0
	M20-	10.3	13.8	6.9	10.3	8.0	1.1	1.1	5.7	2.3	1.1	-	37.9	-	1.1	87	99.6
	M30-	6.5	10.3	7.5	7.5	6.5	5.6	4.7	7.5	4.7	1.9	3.7	18.7	3.7	11.2	107	100.0
	M40-	12.6	8.4	4.2	9.2	5.9	1.7	2.5	3.4	5.0	5.0	5.0	21.8	1.7	13.4	119	99.8
	M50-	5.8	7.2	13.0	11.6	5.8	5.8	2.9	-	-	1.4	8.7	26.1	1.4	10.1	69	99.8
	M60-	10.8	3.6	2.4	13.3	7.2	7.2	2.4	2.4	4.8	1.2	6.0	26.5	3.6	8.4	83	99.8
	M70+	3.0	3.0	3.0	6.1	9.1	9.1	3.0	-	3.0	3.0	-	39.4	3.0	15.2	33	99.9
	F-19	22.2	5.6	5.6	-	-	5.6	5.6	-	-	5.6	11.1	33.3	-	5.6	18	100.2
	F20-	4.6	6.2	12.3	6.2	13.8	-	3.1	4.6	9.2	6.2	-	24.6	4.6	4.6	65	100.0
	F30-	5.3	14.0	9.6	3.5	6.1	4.4	3.5	4.4	3.5	6.1	2.6	21.1	3.5	12.3	114	99.9
	F40-	6.7	11.3	8.7	4.0	5.3	5.3	6.7	5.3	3.3	4.0	2.0	24.0	2.7	10.7	150	100.0
	F50-	12.6	9.5	6.3	4.2	6.3	7.4	5.3	4.2	3.2	3.2	4.2	18.9	1.1	13.7	95	100.1
	F60-	10.1	5.1	6.1	6.1	6.1	7.1	4.0	1.0	1.0	3.0	4.0	23.2	9.1	14.1	99	100.0
	F70+	20.7	-	3.4	3.4	6.9	6.9	3.4	-	3.4	-	6.9	27.6	3.4	13.8	29	99.8
EDUCATION	ELEM	12.3	3.1	4.6	3.8	5.4	4.6	0.8	0.8	0.8	4.6	3.8	23.8	7.7	23.8	130	99.9
	MID	8.0	9.1	8.0	4.2	6.4	4.5	4.9	3.4	2.7	3.0	4.5	23.5	4.5	13.3	264	100.0
	HIGH	10.3	10.9	6.6	8.3	7.0	4.0	5.3	5.3	4.6	3.3	3.6	19.5	2.3	8.9	302	99.9
	UNIV	6.5	9.3	8.8	8.5	7.9	5.9	2.3	4.0	5.1	4.0	2.5	30.6	1.1	3.4	353	99.9
	GRAD	7.7	7.7	-	15.4	7.7	-	7.7	-	-	7.7	-	23.1	-	23.1	13	100.1
	UNKN	20.0	5.0	5.0	10.0	-	5.0	10.0	-	-	-	5.0	15.0	5.0	20.0	20	100.0
	OTHR	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	40.0	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	-	12.5	-	-	-	25.0	-	-	-	-	25.0	25.0	-	12.5	8	100.0
	SHOP	12.5	9.4	3.1	9.4	3.1	3.1	6.3	6.3	6.3	-	3.1	28.1	3.1	6.3	32	100.1
	SELF	1.8	17.9	3.6	5.4	8.9	5.4	5.4	8.9	3.6	1.8	5.4	19.6	1.8	10.7	56	100.2
	MANG	7.1	14.2	8.8	8.0	6.2	1.8	3.5	3.5	7.1	0.9	3.5	28.3	1.8	5.3	113	100.0
	PROF	9.1	10.7	9.6	11.7	8.1	2.5	3.0	3.0	3.6	3.0	3.0	23.4	2.5	6.6	197	99.8
	TECH	5.3	8.5	8.5	7.4	4.3	8.5	2.1	4.3	3.2	10.6	2.1	29.8	2.1	3.2	94	99.9
	WORK	6.3	9.1	11.2	4.2	7.0	3.5	4.9	2.8	2.1	3.5	2.8	22.4	6.3	14.0	143	100.1
	HOUS	14.3	4.1	2.0	6.1	8.2	10.2	-	4.1	2.0	6.1	-	22.4	4.1	16.3	49	99.9
	STUD	15.9	9.1	6.8	4.5	11.4	-	2.3	2.3	2.3	9.1	2.3	34.1	-	-	44	100.1
	OTHR	10.8	5.1	5.4	5.4	6.3	6.0	4.6	3.4	3.7	2.6	4.6	23.4	3.4	15.4	351	100.1
INCOME	-10,000	9.7	7.5	6.4	6.3	6.3	4.5	3.0	2.6	3.3	4.7	3.8	23.8	4.3	13.7	575	99.9
	-20,000	8.7	9.7	8.1	5.8	8.7	5.2	5.5	4.2	4.8	1.9	2.3	27.1	2.3	5.8	310	100.1
	-30,000	5.5	14.3	8.8	8.8	4.4	6.6	2.2	5.5	4.4	3.3	5.5	27.5	-	3.3	91	100.1
	-40,000	9.5	4.8	4.8	19.0	4.8	4.8	4.8	9.5	-	-	4.8	28.6	-	4.8	21	100.2
	40,000+	8.3	4.2	4.2	25.0	8.3	-	-	4.2	4.2	-	12.5	25.0	-	4.2	24	100.1
	D. K.	7.6	12.1	10.6	4.5	6.1	4.5	6.1	6.1	1.5	4.5	1.5	15.2	3.0	16.7	66	100.0

問 61-a 文化 (2番) (SCNC#Q61)

a. 何かそのほかにありますか。そのほかいくつでもあげてください。

(細かく記入願います) 9 わからない (D. K.)

*) 実際の集計のコーディングには下記を使用。

		1 万里の長城・故宮等			2 芝居			3 発明			4 食・服飾文化			5 建築芸術			6 伝統文化			7 書道・絵画	
		8 悠久の歴史			9 文学			10 文化遺産			11 その他			12 わからない(D. K.)			13 N. A.		Total		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	Total						
SURVEY NAME	BJ01S	6.5	5.9	4.2	3.6	2.6	2.4	2.4	2.3	2.1	1.8	24.9	9.5	31.7	1,087	99.9					
	BJ01W	6.4	6.3	3.9	3.8	2.4	2.6	2.5	2.2	2.1	2.0	24.6	9.8	31.4	2,640	100.0					
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
GENDER	MALE	5.4	5.4	5.0	3.5	2.7	2.9	2.3	3.1	1.7	1.9	28.0	7.2	30.8	517	99.9					
	FEMALE	7.5	6.3	3.5	3.7	2.5	1.9	2.5	1.6	2.5	1.8	22.1	11.6	32.6	570	100.1					
AGE	-19	16.2	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	5.4	2.7	-	10.8	18.9	5.4	27.0	37	99.9					
	20-	9.9	3.3	5.9	3.3	3.9	2.0	3.9	4.6	3.9	-	33.6	5.3	20.4	152	100.0					
	30-	7.7	7.2	5.9	4.5	1.8	1.4	2.7	2.7	1.4	1.8	22.6	10.4	29.9	221	100.0					
	40-	4.1	6.7	3.0	4.8	2.2	1.5	2.6	1.5	3.7	1.5	26.4	7.4	34.6	269	100.0					
	50-	4.3	6.1	4.9	3.7	4.9	1.8	1.2	1.2	1.8	1.8	23.8	9.1	35.4	164	100.0					
	60-	7.7	5.5	3.8	1.6	1.1	6.0	0.5	1.6	0.5	2.2	23.1	13.2	33.0	182	99.8					
	70+	1.6	6.5	-	1.6	1.6	1.6	3.2	3.2	-	1.6	17.7	17.7	43.5	62	99.8					
AGE/GENDER	M-19	10.5	-	5.3	5.3	5.3	5.3	-	-	-	15.8	21.1	5.3	26.3	19	100.2					
	M20-	9.2	3.4	5.7	3.4	2.3	3.4	2.3	6.9	4.6	-	40.2	2.3	16.1	87	99.8					
	M30-	4.7	6.5	5.6	2.8	1.9	1.9	2.8	3.7	0.9	-	26.2	10.3	32.7	107	100.0					
	M40-	3.4	6.7	3.4	4.2	3.4	1.7	3.4	1.7	2.5	1.7	27.7	5.9	34.5	119	100.2					
	M50-	5.8	4.3	7.2	5.8	4.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	20.3	7.2	37.7	69	99.6					
	M60-	4.8	7.2	6.0	2.4	1.2	7.2	1.2	1.2	-	3.6	30.1	8.4	26.5	83	99.8					
	M70+	3.0	3.0	-	-	3.0	-	3.0	6.1	-	3.0	18.2	12.1	48.5	33	99.9					
	F-19	22.2	5.6	-	-	-	-	11.1	5.6	-	5.6	16.7	5.6	27.8	18	100.2					
	F20-	10.8	3.1	6.2	3.1	6.2	-	6.2	1.5	3.1	-	24.6	9.2	26.2	65	100.2					
	F30-	10.5	7.9	6.1	6.1	1.8	0.9	2.6	1.8	1.8	3.5	19.3	10.5	27.2	114	100.0					
	F40-	4.7	6.7	2.7	5.3	1.3	1.3	2.0	1.3	4.7	1.3	25.3	8.7	34.7	150	100.0					
	F50-	3.2	7.4	3.2	2.1	5.3	2.1	1.1	1.1	2.1	2.1	26.3	10.5	33.7	95	100.2					
	F60-	10.1	4.0	2.0	1.0	1.0	5.1	-	2.0	1.0	1.0	17.2	17.2	38.4	99	100.0					
	F70+	-	10.3	-	3.4	-	3.4	3.4	-	-	-	17.2	24.1	37.9	29	99.7					
EDUCATION	ELEM	5.4	3.8	1.5	0.8	1.5	3.8	0.8	1.5	-	0.8	15.4	15.4	49.2	130	99.9					
	MID	8.0	6.1	2.7	4.2	1.9	3.0	2.7	1.1	0.8	1.5	26.1	10.2	31.8	264	100.1					
	HIGH	7.0	5.3	4.0	4.3	2.3	2.3	2.6	2.3	2.0	1.7	22.8	9.6	33.8	302	100.0					
	UNIV	6.2	6.8	6.8	3.1	4.0	1.7	2.8	3.4	4.2	2.5	30.3	5.4	22.7	353	99.9					
	GRAD	-	7.7	-	7.7	-	-	-	7.7	-	7.7	38.5	7.7	23.1	13	100.1					
	UNKN	-	10.0	5.0	10.0	-	-	-	-	-	-	5.0	30.0	40.0	20	100.0					
	OTHR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	20.0	80.0	5	100.0					
OCCUPATION	AGRI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37.5	-	62.5	8	100.0					
	SHOP	6.3	9.4	-	6.3	-	-	9.4	-	3.1	3.1	21.9	12.5	28.1	32	100.1					
	SELF	5.4	5.4	5.4	3.6	7.1	-	1.8	1.8	-	-	25.0	10.7	33.9	56	100.1					
	MANG	10.6	8.0	5.3	1.8	2.7	0.9	0.9	1.8	3.5	2.7	33.6	4.4	23.9	113	100.1					
	PROF	6.1	5.6	5.1	4.6	3.6	1.5	4.6	3.6	4.1	2.0	23.9	11.7	23.9	197	100.3					
	TECH	8.5	6.4	9.6	5.3	2.1	2.1	1.1	6.4	5.3	1.1	25.5	5.3	21.3	94	100.0					
	WORK	6.3	5.6	4.2	4.2	1.4	3.5	1.4	1.4	1.4	2.8	23.8	13.3	30.8	143	100.1					
	HOUS	-	4.1	2.0	8.2	-	4.1	4.1	4.1	-	-	18.4	18.4	36.7	49	100.1					
	STUD	11.4	2.3	6.8	2.3	4.5	6.8	4.5	2.3	2.3	6.8	25.0	2.3	22.7	44	100.0					
	OTHR	5.7	6.0	2.3	2.3	2.3	2.8	1.4	1.1	0.6	1.1	23.9	8.8	41.6	351	99.9					
INCOME	-10,000	5.9	4.9	3.8	3.0	2.4	2.8	1.7	1.2	1.9	1.9	22.4	10.6	37.4	575	99.9					
	-20,000	6.8	9.0	5.5	5.2	3.5	2.6	3.5	2.3	1.9	1.0	26.5	7.4	24.8	310	100.0					
	-30,000	9.9	6.6	4.4	4.4	3.3	1.1	2.2	7.7	5.5	1.1	25.3	6.6	22.0	91	100.1					
	-40,000	4.8	4.8	4.8	-	-	-	-	9.5	-	-	42.9	9.5	23.8	21	100.1					
	40,000+	4.2	-	4.2	-	-	-	8.3	-	4.2	4.2	54.2	4.2	16.7	24	100.2					
	D. K.	7.6	1.5	1.5	3.0	-	1.5	1.5	3.0	-	6.1	22.7	15.2	36.4	66	100.0					

問 62 環境保護と経済成長の議論 (WVS#Q12)

[カード 62] 環境保護と経済成長の議論において二つの意見がよく出されます。どちらがあなたの考えに近いですか。(一つ選択)

1	たとえ経済成長が低下して失業がある程度増えても、環境保護が最優先されるべきだ						
2	環境がある程度悪化しても、経済成長と雇用の創出が最優先されるべきだ						
3	その他 (記入)	9	わからない (D. K.)				(10 N.A.)

		1	2	3	9	10	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	76.8	17.9	1.9	3.1	0.2	1,087	99.9
	BJ01W	77.0	17.6	1.9	3.3	0.2	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	51.3	24.4	9.3	15.0	-	1,500	100.0
GENDER	MALE	78.7	15.9	2.1	3.1	0.2	517	100.0
	FEMALE	75.1	19.8	1.8	3.2	0.2	570	100.1
AGE	-19	97.3	2.7	-	-	-	37	100.0
	20-	82.9	14.5	1.3	1.3	-	152	100.0
	30-	76.5	15.8	2.7	5.0	-	221	100.0
	40-	71.7	23.8	2.2	1.5	0.7	269	99.9
	50-	77.4	18.9	0.6	3.0	-	164	99.9
	60-	74.7	17.6	2.7	4.9	-	182	99.9
	70+	77.4	16.1	1.6	4.8	-	62	99.9
AGE/GENDER	M-19	100.0	-	-	-	-	19	100.0
	M20-	87.4	9.2	2.3	1.1	-	87	100.0
	M30-	75.7	14.0	5.6	4.7	-	107	100.0
	M40-	72.3	23.5	0.8	2.5	0.8	119	99.9
	M50-	79.7	17.4	-	2.9	-	69	100.0
	M60-	79.5	15.7	1.2	3.6	-	83	100.0
	M70+	72.7	18.2	3.0	6.1	-	33	100.0
	F-19	94.4	5.6	-	-	-	18	100.0
	F20-	76.9	21.5	-	1.5	-	65	99.9
	F30-	77.2	17.5	-	5.3	-	114	100.0
	F40-	71.3	24.0	3.3	0.7	0.7	150	100.0
	F50-	75.8	20.0	1.1	3.2	-	95	100.1
	F60-	70.7	19.2	4.0	6.1	-	99	100.0
	F70+	82.8	13.8	-	3.4	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	67.7	23.8	2.3	6.2	-	130	100.0
	MID	73.5	21.6	1.9	3.0	-	264	100.0
	HIGH	73.5	20.9	1.7	3.3	0.7	302	100.1
	UNIV	86.1	10.8	1.4	1.7	-	353	100.0
	GRAD	84.6	-	15.4	-	-	13	100.0
	UNKN	70.0	25.0	5.0	-	-	20	100.0
	OTHR	40.0	20.0	-	40.0	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	75.0	25.0	-	-	-	8	100.0
	SHOP	81.3	18.8	-	-	-	32	100.1
	SELF	71.4	23.2	3.6	1.8	-	56	100.0
	MANG	82.3	14.2	1.8	1.8	-	113	100.1
	PROF	80.7	14.7	1.5	3.0	-	197	99.9
	TECH	77.7	18.1	1.1	3.2	-	94	100.1
	WORK	72.7	18.9	2.1	5.6	0.7	143	100.0
	HOUS	59.2	34.7	2.0	4.1	-	49	100.0
	STUD	88.6	6.8	2.3	2.3	-	44	100.0
	OTHR	75.8	18.5	2.3	3.1	0.3	351	100.0
INCOME	-10,000	72.5	22.1	1.2	4.2	-	575	100.0
	-20,000	82.6	13.5	2.3	1.3	0.3	310	100.0
	-30,000	85.7	9.9	2.2	2.2	-	91	100.0
	-40,000	85.7	14.3	-	-	-	21	100.0
	40,000+	79.2	8.3	12.5	-	-	24	100.0
	D. K.	71.2	18.2	3.0	6.1	1.5	66	100.0

問 63 科学の進歩は人類の利益か害か (WVS#Q41)

長期的に考えた場合、科学の進歩は人類の利益となるでしょうか。それとも人類の害になるでしょうか。あなたのお考えをお知らせください。(一つ選択)

		1 利益となる	2 利益にも害にもなる	3 害となる	9 わからない (D. K.)		
		1	2	3	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	79.3	14.2	2.6	4.0	1,087	100.1
	BJ01W	78.6	14.5	2.7	4.2	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-
	SFS97	-	-	-	-	-	-
	SPS95	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	77.3	1.3	18.1	3.3	1,500	100.0
GENDER	MALE	77.4	15.7	3.3	3.7	517	100.1
	FEMALE	81.1	12.8	1.9	4.2	570	100.0
AGE	-19	75.7	24.3	-	-	37	100.0
	20-	80.3	15.1	2.0	2.6	152	100.0
	30-	75.1	16.3	3.6	5.0	221	100.0
	40-	75.5	17.1	3.3	4.1	269	100.0
	50-	81.7	11.6	3.0	3.7	164	100.0
	60-	85.2	8.2	1.1	5.5	182	100.0
	70+	87.1	9.7	1.6	1.6	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	63.2	36.8	-	-	19	100.0
	M20-	77.0	18.4	2.3	2.3	87	100.0
	M30-	73.8	16.8	5.6	3.7	107	99.9
	M40-	73.9	18.5	2.5	5.0	119	99.9
	M50-	76.8	11.6	7.2	4.3	69	99.9
	M60-	85.5	9.6	1.2	3.6	83	99.9
	M70+	90.9	6.1	-	3.0	33	100.0
	F-19	88.9	11.1	-	-	18	100.0
	F20-	84.6	10.8	1.5	3.1	65	100.0
	F30-	76.3	15.8	1.8	6.1	114	100.0
	F40-	76.7	16.0	4.0	3.3	150	100.0
	F50-	85.3	11.6	-	3.2	95	100.1
	F60-	84.8	7.1	1.0	7.1	99	100.0
	F70+	82.8	13.8	3.4	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	78.5	9.2	2.3	10.0	130	100.0
	MID	72.7	20.5	3.0	3.8	264	100.0
	HIGH	77.5	14.6	3.3	4.6	302	100.0
	UNIV	85.3	11.6	1.7	1.4	353	100.0
	GRAD	100.0	-	-	-	13	100.0
	UNKN	80.0	15.0	5.0	-	20	100.0
	OTHR	80.0	-	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	75.0	-	12.5	12.5	8	100.0
	SHOP	84.4	9.4	3.1	3.1	32	100.0
	SELF	73.2	17.9	3.6	5.4	56	100.1
	MANG	80.5	13.3	6.2	-	113	100.0
	PROF	80.7	14.2	1.5	3.6	197	100.0
	TECH	81.9	14.9	-	3.2	94	100.0
	WORK	72.7	16.1	4.9	6.3	143	100.0
	HOUS	73.5	18.4	-	8.2	49	100.1
	STUD	77.3	22.7	-	-	44	100.0
OTHR	81.8	12.0	2.0	4.3	351	100.1	
INCOME	-10,000	75.5	16.9	3.3	4.3	575	100.0
	-20,000	86.1	10.0	1.6	2.3	310	100.0
	-30,000	85.7	8.8	2.2	3.3	91	100.0
	-40,000	90.5	9.5	-	-	21	100.0
	40,000+	79.2	16.7	4.2	-	24	100.1
	D. K.	68.2	18.2	1.5	12.1	66	100.0

問 64 子供の育て方 (TFS90#Q26/SFS97#Q17)

子どもを育てるときには、次のどちらが重要でしょうか。(一つ選択)

1	できるだけこのび育てる	2	規則を守ることを教える
3	その他 (記入)	9	わからない (D. K.)

		1	2	3	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	52.5	43.5	3.4	0.6	1,087	100.0
	BJ01W	54.8	41.6	3.1	0.5	2,640	100.0
	JCS98	-	-	-	-	-	-
	SFS97	43.2	56.5	0.4	-	1,054	100.1
	SPS95	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-
* SFS97: 3="その他"と"わからない"の合計							
GENDER	MALE	56.1	40.0	3.3	0.6	517	100.0
	FEMALE	49.3	46.7	3.5	0.5	570	100.0
AGE	-19	75.7	24.3	-	-	37	100.0
	20-	73.0	22.4	3.3	1.3	152	100.0
	30-	63.3	33.9	2.3	0.5	221	100.0
	40-	56.1	41.3	2.6	-	269	100.0
	50-	39.6	54.3	4.3	1.8	164	100.0
	60-	34.1	61.0	4.9	-	182	100.0
	70+	22.6	71.0	6.5	-	62	100.1
AGE/GENDER	M-19	78.9	21.1	-	-	19	100.0
	M20-	79.3	14.9	4.6	1.1	87	99.9
	M30-	63.6	33.6	2.8	-	107	100.0
	M40-	61.3	37.0	1.7	-	119	100.0
	M50-	43.5	52.2	1.4	2.9	69	100.0
	M60-	31.3	63.9	4.8	-	83	100.0
	M70+	27.3	63.6	9.1	-	33	100.0
	F-19	72.2	27.8	-	-	18	100.0
	F20-	64.6	32.3	1.5	1.5	65	99.9
	F30-	63.2	34.2	1.8	0.9	114	100.1
	F40-	52.0	44.7	3.3	-	150	100.0
	F50-	36.8	55.8	6.3	1.1	95	100.0
	F60-	36.4	58.6	5.1	-	99	100.1
	F70+	17.2	79.3	3.4	-	29	99.9
EDUCATION	ELEM	33.8	62.3	3.1	0.8	130	100.0
	MID	42.4	55.7	1.9	-	264	100.0
	HIGH	58.9	38.1	2.6	0.3	302	99.9
	UNIV	64.0	30.3	4.8	0.8	353	99.9
	GRAD	53.8	30.8	15.4	-	13	100.0
	UNKN	20.0	75.0	5.0	-	20	100.0
	OTHR	-	80.0	-	20.0	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	25.0	62.5	12.5	-	8	100.0
	SHOP	65.6	34.4	-	-	32	100.0
	SELF	66.1	33.9	-	-	56	100.0
	MANG	65.5	30.1	3.5	0.9	113	100.0
	PROF	61.4	34.5	3.0	1.0	197	99.9
	TECH	55.3	37.2	6.4	1.1	94	100.0
	WORK	49.7	49.7	0.7	-	143	100.1
	HOUS	40.8	53.1	6.1	-	49	100.0
	STUD	84.1	13.6	2.3	-	44	100.0
	OTHR	38.7	56.4	4.3	0.6	351	100.0
INCOME	-10,000	48.3	48.5	2.4	0.7	575	99.9
	-20,000	52.6	42.9	3.9	0.6	310	100.0
	-30,000	60.4	34.1	5.5	-	91	100.0
	-40,000	71.4	23.8	4.8	-	21	100.0
	40,000+	87.5	8.3	4.2	-	24	100.0
	D. K.	59.1	34.8	6.1	-	66	100.0

問 65 性善・性悪 (TFS90#Q28/SFS97#Q20)

人間は本来善だと思いますか、それとも悪だと思いますか。(一つ選択)

1 本来善である	2 本来悪である	3 善と悪の両方の面がある
4 善悪どちらでもよい	9 わからない (D. K.)	

		1	2	3	4	9	Total	
SURVEY NAME	BJ01S	55.6	2.4	34.5	6.9	0.6	1,087	100.0
	BJ01W	56.4	2.1	34.4	6.6	0.6	2,640	100.1
	JCS98	-	-	-	-	-	-	-
	SFS97	30.5	1.9	52.3	-	0.2	1,054	84.9
	SPS95	-	-	-	-	-	-	-
	WVS_C95	-	-	-	-	-	-	-
* SFS97 : 4 選択肢になし 【その他選択肢】 善でも悪でもない (15.2)								
GENDER	MALE	52.8	3.7	32.5	10.6	0.4	517	100.0
	FEMALE	58.1	1.2	36.3	3.5	0.9	570	100.0
AGE	-19	51.4	-	35.1	13.5	-	37	100.0
	20-	44.7	4.6	40.8	9.2	0.7	152	100.0
	30-	45.7	2.7	43.4	7.2	0.9	221	99.9
	40-	55.4	2.6	36.4	4.5	1.1	269	100.0
	50-	58.5	3.0	34.1	4.3	-	164	99.9
	60-	69.8	0.5	18.7	10.4	0.5	182	99.9
	70+	71.0	-	25.8	3.2	-	62	100.0
AGE/GENDER	M-19	47.4	-	31.6	21.1	-	19	100.1
	M20-	44.8	8.0	34.5	11.5	1.1	87	99.9
	M30-	41.1	3.7	43.9	11.2	-	107	99.9
	M40-	56.3	3.4	30.3	9.2	0.8	119	100.0
	M50-	46.4	4.3	43.5	5.8	-	69	100.0
	M60-	72.3	1.2	12.0	14.5	-	83	100.0
	M70+	66.7	-	27.3	6.1	-	33	100.1
	F-19	55.6	-	38.9	5.6	-	18	100.1
	F20-	44.6	-	49.2	6.2	-	65	100.0
	F30-	50.0	1.8	43.0	3.5	1.8	114	100.1
	F40-	54.7	2.0	41.3	0.7	1.3	150	100.0
	F50-	67.4	2.1	27.4	3.2	-	95	100.1
	F60-	67.7	-	24.2	7.1	1.0	99	100.0
	F70+	75.9	-	24.1	-	-	29	100.0
EDUCATION	ELEM	68.5	1.5	22.3	6.2	1.5	130	100.0
	MID	53.4	1.9	39.4	4.9	0.4	264	100.0
	HIGH	54.0	4.3	36.8	4.6	0.3	302	100.0
	UNIV	55.0	1.1	33.4	9.6	0.8	353	99.9
	GRAD	7.7	-	53.8	38.5	-	13	100.0
	UNKN	70.0	5.0	20.0	5.0	-	20	100.0
	OTHR	40.0	20.0	40.0	-	-	5	100.0
OCCUPATION	AGRI	75.0	-	25.0	-	-	8	100.0
	SHOP	37.5	-	46.9	9.4	6.3	32	100.1
	SELF	44.6	1.8	39.3	14.3	-	56	100.0
	MANG	46.9	4.4	41.6	6.2	0.9	113	100.0
	PROF	52.8	3.0	36.0	8.1	-	197	99.9
	TECH	51.1	4.3	37.2	6.4	1.1	94	100.1
	WORK	54.5	2.8	37.1	4.2	1.4	143	100.0
	HOUS	57.1	4.1	34.7	4.1	-	49	100.0
	STUD	54.5	-	29.5	15.9	-	44	99.9
OTHR	64.4	1.1	28.5	5.7	0.3	351	100.0	
INCOME	-10,000	60.0	3.0	32.0	4.5	0.5	575	100.0
	-20,000	56.8	1.0	32.9	8.4	1.0	310	100.1
	-30,000	47.3	4.4	45.1	3.3	-	91	100.1
	-40,000	23.8	4.8	38.1	28.6	4.8	21	100.1
	40,000+	16.7	-	54.2	29.2	-	24	100.1
	D. K.	47.0	1.5	40.9	10.6	-	66	100.0

第Ⅳ部

付 録

- 付録 A 中国語版調査票
- 付録 B 中国語版調査票の日本語訳
- 付録 C 中国語版調査票の英語訳
- 付録 D 中国語版調査仕様書
- 付録 E 中国語版調査仕様書の日本語訳
- 付録 F 中国語版訪問調査員への指示書
- 付録 G 中国語版訪問調査員への指示書の日本語訳

北京市民意識調査表

(中国語)

问卷编号 1: _____

1. 审核情况

- (1) 问卷有严重缺失及逻辑错误(问卷作废)
- (2) 问卷有部分缺失及逻辑错误(要求访问员进行重访)
 - A. 重访合格 (通过)
 - B. 重访不合格 (问卷作废)
- (3) 问卷无缺失 (通过)

审核员签字 : _____

2. 复核方式 :

- (1) 电话复核
- (2) 上门复核

复核结果 :

- (1) 复核有误
 - A. 地址或电话错误
 - B. 受访者不存在
 - C. 受访者不承认接受过调查
 - D. 问卷回答内容不正确
 - E. 其它辅助信息错误

(2) 复核无误

复核员签字 : _____

访问对象编号: _____

访问记录	受访者填写	受访者签名	
		联系电话	
		居委会及详细地址	
	访问员填写	区属及街道名称	
		访问员姓名	
		访问开始时间	
	访问结束时间		

您好!为了研究分析北京市民价值观念的特点,向决策部门提供制定政策的有关资料而进行此次生活·文化·价值观等的意识调查。并为此登门拜访您。

我们的研究只限于对调查结果进行统计分析,保证不会泄漏任何个人信息。同时非常抱歉打搅您的休息,敬请您大力协助我们这次舆论调查,谢谢合作。

中国人民大学应用统计研究中心

2001年11月

随机抽样表(A)

成员 编号	符合条件的家庭成员				地址编号()									
	姓名	出生日期	性别	选择	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10
1					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2					2	1	1	2	1	2	2	1	1	2
3					3	2	1	2	1	3	1	2	3	2
4					4	1	2	3	3	4	1	2	4	2
5					5	4	3	2	1	2	3	4	5	1
6					6	5	1	2	4	3	1	4	5	6
7					5	3	2	1	6	7	2	4	3	7
8					7	6	5	4	3	2	1	8	1	2
9					8	9	7	6	5	4	3	2	1	6
10					9	8	7	10	5	4	3	2	1	0

注意事项:1. 家庭成员的登记序号按照年龄大小“从大到小”的顺序依次排列。

2. 符合条件家庭成员应同时具备下列条件:18—75岁。北京市的长住居民。平均每周在家居住5天以上。

3. 选择依据被抽中样本的抽选序号的尾数与符合条件的家庭人口数交汇的数字而确定相应的序号所对应的家庭成员,并在该家庭成员同一行的“选择”栏中打“v”。

【性别·年龄】(在访问之前进行填写,以确认样本正确与否)

您是

1	9			年			月
---	---	--	--	---	--	--	---

 出生的吧。

1 男	2 女
-----	-----

(调查员用○标出出生年月的代码数字)

1	2	3	4	5
1982年以后	1977年~1981年	1972年~1976年	1967年~1971年	1962年~1966年
6	7	8	9	10
1957年~1961年	1952年~1956年	1947年~1951年	1942年~1946年	1941年以前

提问 1 养育子女的主要理由

〔调查卡 1〕无论您现在有无孩子，您认为养育子女主要是为了什么（限选一项）？

- | | | |
|--------|-----------------------|--------|
| 1 传宗接代 | 2 社会责任 | 3 改善家境 |
| 4 老后依靠 | 5 其它（请填写 ） | 9 不知道 |
-

提问 2 青年人的择偶条件（TFS90#Q6/SFS97#Q4）

〔调查卡 2〕您认为现在青年人择偶时，下列哪些因素起主要作用（限选三项）？

- | | | |
|--------|----------|------------------------|
| 1 外貌 | 2 文化程度 | 3 职业 |
| 4 工作能力 | 5 家庭经济条件 | 6 家庭社会地位 |
| 7 志趣相同 | 8 感情融洽 | 9 道德品质 |
| 10 爱情 | 11 年龄 | 12 其它（请说明 ） |
-

提问 3 年迈的父母应由谁来照顾（TFS90#Q1/ SFS97#Q8）

您认为父母年迈后是应由其子女照料，还是应该自己照料自己（限选一项）？

- | | | | |
|--------|--------|-----------|-------|
| 1 子女照料 | 2 自己照料 | 3 视具体情况而定 | 9 不知道 |
|--------|--------|-----------|-------|
-

提问 4 结婚后最理想的居住方式（SFS97#Q9）

〔调查卡 4〕无论婚否，您认为自己结婚后最理想的居住方式是什么（限选一项）？

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 夫妻独立居住 | 2 和父母（公婆）共同居住 |
| 3 和父母分开住，但离得近些 | 9 不知道 |
-

提问 5 家庭内纠纷的原因（TFS90#Q13/ SFS97#Q13/SPS95#Q11）

〔调查卡 5〕家庭中难免要发生纠纷，在您的亲戚朋友或邻居中，由下列哪些问题引起的纠纷比较多（限选三项）？

- | | | |
|----------|------------------------|----------|
| 1 住房问题 | 2 婆媳（公婿）关系 | 3 夫妻感情问题 |
| 4 子女教育问题 | 5 父母和子女关系 | 6 日常生活问题 |
| 7 赡养老人问题 | 8 娱乐方式 | 9 性格不合 |
| 10 财产问题 | 11 其它（请填写 ） | 12 不知道 |
-

提问 6 男孩儿还是女孩儿（JCS#6.2e）

假如您只要一个孩子的话，那么您希望是男孩儿，还是女孩儿（限选一项）？

- | | | | |
|-------|-------|------------------|-------|
| 1 男孩儿 | 2 女孩儿 | 3 无所谓（男孩儿女孩儿都可以） | 9 不知道 |
|-------|-------|------------------|-------|
-

提问 7 与五年前的比较（SPS95#Q8）

就下列各种问题而言，您认为现在社会总体的状况与五年前相比有没有变化（划对勾表示）？

	1 改善很多	2 有些改善	3 没有变化	4 有点恶化	5 恶化很多	9 不清楚
1. 交通状况						
2. 社会治安						
3. 经济状况						
4. 住房条件						
5. 教育条件						
6. 商业网点						
7. 社区服务						
8. 互帮互助						
9. 封建迷信						
10. 文化设施						

提问 8 国家目标 (SCNC#Q8/WVS#Q36,Q37)

〔调查卡 8〕关于我国今后 10 年或 15 年间的国家目标应该如何设定有许多观点。在此列举出各种不同层次的人认为最应当重视的目标。您认为这当中哪项最重要 (限选一项)?

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1 国家·社会稳定 | 2 经济安全与增长 | 3 反腐倡廉 |
| 4 公平分配 | 5 就业问题 | 6 制止物价上涨 |
| 7 保护言论自由 | 8 其它 (请填写 | 9 不知道 |

提问 9 不安感 (SCNC#Q9/JCS#2.30)

〔调查卡 9〕您为您自身或者家人的事有时可能会感到不安。您对下述的偶发事件是否会感到不安 (在相应的序号上划圈表示)?

	感到 非常 不安	感到 相当 不安	感到 有点 不安	完全 没有 感到	其它	不知 道
a. 首先, 您对「重病」会感到不安吗?...	1	2	3	4	5	9
b. 那么, 您对「车祸」会感到不安吗?...	1	2	3	4	5	9
c. 那么, 您对「失业」会感到不安吗?...	1	2	3	4	5	9
d. 那么, 您对「战争」会感到不安吗?...	1	2	3	4	5	9
e. 那么, 您对「核设施事故」会感到不安吗?	1	2	3	4	5	9

提问 10 子女应有的品质 (JCS#4.16)

〔调查卡 10〕人们对于子女的将来有不同的期望。请在下列项目中选出您认为子女最应有的品质 (限选三项)

- | | | |
|--------|-------------|-------------|
| 1 彬彬有礼 | 2 遵守公共规则 | 3 公正无私·有正义感 |
| 4 宽容心 | 5 沉着冷静·情绪稳定 | 6 责任感 |

- 7 想像力·创作力 8 节约心(珍惜金钱及东西) 9 决策能力·忍耐性
10 其它(请填写)

提问 11 对祖先的尊崇 (SCNC#Q11/JCS#4.11/TFS90#Q24)

不管从哪个角度来说, 您是比较周围的人更尊崇自己的祖先? 还是没有周围的人那样尊崇自己的祖先 (限选一项)?

- 1 比周围的人更尊崇 2 没有周围的人那样尊崇 3 和周围的人一样
4 其它(请填写) 9 不知道

提问 12 认领养子 (SCNC#Q12/JCS#4.10)

假设在没有孩子的情况下, 您认为即使认领别人的孩子(没有血缘关系)做养子也应该把家传下去? 还是认为没有必要 (限选一项)?

- 1 传下去好 2 传下去也可以, 没有意义 3 完全没有必要
4 根据情况而定 5 其它(请填写)

提问 13 理想的孩子数 (SCNC#Q13/ WVS #Q28)

现在, 对一般家庭来说, 您认为有几个孩子最好?

人

9 不知道

提问 14 存款的用途 (SFS97#Q16)

假如您有一笔存款, 您最希望派上什么用场 (限选一项)?

- 1 购买高档消费品 2 子女结婚 3 子女教育
4 购房或建房 5 吃利息 6 投资
7 旅游 8 其它(请填写) 9 不知道

提问 15 健康状态的满意度 (SCNC#Q15/JCS#2.3k)

您和您的同龄人相比, 您对您自己的健康状况感觉如何 (限选一项)?

- 1 非常满意 2 满意 3 不太满意
4 不满意 5 其它(请填写) 9 不知道

提问 16 社会阶层 (SCNC#Q16/ WVS #F12/JCS#1.8)

假如把当前整个中国社会分成下述 5 个阶层, 您认为您自己应该属于哪一阶层(限选一项)?

- 1 上 2 中上 3 中 4 中下
5 下 6 其它(请填写) 9 不知道

提问 17 收入与时间 (SCNC#Q17)

在下述列举的项目中您更希望实现哪一项 (限选一项)?

- 1 收入增加 2 自由时间增加 3 其它 (请填写) 9 不知道

提问 18 金钱与工作 (SCNC#Q18/JCS#2.8)

如果您积蓄了能让您一生都过上舒适生活的钱的话,您还会一直工作下去吗?或者放弃工作 (限选一项)?

- 1 一直工作下去 2 停止工作 3 其它 (请填写) 9 不知道

提问 19 事业 (SCNC#Q19/JCS#7.25)

[调查卡 19] 关于事业有下述两种意见。哪一种意见接近您的看法 (限选一项)?

- 1 不管有多少钱,如果没有事业的话,人生会感到无聊
 2 如果有钱的话,即使没有事业,也并不认为人生会无聊
 3 其它 (请填写)
 9 不知道

提问 20 求职的条件 (GSS#Q21/JCS#7.24)

[调查卡 20] 假如您现在没有工作。在您找工作时,您最重视以下哪一方面 (限选一项)?

- 1 薪水多不用为钱发愁 2 没有破产和失业危机的工作
 3 与和得来的人一起工作 4 感到有成就感的工作
 5 其它 (请填写) 9 不知道

提问 21 传统价值观念 (TFS90#Q25/SFS97#Q19/SPS95#Q18)

对下列中国传统价值观念,您认为哪些值得发扬,哪些应该抛弃 (在对应的表格划对勾表示)?

项 目	1. 值得发扬	2. 说不准	3. 应该抛弃
明哲保身			
中庸之道,以和为贵			
三从四德,男女有别,顺从尊长			
勤劳节俭			
重农轻商			
精忠报国			
父慈子孝,子孙满堂,光宗耀祖			
容忍礼让,仁义道德,礼尚往来			
己所不欲,勿施于人			
人不为己,天诛地灭			

提问 22 生活追求 (SCNC#Q22/JCS#2.4)

[调查卡 22] 人们的生活追求有多种多样, 在下面列举出的项目当中, 哪个与您的观点最接近 (限选一项)?

- 1 拼命工作, 成为有钱人
- 2 认真学习 (成名成家)
- 3 不计较金钱和名誉, 做自己有兴趣的事
- 4 在哪说哪, 逍遥自在, 没有烦恼地生活
- 5 廉洁正直地生活
- 6 不计较个人得失, 把自己的一切都奉献给社会
- 7 其它 (请填写 _____)
- 9 不知道

提问 23 生活环境的满意度 (SCNC#Q23)

从整体来说, 您对您住宅附近的环境及居住的方便程度满意吗 (限选一项)?

- 1 满意
- 2 比较满意
- 3 不太满意
- 4 不满意
- 5 其它 (请填写 _____)
- 9 不知道

提问 24 法律的作用 (TFS90#Q30/SFS97#Q21)

人们对法律一般有两种看法, 您觉得哪一种对您更重要 (限选一项)?

- 1 法律能让一般人相容相处
- 2 法律给社会带来公平正义
- 3 其它 (请填写 _____)
- 9 不知道

提问 25 蚂蚁和蟋蟀 (SCNC#Q25/JCS#7.82)

在伊索童话中, 有一段懒惰的蟋蟀和勤劳的蚂蚁的故事: 在夏季整天唱歌的蟋蟀, 到了冬天因为没有食物吃, 不得不来找在夏季辛勤劳动的蚂蚁。这时, 蚂蚁的回答中有以下两种情况。

您认为在这个故事的结束语当中, 蚂蚁的哪种做法与您的想法相吻合 (限选一项)?

- 1 对蟋蟀说: “因为夏季不劳动, 到了冬天没吃的是理所当然的”, 而把它赶走
- 2 对蟋蟀说: “以前懒惰是不对的, 但是今后要好好劳动”, 劝告后分给一些食物
- 3 其它 (请填写 _____)
- 9 不知道

提问 26 最宝贵的东西 (SCNC#Q26/JCS#2.7)

a. 包括有价及无价的, 对您来说, 您认为最宝贵的东西是什么? 请列举出一个来。

(请填写)	9 不知道
-------	----------

b. 除此之外，您认为非常宝贵的东西请列举出几项来。

(请填写)	9 不知道
-------	----------

提问 27 生活范围内的重要程度 (SCNC#Q27)

[调查卡 27]请您在下述列举的生活范围内，用 1 至 7 标示出每个项目的重要程度(在相应的序号上划圈表示)。

	不 重 要	←—————→						重 要	其 它	不 知 道
a. 首先，关于「家庭和孩子」	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
b. 那么，关于「职业和工作」	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
c. 那么，关于「自由时间和休闲」	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
d. 那么，关于「友人、熟人」	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
e. 那么，关于「父母、兄弟姐妹、亲戚」	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
f. 那么，关于「宗教」	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
g. 那么，关于「政治」	1	2	3	4	5	6	7	8	9	

提问 28 家庭满意度 (SCNC#Q28/JCS#2.3c)

您对自己的家庭满意还是不满意 (限选一项)?

- | | | | |
|------|-------------|-------|--------|
| 1 满意 | 2 比较满意 | 3 不好说 | 4 有些不满 |
| 5 不满 | 6 其它 (请填写) | | 9 不知道 |

提问 29 生活满意度 (SCNC#Q29/ WVS #Q17/JCS#2.3l)

接下来问一下您对生活的看法，坦率地说您对您目前的生活是满意还是不满意 (限选一项)?

- | | | | |
|------|-------------|-------|--------|
| 1 满意 | 2 比较满意 | 3 不好说 | 4 有些不满 |
| 5 不满 | 6 其它 (请填写) | | 9 不知道 |

提问 30 影响人与人之间关系的因素 (TFS90#Q11/SFS97#Q32)

您认为在现在社会上影响人与人之间关系的主要因素是什么 (限选一项)?

- | | | | |
|------|-------------|------|-------|
| 1 友谊 | 2 集体利益和个人利益 | 3 情面 | 4 金钱 |
| 5 地位 | 6 其它 (请说明) | | 9 不知道 |

提问 31 面子的重要性 (TFS#Q14/SFS97#Q33)

在中国社会中面子很重要, 您是怎样看待的 (限选一项)?

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1 面子非常重要 | 2 面子比较重要 | 3 面子有点重要 |
| 4 面子不太重要 | 5 面子一点也不重要 | 9 不知道 |
-

提问 32 科技与人情 (SCNC#Q32/JCS#7.1)

有这样的意见: 「随着科学技术的不断发展, 我们的世界变得方便起来了, 但是随之而来的是人情味变得越来越淡漠了」。您赞成还是反对这种意见 (限选一项)?

- | | | |
|-------------|----------|-------|
| 1 赞成 | 2 不能一概而论 | 3 反对 |
| 4 其它 (请填写) | | 9 不知道 |
-

提问 33 孩子与金钱 (SCNC#Q33/JCS#4.5)

对上小学的孩子进行教育时有下面这样的意见: 「从小时候起就要告诉孩子们金钱对于人来说是最重要的东西」。您是赞成这种意见? 还是反对 (限选一项)?

- | | | |
|-------------|------|----------|
| 1 赞成 | 2 反对 | 3 不能一概而论 |
| 4 其它 (请填写) | | 9 不知道 |
-

提问 34 国家大事的决策 (SCNC#Q34/JCS#8.1b)

有这样的意见: 「有关国家大事, 与其大家相互争论, 还不如让政治家去做好」。您怎样看这种意见 (限选一项)?

- | | | |
|-------------|------|----------|
| 1 赞成 | 2 反对 | 3 不能一概而论 |
| 4 其它 (请填写) | | 9 不知道 |
-

提问 35 家庭纠纷的解决方法 (SPS95#Q12)

〔调查卡 35〕如发生了家庭纠纷, 您一般是怎样解决的 (限选一项)?

- | | |
|------------|----------------|
| 1 家人自行协商 | 2 请长辈或家中有权威者调解 |
| 3 请居委或邻居调解 | 4 找单位领导解决 |
| 5 找司法部门解决 | 6 其它 (请注明) |
-

提问 36 机械化与人的感情 (SCNC#Q36/JCS#7.2)

有这样的意见: 「不管世界上的机械化 (自动化) 程度有多高, 人的感情 (人情味) 都不会减少」。您怎样看这种意见 (限选一项)?

- | | | |
|-------------|----------|-------|
| 1 反对 | 2 不能一概而论 | 3 赞成 |
| 4 其它 (请填写) | | 9 不知道 |
-

提问 37 家庭是舒适而轻松的场所吗? (SCNC#Q37)

有这样的看法: 「家庭是唯一舒适而轻松的场所」。您是否这样看 (限选一项)?

1 是 2 不是 3 其它(请填写) 9 不知道

提问 38 对离婚的态度 (SCNC#Q38)

关于离婚问题, 在下面的 3 种意见中哪一个和您的想法最接近 (限选一项)?

- 1 不应该离婚
 - 2 在问题非常严重的情况下也可以离婚
 - 3 只要双方同意, 随时都可以离婚
 - 4 其它(请填写)
 - 9 不知道
-

提问 39 对做家务及照顾孩子的态度 (SCNC#Q39)

您对做家务及照顾孩子是如何考虑的 (限选一项)?

- 1 都是女性的事
 - 2 有一部分是女性的事
 - 3 所有的事都不应当分男、女
 - 4 其它(请填写) 9 不知道
-

提问 40 对待工作的态度 (TFS90#Q15/SFS97#Q38)

[调查卡 40] 您是怎样对待工作(包括学习及家务)的(限选一项)?

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 能做多少, 就做多少 | 2 别人做多少我也做多少 |
| 3 比别人稍多做些 | 4 尽量比别人多做些 |
| 5 按照规定的工作量去做 | 9 不知道 |
-

提问 41 恩人病危时的行动 (SCNC#Q41/JCS#5.1)

有一个叫李山的人, 从小父母就去世了, 好心的邻居陆大安收养了李山, 并供他上了大学。李山大学毕业后很有出息, 当上了公司的总经理, 可是正当李山在面临讨论他的公司是破产还是重整旗鼓这一重大会议时, 接到了「陆大安病危请速回」的电报。如果是您的话您会怎么做?请在下列中选出一个。

- 1 不顾一切, 立刻返回老家
 - 2 虽惦记老家之事, 坚持把这一重大会议开完后回老家
 - 3 其它(请填写)
 - 9 不知道
-

提问 42 亲生父母病危时的行动 (SCNC#Q42/JCS#5.1b)

上面提问是关于恩人病危时的话题, 如果不是恩人, 而是李山的亲生父母的话, 您认为应当怎么做?请在下列中选出一个。

- 1 不顾一切, 立刻返回老家

- 2 虽惦记老家之事，但还是应出席这一重大的会议
- 3 其它 (请填写) 9 不知道

提问 43 人类和自然 (SCNC#Q43/JCS#2.5)

关于人类和自然的关系有以下几种意见。您认为哪一种最接近您的看法？请只选择其中一个。

- 1 人类为了获得幸福，必须遵从自然
- 2 人类为了获得幸福，必须利用自然
- 3 人类为了获得幸福，必须征服自然
- 4 其它 (请填写) 9 不知道

提问 44 个人幸福与国家富强 (SCNC#Q44/JCS#7.4)

[调查卡 44] 在下面的意见当中您赞成哪一种？请只选择其中一个。

- 1 只有实现了个人幸福，整个国家才会富强
- 2 只有整个国家富强了，才会有个人幸福
- 3 国家富强和个人幸福是同等的
- 4 其它 (请填写) 9 不知道

提问 45 重要的道德 (SCNC#Q45)

[调查卡 45] 如果让您在以下的项目按重要程度排序的话，您会怎样排列它们呢？

		不重要	←————→	重要	不知道
a. 孝敬尊重父母爱父母	1	2	3	4	9
b. 感谢帮助过自己的人，当他需要时也帮助他	1	2	3	4	9
c. 尊重个人的权利	1	2	3	4	9
d. 尊重个人的自由	1	2	3	4	9

提问 46 对工作满意度 (SFS97#Q39/JCS#2.3i)

您对您目前的工作满意吗 (限选一项)？

- | | |
|--------|-------|
| 1 很满意 | 2 满意 |
| 3 很难说 | 4 不满意 |
| 5 很不满意 | 6 下岗中 |
| 7 已退休 | 9 不知道 |

提问 47 晋级条件 (TFS90#Q18/SFS97#Q42/SPS95#Q42)

[调查卡 47] 在下列晋级标准中，请您各选择 2 项您认为「最重要」和「最不重要」

的（分别在对应的表格划对勾表示）。

	1 最重要	2 最不重要
1. 工作勤奋努力		
2. 表现出色		
3. 同事关系好		
4. 上下级关系好		
5. 热心为大家服务		
6. 认真学习政治		
7. 资历高		

提问 48 自己的同事应具备的特点（TFS90#Q17/SFS97#Q46/SPS95#Q46）

您认为您的同事最应具备下列哪种特点（限选一项）？

- 1 待人友好，容易相处 2 责任心强，完成本职工作
- 3 品格高尚，受人尊敬 4 其它（请填写 ）
- 9 不知道

提问 49 领导应具备的条件（JCS#5.25/TFS90#Q19/SFS97#Q49/SPS95#Q17）

〔调查卡 49〕 您认为一位好领导应该具备什么条件？请在下列条件中分别选择您认为「最重要」和「最不重要」的 3 项。

	1 最重要	2 最不重要
1. 精通业务		
2. 公平对待部下		
3. 受人尊敬，容易接近		
4. 工作态度严肃认真		
5. 人际关系广，社会背景硬		
6. 年轻有为		
7. 决策及判断能力强		
8. 德高望重		
9. 能为职工带来实惠		
10. 其它（请填写 ）		

提问 50 两种类型的部门经理 （SCNC#Q50/JCS#5.6）

〔调查卡 50〕 某公司有下述两种类型的部门经理，如果要是您作为他的部下的话，您认为作哪一位的部下比较好（限选一项）？

- 1 从不违反规则要求您做过分的工作，但除了工作之外对部下的困难从不关心
- 2 有时违反规则要求您做过分的工作，但对部下工作以外的困难也非常关心帮助
- 3 其它（请填写 ）
- 9 不知道

提问 51 对一般人的态度（SCNC#Q51/JCS#2.12）

您认为大部分人是愿意做对别人有益的事？还是只考虑自己（限选一项）？

- 1 做对别人有益的事
2 只考虑自己
3 其它(请填写)
9 不知道

提问 52 别人总想利用自己 (SCNC#Q52/JCS#2.12b)

您是否认为别人一有机会总想利用您, 还是认为没有那样的事 (限选一项)?

- 1 别人一有机会总想利用自己
2 没有那样的事
3 其它(请填写)
9 不知道

提问 53 对人的信赖度 (SCNC#Q53/ WVS #Q8/JCS#2.12c)

您认为大部分人可以信赖吗? 还是认为经常有防备之心为好 (限选一项)?

- 1 可以信赖
2 有防备之心为好
3 其它(请填写)
9 不知道

提问 54 对现代生活的看法 (SCNC#Q54)

[调查卡 54]从您个人立场和感情出发, 对下述意见您将选择「赞成」「比较赞成」「比较反对」「反对」中的哪一个?

- a. 首先, 对于「大部分人为了帮助别人多少都能做些努力」这一意见, 以下哪一项接近您的看法? (b-e 也是同样的提问方式)

	赞 成	比 较 赞 成	比 较 反 对	反 对	其 它	不 知 道
a. 一般的人为了帮助别人, 都能多少做些努力	1	2	3	4	5	9
b. 自己所在社区, 人们都能相互帮助	1	2	3	4	5	9
c. 现在人们不考虑将来, 而是过一天算一天	1	2	3	4	5	9
d. 获得收入的手段比收入本身更重要	1	2	3	4	5	9
e. 包括你在内人们感觉孤独, 跟别人的距离很大	1	2	3	4	5	9

提问 55 对科学发现及其利用的看法 (SCNC#Q55/ WVS #Q41/JCS#7.36)

您认为科学上的发现及其利用对您的日常生活改善起作用吗 (限选一项)?

- 1 起作用
2 起一些作用
3 不起作用
4 其它(请填写)
9 不知道

提问 56 对计算机及互联网的看法 (SCNC#Q56)

计算机的使用正在向各个领域渗透, 互联网及信息技术产业也正在普及, 随着这种情形的进一步发展, 日常生活也会发生变化, 对这样的变化您是怎样认为的 (限选一项)?

- 1 期望的现象 2 不期望有的现象，但无所谓
 3 不利于社会发展的现象 4 其它（请填写 ）
 9 不知道
-

提问 57 对科学技术进步的看法 (SCNC#Q57)

对于下面列举出的事物您是怎样认为的？请分别在其中做出选择。

a. 对于有些病，可以用与现代医学不同的治疗方法去医治（限选一项）。

- 1 完全同意 2 同意 3 不同意
 4 绝对不同意 5 其它（请填写 ） 9 不知道
-

b. 随着科学技术的发展，有一天我们可以知道人们的心里想的是什么（限选一项）。

- 1 完全同意 2 同意 3 不同意
 4 绝对不同意 5 其它（请填写 ） 9 不知道
-

c. 我们现在所面临的几乎所有的经济问题及社会问题都会随着科学技术的进步而得到解决（限选一项）。

- 1 完全同意 2 同意 3 不同意
 4 绝对不同意 5 其它（请填写 ） 9 不知道
-

提问 58 在今后 25 年里能够解决的可能性 (SCNC#Q58)

您认为下面列举的事情会在今后 25 年里能解决吗？请分别在其中做出选择。

	也许 能解 决	解决 可能 性低	不能 解决	其它	不知 道
a. 关于「核废弃物的安全处理方法」	1	2	3	4	9
b. 关于「癌症治疗方法的攻破」	1	2	3	4	9
c. 关于「老年痴呆症治疗方法的攻破」	1	2	3	4	9
d. 关于「在太空站上的生活」	1	2	3	4	9

提问 59 节约能源的重要性 (SCNC#Q59)

关于节约能源已成为人们经常谈论的话题。您个人认为这是重要的问题吗（限选一项）？

- 1 非常重要 2 重要 3 不太重要
 4 不重要 5 其它（请填写 ） 9 不知道
-

提问 60 保护环境的重要性 (SCNC#Q60/JCS#7.35)

您认为保护环境重要吗（限选一项）？

- 1 非常重要 2 重要 3 不太重要
4 不重要 5 其它 (请填写) 9 不知道
-

提问 61 中国文化 (SCNC#Q61)

如果问起您中国文化, 您首先想到的是什么?

(请详细填写)

9
不知道

a. 除此之外还有吗? 如果有的话请例举出来。

(请详细填写)

9
不知道

提问 62 环境保护与经济增长 (WVS #Q12)

[调查卡 62] 关于环境保护与经济增长有以下两种论调, 哪一种论调与您的看法更接近 (限选一项)?

- 1 即使一定程度上会引起经济增长衰退, 失业增加, 也应该优先考虑环境保护
2 即使环境质量恶化, 也应该优先保证经济增长及增加就业机会
3 其它 (请填写) 9 不知道
-

提问 63 科技进步的利弊 (WVS #Q41)

人们常说「科学技术的进步总是利弊并存」。长期来看, 您认为是利大于弊吗? 还是弊大于利呢 (限选一项)?

- 1 利大于弊 2 利弊相同
3 弊大于利 9 不知道
-

提问 64 教育孩子的重要方面 (TFS90#Q26/SFS97#Q17)

您认为教育孩子中的两个方面, 哪个更重要 (限选一项)?

- 1 让孩子尽量自由发展 2 教育孩子懂规矩
3 其它 (请填写) 9 不知道
-

提问 65 人的本性 (TFS90#Q28/SFS97#Q20)

您觉得人性是善还是恶 (限选一项)?

- 1 人性本来是善 2 人性本来是恶
3 人性有善的一面, 也有恶的一面 4 人性无所谓善和恶
9 不知道
-

〈Face sheet〉

感谢您的合作，我们的问卷调查到此就结束了，但是为了把这个调查结果进行必要的统计分析，请允许询问一点您和您家庭的基本情况。

F1 【性别】

1 男性

2 女性

F2 【年龄】您今年多大年龄？

--	--

 岁

1 18—19 岁

2 20—24 岁

3 25—29 岁

4 30—34 岁

5 35—39 岁

6 40—44 岁

7 45—49 岁

8 50—54 岁

9 55—59 岁

10 60—64 岁

11 65—69 岁

12 70 岁以上

F3 【学历】您最终毕业的学校属于下列哪一类（退学以及正在就读的可看成毕业）？

1 小学毕业

2 初中毕业

3 高中毕业

4 专科或大学毕业

5 研究生毕业（硕士·博士）

6 不清楚

F4 【本人职业】您的职业是什么？

（请详细填写职业名称并用○标记下面对应的项目）

--

个体经营者			被雇用者				家庭工作者			无职业者		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
农林 牧 渔 业	工 商 服 务 业	个 人 职 业	管 理 人 员	专 业 技 术 人 员	办 公 室 人 员	体 力 劳 动 者	农 林 牧 渔 业	工 商 服 务 业	个 人 职 业	家 庭 主 妇	学 生	其 他

F5 【家庭人数】和您一起生活的家庭里有几口人？

1 1 人

2 2 人

3 3 人

4 4 人

5 5 人

6 6 人

7 7 人以上

F6 【家庭构成】 您现在的家庭属于下列那一类型？

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| 1 单身家庭 | 2 夫妻两人家庭 |
| 3 两代同堂（父母与子女） | 4 三世同堂（祖父母、父母与孙子·孙女） |
| 5 特殊家庭（祖父母与孙子·孙女） | 6 其他（请填写 ） |

F7 【家庭内的地位】 请问您与户主的关系。

您的家庭主要依靠谁的收入维持生活？是您还是其他成员？

- | | |
|------|--------|
| 1 本人 | 2 其他成员 |
|------|--------|

└─▶ (接提问 F9)



F8 【户主的职业】 那么，请问维持您家庭生活的那位家庭成员从事什么职业？

(请详细填写并用○标记下面对应的项目)

个体经营者			被雇用者				
1	2	3	4	5	6	7	8
农 林 牧 渔 业	工 商 服 务 业	个 人 职 业	管 理 人 员	专 业 技 术 人 员	办 公 室 人 员	体 力 劳 动 者	无 职 业 者

F9 【家务担当者】 料理家务是您吗？ 还是其他成员？

- | | |
|------|--------|
| 1 本人 | 2 其他成员 |
|------|--------|

F10 [调查卡 F10] 【本人收入】 您的去年 1 年间的收入有多少？ 请您告诉我包括奖金在内的扣税前的总收入。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 5,000 元未滿 | 2 5,001—10,000 元 |
| 3 10,001—15,000 元 | 4 15,001—20,000 元 |
| 5 20,001—25,000 元 | 6 25,001—30,000 元 |
| 7 30,001—35,000 元 | 8 35,001—40,000 元 |
| 9 40,000 元以上 | 10 不知道 |

F11〔调查卡 11〕【家庭收入】那么，您的家庭去年 1 年间的总收入有多少？请您告诉我包括奖金在内的扣税前的总收入。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 10,000 元未 | 2 10,001—20,000 元 |
| 3 20,001—30,000 元 | 4 30,001—40,000 元 |
| 5 40,001—50,000 元 | 6 50,001—60,000 元 |
| 7 60,001—70,000 元 | 8 70,001—80,000 元 |
| 9 80,000 元以上 | 10 不知道 |

F12〔调查卡 12〕【住宅所有形态】您现在的住宅属于下列那一种类型？

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 自家房产 | 2 国家或地方政府所有的租赁住宅 |
| 3 民间公司经营的出租住宅 | 4 私营的出租住宅或出租公寓 |
| 5 单位宿舍 | 6 住宅的出租房间 |
| 7 单身宿舍 | 8 其它 |

F13【轿车拥有】您家拥有自己家用的轿车吗？

- | | |
|-----|------|
| 1 有 | 2 没有 |
|-----|------|

(耽搁您这么长的时间，非常感谢您的合作。)

最后，为了确认本次调查的实施情况和给您赠送纪念品，请告知您的消息。

《访员填写栏》

F14 被调查对象对调查的总体态度：

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 有浓厚兴趣，且很合作 | 2 表现出合作的态度，但好像没有什么兴趣 |
| 3 看上去很烦躁不安的样子 | 4 不合作 |

F15 总体来讲，被调查对象理解了问卷的内容吗？

- | | |
|----------|-------------------------------|
| 1 好像十分理解 | 2 好像大体上理解 |
| 3 好像不太理解 | 4 其它（请填写 ） |
| 9 不清楚 | |

问卷编号 2：_____

北京市民意識調査票

調査票番号 1: _____

1. 審査状況

- (1) 質問票に重大な欠陥及び客観的な誤りがある。(質問票無効)
- (2) 質問票の一部に欠陥及び客観的な誤りがある。(調査員の再度訪問を求める)
 - A 再度訪問合格(達成)
 - B 再度訪問不合格(質問票無効)
- (3) 質問票欠陥なし(達成)

審査員署名: _____

2. 照合方法

- (1) 電話照合
- (2) 訪問照合

照合結果:

- (1) 照合に誤りあり
 - A 住所或いは電話番号の誤り
 - B 被調査者が存在しない
 - C 被調査者が調査を承諾しない
 - D 質問票の回答の内容が不正確
 - E その他補足情報の誤り
- (2) 照合に誤りなし

照合員署名: _____

訪問対象番号: _____

訪問記録	被調査者記入	被調査者署名	
		電話番号	
		居委会及び詳しい住所	
	調査員記入	区属及び街道名称	
		調査員姓名	
		調査開始時間	
		調査終了時間	

こんにちは。北京市民の価値観の特徴について研究分析し、政策の意志決定部門に関係資料を提供するために、このほど生活・文化・価値観などの意識調査を行います。

我々の研究は調査結果に対し統計分析を行うだけで、いかなる個人情報も他に漏れることがないことをお約束します。また、突然お休みのところをお邪魔し恐れ入りますが、ご協力下さいますようお願い致します。

中国人民大学応用統計研究センター

2001年11月

サンプル個人抽出用乱数表(A)

構成員 番号	条件に合う家族構成員				住所番号()									
	姓名	生年月日	性別	選択	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10
1					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2					2	1	1	2	1	2	2	1	1	2
3					3	2	1	2	1	3	1	2	3	2
4					4	1	2	3	3	4	1	2	4	2
5					5	4	3	2	1	2	3	4	5	1
6					6	5	1	2	4	3	1	4	5	6
7					5	3	2	1	6	7	2	4	3	7
8					7	6	5	4	3	2	1	8	1	2
9					8	9	7	6	5	4	3	2	1	6
10					9	8	7	6	5	4	3	2	1	0

注意事項：1.家族構成員の登記番号は年齢の大きい方から小さい方へ順番に記入する。

2.条件に合う家族構成員とは下記の条件を全て満たすものである。：18歳～75歳である。

北京市に長く居住する者である。毎週平均5日以上家で生活している者である。

3.サンプリングは抽出されたサンプルの抽出番号の末尾と条件に合う家庭の人数をまとめた数字によって該当する家族構成員に対応する番号を確定し、その家族構成員の行の“選択”欄に“√”をつける。

【性別・年齢】(訪問調査する前に記入しておきサンプルを確認する)

あなたのお生まれは

1	9			年			月
---	---	--	--	---	--	--	---

 ですね。

1 男	2 女
-----	-----

(調査員は該当する生年の上の数字を○でかこむ)

1	2	3	4	5
1982年以後	1977年～1981年	1972年～1976年	1967年～1971年	1962年～1966年
6	7	8	9	10
1957年～1961年	1952年～1956年	1947年～1951年	1942年～1946年	1941年以前

問1 子供を育てる目的

〔カード1〕現在あなたに子供がいる、いないに関わらず、子供を育てる主な目的は何だとお考えですか？(一つ選択)

- | | | |
|----------|-------------|--------------|
| 1 子孫を伝える | 2 社会的責任 | 3 自分の生活改善のため |
| 4 老後のため | 5 その他(記入：) | 9 わからない |
-

問2 結婚相手の条件(TFS90#Q6/SFS97#Q4)

〔カード2〕次のうち、若者が結婚相手を選ぶ時に重要なことはどれだと思いますか。(三つ選択)

- | | | |
|-----------|------------|------------------|
| 1 外見 | 2 学歴 | 3 職業 |
| 4 仕事の能力 | 5 家庭の経済的状況 | 6 家庭の社会的地位 |
| 7 趣味が合うこと | 8 気が合うこと | 9 道徳的にしっかりしていること |
| 10 愛情 | 11 年齢 | 12 その他(記入：) |
-

問3 両親のめんどろ(TFS90#Q1/ SFS97#Q8)

年をとった親は子どもが面倒を見るべきだと思いますか、それとも親が自分でなんとかすべきだと思いますか。あえて言うと、あなたの意見は次のどちらでしょうか。(一つ選択)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 子供が面倒をみるべき | 2 親が自分でなんとかすべき |
| 3 場合による | 9 わからない |
-

問4 結婚後の理想的な居住方式(SFS97#Q9)

〔カード4〕結婚後の理想的な居住方式についてどう思いますか。(一つ選択)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 夫婦独立して住む | 2 父母(義父母)と一緒に住む |
| 3 父母とは別居だが近くに住む | 9 わからない |
-

問5 家庭のなかのもめごと(TFS90#Q13/ SFS97#Q13/SPS95#Q11)

〔カード5〕家庭の中で、もめごとが起こることは避けがたいことです。あなたの親戚や友達の間では、どんなことで問題が多く起こるのでしょうか。(三つ選択)

- | | | |
|-----------|--------------|-------------|
| 1 住居問題 | 2 嫁姑(婿舅)問題 | 3 夫婦間の感情の問題 |
| 4 子供の教育問題 | 5 親子関係 | 6 日常生活の問題 |
| 7 両親の扶養問題 | 8 娯楽 | 9 性格の不一致 |
| 10 財産問題 | 11 その他(記入：) | 12 わからない |
-

問6 男の子と女の子(JCS#6.2e)

もし子供が一人だけいるとしたら、あなたは男の子か女の子かどちらがいいですか。(一つ選択)

- | | | | |
|-------|-------|---------------|---------|
| 1 男の子 | 2 女の子 | 3 (男女)どちらでもいい | 9 わからない |
|-------|-------|---------------|---------|
-

問7 現在と5年前との比較-(SPS95#Q8)

社会全体の状況としては、つぎの問題について現在と5年前を比較して変化がありましたか。
(該当する箇所にチェック印を入れる)

	1 かなり改善した	2 やや改善した	3 変わらない	4 やや悪くなった	5 かなり悪化した	9 わからない
1. 交通事情						
2. 治安						
3. 経済状況						
4. 居住条件						
5. 教育条件						
6. 住居の周辺の商店						
7. 公的サービス						
8. 隣人との助け合い						
9. 封建的風潮、迷信						
10. 文化施設						

問8 国家目標(SCNC#Q8/ WVS #Q36,Q37)

〔カード8〕わが国の向こう10年から15年間の国家目標をどう設定したらよいかについて、最近盛んに議論されています。ここにいろいろな人が最も重視する目標がいくつかあげてあります。あなたはこれらの中で何が最も重要だと思いますか。(一つ選択)

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| 1 国家・社会の安定 | 2 経済の安定と成長 | 3 清廉潔白 |
| 4 公平な分配 | 5 就職問題 | 6 物価上昇の抑制 |
| 7 言論の自由の保護 | 8 その他(記入:) | 9 わからない |

問9 不安感-(SCNC#Q9/JCS#2.30)

〔カード9〕ときどき、自分自身のことや家族のことで不安になることがあります。あなたは、次のような危険について不安を感じるがありますか。(あてはまる番号に○をつける)

	1	2	3	4	5	9
A.まず、「重い病気」の不安はどの程度でしょうか。	1	2	3	4	5	9
B.では、「交通事故」についてはどうでしょうか。	1	2	3	4	5	9
C.では、「失業」についてはどうでしょうか。	1	2	3	4	5	9
D.では、「戦争」についてはどうでしょうか。	1	2	3	4	5	9
E.では、「原子力施設の事故」についてはどうでしょうか。	1	2	3	4	5	9

問 10 子供の将来の性質(JCS#4.16)

[カード 10] 子供がいるとしたら、あなたは、将来、どのような性質を持つ大人になってほしいと思いますか。つぎの中から、特に重要だと思うものを3つ選んでください。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 礼儀正しい | 2 公共の規則を守る |
| 3 公正で正義感がある | 4 寛容な心(他人の意見を尊重する) |
| 5 沈着冷静・情緒安定である | 6 責任感がある |
| 7 想像力・創造力に富む | 8 節約心(お金や物を大切に) |
| 9 決断力・忍耐力がある | 10 その他(記入:) |
-

問 11 先祖を尊ぶか(SCNC#Q11/JCS#4.11/TFS90#Q24)

あなたはどちらかといえば、普通より先祖を尊ぶ方ですか、それとも普通より尊ばない方ですか。(一つ選択)

- | | | |
|-------------|-------------|------|
| 1 普通より尊ぶ方 | 2 普通より尊ばない方 | 3 普通 |
| 4 その他(記入:) | 9 わからない | |
-

問 12 他人の子供を養子にするか(SCNC#Q12/JCS#4.10)

子供がないときは、血のつながりがない他人の子供を、養子にとって家をつがせた方がよいと思いますか、それとも、つがせる必要はないと思いますか。(一つ選択)

- | | | |
|------------|-----------------|-------------|
| 1 つがせた方がよい | 2 つがせてもよいが意味はない | 3 つがせる必要はない |
| 4 場合による | 5 その他(記入:) | 9 わからない |
-

問 13 望ましい子供の数(SCNC#Q13/ WVS #Q28)

現在、一般的な家庭にとって望ましい子供の数は何人だと思えますか。

人 9 わからない

問 14 お金の使い道(SFS97#Q16)

もし、まとまったお金があったとしたら、あなたはどう使いますか。(一つ選択)

- | | | |
|----------|-------------|------------|
| 1 高級品を買う | 2 子供の結婚式に使う | 3 子供の教育に使う |
| 4 家を建てる | 5 貸して利子を得る | 6 投資する |
| 7 旅行する | 8 その他(記入:) | 9 わからない |
-

問 15 健康状態満足か(SCNC#Q15/JCS#2.3k)

あなたと同じ年の人と比べて、あなたの健康状態はいかがですか。(一つ選択)

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 1 非常に満足している | 2 満足している | 3 あまり満足していない |
| 4 満足していない | 5 その他(記入:) | 9 わからない |
-

問 16 社会的階層(SCNC#Q16/WVS #F12/JCS#1.8)

かりに現在の中国社会全体を、ここに書いてあるように5つの層に分けるとすれば、お宅はこのどれにはいると思いますか。(一つ選択)

- 1 上 2 中の上 3 中の中 4 中の下
5 下 6 その他(記入:) 9 わからない
-

問 17 収入か余暇か(SCNC#Q17)

あなたは次のうちどちらが好ましいと思いますか。(一つ選択)

- 1 収入が増えること 2 余暇(自由な時間)が増えること
3 その他(記入:) 9 わからない
-

問 18 一生働くか(SCNC#Q18/JCS#2.8)

もし、一生、楽に生活できるだけのお金がたまったら、あなたはずっと働きますか、それとも働くのをやめますか。(一つ選択)

- 1 ずっと働く 2 働くのをやめる
3 その他(記入) 9 わからない
-

問 19 お金と仕事(SCNC#Q19/JCS#7.25)

[カード 19] 仕事について、次の2つの意見があります。どちらがあなたの気持ちに近いですか。(一つ選択)

- 1 いくらお金があっても、仕事がなければ、人生はつまらない。
2 お金があれば、仕事がなくても、人生がつまらないとは思わない
3 その他(記入:)
9 わからない
-

問 20 就職の第一条件(WVS #Q21/JCS#7.24)

[カード 20] ここに仕事について、ふだん話題になることがあります。あなたは、どれが一番関心がありますか。(一つ選択)

- 1 お金のことを気にしないですむ程よい給料 2 倒産や失業の恐れがない仕事
3 気の合った人たちと働くこと 4 やりとげたという感じがもてる仕事
5 その他(記入) 9 わからない
-

問 21 伝統文化に対する意識(TFS90#Q25/SFS97#Q19/SPS95#Q18)

次にわが国の伝統文化をいくつかあげてみました。それぞれについて、「誇りに感じる」「なくしてしまいたい」「どちらともいえない」のいずれかでお答え下さい。

(表の該当する部分に✓印をつけてください)

		1 誇りに感じる	2 どちらともいえない	3 なくしてしまいたい
分別	“明哲保身”			
中庸の道	“中庸之道”			
和をもって貴しとなす	“以和為貴”			
女性は嫁ぐ前には父に、嫁いだら夫に、夫が死んだら子に従う三従と、四つの美德を持つ				
	“三従四徳”			
男女の差別	“男女有別”			
年長者への敬意と従順	“順従尊長”			
勤勉と質素	“勤労節儉”			
農業を尊び商業をいやしむ	“重農軽商”			
国家への忠誠	“精忠報国”			
親の慈悲深さと子の孝行	“父慈子孝”			
子孫繁栄	“子孫满堂”			
先祖の名を汚さない	“光宗耀祖”			
寛容と礼節	“容認礼讓”			
仁義道徳	“仁義道徳”			
礼を受ければ、礼を返す	“礼尚往来”			
自分のいやなことを人に強いるな				
	“己所不欲、勿施于人”			
自分中心・利己主義でないと天罰を受ける				
	“人不為己、天誅地滅”			

問 22 くらし方(SCNC#Q22/JCS#2.4)

〔カード 22〕人のくらし方には、いろいろあるでしょうが、次にあげるもののうちで、どれが一番、あなた自身の気持ちに近いものですか。(一つ選択)

- 1 一生けんめい働き、金持ちになること
- 2 まじめに勉強して、名をあげること
- 3 金や名誉を考えずに、自分の趣味にあったくらし方をすること
- 4 その日その日を、のんきにクヨクヨしないでくらすこと
- 5 世の中の正しくないことを押しつけて、どこまでも清く正しくくらすこと
- 6 自分の一身のことを考えずに、社会のためにすべてを捧げてくらすこと
- 7 その他(記入:)
- 9 わからない

問 23 生活環境満足か(SCNC#Q23)

お宅の付近の環境や住みやすさについて、全体としてどう思っていますか。(一つ選択)

- | | |
|--------------|------------|
| 1 満足している | 2 やや満足している |
| 3 あまり満足していない | 4 満足していない |
| 5 その他(記入:) | 9 わからない |

問 24 法律の役割(TFS90#Q30/SFS97#Q21)

法律に関して二つの考え方があります。あなたの意見はどちらに近いですか。(一つ選択)

- 1 法律は人々が互いにうまくやって行くためのものだ
- 2 法律は社会に公正と正義をもたらすものだ
- 3 その他(記入: _____)
- 9 わからない

問 25 アリとキリギリス(SCNC#Q25/JCS#7.82)

イソップの童話の中に、怠け者のキリギリスと、働き者のアリの話があります。

夏の間歌をうたっていたキリギリスが、冬になって、食べる物がなくなり困ってしまい、夏の間働いていたアリのところにやって来ました。この時のアリの答えには、次のような2つの型があります。

あなたは、このお話のむすびとして、この中のどちらがご自分の気持ちにじっくりしますか。

(一つ選択)

- 1 キリギリスに対して、夏の間怠けていたのだから、冬になって困るのが当然だと追い返してしまう
- 2 キリギリスに対して、怠けていたのはいけないけれども、これからはちゃんと働くのですよ、といさめた上で、食べ物をわけてあげる。
- 3 その他(記入: _____)
- 9 わからない

問 26 一番大切なもの/その他 非常に大切なもの(SCNC#Q26/JCS#2.7)

- a. 形のある物ない物を含め、あなたにとって一番大切と思うものはなんですか。
1つだけあげてください。

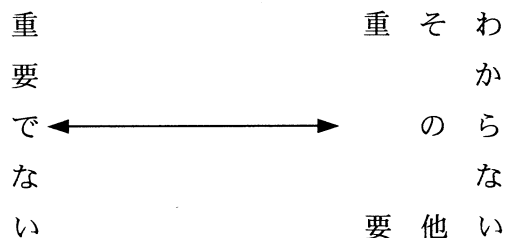
(記入)	9 わからない
------	------------

- b. そのほか、非常に大切と思うものをいくつでもあげてください。

(記入)	9 わからない
------	------------

問 27 生活領域の重要性(SCNC#Q27)

[カード 27] 次あげる生活領域のそれぞれについて、あなたが重要だと思う程度に従って1~7の評価をつけてください。(あてはまる番号に○をつける)



a.まず、「家族や子供」についてはどうですか。…	1	2	3	4	5	6	7	8	9
b.では、「職業や仕事」についてはどうですか。…	1	2	3	4	5	6	7	8	9
c.では、「自由になる時間とくつろぎ」については	1	2	3	4	5	6	7	8	9
d.では、「友人，知人」については ……………	1	2	3	4	5	6	7	8	9
e.では、「両親，兄弟，姉妹，親戚」については…	1	2	3	4	5	6	7	8	9
f.では、「宗教」については……………	1	2	3	4	5	6	7	8	9
g.では、「政治」については……………	1	2	3	4	5	6	7	8	9

問 28 家庭に満足か(SCNC#Q28/JCS#2.3c)

あなたは自分の家庭に満足していますか、それとも不満がありますか。(一つ選択)

- 1 満足 2 やや満足 3 どちらともいえない 4 やや不満
5 不満 6 その他(記入:) 9 わからない

問 29 生活に満足か(SCNC#Q29/ WVS #Q17/JCS#2.3l)

あなたの生活についておききします。ひとくちにいてあなたは今の生活に満足していますか、それとも不満がありますか。(一つ選択)

- 1 満足 2 やや満足 3 どちらともいえない 4 やや不満
5 不満 6 その他(記入:) 9 わからない

問 30 人間関係を左右するもの(TFS90#Q11/SFS97#Q32)

今日のわれわれの社会で、他人との関係を最も左右するのはどんなことだと思いますか。(一つ選択)

- 1 友情 2 公共の利益と個人の利益 3 人情
4 お金 5 地位 6 その他(記入:)
9 わからない

問 31 「メンツ」は重要か(TFS#Q14/SFS97#Q33)

今日の我々の社会では「メンツ (面子)」を立てることが重要だとあなたは思いますか。(一つ選択)

- 1 非常に重要である 2 比較的重要である 3 多少は重要である
4 あまり重要ではない 5 まったく重要ではない 9 わからない

問 32 人間らしさはへるか(SCNC#Q32/JCS#7.1)

こういう意見があります。

「世の中は、だんだん科学や技術が発展して、便利になって来るが、それにつれて人間らしさがなくなっていく」

というのですが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか。(一つ選択)

- 1 賛成 2 一概にはいえない 3 反対
4 その他(記入:) 9 わからない
-

問 33 子供に「金は大切」と教えるか(SCNC#Q33/JCS#4.5)

小学校に行っているくらいの子供をそだてるのに、つぎのような意見があります。

「小さいときから、お金は人にとって、最も大切なものの一つだと教えるのがよい」というのです。あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか。(一つ選択)

- 1 賛成 2 反対 3 一概にはいえない
4 その他(記入:) 9 わからない
-

問 34 政治家にまかせるか(SCNC#Q34/JCS#8.1b)

こういう意見があります。

「国をよくするためには、すぐれた政治家がでてきたら、国民がたがいに議論をたたかわせるよりはその人達にまかせる方がよい」

というのですが、あなたはこれに賛成ですか、それとも反対ですか。(一つ選択)

- 1 賛成(まかせる) 2 反対(まかせっきりはいけない) 3 一概にはいえない
4 その他(記入:) 9 わからない
-

問 35 家庭でもめごとの解決(SPS95#Q12)

〔カード 35〕家庭でもめ事が起こった時、あなたはどのように解決しますか。(一つ選択)

- 1 家族内で相談する 2 年長者か一族の中の實力者に調停してもらう
3 町内会か近所の人に仲介してもらう 4 職場の上司に仲介してもらう
5 司法解決をめざす 6 その他(記入:)
-

問 36 心の豊かさはへらないか(SCNC#Q36/JCS#7.2)

こういう意見があります。

「どんなに世の中が機械化(自動化)しても、人の心の豊かさ(人間らしさ)はへりはない」というのですが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか。(一つ選択)

- 1 反対 2 一概にはいえない 3 賛成
4 その他(記入:) 9 わからない
-

問 37 家庭はくつろぐ場所(SCNC#Q37)

つぎのような考え方があります。

「家庭は、ここちよく、くつろげる、ただ1つの場所である」

というのですが、あなたはそう思いますか、そうは思いませんか。(一つ選択)

- 1 そう思う 2 そうは思わない 3 その他(記入:) 9 わからない
-

問 38 離婚すべきではないか(SCNC#Q38)

離婚問題について、つぎの3つの意見の中で、どれが一番あなたの意見に近いですか。(一つ選択)

- 1 離婚はすべきではない
2 ひどい場合には、離婚してもよい
3 二人の合意さえあれば、いつ離婚してもよい
4 その他(記入:) 9 わからない
-

問 39 家事や子供の世話(SCNC#Q39)

家事や子供の世話について、どうお考えですか。(一つ選択)

- 1 すべてが女性の仕事である
2 いくつかは女性の仕事である
3 すべての仕事は、男性、女性の区別なくやるべきだ
4 その他(記入:) 9 わからない
-

問 40 仕事への態度(TFS90#Q15/SFS97#Q38)

〔カード 40〕あなたは自分の仕事(勉強、家事を含む)の仕方に対して、どのように考えていますか。(一つ選択)

- 1 やりたいだけほどほどにしている 2 他の人と同じくらいにしている
3 他の人よりやや多くしている 4 他の人よりつとめてたくさんやろうとしている
5 所定のノルマに従う 9 わからない
-

問 41 恩人がキトクするとき(SCNC#Q41/JCS#5.1)

南山さんという人は、小さいときに両親に死に別れ、となりの親切な西木野さんに育てられて、大学まで卒業させてもらいました。そして、南山さんはある会社の社長にまで出世しました。ところが故郷の、育ててくれた、西木野さんが「キトクだからスグカエレ」という電報を受け取ったとき、南山さんの会社がつぶれるか、つぶれないか、ということがきまってしまう大事な会議があります。

あなたはつぎのどちらの態度をとるのがよいと思いますか。よいと思う方を1つだけえらんで下さい。

- 1 なにをおいても、すぐ故郷に帰る
- 2 故郷のことが気になっても、大事な会議に出席してから故郷に帰る
- 3 その他(記入：)
- 9 わからない

問 42 親がキトクするとき(SCNC#Q42/JCS#5.1b)

いまの質問では、恩人が死にそうなときを、うかがいましたが、もしキトクなのが恩人ではなくて、南山さんの親だったら、どうしたらよいと思いますか、どちらかえらんで下さい。(一つ選択)

- 1 なにをおいても、すぐ故郷に帰る
- 2 故郷のことが気になっても、大事な会議に出席する
- 3 その他(記入：)
- 9 わからない

問 43 自然と人間との関係(SCNC#Q43/JCS#2.5)

自然と人間との関係について、つぎのような意見があります。あなたがこのうち真実に近い(ほんとうのことに近い)と思うものを、1つだけ選んでください。

- 1 人間が幸福になるためには、自然に従わなければならない
- 2 人間が幸福になるためには、自然を利用しなければならない
- 3 人間が幸福になるためには、自然を征服していかなければならない
- 4 その他(記入：)
- 9 わからない

問 44 国と個人の幸福(SCNC#Q44/JCS#7.4)

〔カード 44〕あなたはつぎの意見の、どちらに賛成ですか。1つだけあげてください。

- 1 個人が幸福になって、はじめて国全体がよくなる
- 2 国がよくなって、はじめて個人が幸福になる
- 3 国がよくなることも、個人が幸福になることも同じである
- 4 その他(記入：)
- 9 わからない

問 45 大切な道徳(SCNC#Q45)

〔カード 45〕つぎの項目を大切な順に並べるとしたら、どのように並べますか。

	重要でない	←————→		重要	わからない
a. 親孝行、親に対する愛情と尊敬	1	2	3	4	9
b. 助けてくれた人に感謝し必要があれば援助する	1	2	3	4	9
c. 個人の権利を尊重すること	1	2	3	4	9
d. 個人の自由を尊重すること	1	2	3	4	9

問 46 仕事への満足度(SFS97#Q39/JCS#2.3i)

今の仕事に満足していますか。(一つ選択)

- 1 非常に満足 2 満足 3 どちらともいえない 4 不満
5 大変不満 6 失業中 7 退職した 9 わからない
-

問 47 昇進の条件(TFS90#Q18/SFS97#Q42/SPS95#Q42)

[カード 47] 昇進のための条件のうち、最も重要と考えられるもの2つと、最も重要でないと考えられるもの2つを、次の中から選んで下さい。(あてはまるところにチェック印をつける)

	最も重要である	最も重要でない
1. 勤勉・努力		
2. 目立った業績		
3. 仕事仲間とのよい関係		
4. 上司や部下とのよい関係		
5. 他の人をよく手伝えること		
6. 政治に関心をもっていること		
7. キャリアが豊富		

問 48 仕事仲間の資質(TFS90#Q17/SFS97#Q46/SPS95#Q46)

仕事仲間としてはどういう人が最もいいでしょうか。(一つ選択)

- 1 友好的で、うまくやって行きやすい人
2 責任感が強く、仕事をやりとげる人
3 高潔な人格で、人から尊敬されている人
4 その他(記入：)
9 わからない
-

問 49 リーダーの条件(JCS#5.25/TFS90#Q19/SFS97#Q49/SPS95#Q17)

[カード 49] あなたの職場では良きリーダーはどんな資質を持っているべきでしょうか。最も重要なもの3つと、最も重要でないもの3つを、次の中から選んで下さい。

	最も重要なもの	最も重要でないもの
1. 技術的に優れていること		
2. 部下を公平に扱うこと		
3. 部下に尊敬され、好かれていること		
4. 真剣に仕事に取り組むこと		
5. 人間関係がよい、顔が広いこと		
6. 若くて業績がすぐれていること		
7. 決断力がある、判断力が優れていること		
8. 徳望が高いこと		
9. 部下に利益をもたらすこと		
10. その他(記入：)		

問 50 めんどうをみる課長(SCNC#Q50/JCS#5.6)

〔カード 50〕ある会社につきのような2人の課長がいます。もしあなたが使われるとしたら、どちらの課長に使われる方がよいと思いますか。どちらか1つあげて下さい。

- 1 規則をまげてまで無理な仕事をさせることはありませんが、仕事以外のことでは人のめんどうを見ません
 - 2 時には規則をまげて、無理な仕事をさせることもありますが、仕事のこと以外でも人のめんどうをよく見ます
 - 3 その他(記入: _____)
 - 9 わからない
-

問 51 他人のためか自分のためか(SCNC#Q51/JCS#2.12)

たいていの人は、他人の役にたとうとしていると思いますか、それとも自分のことだけ考えていると思いますか。(一つ選択)

- 1 他人の役にたとうとしている
 - 2 自分のことだけ考えている
 - 3 その他(記入: _____)
 - 9 わからない
-

問 52 スキがあれば利用されるか(SCNC#Q52/JCS#2.12b)

他人は、機会があれば、あなたを利用しようとしていると思いますか、それともそんなことはないと思いますか。(一つ選択)

- 1 他人は機会があれば自分を利用しようとしていると思う
 - 2 そんなことはないと思う
 - 3 その他(記入: _____)
 - 9 わからない
-

問 53 人は信頼できるか(SCNC#Q53/ WVS #Q8/JCS#2.12c)

たいていの人は信頼できると思いますか、それとも、常に用心した方がよいと思いますか。(一つ選択)

- 1 信頼できると思う
 - 2 常に用心した方がよい
 - 3 その他(記入: _____)
 - 9 わからない
-

問 54 現代生活の個人態度-(SCNC#Q54)

〔カード 54〕次のような意見がいくつかあります。ご自分の立場や個人的な感情を考えて、「賛成」「やや賛成」「やや反対」「反対」のいずれかで答えて下さい。

- a. まず、「たいていの人は、他人を助けるために多少の努力をすることができる」というのですが、あなたのお考えに近いのはどれですか。

(以下同様に b~e を聞く)	賛成	やや賛成	やや反対	反対	その他	わからない
a. たいていの人は、他人を助けるために多少の努力をすることができる	1	2	3	4	5	9
b. 結びつきが強い地域社会に自分が属していると思う	1	2	3	4	5	9
c. 今日、人は明日のことを心配しないでその日その日を生きざるを得ない	1	2	3	4	5	9
d. 収入を得るための手段の方が、得られる収入よりも大切である	1	2	3	4	5	9
e. 現代は、自分も含めて、人々は孤独で他人から切り離されていると感じることが多い。	1	2	3	4	5	9

問 55 科学上の発見・利用は生活に役立つか(SCNC#Q55/ WVS #Q41/JCS#7.36)

科学上の発見とその利用は、あなたの日常生活の改善に役だっていると思いますか。(一つ選択)

- 1 役立っている 2 少しは役立っている 3 役立っていない
 4 その他(記入:) 9 わからない

問 56 コンピュータ社会は望ましいか(SCNC#Q56)

コンピュータがいろいろなところに使われるようになり、情報化社会などということが言われています。このような傾向が進むにつれて、日常生活の上で変わっていく面があると思います。あなたは、このような変化をどう思いますか。(一つ選択)

- 1 望ましいことである
 2 望ましいことではないが、避けられないことである
 3 困ったことであり、危険なことでもある
 4 その他(記入:)
 9 わからない

問 57 科学技術-(SCNC#Q57)

つぎに読み上げる事柄についてあなたはどう思いますか。それぞれについて、この中からお答え下さい。(一つ選択)

- a 病気の中には近代医学とは別の方法で治療したほうがよいものもある。
 1 全くそのとおりだと思う 2 そう思う 3 そうは思わない
 4 決してそうは思わない 5 その他(記入:) 9 わからない

- b 科学技術が発展すれば、いつかは人間の心の中までも解明できる。

- 1 全くそのとおりだと思う 2 そう思う 3 そうは思わない
4 決してそうは思わない 5 その他(記入:) 9 わからない

c 今日我々が直面している経済的、社会的問題のほとんどは科学技術の進歩により解決される。

- 1 全くそのとおりだと思う 2 そう思う 3 そうは思わない
4 決してそうは思わない 5 その他(記入:) 9 わからない

問 58 今後の 25 年間-(SCNC#Q58)

つぎに挙げることは今後 25 年の間に実現すると思いますか。それぞれについてこの中からお答えください。

	多分実現する	実現する可能性は低い	実現しない	その他	わからない
a.まず、「原子力廃棄物の安全な処理方法」についてはどうですか。……………	1	2	3	4	9
b.「ガンの治療方法の解明」についてはどうですか。……………	1	2	3	4	9
c.「老人性痴呆症(ぼけ)の治療方法の解明」についてはどうですか。……………	1	2	3	4	9
d.「宇宙ステーションでの生活」についてはどうですか。……………	1	2	3	4	9

問 59 省エネルギーは重要か(SCNC#Q59)

エネルギーの節約について話題になることがしばしばあります。あなた自身は、このことは重要な問題だと思いますか。(一つ選択)

- 1 非常に重要である 2 重要である 3 あまり重要ではない
4 重要でない 5 その他(記入:) 9 わからない

問 60 環境の保護は重要か(SCNC#Q60/JCS#7.35)

環境の保護は、あなたにとってどのくらい重要な問題ですか。(一つ選択)

- 1 非常に重要である 2 重要である 3 あまり重要ではない
4 重要でない 5 その他(記入:) 9 わからない

問 61 文化(SCNC#Q61)

中国文化ときいて、まず思い浮かべることは何ですか。

(細かく記入願います)

9
わからない

a. 何かそのほかにありますか。そのほかいくつでもあげてください。

(細かく記入願います)

9
わからない

問 62 環境保護と経済成長の議論(WVS #Q12)

[カード 62] 環境保護と経済成長の議論において二つの意見がよく出されます。どちらがあなたの考えに近いですか。(一つ選択)

- 1 たとえ経済成長が低下して失業がある程度増えても、環境保護が最優先されるべきだ
- 2 環境がある程度悪化しても、経済成長と雇用の創出が最優先されるべきだ
- 3 その他(記入:)
- 9 わからない

問 63 科学の進歩は人類の利益か害か(WVS #Q41)

長期的に考えた場合、科学の進歩は人類の利益となるでしょうか。それとも人類の害になるでしょうか。あなたのお考えをお知らせください。(一つ選択)

- 1 利益となる
- 2 利益にも害にもなる
- 3 害となる
- 9 わからない

問 64 子供の育て方(TFS90#Q26/SFS97#Q17)

子どもを育てるときには、次のどちらが重要でしょうか。(一つ選択)

- 1 できるだけびのび育てる
- 2 規則を守ることを教える
- 3 その他 (記入:)
- 9 わからない

問 65 性善・性悪(TFS90#Q28/SFS97#Q20)

人間は本来善だと思いますか、それとも悪だと思いますか。(一つ選択)

- 1 本来善である
 - 2 本来悪である
 - 3 善と悪の両方の面がある
 - 4 善悪どちらでもよい
 - 9 わからない
-

〈Face sheet〉

ご意見をおうかがいするのはこれで終わりですが、この結果を統計的に分析するために、あなたご自身やご家族のことについて少しおたずねします。

F1【性別】

1 男性

2 女性

F2【年齢】あなたのお年は満でおいくつですか。

記入

--	--

 歳

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 1 18～19 歳 | 2 20～24 歳 | 3 25～29 歳 |
| 4 30～34 歳 | 5 35～39 歳 | 6 40～44 歳 |
| 7 45～49 歳 | 8 50～54 歳 | 9 55～59 歳 |
| 10 60～64 歳 | 11 65～69 歳 | 12 70 歳以上 |

F3【学歴】あなたが最後に卒業された学校はどちらですか。(中途・在学中は卒業とみなす)

- | | | |
|-------------|--------------|--------|
| 1 小学校卒業 | 2 中学校卒業 | 3 高校卒業 |
| 4 専門学校・大学卒業 | 5 大学院(修士・博士) | 6 不明 |

F4【本人職業】あなたのご職業は何ですか。

(具体的に記入して下の該当する項目に○をつける)

--

自営者			被雇用者				家族従業者			無 職		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
農 林 漁 業	商 工 サ ー ビ ス 業	自 由 業	管 理 職	専 門 ・ 技 術 職	事 務 職	労 務 職	農 林 漁 業	商 工 サ ー ビ ス 業	自 由 業	専 業 主 婦	学 生	そ の 他

F5【家族人数】ご家族は、あなたも含めて、何人ですか。

- | | | |
|---------|-------|-------|
| 1 1 人 | 2 2 人 | 3 3 人 |
| 4 4 人 | 5 5 人 | 6 6 人 |
| 7 7 人以上 | | |

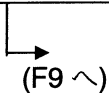
F6【世帯構成】お宅のご家族は、このように分類した場合どれにあたりますか。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 単身世帯 | 2 1世代世帯(夫婦だけ) |
| 3 2世代世帯(親と子) | 4 3世代世帯(親と子と孫) |
| 5 その他の世帯(祖父母と孫) | 6 その他の世帯() |

F7【世帯内の地位】あなたと世帯主との関係をお聞きしたいのですが……。

主としてお宅の生活を支えていらっしゃるのはあなたですか、ほかの方ですか。

- | | |
|------------------|-----------|
| 1 対象者本人(実質上の世帯主) | 2 対象者本人以外 |
|------------------|-----------|



F8【世帯主職業】(主として)お宅の家計を支えている方のご職業は何ですか。

(具体的に記入して下の該当する項目に○をつける)

自営者			被雇用者				
1	2	3	4	5	6	7	8
農 林 漁 業	商 工 サ ー ビ ス 業	自 由 業	管 理 職	専 門 ・ 技 術 職	事 務 職	労 務 職	無 職

F9【家事担当者】家事のきりもりをしているのはあなたですか、他の方ですか。

- | | |
|---------|----------|
| 1 対象者本人 | 2 対象本人以外 |
|---------|----------|

F10【カード F10】【本人収入】あなたご自身の収入は、去年1年間で、およそどれくらいになりましたか。この中ではどうでしょうか。ボーナスも含め、税込みでお答え下さい。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 5,000 元未満 | 2 5,001～10,000 元 |
| 3 10,001～15,000 元 | 4 15,001～20,000 元 |
| 5 20,001～25,000 元 | 6 25,001～30,000 元 |
| 7 30,001～35,000 元 | 8 35,001～40,000 元 |
| 9 40,001 元以上 | 10 わからない |

F11〔カード F11〕【世帯収入】では、お宅の収入は、ご家族全部あわせて、去年1年間でおよそどれくらいになりましたか。この中ではどうでしょうか。ボーナスも含め、税込みでお答え下さい。

- | | | | |
|---|-----------------|----|-----------------|
| 1 | 10,000 元未満 | 2 | 10,001～20,000 元 |
| 3 | 20,001～30,000 元 | 4 | 30,001～40,000 元 |
| 5 | 40,001～50,000 元 | 6 | 50,001～60,000 元 |
| 7 | 60,001～70,000 元 | 8 | 70,001～80,000 元 |
| 9 | 80,001 元以上 | 10 | わからない |

F12〔カード F12〕【住宅の所有形態】お住まいはこのように分けると、どれにあたりますか。

- 1 持ち家
- 2 国家あるいは地方行政の所有する賃貸住宅
- 3 民間会社の経営する賃貸住宅
- 4 民営の借家または賃貸アパート
- 5 会社の宿舎(社宅・公務員住宅など)
- 6 住宅に間借り
- 7 会社等の独身寮・寄宿舍
- 8 その他

F13【乗用車所有】お宅では自家用乗用車をお持ちですか。

- 1 持っている
- 2 持っていない

(どうも長い間ありがとうございました。)

最後に、今回の調査実施状況の確認とあなたに記念品を贈るために、下記の情報をお知らせ下さい。

名 前：

調査場所：

電話番号：

【調査員記入欄】

F14 全般的な、調査に対する回答者の態度：

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 興味深げで、協力的 | 2 協力的だが、とくに興味はなさそう |
| 3 落ち着かず、いらいらしている様子 | 4 非協力的 |
-

F15 全体として、回答者は、質問の内容がわかったようであったか。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 よくわかっているようだ | 2 大体のところはわかっているようだ |
| 3 あまりよくわかっていないようだ | 4 その他(記入：) |
| 5 わからない | |

Q.1 Purposes for bringing up children

(HAND CARD 1) On this card are listed some of the purposes for bringing up children that different people consider should be given top priority. Whether you have or don't have a child right now, which one of them do you yourself think most important?

- 1 Passing down from generation to generation
- 2 Social responsibilities
- 3 Improving the quality of life
- 4 Dependence of old age
- 5 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.2 Important factors of marriage partner (TFS90#Q6/SFS97#Q4)

(HAND CARD 2) Of the following factors, which three are most important for young people when they select a marriage partner?

- 1 Looks
- 2 Education
- 3 Occupation
- 4 Work ability
- 5 Family's economic situation
- 6 Family social position
- 7 Common interests
- 8 Emotional compatibility
- 9 High moral standards
- 10 Love
- 11 Age
- 12 Other (PLEASE SPECIFY) _____

Q.3 Taking care of old parents (TFS90#Q1/ SFS97#Q8)

Do you think old parents should be taken care of by their children, or should they take care of themselves? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Children take care
- 2 Parents care for themselves

- 3 Undecided
- 9 Don't know

Q.4 Ideal living way for married people (SFS97#Q9)

(HAND CARD 1) What do you think of the ideal living ways for man and woman who are getting married? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Live separately
- 2 Live together with the parents
- 3 Live separately but near parent's home
- 9 Don't know

Q.5 Disputes in family (TFS90#Q13/ SFS97#Q13/SPS95#Q11)

Disputes are inevitable in families. Among your relatives and friends, which disputes occur more often? (UP TO THREE RESPONSES PERMITTED)

- 1 Housing problem
- 2 Mother and daughter-in-law
- 3 Feelings between husband and wife
- 4 Children's education
- 5 Relations between parents and children
- 6 Daily life-style
- 7 Caring for old parents
- 8 Entertainment
- 9 Character incompatibility
- 10 Property disputes
- 11 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 12 Don't know

Q.6 Boy or girl (JCS#6.2e)

Suppose if you have only one child. The boy or the girl, which do you prefer to? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Boy
- 2 Girl
- 3 Don't care
- 9 Don't know

Q.7 Recent changes in social problems (SPS95#Q8)

Compared with five years ago do you think some changes happened for the following social problems as a whole? (PLEASE MARK YOUR RESPONSES FOR EACH ITEMS)

	1 Much better	2 Slightly better	3 About the same	4 Slightly worse	5 Much worse	9 Don't know
1 Traffic conditions						
2 public securities						
3 Economic situations						
4 Standard of dwelling						
5 Educational circumstances						
6 Shopping conveniences						
7 Public services						
8 Co-operations among neighbors						
9 Feudalistic trends and superstitions						
10 Cultural facilities						

Q.8 The country's goal (SCNC#Q8/ WVS#Q36&Q37)

(HAND CARD 8) There is a lot of talk these days about what the country's goals should be for the next ten or fifteen years. On this card are listed some of the goals that different people believe should be given top priority. Which one of them do you yourself consider most important in the long run? Just call off the letter, please. (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Maintaining order in the nation
- 2 Ensuring safety in development of economy
- 3 Opposing corruption and promoting integrity
- 4 Realizing truly fair distribution
- 5 Increasing employment opportunities
- 6 Fighting rising prices
- 7 Protecting freedom of speech
- 8 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.9 Extent of worry (SCNC#Q9/JCS#2.30)

(HAND CARD 9) To what extent do you worry, either for yourself or for your family, about each of the following? Would you say very much, somewhat, slightly, or not at all?

(MARK YOUR RESPONSES WITH ○)

	Very Much	Somewhat	Slightly	Not at all	Other	Don't Know
A. Serious illness	1	2	3	4	5	9
B. Car accident	1	2	3	4	5	9
C. Unemployment	1	2	3	4	5	9
D. War	1	2	3	4	5	9
E. Nuclear power Accident	1	2	3	4	5	9

Q.10 Children's character (JCS#4.16)

If you had a child, which of the three descriptions on the card would you hope describe your child when the child becomes an adult?

- 1 Polite
- 2 Observing rules of conduct and having a sense of common courtesy
- 3 Fairness, having a strong sense of justice
- 4 Considerate of other people
- 5 Emotional stability
- 6 Responsible
- 7 Ability to plan ahead or do things for themselves
- 8 Use money and thing sparingly
- 9 Ability to make decision and to be patient
- 10 Other (PLEASE SPECIFY)

Q.11 Respect for ancestors (SCNC#Q11/JCS#4.11/TFS90#Q24)

Would you say you are, on the whole, more inclined than the average Chinese to respect your ancestors or less? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 More than the average Chinese
- 2 Less than the average Chinese
- 3 Average
- 4 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.12 Adopt a child (SCNC#Q12/JCS#4.10)

If you had no children, would you think it desirable to adopt a child in order to continue the family line, even if there is no blood relationship? Or do you not think this is important? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Would adopt
- 2 May adopt but it means nothing
- 3 Would not adopt
- 4 Depends
- 5 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.13 Ideal number of children (SCNC#Q13/ WVS #Q28)

What do you think is the ideal number of children in a family?

person(s)

- 9 Don't know

Q.14 Uses for money (SFS97#Q16)

If you have gotten an amount of collected money, what would you like to use it for? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 High-class goods
- 2 Children's wedding
- 3 Children's education
- 4 Building a house
- 5 Lending it and getting interest
- 6 Investments
- 7 Travels
- 8 Other (PLEASE SPECIFY) _____

Q.15 Satisfaction with health (SCNC#Q15/JCS#2.3k)

For your age, how satisfied are you with your health? Would you say..... (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Very satisfied
- 2 Fairly satisfied
- 3 Fairly dissatisfied, or
- 4 Very dissatisfied
- 5 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.16 Living class (SCNC#Q16/ WVS #F12/JCS#1.8)

How would you classify your current standard of living? Just call off the number, please. (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Upper
- 2 Upper middle
- 3 Middle
- 4 Lower middle
- 5 Lower
- 6 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.17 Choose money or free time (SCNC#Q17)

If you have to choose, which would you prefer to, more money or more free time? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 More money
- 2 More free time
- 3 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.18 If you had enough money, still work? (SCNC#Q18/JCS#2.8)

If you were to get enough money to live as comfortably as you would like for the rest of your life, would you continue to work or would you stop working? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Continue to work
- 2 Stop working
- 3 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.19 Life without work (SCNC#Q19/JCS#7.25)

(HAND CARD 19) Please read the two statements on this card. Which of these comes closest to your own opinion? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 No matter how much money you have, life without work is unfulfilling
- 2 As long as you have money, life is fulfilling even if you don't have a job
- 3 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.20 Most important aspect of job (WVS #Q21/JCS#7.24)

(HAND CARD 20) Here are some of the things people usually take into account in relation to their work. Which one would you personally place first? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 A good salary so that you do not have any worries about money
- 2 A safe job with no risk of closing down or unemployment
- 3 Working with people you like
- 4 Doing an important job which gives you a feeling of accomplishment
- 5 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.21 Attitudes toward traditional cultures (TFS90#Q25/SFS97#Q19/SPS95#Q18)

Of the following elements of traditional culture, in your opinions which do you feel proud of, and which should be discarded? (PLEASE MARK WITH “✓”)

	1.Proud of	2.Undecided	3.Should be discarded
Discretion for self preservation			
Way of Golden Mean Harmony is precious			
Three obedience and four virtues; Differentiation between men and women Submission to senior			
Diligence and frugality			
Farmers high, merchants low			
Loyalty to state			
Benevolent father, filial son A house full of children and grandchildren Glory to ancestors			
Tolerance, propriety and deference Humanity, justice and virtues Courtesy demands reciprocity			
Don't force anything you dislike to do on others			
Unless a man looks out for himself, Heaven and Earth will destroy him			

Q.22 Attitudes towards life (SCNC#Q22/JCS#2.4)

(HAND CARD 22) There are all sorts of attitudes toward life. Which one of the following statements would you say comes closest to your way of life? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Work hard and get rich
- 2 Study earnestly and make a name for yourself
- 3 Don't think about money or fame, just live a life that suits your own taste
- 4 Live each day as it comes, cheerfully and without worrying
- 5 Resist all evils in the world and live a pure and just life
- 6 Never think of yourself, give everything in service of society
- 7 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.23 Quality of life in the area where you live (SCNC#Q23)

How do you feel about the quality of live in the area where you live? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Very satisfied
- 2 Fairly satisfied
- 3 Fairly dissatisfied, or
- 4 Very dissatisfied
- 5 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.24 Roles of the law (TFS90#Q30/SFS97#Q21)

People have different views about law. Which is more important to you? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Law makes people get along with each other
- 2 Law brings justice to society
- 3 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.25 The idle grasshopper and diligent ant (SCNC#Q25/JCS#7.82)

There is a story of a lazy grasshopper and a hard-working ant in one of Aesop's fables. When winter came, the grasshopper who spent the summer singing came for help to the ant who worked

all through the summer. The ant could have given either of the two replies you see on this card. Which one of the two do you think suits you best as the conclusion of the story? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 The ant sends the grasshopper away because it is only natural that the grasshopper should suffer now.
- 2 The ant first admonishes the grasshopper, saying, "You are to blame for having been lazy. You should work harder from now on," and then shares his food.
- 3 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.26 The most important things in life/Other important things (SCNC#Q26/JCS#2.7)

a. What is the single most important thing in life for you? Please tell me one thing only.

9 Don't know

b. What other things are very important to you? You can mention as many things as you like. What else?

9 Don't know

Q.27 Importance (SCNC#Q27)

(HAND CARD 27) Using this scale, where '7' is "very important", and '1' is "not important at all", can you tell me how important each of the following are to you?

	Not Important at all		←→		Very Important			Other	Don't Know
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
Your immediate family and children, if you have any	1	2	3	4	5	6	7	8	9
Career and work	1	2	3	4	5	6	7	8	9
Free time and relaxation	1	2	3	4	5	6	7	8	9
Friends and acquaintances	1	2	3	4	5	6	7	8	9
Parents, brothers, sisters, and other relatives	1	2	3	4	5	6	7	8	9
Religion and church	1	2	3	4	5	6	7	8	9
Politics	1	2	3	4	5	6	7	8	9

Q.28 Satisfaction with family life (SCNC#Q28/JCS#2.3c)

All things considered, how satisfied are you with your family life -- the time you spend and the things you do with members of you family? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Completely satisfied
- 2 Somewhat satisfied
- 3 Neither completely satisfied nor completely dissatisfied (neutral)
- 4 Somewhat dissatisfied
- 5 Completely dissatisfied
- 6 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.29 Satisfaction with life (SCNC#Q29/ WVS #Q17/JCS#2.3l)

Now I want to ask about your life as a whole. How satisfied are you with your life as a whole these days? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Completely satisfied
- 2 Somewhat satisfied
- 3 Neither completely satisfied nor completely dissatisfied (neutral)
- 4 Somewhat dissatisfied
- 5 Completely dissatisfied
- 6 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.30 Factors affecting human relations (TFS90#Q11/SFS97#Q32)

In our society today, what factor do you think influences our relations with others most? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Friendship
- 2 Public interest
- 3 Face and connections
- 4 Money
- 5 Position
- 6 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.31 Personal honor (TFS#Q14/SFS97#Q33)

In our society today, how do you regard the importance of face? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Very important
- 2 Relatively important
- 3 Somewhat important
- 4 Not very important
- 5 Not important at all
- 9 Don't know

Q.32 Science and loss of human feeling (SCNC#Q32/JCS#7.1)

Some people say that with the development of science and technology, life becomes more convenient, but at the same time a lot of human feeling is lost. Do you agree with this opinion or do you disagree? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Agree
- 2 Undecided / it depends
- 3 Disagree
- 4 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.33 Teaching children money is important (SCNC#Q33/JCS#4.5)

In bringing up children of elementary school age some people think that they should be taught as early as possible that money is one of the most important things in life. Do you agree with this or not? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Agree
- 2 Disagree
- 3 Undecided / it depends
- 4 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.34 Leave it up to political leaders (SCNC#Q34/JCS#8.1b)

Some people say that if we get outstanding political leaders, the best way to improve the country is for the people to leave everything to them, rather than for the people to discuss things among themselves. Do you agree with this, or disagree? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Agree
- 2 Disagree
- 3 Undecided / it depends
- 4 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.35 Ways to solve disputes in family (SPS95#Q12)

If some kind of dispute has occurred in your family, how would you like to solve it? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Talk with other family members
- 2 Get the senior or influential person to mediate
- 3 Have the neighborhood association mediate
- 4 Have the superior of company mediate
- 5 Solve using justice
- 6 Other (PLEASE SPECIFY) _____

Q.36 Mechanization and human feeling (SCNC#Q36/JCS#7.2)

Some people say that no matter how mechanized the world gets, nothing can reduce the richness of human feelings. Do you agree with this opinion, or do you disagree? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Disagree
- 2 Undecided / it depends
- 3 Agree
- 4 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't Know

Q.37 Home is relaxing place (SCNC#Q37)

Do you agree with the following statement: "Home is the only place where I can relax and feel good"? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Yes
- 2 No
- 3 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.38 Marriage is permanent (SCNC#Q38)

Which of the statements on this card comes closest to your own opinion about marriage? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Marriage is permanent
- 2 Marriage may be broken only under serious circumstances
- 3 Marriage can be broken by simple agreement of the two partners
- 4 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.39 Housework and child care (SCNC#Q39)

Which of the statements on this card comes closest to your own opinion about housework and child care? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 They are women's work
- 2 Some of the work is more suited to women
- 3 All of the work should be divided between men and women without differentiation
- 4 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.40 Attitudes toward work (TFS90#Q15/SFS97#Q38)

(HAND CARD 40) What is your attitude toward work? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 I do as much as I feel like it
- 2 I do as much as others do
- 3 I do a little more than others
- 4 I try to do much more than others
- 5 I follow the work quota
- 9 Don't know

Q.41 Benefactor on death-bed (SCNC#Q41/JCS#5.1)

Imagine this situation. Mr. A was orphaned at an early age and was brought up by Mr. B, a kind neighbor. Mr. B gave him a good education, sent him to a university, and now Mr. A has become the president of a company. One day he gets a telegram saying that Mr. B who brought him up, is seriously ill and asking if he would come at once. This telegram arrives as he is leaving to attend an important meeting which will decide whether his firm is to go bankrupt or to survive. Which

of the following do you think he should do? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Leave everything and go back home
- 2 However worried he might be about Mr. B, he should go to the meeting
- 3 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.42 Real father on death-bed (SCNC#Q42/JCS#5.1b)

The last question supposed that Mr. B had taken him in as an orphan in his youth and brought him up. Suppose that it was his real father who was seriously ill. Which would have been your answer then? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Leave everything and go back home
- 2 However worried he might be about his father, he should go to the meeting
- 3 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.43 Man and nature (SCNC#Q43/JCS#2.5)

Here are three opinions about man and nature. Which one of these do you think is closest to the truth? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 In order to be happy, man must follow nature
- 2 In order to be happy, man must make use of nature
- 3 In order to be happy, man must conquer nature
- 4 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't Know

Q.44 Improve the country or make people happy (SCNC#Q44/JCS#7.4)

(HAND CARD 44) Please choose from among the following statements the one with which you agree most. (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 If individuals are made happy, then and only then will the country as a whole improve
- 2 If the country as a whole improves, then and only then can individuals be made happy
- 3 Improving the country and making individuals happy are the same thing
- 4 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.45 Important things (SCNC#Q45)

(HAND CARD 45) If you were asked to arrange the following items in important order, how would you arrange these items?

	Not Important at all	2	3	4	Very Important	Don't know
a. Respect for parents	1	2	3	4	9	
b. Repaying people who have helped you in the past	1	2	3	4	9	
c. Respect for the rights of the individual	1	2	3	4	9	
d. Respect for the freedom of the individual	1	2	3	4	9	

Q.46 Satisfaction with work (SFS97#Q39/JCS#2.3i)

How do you feel about your work and workplace? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Very Satisfied
- 2 Fairly satisfied
- 3 Neither satisfied nor dissatisfied
- 4 Fairly dissatisfied
- 5 Very dissatisfied
- 6 Jobless
- 7 Retired
- 9 Don't know

Q.47 Requirements for promotion (TFS90#Q18/SFS97#Q42/SPS95#Q42)

(HAND CARD 47) Of the following requirements for promotion, please select two that you consider to be most important, and please select two that you consider to be not important at all.

	1. Most important	2. Not important at all
1. Diligent, hardworking		
2. Outstanding performance		
3. Good collegial relations		
4. Good relations with superiors/subordinates		
5. Eager to help others		
6. Study politics seriously		
7. Seniority		

Q.48 Characters of colleagues (TFS90#Q17/SFS97#Q46/SPS95#Q46)

What is the most important quality you look for in your colleagues? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Friendly, easy to get along
- 2 Strong sense of responsibility, completes task
- 3 Lofty character, highly respected
- 4 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.49 Leader's qualifications (JCS#5.25/TFS90#Q19/SFS97#Q49/SPS95#Q17)

In your unit, what qualifications should a good leader have? Please select three most important ones and three worst important ones.

	<u>1. Most important</u>	<u>2. Not important at all</u>
1. Technical expertise		
2. fair to workers		
3. Respected and liked by workers		
4. Serious, responsible		
5. Good external relations, know a lot of people, Good class background		
6. younger and excellent in achievements		
7. decisive, resolute, Good judgment		
8. Sincere toward colleagues		
9. Bring benefits to workers		
10. Others (PLEASE SPECIFY) _____		

Q.50 Type of boss preferred (SCNC#Q50/JCS#5.6)

(HAND CARD 50) Suppose you are working in a firm. Which of the following department chiefs would you prefer to work under? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 A man who always sticks to the work rules and never demands any unreasonable work, but who, on the other hand, never does anything for you personally in matters not connected with work
- 2 A man who sometimes demands extra work in spite of rules against it, but who, on the other hand, looks after you personally in matters not connected with work
- 3 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.51 Are people helpful most of the time (SCNC#Q51/JCS#2.12)

Would you say that most of the time, people try to be helpful, or that they are mostly just looking out for themselves? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Try to be helpful
- 2 Look out for themselves
- 3 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.52 Are most people fair (SCNC#Q52/JCS#2.12b)

Do you think that most people would try to take advantage of you if they got the chance, or would they try to be fair? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Take advantage
- 2 Try to be fair
- 3 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.53 Are most people trustworthy (SCNC#Q53/ WVS #Q8/JCS#2.12c)

Generally speaking, would you say that most people can be trusted or that you can't be too careful I dealing with people? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Can be trusted
- 2 Can't be too careful
- 3 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.54 Life (SCNC#Q54)

(HAND CARD 54) I am going to read some things that people have said about life today. As I read each one would you tell me, using the answers on this card, how much you agree or disagree?

	<u>Strongly Agree</u>	<u>Agree to some extent</u>	<u>Disagree to Some extent</u>	<u>Strongly Disagree</u>	<u>Others</u>	<u>Don't Know</u>
Most people will go out of their way to help someone else	1	2	3	4	5	9
I feel I am part of a close-knit local community	1	2	3	4	5	9
Nowadays a person has to live pretty much for today and let tomorrow take care of itself	1	2	3	4	5	9

The way you earn money is more important than how much you earn	1	2	3	4	5	9
Nowadays people like me often feel lonely and cut off from the rest of society	1	2	3	4	5	9

Q.55 Improvement of everyday life through science (SCNC#Q55/WVS#Q41/JCS#7.36)

To what extent do you think that science and its applications bring improvements to your everyday life? Would you say ...(ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 A lot
- 2 A little bit, or
- 3 Not at all
- 4 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.56 Computers change our lives (SCNC#Q56)

In the future, computers in general will continue to change our lives. Do you think this is (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 A desirable thing
- 2 An understandable but inevitable thing, or
- 3 A regrettable and dangerous thing
- 4 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.57 Science and technology (SCNC#Q57)

Would you tell me how much you agree or disagree with the following statements.

a. Some illness treated by methods other than modern medicine

There are some illnesses that are better treated by methods that modern medicine does not recognize. (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Strongly Agree
- 2 Agree to some extent
- 3 Disagree to Some extent

- 4 Strongly Disagree
- 5 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

b. Science permits understanding of the human mind

Some day science will permit the complete understanding of the functioning of the human mind. (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Strongly Agree
- 2 Agree to some extent
- 3 Disagree to Some extent
- 4 Strongly Disagree
- 5 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

c. Resolution of social and economic problems through science

Most of the social and economic problems we face today will be resolved by the advancement of science and technology. (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Strongly Agree
- 2 Agree to some extent
- 3 Disagree to Some extent
- 4 Strongly Disagree
- 5 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q58 The next 25 years (SCNC#Q58)

How likely do you think it is that we will see each of the following things in the next 25 years?

Very likely, possible but not too likely, or not at all likely.

	<u>Very likely</u>	<u>Possible but not too likely</u>	<u>Not at all likely</u>	<u>Other</u>	<u>Don't know</u>
a. A safe method for the long-term storage or disposal of waste products from unclear power plants	1	2	3	4	9
b. A cure for common forms of cancer	1	2	3	4	9
c. A cure for senility	1	2	3	4	9
d. People living in space stations	1	2	3	4	9

Q.59 Energy conservation (SCNC#Q59)

We hear a lot about energy conservation these days. Do you feel that saving energy is ...

(ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Very important
- 2 Important
- 3 Not very important, or
- 4 Not at all important
- 5 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.60 Environmental preservation (SCNC#Q60/JCS#7.35)

How important do you think it is to preserve the environment? Is it'...(ONLY ONE RESPONSE

PERMITTED)

- 1 Very important
- 2 Important
- 3 Not very important, or
- 4 Not at all important
- 5 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.61 Culture (SCNC#Q61)

What first comes to your mind when you think of Chinese culture?

- 9. Don't know

a. Please tell me as many things as you can. What else?

- 9. Don't know

Q.62 Discussion about environmental preservation and growth of economy (WVS#Q12)

Here are two statements people sometimes make when discussing the environment and economic growth. Which of them comes closer to your own point of view? (ONLY ONE RESPONSE

PERMITTED)

- 1 Protecting the environment should be given priority, even if it causes slower economic growth and some loss of jobs
- 2 Economic growth and creating jobs should be the top priority, even if the environment suffers to some extent
- 3 Other (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.63 Scientific progress is benefit or damage (WVS#Q41)

As a long-term view, does the progress of science bring man great interest? Or does it bring man damage? Please let us know your consideration. (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Bring interest
- 2 Bring both interest and damage
- 3 Bring damage
- 9 Don't know

Q.64 Methods to bring up child (TFS90#Q26/SFS97#Q17)

In child rearing, which is more important? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Let children develop freely as much as possible
- 2 Teach children to follow rules
- 3 Others (PLEASE SPECIFY) _____
- 9 Don't know

Q.65 Benign or evil (TFS90#Q28/SFS97#Q20)

Do you think that human nature is benign or evil? (ONLY ONE RESPONSE PERMITTED)

- 1 Human nature is benign
- 2 Human nature is evil
- 3 In human nature there is a benign side, and also an evil side
- 4 Human nature is neither benign or evil
- 9 Don't know

<Face sheet>

Right now, this interview has been finished, but we have to ask some information related to your self and your family in order to analyze the data statistically.

F1 【Gender】

- 1 Male
- 2 Female

F2 【Age】 How old are you this year?

--	--

 years old

- | | | |
|-------------|-------------|-----------------|
| 1 18~19yrs | 2 20~24yrs | 3 25~29yrs |
| 4 30~34yrs | 5 35~39yrs | 6 40~44yrs |
| 7 45~49yrs | 8 50~54yrs | 9 55~59yrs |
| 10 60~64yrs | 11 65~69yrs | 12 70yrs & over |

F3 【Educational background】 What was the last grade or class you completed in school?
(Studying or quitted can be considered to be graduated)

- | | | |
|--------------|-------------------|---------|
| 1 Elementary | 2 Middle | 3 High |
| 4 University | 5 Graduate school | 6 Other |

F4 【Occupation】 Which describes the work you do?

(Enter any professional occupation in detail, and mark the item in table with○)

--

Self employed

- 1. Farmers, fishermen
- 2. Business- shop owners, craftsmen, proprietors
- 3. Free occupation

Employed

- 4. Exective – top management, director
- 5. Professional
- 6. White collar- office worker
- 7. Manual worker

Family employee

- 8. Farmers, fishermen
- 9. Business- shop owners, craftsmen, proprietors
- 10. Free occupation

Not employed

- 11. Housewife, not otherwise employed
- 12. Student
- 13. Others

F5 【The member of family】 How many persons living in your immediate family, including yourself ?

- 1 1 person 2 2 persons 3 3 persons
- 4 4 persons 5 5 persons 6 6 persons
- 7 More than six

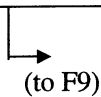
F6 【Structure of household】 Which describes the type of your current family?

- 1 Single
- 2 One generation (husband and wife)
- 3 Two generations (parents and children)
- 4 Three generations (grandparents, children and grandchildren)
- 5 Special (grandparents and grandchildren)
- 6 Others()

F7 【Position in House hold】 The person who mainly support your family's daily living is you, or other family member?

1 in person (Head of a family)

2 other family member



F8 【Head of a family】 What is the ccupation of head of your household (chief wage earner)?

(Enter any professional occupation in detail, and mark the item in table with○)

Self employed

- 1. Farmers, fishermen
- 2. Business-shop owners, craftsmen, proprietors

- | | |
|---------------------|--|
| | 3. Free occupation |
| <u>Employed</u> | 4. Exective – top management, director |
| | 5. Professional |
| | 6. White collar-office worker |
| | 7. Manual worker |
| <u>Not employed</u> | 8. Not employed |

F9 [Person in charge of housework] Who does take charge of housework in your family?

- | | |
|-------------|-----------------------|
| 1 In person | 2 Other family member |
|-------------|-----------------------|

F10 [Card F10] [Income] Would you please give me the number of the group which best represents your total annual income, before taxes?

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 under 5,000 yuan | 2 5,001~10,000 yuan |
| 3 10,001~15,000 yuan | 4 15,001~20,000 yuan |
| 5 20,001~25,000 yuan | 6 25,001~30,000 yuan |
| 7 30,001~35,000 yuan | 8 35,001~40,000 yuan |
| 9 40,001 yuan or over | 10 Don't know |

F11 [Card F11] [Hosuhold income] Would you please give me the number of the group which best represents thetotal annual income, before taxes, of all the members of your immediate family living in your household?

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 under 10,000 yuan | 2 10,001~20,000 yuan |
| 2 20,001~30,000 yuan | 4 30,001~40,000 yuan |
| 3 40,001~50,000 yuan | 6 50,001~60,000 yuan |
| 4 60,001~70,000 yuan | 8 70,001~80,000 yuan |
| 5 80,001 yuan or over | 10 Don't know |

F12 [card F12] [Type of apartment] Which describes the type of your current accomadation?

- 1 Owner occupied
- 2 National or local governmental
- 3 Rented from company
- 4 Rented from private
- 5 Company's apartment

- 6 One room rented
- 7 Dormitory for single
- 8 Others

F13 【Family Car】 Do you have a car for your family usage?

1 Yes

2 No

中国北京市民意識調査実施要領(工序説明書)

(調査対象)

1. 总体：18 岁至 75 岁的北京中心部 8 区居民
2. 样本数量：1,000
3. 抽出方法：分层三阶段抽出法
4. (资料)：北京市区居委会资料(北京市统计局发行)
(各居委会所属的区、街道及其管辖的户数)
5. 分层：以北京市区的居委会作为调查分层单位
 - 1) 范围 北京市区部(八区：东城、西城、崇文、宣武、朝阳、丰台、石景山、海淀)
 - 2) 第一次分层单位 以居委会为单位
 - 3) 分层标准 居委会的户数规模(未满 500 户和 500 户以上的两种)
 - 4) 第一次分层 居委会×户数规模
 - 5) 抽出调查住户 按照与被抽出的居委会的住户规模成比例的概率比例法抽出
 - 6) 抽出单位 居委会
 - 7) 抽出用样框 居委会的现场调查名簿
 - 8) 对象个人的抽出 利用考虑在宅率的随机抽样法
6. 配调查对象个人的数量 按照各抽样单位的户数多少比例分配
7. 分配样本 按抽出的 50 个居委会的户数进行等间距分配。
但是，各居委会的样本数量不得超过 20 人。
 - * 在各个调查表上必须注明提问号码、地点号码和被访者号码等。
 - * 要计算抽样精度、分层效果及多段抽出的影响程度。

(調査方法)

个别人户访问法

(調査表) (参照調査表) * 确定事项要遵照我方指示。

1. 一般项目：65 个问题(多项目选择性回答法)
2. 基本属性项目：13 个问题
 - 1) 基本属性项目
性别、年龄(出生年月)、学历(上几年学)、家庭人数、家庭构成、
家庭中的地位、家务担任者、本人收入
 - 2) 社会·经济属性项目

住宅形式、职业(户主及本人)、有没有轿车

3) 地域性属性项目

居住区

4) 其它 抽样误差、推定非抽样误差、补充偏差所需要的事项

(作业程序)(日程安排)

1. 对于提问内容检查及核对、作成调查表 (10月初)
2. 预备调查(目的)检查翻译准确性、对提问问题理解程度、内容适当程度等
于10月20日至21日实行,对象人数为15至30人
10月22日至25日进行检查并研讨
研讨事项
 - 1) 问题理解程度及问题是否适当:是否需要修改
 - 2) 其它、DK的程度,其处理方法
 - 3) 确认调查访员的指示要领
 - 4) 作成最终调查表 (10月26日)
3. 调查准备 (10月23日至11月9日)
 - 1) 抽出调查地点
 - 2) 分配调查访员
 - 3) 作成抽出地点一览表及每个抽出地点的样本数(样本属性构成)一览表
 - 4) 确定最终调查表及印刷 (10月27日) 调查表作成
 - 5) 调查访员指南 (11月7日) 指示要领作成
4. 实行正式调查 (从11月10日至12月3日的期间内)
5. 回收调查表,整理,检查,检验数据 (11月10日至12月2日)
 - 1) 就回答“其它”编码,研讨及作成样式
 - 2) 对属性问题编码,研讨及作成样式
6. 输入数据 (3个人同时输入法) (11月10日至12月3日)

(提出内容项目)

1. 样本说明书
 - 1) 抽出地点一览表 居委会名称,户数
第一次抽出单位的规模(户口)一览
 - 2) 分层一览 标准 居委会样本分配表,分层地图
各层抽出地点一览
各层样本分配数 (回收数)
各层属性一览 (不能回收理由一览)
 - 3) 相关的基本统计资料 北京市人口普查资料
2. 实行情况一览

- 1) 调查居委会的属性一览, 能确认对象地区范围的地图
各居委会地图及图示样本家庭的位置 (拒绝、不在数一览)
- 2) 调查可能(回收数量)及未能调查的理由一览(按区、街道、居委会作成一览)
按区、街道、居委会回收数
3. 数据说明(数据格式)
(必须在各调查表上按层次、地点记录被访者号码)
4. 编码说明(解释各选择及自由回答方式)
5. 基本编码一览(简单的统计输出表及说明)
6. 提问卡光盘的复制片、输入机型及输入软件名称
7. 完成的调查表原件(可以为复印件或图像存储)
8. 自由回答方式提问(与被访者号码相结合)的调查表开头部分的输入机型及软件名称
9. 调查访员指示要领(指南手册等)
10. 为了防备国际邮寄时发生不测事件, 完成的调查表原本必须在中国人民大学应用统计学研究中心保存。
* 为了防备运送时发生丢失事故或应付事后询问, 必须保存主要文件的复印件。

中国北京市における意識調査の実施要領〔調査仕様〕

〔調査対象〕

1. 母集団 : 北京市中心部 8 区在住の 18 歳～75 歳の者
2. 標本数 : 1,000
3. 抽出法 : 層別三段抽出法
4. (資料) : 北京市区部の居民委員会資料(北京市統計局発行)
(各居民委員会の所属する区、街道、及び管轄する世帯数)
5. 層別 : 北京市区部の居民委員会という単位を層別する
 - 1) 範囲 : 北京市区部(8区: 東城・西城・崇文・宣武・朝陽・豊台・石景山・海淀)
 - 2) 第1次層別単位 : 居民委員会単位
 - 3) 層別基準 : 居民委員会の世帯規模(500世帯以下と501世帯以上の2層)
 - 4) 第1次層 : 居民委員会×世帯規模
 - 5) 調査世帯抽出 : 抽出された居民委員会の世帯規模に比例する大きさによる
確率比例抽出
 - 6) 抽出単位 : 居民委員会
 - 7) 抽出枠 : 居民委員会の現地調査リスト
 - 8) 個人抽出 : 世帯内在宅率を考慮したランダム抽出法
6. 調査対象者数の割り当て : 各層の大きさによる比例割り当て
7. サンプルの割り当て : 抽出された 50 居民委員会に等間隔でサンプル割り当てる。
但し、各居民委員会のサンプル数は 20 人以下とする。

* 個票には問番号、地点番号の ID を必ずつけること

* サンプリングの精度、層別の効果、多段抽出の影響度等を計算できるようにすること

〔調査方法〕

個別面接聴取法

〔調査票〕(別紙調査票案参照)※確定事項は当所の指示による

1. 一般質問項目 : 65 項目(多項目選択回答法)
2. 基本属性項目 : 13 項目
 - 1) 基本属性項目
性別、年齢(生年月日)、学歴(何年学校に行ったか)、世帯人数、家族構成、家庭内の地位、家事担当者、本人収入

- 2) 社会・経済的属性項目
住宅形式、職業(世帯主および本人)、乗用車の有無
- 3) 地域的属性項目
居住区
- 4) その他 標本誤差、非標本誤差の推定、偏りの補正に必要な項目

〔作業手順〕〔作業日程〕

1. 質問項目の照合検討、調査票原案作成(10月初)
2. プリテスト(目的)翻訳の是非、質問文の理解、質問内容の適切さ
10月20日～10月21日実施、対象標本数：15～30
10月22日～10月25日までにチェック、検討会
検討事項
 - 1) 質問文の理解と内容の適切さ：修正が必要か否か
 - 2) その他、DKの出方、取り扱い方検討
 - 3) 調査員に対する指示要領の確認
 - 4) 最終調査票原稿完成(10月26日)
3. サンプルング 調査実施準備(10月23日～11月9日)
 - 1) 調査地点の抽出
 - 2) 調査員の割り当て
 - 3) 抽出地点の一覧、抽出地点当たりの標本数(標本属性構成)一覧作成
 - 4) 最終調査票確定、印刷(10月27日) 調査票作成
 - 5) 調査員インストラクション(11月7日) 指示要領作成
4. 本調査実施(11月10日～12月3日の期間内)
5. 調査票回収、整理、点検、データチェック(11月10日～12月2日)
 - 1) 「その他」回答のコーディング 仕様の検討及び作成
 - 2) 属性項目のコーディング 仕様の検討及び作成
6. データ入力(3人同時入力法)(11月10日～12月3日)

〔納品物〕

1. サンプルング仕様
 - 1) 抽出地点一覧リスト 居民委員会名、世帯数
第1次抽出単位の大きさ(世帯)一覧
 - 2) 層別一覧 基準 居民委員会分け、層別地図
各層の抽出地点一覧
各層の割り当てサンプル数(回収数)
各層の属性別一覧(不能理由一覧)
 - 3) これらに見合う基本統計資料 北京市の国勢調査資料

2. 実施状況一覧

- 1) 調査居民委員会別 属性別一覧, 対象地域の範囲の確認出来る地図、各居民委員会地図及びサンプル世帯図示 (拒否、不在数一覧)
- 2) 調査可能 (回収数) 不能理由一覧 (区・街道・居民委員会別) 区・街道・居民委員会別回収数
3. データ仕様 (データ・フォーマット)
(個票に層別, 地点別に ID ナンバーをつけること)
4. コーディング仕様 (各カテゴリ、自由回答の説明)
5. 基本コード一覧 (単純集計の OUTPUT 及び各説明)
6. 問票のフロッピーディスクのコピーおよび入力機種と入力ソフト名
7. 調査原票 (ゼロックスコピー、画像ファイルでも可)
8. 自由回答部分 (サンプル ID ナンバーにより併合可能にする) のサンプル別書出しの入力機種とソフト名
9. 調査員に対する指示要領 (ガイドブック等)
10. 海外郵送の不測事態を備え、原票調査は中国人民大学応用統計センターに一部保存する

* 輸送時の紛失事故、あるいは事後の問い合わせに備えて主なもののコピーを保存しておくこと

第 1 部 调查访问员基础培训手册

一. 社会调查研究的概念和调查员的任务

1. 概念

社会调查研究是指个人或组织为某一个特定的专题或一般舆论面向特定阶层所进行的调查数据收集、记录、整理及分析过程。社会调查主要是研究影响意识的内部结构，掌握普通国民的对衣食住行等的态度变化，从而为有关决策部门提供有益的参考信息。

2. 中国国内社会调查研究的主要方法

- (1) 入户调查
- (2) 街访
- (3) 座谈会
- (4) 探访
- (5) 邮寄调查
- (6) 电话访问
- (7) 网上调查

3. 调查访问员（以下称访问员）任务：对数据进行客观、真实的收集、记录。

- (1) 所有的访问员均须经过培训并确认合格。
- (2) 根据调查的要求对符合条件的被访者进行当面询问，并对回答结果进行详细记录。
- (3) 调查结束后必须按时上交完成的问卷，以便督导员确认。

二. 访问员纪律

访问员须服从调查主管的安排，未经督导员同意，不得擅自缺席，不得随意变动调查程序及项目，或以各种非客观理由直接或间接拒绝所安排的调查内容，以及中途退出。

1. 访问员日常管理

- (1) 访问员不论任何时候都应该维护调查主体的形象和声誉；
- (2) 访问员在完成本项调查前，不能同时兼任其它任何调查组织的访问员；
- (3) 访问员在培训，会议时要保持安静；
- (4) 访问员不得迟到，早退，有事要预先向督导请假。并保证按时完成任务；
- (5) 所有访问员均应保证：所完成的问卷皆由本人依照培训规定的作业程序和标准完成，绝对真实无欺。如发现即使有一份问卷作假，全部问卷将作废，并要求赔偿相应的损失，并进行严肃处理。其中作弊行为主要包括：

- A 没有实际访问 / 没有赠送礼品。
- B 随机表、地址表作弊。
- C 访问两两相识及不合格的被访者。
- D 访问速度太快；快于平均访问速度的 1 / 2。
- E 没有按提问要求询问被访者或误导被访者作答。
- F 留下家人或朋友的手机电话。

2. 访问员的项目管理

- (1) 在做调查过程中不能与调查无关的人一起去访问或由他人代访。
- (2) 入户访问时，不能在被访者家门口进行访问或电话访问。
- (3) 访问员在开展调查之前，要带齐所需访问工具。完成调查工作后，要亲自将有关工具交回。

3. 有关访问员的保密制度

- (1) 在任何情况下，不能泄露调查内容、问卷项目及被访者个人情况。
- (2) 不能私自复制任何调查工具(包括问卷、提问卡等)。
- (3) 不要让被访者及其家人拿走你的问卷、提问卡等访问工具去看。
- (4) 提问卡应按问卷的要求来出示，不到必要的时候不能让被访者及其家人看见，也不要让被访者看见你正在填写的问卷。

三. 访问程序

1. 访问过程

- (1) 着装整齐，舒适方便，但不可太随便；佩带校徽或访问胸卡。
- (2) 告诉被访问者你的名字，所属大学，讲明你正在进行的意识调查内容，出示介绍信。
- (3) 根据调查配额及其他要求对被访者进行甄别，然后对被访者单独进行访问。
- (4) 访问开始后，立即在问卷底部记录访问开始时间。
- (5) 完成问卷后，不要忘记向被访者赠送礼品并表示谢意。同时请被访者在问卷第 1 页底部签名，并留下联系地址及联系方式。
- (6) 在离开被访者之前，要对你的问卷进行全面检查，确保其中没有出现任何遗漏或其它问题。如果有遗漏或疑问的地方，应该请求被访者配合补充完整。
- (7) 在离开被访者后，如果发现仍存在错误，问卷只能作废。所以在任何可能的情况下，尽快返回受访者家中进行补问。第二次访问不要与第一次相隔太久。

2. 记录调查结果的程序

- A. 在填写调查问卷时，请使用蓝色的圆珠笔。在任何情况下，不要使用其它颜色的笔。其他颜色的字迹在复核时往往有其特殊的含义。如果问卷是用其它颜色的笔做成的，将被当作无效问卷处理。
- B. 被选中的相应选项序号上画圈表示。而不是打勾或打叉。标志错误的，也将当作无效问卷

处理。

C. 有关的开放题（提问 2 6 及提问 6 1）或其他要填写的项目，应该注意写在准确的位置上。

确保做出的记录容易辨认并且不会引起误解。

D. 记录中出现书写错误，不要擦掉，更不要涂改，若是选择题用双斜线划去，删除后仍想恢

复可在序号的左侧划“v”表示。若是开放题用单线划去填上正确答案就可以了。

选项题举例：

无论您现在有无孩子，您认为养育子女主要是为了什么(限选一项)?

(1) 传宗接代 (2) 社会责任 (3) 改善家境

(4) 老后依靠 (5) 其它(请填写) (9) 不知道

E. 如果访问员认为对一些事项需要进行特别说明，请在问卷的顶部、底部、左边写下。不要写在右边边缘，因为在进行数据处理的时候要用。

F. 访问员完成的调查问卷不要忘记了签上自己的名字。不然，在最后进行问卷复核以及确定报酬的时候，我们就有可能无法确认劳务费金额。

四. 访问工具

(1) 统一发放：

问卷、提问卡、地址表、入户情况登记表、介绍信、胸卡及其它工具

(2) 访问员自备：

蓝色笔、时间工具(手表 / BP 机)、文件夹、证件(校徽 / 身份证 / 学生证)

五. 问卷的基本结构

(1) 封面

(2) 甄别部分

(3) 主体部分

(4) 背景资料

(5) 属性部分

六. 问卷封面

用于记录审核、复核及访问情况。要求访问员填写表格部份，表格以上内容由审核人员及复核人员填写。

访问员的访问情况填写注意事项：

(1) 被访者姓名：要求受访者本人签名，如填写内容难以辨认，访问员要及时询问清楚，并在旁边注明。

(2) 电话号码的填写：

A. 被访者联系方式一栏，要求记录被访问者的家庭电话号码或本人工作单位的电话号码(注意：在电话后注明是：是“家庭电话”、“办公室电话”)□ 在被访者家没有电话或不能通过家

里电话直接联系到被访者的前提下，可以留下被访者的移动电话

B. BP 机号码只适用于受访者没有固定电话等其它联系方式，并且 BP 机号码不能超过访问员个人所完成的问卷总数的 10%。

(3) 被访者联系地址：是指被访者的家庭住址，即进行现场访问的地点，而不是通讯地址、单位地址或是电子邮件地址等。

(4) 访问员姓名：访问员完成的调查问卷不要忘记了签上自己的名字。不然，在最后进行问卷复核以及确定报酬的时候，我们就有可能无法确认劳务费金额。

七. 不符合访问的被访者的基本条件

1. 在与本研究项目有关的专业机构工作
2. 间接的被访者
3. 文盲、聋、哑、痴呆等残疾者。
4. 非本地居民、非家庭常住户(指一个星期在家居住天数不足五天)
5. 未满 18 周岁的人及 75 周岁以上的老年人
6. 其他一些根据项目要求不能访问的人

{注：以上条件有时会根据调查要求，对部分要求进行调整。在不进行特殊说明的情况下，以上述条件为准，访问员不可以访问以上人员。}

八. 各种题型及询问原则

1. 封闭题(即选择题)

a. 单选题：所有答案已在问卷中给出，只须让被访者在所给出的答案中选一个。

询问原则：读题时应一次读出所有的答案，一定要被访者准确选出答案中的一个。

例子：

假如您只要一个孩子的话，那么您希望是男孩儿，还是女孩儿(限选一项)?

- | | |
|--------------------|---------|
| (1) 男孩儿 | (2) 女孩儿 |
| (3) 无所谓(男孩儿女孩儿都可以) | (9) 不知道 |

b. 复选题：所有答案已在问卷中给出，只须让被访者在所给的答案中选择。

询问原则：读题时每读一个答案确认一次，追问到没有为止。

例子：

人们对于子女的将来有不同的期望。请在下列项目中选出您认为子女最应有的品质(限选三项)

- | | |
|---------------|------------------|
| (1) 彬彬有礼 | (2) 遵守公共规则 |
| (3) 公正无私·有正义感 | (4) 宽容心(尊重别人的意见) |
| (5) 沉着冷静·情绪稳定 | (6) 责任感 |
| (7) 想像力·创作力 | (8) 节约心(珍惜金钱及东西) |
| (9) 决策能力·忍耐性 | |

2. 半封闭题

与封闭题相似，只是在所给出的答案的最后预留一个出口“其它：(请注明——)”。

询问原则：与封闭题相似，只是在被访者回答完以后多加一句“还有其它呢?”。

3. 开放题

只有问题，没有预先准备的答案供选择，必须按照被访者的原话进行记录。

- 原则：
- a. 先广度，后深度
 - b. 一次提问，二次确认
 - c. 原话记录
 - d. 不可诱导

记录方法例子：

(1) 包括有价及无价的，对您来说，您认为最宝贵的东西是什么？请列举出一个来

——

(2) 除此之外，您认为非常宝贵的东西请列举出几项来。

——

——

——

- a. 追问到无为止
- b. 原话记录
- c. 不可诱导

九. 入户情况登记表的使用方法

1. 敲门次数 1. 2. 3. 在敲门次数里注明敲门日期和时间。
敲门方法 A. 同一户敲门时间相隔两小时为宜。
 B. 第二天敲门时，应避开第一天敲门时间。
2. 预约时间：被访者不在家，与其家人预约访问时间并记录，如经两次预约仍找不到被访者，即为预约失败。
3. 三次无人：三次敲门家里均无人。
4. 无法接触：找到被访者地址，但未能与被访住户发生接触，如铁闸或门卫邻居拒绝等。
5. 拒访：被访者住户拒绝访问(包括甄别出的被访者拒访)注明拒访者性别。
6. 无适合者：
 - A. 无适合年龄：家庭成员中无适合该项目要求年龄段的被访者。
 - B. 其它不适合者：“七”的其它项目该当的「被访者。
7. 无法预约：若通过随机表甄别出的被访者，在我们的访问时间内无法与其接触(如住院、旅游、短期出差等无法预约)
8. 终止访问：注明终止题号如提问 1、提问 12 等。

第 2 部 访问员调查技能培训指南

一. 简介

以下是一份为帮助你做好「上海市民意识调查」访问调查的指南，其中包括该项调查的说明，访问被访者时的注意事项，怎样才能成为一名成功的调查访员以及调查中经常遇到的问题。这一指南目的是帮助你顺利进行该项访问调查及回答你在调查中可能遇到的各种问题。

由于此项调查研究的所有数据都是通过提问方式进行收集的，所以作为调查访员，你将扮演非常重要的角色。因此，务必请你在调查之前仔细阅读指南的每一个细节。如果你有什么问题或不清楚的地方，可以随时提问。

二. 调查说明

此项研究旨在分析掌握上海市民的日常行动及思考方式的特点。所以我们需要通过统计抽样调查来收集这方面的基础数据。这项调查表的访问调查时间大约需要 40 至 50 分钟。调查本身多数将会在受访家中进行。调查问卷包括 65 项问题及 13 项个人属性。现地督导员将安排你要访问的住户及通知你选定访问个人的方法。

三. 怎样才能成为一个成功的调查员

1. 调查目标是尽可能地获得被访者的真实感情和态度。
2. 保持放松和礼貌友好的态度。对被访者所述内容表现出真正的兴趣，同时使被访者感到安心。
3. 敲门之后要先进行自我介绍，告诉被访者你的来访目的及你的调查重点所在。
4. 要保证你对所提问题非常熟悉，不能对所提问题感到踌躇。同时要耐心正确地解答被访者的各种问题，但对任何问题都要按事先规定的方式进行提问，不得自行作主进行解释。
5. 要严格按问卷的问题进行提问，以防止出现用词不当而引起的调查偏差。
6. 当被访者的回答内容不十分清楚时，要确认其真正的回答是什么。实在不清楚时，要将被访者的原话记录下来。

四. 经常遇到的询问

1. 为什么要访问我家或我？

- (1) 解释住户是通过严格的随机抽取法从您所在的居委会中选出的。而被访者个人也是根据您的家庭成员构成情况随机抽出的。即调查对象的抽取是按严格的统计抽样进行的。
- (2) 解释为了获得上海人的意识形态的整体信息，必须进行随机抽样调查，以避免偏差。如果对你的访问调查失败的话将会将会导致破坏随机性。

五. 访问调查

1. 列出所选家庭的适合者名单（第 2 页）按随机表确定被选家庭成员，确认所选家庭成员是否在家。
如果本人在的话，选择一个比较安静的场所，以使被访者能舒适地坐下来。若本人不在要预约

下次访问的时间。

2. 调查访员也要找一个便于进行记录的位置坐下来。调查访员还应确认提问卡的顺序以便进行有效的访问调查过程。
3. 确认被访者家庭号码，居为会号码并记入调查表，并要携带备用调查表。
4. 开放提问的地方要清楚仔细地填写，在访问调查时您可以用速记的方法记录被访者的回答内容，但访问終了后要立即改写成清晰的字句。
5. 不要漏掉任何提问项目，要注意看清回答方式（单选，复选）
6. 要使被访者真正理解所提问的各项内容，并认真确认所回答的内容。
7. 访问调查结束后，立即确认是否每一提问都得到了清楚的回答。同时记录结果是否都清晰易懂。
8. 访问员对每一位被访者应保留一份记录手册，其中包括姓名（住址和电话号码），调查日期、时间及访问时间的长度，拒访者要记录详细理由，最后上交督导员。
9. 调查完成的调查表应尽快转交给督导员以便进行检查。

六. 问卷内容的注意点

1. 问卷主体部分

提问 1: 这里旨在提问被访者自己对「要孩子」的社会学理由的解释。

提问 2: 注意此问要求被访者从给出的年轻人偶条件中选出最主要的 3 项来。

提问 5: 主要是了解造成家庭纠纷的主要原因是什么。这里不要解释「家庭」的含意范围，而让被访者自己来决定其理解的「家庭」。提问 13，提问 28，提问 35 也是做同样的处理。

提问 7: 要注意需要被访者对 10 项问题中的各项分别做出相应的回答，不要忘记任何一项。

提问 9: 要对 A—E 的 5 个方面问题逐一进行提问，注意看清右侧的记录行。

提问 11: 此问是针对被访者对自己祖先的态度。重点强调被访者在与周围人相比较时的态度。

提问 12: 调查对通过领养没有血缘关系的孩子来传宗接代的看法·态度。

提问 14: 可以理解为有了钱时最想干什么。「投资」是指买股票或直接向企业投资等。

提问 16: 这里注意不要向被访者解释根据什么标准划分社会阶层，而是由被访者自己进行综合判断。

提问 19: 这里“工作”包括劳动及志愿活动。

提问 21: 由于表格比较窄小，要注意不要忘掉或错记所有 10 项提问的各项回答。

提问 26: “最宝贵的东西”包括物质及精神方面的范畴，但要让被访者自己判断其含意。

提问 27: 由于提问项目多达 7 项，所以不要漏记从 a 到 g 的任何项目。

提问 29: 这里泛指被访者个人对自己个人生活状况的满意程度。

提问 30: 此问重点在于被访者怎样看待影响人与人之间关系的因素。

提问 32: 指科学技术的发展对人的感情价值有无负面影响。

提问 36: 机械化替代人作业的程度越高，人情味是否越来越淡薄。

提问 37: 也可以把「家庭」解释成中国常说的“家”。

提问 40: 回答选择「1“能做多少，就做多少”」是指尽最大努力。「2“别人做多少我也做多少”」指与别人做的一样多。当出现其它回答时，请详细记录下来。

提问 43: 这里是指被访者的一般客观性认识，而不是指具体某一事例。

提问 45: 向被访者解释数字的含意后, 要仔细确认后面每一项内容并准确记录。

提问 46: 指被访者现在正在从事的职业劳动。

提问 47: 要求分别从给出的 7 个项目中选出「最重要的」和「最不重要的」各 2 项标准。

提问 49: 要求分别从给定的 10 个条件中选出「最重要」及「最不重要」的各 3 项条件。

提问 54: 注意要对 a—e 的 5 项内容的每一项都进行提问, 分别将回答准确记录在右侧的相应栏内。

提问 58: 注意要对 a—d 的 4 项内容的每一项都进行提问, 分别将回答准确记录在右侧的相应栏内。

提问 61: 不要引导被访者如何回答, 但是要详细填写被访者的回答。

2. 问卷属性部分

F4 【本人职业】「退休」包括在「其它」的栏内, 但要具体记录。

F5 【家庭人数】指与被访者生活在一起的家庭成员。

F6 【家庭构成】指现在与被访者一起维持生计的家庭。

F7 【家庭内的地位】请问您与户主(以户口本为准)的关系。单身生活者应填写本人后接提问 F9。

F9 【家务担当者】回答为「共同分担」时, 可以填写在选择项目的后边。

F12 【住宅所有形态】现在所居住的住宅。

第1部 訪問調査員基礎訓練手引

一、社会調査研究の概念と調査員の任務

1. 概念

社会調査研究とは、個人或いは組織がある特定のテーマ或いは一般世論について特定の階層を対象に行う調査のデータ収集、記録、整理および分析の過程のことを指す。社会調査は主として、意識に影響する原因の内部構造を研究し、一般国民の衣食住・行動等の態度の変化について把握し、それによって政策の意志決定部門に有益な関係資料を提供するものである。

2. 中国国内の社会調査研究の主な方法

- (1) 個別訪問調査
- (2) 街頭調査
- (3) 座談会
- (4) 取材調査
- (5) 郵便調査
- (6) 電話調査
- (7) インターネット調査

3. 訪問調査員（以下調査員という）の任務：データに対して客観的であり、真実のデータを収集し記録する。

- (1) すべての調査員は訓練を経て合格の確認ができたものでなければならない。
- (2) 調査の要求に基づき、条件に合った調査対象に直接質問し、回答結果を詳しく記録する。
- (3) 調査終了後、監督員が確認しやすいよう完成した質問表を決められた時間までに提出する。

二、調査員の規律

調査員は調査責任者の指示に従わなくてはならない。監督員の同意を得ずに勝手に欠席したり、勝手に調査の手順および項目を変更したり、或いは様々な客観的理由で直接または間接的に配分した調査内容を拒絶したり、途中で取りやめたりしてはならない。

1. 調査員の日常管理

- (1) 調査員はいかなる時でも調査機関のイメージと信望を保たなければならない。
- (2) 調査員はこの調査を完了する以前に、その他のいかなる調査組織の調査員をも兼任してはならない。
- (3) 調査員は訓練、会議の時、静かでなければならない。
- (4) 調査員は遅刻、早退をしてはならず、用事がある時は事前に監督者に欠席届を提出しな

ればならない。また時間通りに任務を完了しなければならない。

- (5) すべての調査員は以下のことを守らなければならない:完了した調査票はすべて本人が受けた訓練が規定する作業手順と基準に基づき完成させなければならない、決して真実にあざむいてはならない。もしたとえ一部でも偽りが見つかった場合、全ての調査票を廃棄し、それに相当する損失を請求し、厳粛な処罰を行う。不正行為と見なされる主なものは下記の通りである:
- A 実際に訪問しなかった／お礼の品を贈らなかった
 - B 乱数表、住所表に不正をした
 - C 知り合いや合格していない調査対象を調査した
 - D 調査の速度が速すぎる／平均調査速度の半分より速い
 - E 質問の要求に従って調査対象に質問しなかった／調査対象への説明を誤り回答させた
 - F 家族或いは友人の携帯電話を調査票に記録した

2. 調査員の項目管理

- (1) 調査の過程で、調査と関係のない者を訪問に同行させたり、代わりに他人に訪問させたりしてはいけない。
- (2) 訪問調査の時、調査対象の家の玄関で調査をしたり、電話で調査したりしてはいけない。
- (3) 調査員は調査を始める前、調査に必要な道具をすべて所持しなくてはならない。調査が完了した後、関係のある道具は返却しなければならない。

3. 調査員に関する秘密保持制度

- (1) いかなる状況でも、調査内容、調査項目および調査対象の個人情報漏らしてはならない。
- (2) いかなる調査道具（質問表、質問カード等を含む）も無断で複製してはならない。
- (3) 調査対象およびその家族に、調査員の質問票・質問カード等調査道具を渡して見せてはいけない。
- (4) 質問カードは質問の要求にしたがって提示し、必要のない時は調査対象およびその家族に見せてはいけない。また調査対象にもあなたが記入している調査票を見せてはいけない。

三、訪問順序

1. 訪問過程

- (1) 服装はきちんとし、堅苦しくなく、またくつろぎすぎてもいけない服装を着用する:校章か調査員の名札をつけること。
- (2) 調査対象に自分の名前、所属大学を知らせ、あなたが行っている意識調査の内容を説明し紹介状を提示する。
- (3) 調査割当およびその他の要求に基づき、調査対象に対し審査を行い、その後調査対象に単独で調査を行う。
- (4) 調査開始後、直ちに質問票下部に調査開始時間を記入する。

- (5) 調査完了後、調査対象に謝礼の品を贈り感謝の意を伝えることを忘れてはならない。それと同時に調査対象に質問票第1頁の下部に署名をしてもらい、連絡先の住所と連絡方法を記してもらおう。
- (6) 調査対象の家を去る時、あなたの質問票をすべて確認し、記入漏れやその他問題がないか確認する。もし記入漏れや疑問点が見つかった場合、調査対象に協力を願い補充して完全なものにしなければならない。
- (7) 調査対象の家を離れた後に誤りがあることが見つかった場合、その質問票は廃棄せざるを得ない。そのため、如何なる状況でも、できるだけ早く調査対象の家に戻り追加質問を行う。2度目の訪問では第1回目の訪問とあまり時間をあけてはならない。

2. 調査結果の記録の順序

- A. 調査票に記入する時、青色のボールペンを使用すること。いかなる時でも、その他の色のペンを使用してはいけない。その他の色の筆跡が照合時に特別な意味を持つことがある。調査票がその他の色で記入されていた場合、それは無効回答として処理をする。
- B. 選ばれたものに相当する番号を○でかこみ、チェック(v)や線(x)を記してはいけない。記入表示が誤っている場合は無効回答票として処理する。
- C. 自由回答形式の質問(質問番号26および質問番号61)或いはその他の記入項目について、正確な場所に記入しているかどうか注意しなければならない。回答の記入は認識しやすいようにし、誤解を招くことのないようにしなければならない。
- D. 記録中に記入誤りをした場合、拭いたり、消して書き改めてはいけない。回答を選択式の質問の場合、二重斜線をひき、削除した後、元の選択を復活させたい場合、番号の左側に“V”の記号を記入する。自由回答形式の質問の場合は、一本線をひき、正確な回答を記入するだけでよい。
 選択式質問の例：
 あなたに現在子供がいる、いないに関わらず、子供を養育する主な目的は何だとお考えですか?(一つ選択)
 (1) 子孫に伝える (2) 社会責任 (3) 生活改善
 (4) 老後の為 (5) その他(記入:) (9) わからない
- E. もし調査員がある事柄について特別に説明が必要だと思った時、質問票の上部、下部もしくは左部分に記入する。右部分はデータを処理する時に使用するので記入してはならない。
- F. 調査員は調査が完了した調査票に自分の名前を記入することを忘れてはいけない。そうであれば、質問票を最後に照合し報酬を確定する時に、調査員への労務費用を確定することができなくなる。

四. 訪問に必要な道具

(1) 貸し出しするもの

質問票、質問カード、住所表、調査状況記録表、紹介状、名札、その他用具

(2) 調査員が各自準備するもの

青色筆記用具、時間がわかるもの（時計／ポケットベル）、書類ファイル、身分を証明するもの（校章／身分証／学生証）

五. 質問票の基本的構造

(1) 表紙

(2) 審査部分

(3) 主要部分

(4) 背景資料

(5) 属性部分

六. 質問票表紙

審査、照合および訪問状況を記録するために用いる。調査員は表部分を記入し、表より上の部分の内容については審査員および照合員が記入すること。

調査員訪問状況の記録についての注意事項：

(1) 調査対象の氏名：調査対象本人が名前を記入し、記入内容が判別しにくい場合は、調査員はただちに問い明確にし、横に明記する。

(2) 電話番号の記入：

A. 調査対象の連絡方法の欄は、調査対象の自宅の電話番号および本人の会社の電話番号を記入すること。（注意：電話番号の後ろに「自宅の電話番号」か「会社の電話番号」であるかを明記すること。）調査対象の自宅に電話がない場合、あるいは自宅の電話で直接調査対象に連絡が取れない場合は、調査対象の携帯電話の番号を記入してもよい。

B. ポケットベルの番号は調査対象が固定の電話等その他連絡方法がない場合にのみ適用され、ポケットベルの番号が記入される調査対象数は各調査員が完成させる質問票数の10%を超えてはならない。

(3) 調査対象の連絡先住所：調査対象の家庭の住所を指す。すなわち、訪問現場地点の住所であり、その他連絡先や会社住所、メールアドレス等ではない。

(4) 調査員氏名：調査員は完了した調査質問票に忘れずに自分の氏名を記入すること。そうでなければ、最後に質問票の照合および報酬を確定する際、労働費を確認することができなくなる。

七. 調査に適さない調査対象の基本条件

1. 本研究プロジェクトに関係のある専門機関で働いている者

2. 間接的調査対象

3. 文盲、聾啞者、痴呆等の障害をもっている者

4. 地元住民でない者、家庭に常に住んでいない者（家での居住日数が5日未満の者を指す）

5. 満18歳未満の者および満75歳以上の老人

6. その他質問項目の要求によって調査不能な者

注意：以上の条件は調査の要求によって、一部調整が必要な場合もある。特別な説明がされていない場合は、上記の項目を基準とし、調査員は上記の者に対して調査を行ってはいけない。

八. 各質問の形式および質問の原則

1. 閉鎖的質問（選択方式問題）

- a. 1項目選択問題：全ての回答は質問票に記載されており、調査対象にその中から1つだけ選択してもらう。

質問の原則：質問を読み上げる時、全ての回答を1回読み、調査対象に確かに回答の中から1つを選ばせるようにする。

例：もし子供が一人だけいるとしたら、あなたは男の子か女の子かどちらがいいですか。

(一つ選択)

- 1 男の子 2 女の子 3 (男女)どちらでもいい 9 わからない

- b. 複数選択問題：全ての回答は質問票に記載されており、調査対象にその中から選択してもらう。

質問の原則：質問を読み上げる時、各選択肢を読むたび確認しながら問い続ける。

例：子供がいるとしたら、あなたは、将来、どのような性質を持つ大人になってほしいと思いますか。つぎの中から、特に重要だと思うものを3つ選んでください。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 礼儀正しい | 2 公共の規則を守る |
| 3 公正で正義感がある | 4 寛容な心(他人の意見を尊重する) |
| 5 沈着冷静・情緒安定である | 6 責任感がある |
| 7 想像力・創造力に富む | 8 節約心(お金や物を大切に) |
| 9 決断力・忍耐力がある | |

2. 半閉鎖的質問

閉鎖的質問と類似しているが、記載されている回答の最後に「その他（記入_____）」という選択肢が残されている。

質問の原則：閉鎖的質問と同様にし、調査対象が回答完了後に「その他にまだありますか。」という一言を付け加える。

3. 自由回答式の質問

問題だけがあり、あらかじめ準備された回答選択肢はなく、調査対象の話す通りに記録しなければならない。

- 原則：
- a. まず広く、そして深く質問する。
 - b. まず質問し、次いで確認する。
 - c. 調査対象の話す通りに記録する。

- d. 回答を誘導してはいけない。

記録方法の例：

- (1) 価値のある物ない物を含め、あなたにとって一番大切と思うものはなんですか。
1つだけあげてください。

- (2) そのほか、非常に大切と思うものをいくつでもあげてください。

- a. 回答がなくなるまで問い続ける。
- b. 回答者の話す通りに記入する。
- c. 回答を誘導してはいけない。

九. 調査状況記録表の使用方法

1. 訪問回数の 1.2.3. の欄に訪問日と時間を明記する。
訪問方法 A. 同じ家を訪問する時は2時間あけてから訪問する。
 B. 翌日訪問する時は、第1日目に訪問した時間を避ける。
2. 時間予約：調査対象が不在の場合、その家族に訪問時間を予約し記入する。もし2回予約をしても調査対象と面接できなかった場合は、予約失敗と見なす。
3. 3回無人：3回訪問してもいつも誰もいない。
4. 面接不能：調査対象の住所を見つけたが、門がかたく閉ざされている、或いは守衛や隣家に拒絶される等調査対象の家に訪問できない場合。
5. 調査拒否：調査対象の家に訪問することを拒絶された場合（抽出した調査対象が拒絶した場合を含む）、拒絶した者の性別を明記する。
6. 調査に適合する者がいない：
 - A. 年齢不適合：家族員の中にこのプロジェクトが要求する年齢に適した調査対象がいない。
 - B. その他不適合者：上述“七-6”に該当する調査対象。
7. 予約不可能：乱数表で抽出した調査対象と調査時間内に面接することができない場合。（例えば、入院している、旅行に行っている、短期出張に行っている等予約が不可能な場合。）
8. 調査をとりやめる：とりやめた問題を問1、問12等と明記する。

第2部 調査員調査技能訓練ガイド

一、紹介

以下はあなたが「北京市民意識調査」調査員になることを助けるためのガイドであり、これには本調査の説明、調査対象を訪問する時の注意事項、どのようにすれば立派な調査員になれるか、そして調査中よく遭遇する問題等が含まれています。

この調査研究はすべてのデータは質問方式で収集されるものなので、調査員としてあなたはとても重要な役割を演じることになります。この為、調査に入る前に必ずこのガイドの一つ一つの項目を詳しく読んでください。もし何か問題あるいは不明な点があれば、いつでも質問してください。

二、調査説明

この研究は北京市民の日常の行動および思考方式の特徴を分析し理解することを目的としています。その為、私たちは標本調査を通してこの方面の基礎データを収集しなければなりません。この調査表の訪問調査にかかる時間はおよそ 40~50 分です。調査自身の大部分が調査対象の自宅で行われます。調査の質問票は 65 問の質問と 13 問の属性から成っています。現地監督員はあなたに調査する家庭を割当て、調査する個人の選定方法を通知するでしょう。

三、どのようにすれば成功する調査員になれるか

1. 調査の目標は可能な限り調査対象の本当の気持ちと態度を得ることです。
2. 緊張をほぐし、礼儀正しい友好的な態度を保ちます。調査対象が答える内容に心から興味を持っていることを表すと同時に、調査対象に安心感を与えます。
3. 訪問の際、まず始めに自己紹介をし、調査対象にあなたの訪問目的およびあなたの調査の重点がどこにあるのかを知らせます。
4. あなたは質問する問題について熟知していなければならず、提示した質問に対してためらいがあってははいけません。また調査対象からのいろいろな質問には我慢強く正確に答えなくてはなりません。しかし、いかなる問題も事前に規定する方法で質問し、自分で勝手に解釈をしてはいけません。
5. 質問票の問題に厳格に従い質問し、不当な用語を使うことによって調査にかたよりが発生することを防がなくてはなりません。
6. 調査対象の回答の内容がはっきりしない時、本当の回答は何かを確認しなければなりません。どうしてもはっきりしない場合は、調査対象の言葉通りに記録しなければなりません。

四、よく遭遇する問題

1. なぜ私の家、私を調査するのですか？
 - (1) 訪問する家庭は、厳格な無作為抽出方式に従い、調査対象が所在する居民委員会の中から

ら選り出されたことを説明します。そして調査対象個人も調査対象の家族構成員の状況から無作為に抽出されています。すなわち調査対象の抽出は厳格な統計サンプル抽出に従って行われたものなのです。

- (2) 北京人の意識形態の全体的な情報を得るために、無作為サンプル抽出調査を行い、偏りを防ぐ必要があることを説明します。もし、あなたの訪問調査に失敗した場合、無作為性を損なうことになるかもしれません。

五. 訪問調査

1. 選ばれた家庭の適合者名簿 (P.2) を並べ、乱数表に従って被調査家族構成員を確定し、被調査家族構成員が在宅しているかどうかを確認します。もし本人が在宅しているのなら、比較的静かな場所を選んで、調査対象に快適に座ってもらいます。もし本人が不在であれば、次の訪問時間を予約します。
2. 調査員も記録し易い場所を探して座ります。調査員は効果のある訪問調査が進められるよう質問カードの順番も確認しなければなりません。
3. 調査対象の世帯番号を確認し、居民委員会の番号を調査表に記入します。予備の調査表も携帯する必要があります。
4. 自由回答形式の問題ははっきりと詳しく記入し、訪問調査時に速記方法で調査対象の回答内容を記録します。しかし、調査終了後にただちにはっきりと書き直します。
5. いかなる問題も抜かすことなく、回答方式（一つ選択、複数選択）に注意しなくてはなりません。
6. 調査対象に各問題の内容を本当に理解させ、回答の内容を真面目に確認します。
7. 訪問調査終了後、ただちに全ての質問に正確に回答を得られたかを確認します。それと同時に、結果は明らかで理解し易かったかどうかを記録します。
8. 調査員は調査対象一人につき一部ずつ記録ハンドブックに記録します。それには名前（住所と電話番号）、調査日時、時間および訪問時間の長さ、調査拒否者についてはその詳しい理由を記録し、最後に監督員に提出します。
9. 調査が完了した調査表は検査をする為、できるだけ早く監督員に提出します。

六. 質問内容の注意点

1. 質問の主な部分
問 1：この問題のねらいは調査対象本人が「子供が必要だ」という社会学的理由の解釈にあります。
問 2：この問題は調査対象が提示して若者が配偶者を選ぶ条件の中から主なものを三つ選ぶことに注意します。
問 5：家庭でのめめ事の主な原因は何かを理解することを主とし、ここでは「家庭」の含む範囲の説明をする必要はありません。調査対象に自分が理解する「家庭」を決めてもらいます。問題 13、問題 28、問題 35 も同様の扱いをします。

- 問 7：調査対象に 10 項目の問題について、各項目それぞれに回答をしてもらい、どの項目も回答漏れがないよう注意します。
- 問 9：A～E の五つの問題についてそれぞれ質問を進め、右側の記録する行を注意して見ます。
- 問 11：この問いは調査対象の自分の先祖に対する態度に焦点を合わせており、調査対象が周囲の人と比較する時の態度を特に強調しています。
- 問 12：血縁関係のない子供をひきとり育てることによって子孫を伝えることについての考え方と態度を調査します。
- 問 14：お金があるとき一番何がしたいかを理解することができます。「投資」とは株の購入あるいは企業への直接投資等を指します。
- 問 16：ここでは調査対象に対しどんな基準で社会階層を区分するかを説明せず、調査対象自身で総合的な判断をすることに注意します。
- 問 19：ここでいう「仕事」とは労働およびボランティア活動を含みます。
- 問 21：表が小さい為、10 項目全ての問題に回答漏れもしくは記入誤りがないよう注意します。
- 問 26：「最も大切なもの」には物質的、精神的なものが含まれます。調査対象本人にその意味を判断させます。
- 問 27：質問項目が 7 項目に及ぶ為、a から g のすべての項目で記入漏れがないようにします。
- 問 29：ここでは一般的に、調査対象個人の自分自身の生活状況についての満足度を指します。
- 問 30：この問題の重点は調査対象は人間関係に影響する要素をどのように見ているかにあります。
- 問 32：科学技術の発展は人の感情価値にマイナスの影響があるかどうかを指します。
- 問 36：機械が人間に代わって作業する度合いが高くなれば、人情味はますます薄くなるかどうか。
- 問 37：「家庭」を中国でよくいう「家」と説明していいです。
- 問 40：回答選択「1 “やりたいだけほどほどにしている”」はできる限り最大の努力をすることを指します。「2 “他の人と同じくらいにしている”」は他の人がするのと同じくらい多くすることを指します。その他の回答が出た時は、細かく記録します。
- 問 43：ここでは調査対象の一般的な客観的認識を指し、具体的なある例を示すものではありません。
- 問 45：調査対象に数字の含む意味を説明した後、後ろの部分の項目一つ一つを細かく確認し、正確に記録します。
- 問 46：調査対象が現在従事している職業労働を指します。
- 問 47：提示された 7 項目の中から「最も重要」と「最も重要でない」ものをそれぞれ 2 項目ずつ選びます。
- 問 49：提示された 10 項目の中から「最も重要」と「最も重要でない」ものをそれぞれ 3 項目ずつ選びます。
- 問 54：a～e の 5 項目の内容すべてに質問するよう注意し、それぞれの回答を右側の相当する枠内に正確に記録します。

問 58 : a~d の4項目の内容すべてに質問するよう注意し、それぞれの回答を右側の相当する枠内に正確に記録します。

問 61 : 調査対象がどのように回答するか導いてはいけません。調査対象の回答を詳しく記入しなくてはなりません。

2. 質問属性部分

F4【本人職業】「退職」は「その他」の欄に含まれます。具体的に記録する必要があります。

F5【家族人数】調査対象が生活を共にする家族員のことを指します。

F6【世帯構成】現在調査対象が生計を共に維持している家族のことを指します。

F7【世帯内の地位】調査対象と世帯主（戸籍を基準とする）の関係を尋ねます。独身生活者は本人を記入した後、F9に続きます。

F9【家事担当者】回答が「共同分担」であった時、選択項目の後ろに記してもかまいません。

F12【住宅の所有形態】現在居住している住宅を指します。

参考文献

- [1] 飽戸弘(1998): 浦東地区開発計画に伴う価値意識の変化に関する研究—日本・中国の国民性比較の基礎研究—(資料編), 文部科学省科学研究費補助金研究成果報告書.
- [2] 郝 洪生(1999): 都市農村社会調査のための標本抽出案, 中国人民大学研究資料.
- [3] 胡 健穎・孫 山澤(2000): 標本調査の方法と応用, 279pp, 北京大学出版社.
- [4] 鈴木達三・高橋宏一(1998): 標本調査法, 216pp, 朝倉書店.
- [5] 中村 隆・土屋隆裕・前田忠彦・坂元慶行(1999): 国民性の研究 第10次全国調査—1998年全国調査—, 統計数理研究所研究リポート 83.
- [6] 電通総研余暇開発センター(1999): 価値観データバンク, 384pp, 同友館.
- [7] 統計数理研究所国民性国際調査委員会(1998): 国民性七カ国比較, 606pp, 出光書店.
- [8] 林知己夫(2001): データの科学, 131pp, 朝倉書店.
- [9] 北京市統計局(2001): 北京市統計年鑑, 1245pp, 中国統計出版社.
- [10] 北京市統計局(2002): 北京市2000年国勢調査資料, 1188pp, 中国統計出版社.
- [11] 李 金昌(1996): 標本調査と推定, 359pp, 中国統計出版社.
- [12] Cochran W.G (1977): Sampling Technique, 3rd Edition, 428pp, John Wiley & Son.

統計数理研究所 研究レポート 89

日本・中国の国民性比較のための基礎研究

—中国北京市における意識調査—

2003年1月

連絡先：〒106-8569 東京都港区南麻布 4-6-7

文部科学省 統計数理研究所

鄭 躍軍

TEL: 03-5421-8743

E-mail: zheng@ism.ac.jp

Research Report
General Series No.89

RESEARCHES ON THE NATIONAL CHARACTER OF CHINESE AND JAPANESE

—A Sampling Survey in Beijing, China—

January, 2003

The Institute of Statistical Mathematics
(Tōkei-Sūri Kenkyūzyo)

4-6-7 Minami-Azabu, Minato-ku
Tokyo 106-8569, Japan